

平成29年度  
生駒市市民満足度調査結果報告書

生 駒 市



## はじめに

ここ数年、生駒市では様々な先進的な取組を実施しながら、まちづくりを進めてまいりました。その結果、民間が実施する全国的な都市ランキング調査等において、全国でも高い評価をいただくようになり、生駒市は関西でも有数の魅力あるまちとなりました。また、過去に市民の皆様を対象に実施した「市民満足度調査」の結果を見ても、生駒市に対する全体的な満足度は比較的高くなっており、高い定住意向がうかがえます。

しかし、高齢化や市民ニーズの多様化など、生駒市を取り巻く様々な問題は年々複雑化し、高度なものになってきています。これらの問題に対処し、生駒市を活性化させていくためには、市民・事業者・行政が協働でまちづくりに取り組んでいく必要があります。

本市では、市民・事業者の参画を得ながら、中長期的なビジョンを持って計画的にまちづくりを進めるため、平成21年度に「第5次生駒市総合計画」を策定し、「市民が創るぬくもりと活力あふれるまち・生駒」の実現を目指して、計画の進行管理を行ってきました。また、平成27年12月には、新たな市長マニフェストに掲げる施策について、総合計画として一体的に取り組を進めていくため、「第5次生駒市総合計画後期基本計画」（以下、「後期基本計画」という。）の内容を一部見直し、改訂しました。

後期基本計画では、各分野で実現を目指す「4年後のまち」や具体的な「指標」、各主体の「役割分担」等の項目が設定されています。これらの項目について、市民の皆様のご意見や取組状況を把握することを目的に、「市民満足度調査」を平成29年5月に実施いたしました。

本報告書は、この市民満足度調査の回答をとりまとめたものです。皆様からいただいたご意見は、今後の本市の取り組むべき方向性に反映するとともに、後期基本計画の適切な進行管理及び平成31年度に予定しています「第6次生駒市総合計画」の策定に役立てるための貴重な資料として活用させていただきます。

最後に、本アンケート調査にご協力いただきました多くの方々に厚く御礼申し上げますとともに、今後とも、まちづくりへのご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。

生駒市長 小 紫 雅 史





# 目 次

<b>I. 調査の概要</b> .....	1
1. 調査の目的.....	1
2. 調査方法.....	1
(1) 調査期間.....	1
(2) 調査対象者.....	1
(3) 調査内容.....	1
3. 有効回答数.....	3
4. 年齢別・小学校区別有効回答数.....	4
5. 調査の精度.....	5
6. 表記の注意事項.....	6
<b>II. 調査のまとめ</b> .....	7
1. 定住意向・生駒市のイメージ・住みやすさの満足度.....	7
2. 地域活動などの参加について.....	8
3. 市内施設やサービスに関する満足度.....	9
4. ひらかれた市政の実現.....	10
5. 施策の重要度.....	11
6. 総合計画に示す4年後のまちの進捗度.....	11
7. 市民の役割分担について.....	12
8. 全体のまとめ.....	12
<b>III. 市民満足度調査の結果</b> .....	13
1. 回答者の属性.....	13
(1) 性別.....	13
(2) 年齢.....	13
(3) 居住地.....	14
(4) 職業.....	14
(5) 居住状況（居住期間）.....	15
(6) 家族の状況.....	16
2. 市内での定住意向や暮らしの満足度.....	17
(1) 定住意向とその理由.....	17
(2) 住みやすさの満足度.....	25
(3) 居住の推薦度.....	29
(4) 生駒市のイメージ.....	32
(5) 市民としての誇り.....	39
3. 地域活動などの参加について.....	42
(1) 地域活動などへの参加意向.....	42
(2) 地域活動などへの参加意向.....	45

4. 市内施設やサービスに関する満足度 .....	53
(1) 施設の満足度 .....	53
(2) 取組やサービスの満足度 .....	65
5. ひらかれた市政の実現 .....	77
(1) 市政への関心と関心のない理由 .....	77
(2) 市民意向の市政への反映状況と反映されていないと考える理由 .....	85
(3) 市民の意向をより市政に反映させるために強化すべき取組 .....	94
6. 施策の重要度 .....	98
7. 総合計画に示す4年後のまちの進捗度 .....	102
8. 総合計画に示す市民の役割分担状況 .....	145
<b>IV. 統計検定</b> .....	<b>153</b>
<b>V. 調査票</b> .....	<b>173</b>
1. 調査協力依頼状 .....	173
2. 調査表A .....	177
3. 調査表B .....	189
4. 調査表C .....	193

# I. 調査の概要

---

## 1. 調査の目的

この調査は、第5次総合計画の後期基本計画及びまち・ひと・しごと創生総合戦略に位置づけた指標（各施設・サービスの満足度）の動向等を把握し、もって適切に進行管理を行うとともに、各施策を推進していくための基礎資料とすることに加え、第6次総合計画策定に向けた基礎資料にすることを目的とし、実施した。

## 2. 調査方法

### (1) 調査期間

- ・調査開始：平成29年5月8日（月）
- ・回収期限：平成29年5月22日（月）
  - ※平成29年5月15日（月）に全対象者に礼状兼督促状を送付
  - ※調査結果分析は平成29年6月5日（月）までの返信分を対象とした

### (2) 調査対象者

- ・対象者：市内在住の満18歳以上の男女  
（平成29年4月24日現在の住民基本台帳から層化無作為抽出）
- ・対象数：3,000人

### (3) 調査内容

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>① 定住意向・生駒市のイメージ・住みやすさの満足度（5項目）</li><li>② 地域活動などの参加について（2項目）</li><li>③ 施設の満足度（19項目）</li><li>④ 取組やサービスの満足度（24項目）</li><li>⑤ 市政への関心度（3項目）</li><li>⑥ 施策の重要度（25項目）</li><li>⑦ 総合計画に示す4年後のまちの進捗度（A：34項目、B：34項目、C：33項目）</li><li>⑧ 市民の役割分担について（A：18項目、B：18項目、C：19項目）</li><li>⑨ 属性質問（6項目）</li></ul> |
|--|

※設問数が大量になることを考慮し、一部の問（⑦及び⑧）をA、B、Cの3種類に分けて作成した。その際、調査対象者の所在地が均等になるよう区分している。

### (4) 調査方法

- ・郵送調査方式（郵送にて対象者に調査票を配布し、郵送にて回収する）

(5) 地域別の集計区分について

- ・地域別の集計については、12 小学校区ごとに比較を行っている。

小学校区	町丁名
生駒北小学校区	高山町 ひかりが丘 1 丁目 ひかりが丘 2 丁目 ひかりが丘 3 丁目
鹿ノ台小学校区	鹿畑町 鹿ノ台東 1 丁目 鹿ノ台東 2 丁目 鹿ノ台東 3 丁目 鹿ノ台西 1 丁目 鹿ノ台西 2 丁目 鹿ノ台西 3 丁目 鹿ノ台南 1 丁目 鹿ノ台南 2 丁目 鹿ノ台北 1 丁目 鹿ノ台北 2 丁目 鹿ノ台北 3 丁目 美鹿の台
真弓小学校区	上町 上町台 北大和 1 丁目 北大和 2 丁目 北大和 3 丁目 北大和 4 丁目 北大和 5 丁目 真弓 1 丁目 真弓 2 丁目 真弓 3 丁目 真弓 4 丁目 真弓南 1 丁目 真弓南 2 丁目
あすか野小学校区	あすか野北 1 丁目 あすか野北 2 丁目 あすか野北 3 丁目 あすか野南 1 丁目 あすか野南 2 丁目 あすか野南 3 丁目 あすか台 白庭台 1 丁目 白庭台 2 丁目 白庭台 3 丁目 白庭台 4 丁目 白庭台 5 丁目 白庭台 6 丁目
生駒台小学校区	生駒台北 生駒台南 北田原町 小明町 新生駒台 西白庭台 1 丁目 西白庭台 2 丁目 西白庭台 3 丁目 松美台 南田原町
俵口小学校区	喜里が丘 1 丁目 喜里が丘 2 丁目 喜里が丘 3 丁目 光陽台 俵口町 西松ヶ丘 東松ヶ丘
桜ヶ丘小学校区	桜ヶ丘 谷田町 辻町
生駒小学校区	軽井沢町 北新町 新旭ヶ丘 仲之町 西旭ヶ丘 東旭ヶ丘 東新町 本町 元町 1 丁目 元町 2 丁目 門前町 山崎町 山崎新町
生駒東小学校区	中菜畑 1 丁目 中菜畑 2 丁目 菜畑町 西菜畑町 東生駒 1 丁目 東生駒 2 丁目 東生駒 3 丁目 東生駒 4 丁目 東生駒月見町 東菜畑 1 丁目 東菜畑 2 丁目 緑ヶ丘
生駒南小学校区	青山台 有里町 小倉寺町 小瀬町 鬼取町 大門町 西畑町 萩原町 藤尾町
壱分小学校区	壱分町 さつき台 1 丁目 さつき台 2 丁目 南山手台
生駒南第二小学校区	乙田町 小平尾町 萩の台 萩の台 1 丁目 萩の台 2 丁目 萩の台 3 丁目 萩の台 4 丁目 萩の台 5 丁目 東山町

### 3. 有効回答数

・ 発送数及び有効回収数は以下のとおりで、有効回収率は55.9%であった。

(調査票別)

調査票	発送数 (件)	回収数 (件)	無効数 (件)	有効回収数 (件)	有効回収率
A	1,000	567	20	547	54.7%
B	1,000	610	23	587	58.7%
C	1,000	560	18	542	54.2%
合計	3,000	1,737	61	1,676	55.9%

※無効は、白紙もしくは回答設問数が5割未満で返送されたもの

(小学校区別)

	調査票	調査票	調査票	合計	調査票	調査票	調査票	合計	有効 回収率
	A	B	C		A	B	C		
生駒北小学校区	49	50	49	148	27	29	24	80	54.1%
鹿ノ台小学校区	76	77	77	230	44	50	41	135	58.7%
真弓小学校区	82	83	83	248	46	46	46	138	55.6%
あすか野小学校区	84	85	85	254	40	50	47	137	53.9%
生駒台小学校区	113	113	110	336	67	60	60	187	55.7%
俵口小学校区	110	110	112	332	51	64	65	180	54.2%
桜ヶ丘小学校区	67	68	67	202	32	42	30	104	51.5%
生駒小学校区	113	114	115	342	56	68	52	176	51.5%
生駒東小学校区	96	94	95	285	55	48	58	161	56.5%
生駒南小学校区	62	60	60	182	30	35	29	94	51.6%
壱分小学校区	89	88	87	264	51	44	39	134	50.8%
生駒南第二小学校区	59	58	60	177	31	35	34	100	56.5%
不明					17	16	17	50	-
合計	1,000	1,000	1,000	3,000	547	587	542	1,676	55.9%

#### 4. 年齢別・小学校区別有効回答数

・年齢別及び小学校区別の有効回収数は以下のとおりであった。

小学校区	小学校区別 有効回答数	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	不明
全体	1,676	21	106	184	307	243	379	434	2
生駒北小学校区	80	3	5	10	8	7	27	20	0
鹿ノ台小学校区	135	1	3	13	27	17	31	43	0
真弓小学校区	138	3	7	12	20	24	34	38	0
あすか野小学校区	137	0	6	13	31	18	30	39	0
生駒台小学校区	187	0	15	20	38	27	43	44	0
俵口小学校区	180	5	12	18	33	31	34	47	0
桜ヶ丘小学校区	104	1	6	14	21	13	23	26	0
生駒小学校区	176	2	12	26	29	30	36	41	0
生駒東小学校区	161	3	13	19	29	19	36	42	0
生駒南小学校区	94	0	7	9	15	16	22	25	0
壺分小学校区	134	1	13	14	29	19	24	34	0
生駒南第二小学校区	100	0	3	13	16	16	29	23	0
不明	50	2	4	3	11	6	10	12	2

## 5. 調査の精度

- アンケート調査を行う場合、全母集団を対象とすることが望ましいが、実際には適切な数の標本を抽出して調査を行うことになる。そのため、アンケートの回答結果が、どの程度の精度を持った回答結果であるのかを検討することが必要となる。  
その精度は、以下の式で表される標本誤差を算出することで把握できる。

$$\text{標準誤差} = k\sqrt{(N-n)/(N-1) \cdot p(1-p)/n}$$

N=母集団数 n=回答者数 p=回答比率 k=信頼度による定数

- kは信頼度の設定により変わり、一般的には信頼度95%のk=1.96を使用する人が多い。下記の表は、本調査における信頼度95%の場合の標本誤差の早見表である。この表の見方について、「全体」の場合の例を示すと、母集団99,451人（生駒市の18歳以上の人口）、回答者数1,676人、回答の比率50%であった場合、その回答比率の誤差の範囲は最高でも2.4%以内（47.6～52.4%）である」とみることができる。

（標本誤差早見表）

	N 母集団数	n 回答者数	p 回答の比率									
			50%	45% 55%	40% 60%	35% 65%	30% 70%	25% 75%	20% 80%	15% 85%	10% 90%	5% 95%
全体	99,451	1,676	2.4%	2.4%	2.3%	2.3%	2.2%	2.1%	1.9%	1.7%	1.4%	1.0%
	99,451	1,500	2.5%	2.5%	2.5%	2.4%	2.3%	2.2%	2.0%	1.8%	1.5%	1.1%
	99,451	1,000	3.1%	3.1%	3.0%	2.9%	2.8%	2.7%	2.5%	2.2%	1.9%	1.3%
調査票A	99,451	547	4.2%	4.2%	4.1%	4.0%	3.8%	3.6%	3.3%	3.0%	2.5%	1.8%
調査票B	99,451	587	4.0%	4.0%	4.0%	3.8%	3.7%	3.5%	3.2%	2.9%	2.4%	1.8%
調査票C	99,451	542	4.2%	4.2%	4.1%	4.0%	3.8%	3.6%	3.4%	3.0%	2.5%	1.8%
	99,451	383	5.0%	5.0%	4.9%	4.8%	4.6%	4.3%	4.0%	3.6%	3.0%	2.2%
	99,451	100	9.8%	9.7%	9.6%	9.3%	9.0%	8.5%	7.8%	7.0%	5.9%	4.3%

## 6. 表記の注意事項

- ・回答結果は、有効サンプル数に対するそれぞれの割合を、小数点第2位を四捨五入して示している。また、得点表示の場合は、小数点第1位を四捨五入して示している。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても、合計値が100.0%にならない場合や記載された数値の合計が一致しない場合がある。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映している。
- ・複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答者数を母数とした、それぞれの選択肢の割合を示している。そのため、合計が100.0%を超える場合がある。
- ・指定された回答数以上に、回答のあった場合は、「無効」としている。
- ・図表中における「無回答」は、回答する必要がある項目であるにも関わらず、回答がみられない場合に記載している。
- ・図表中の「N」数は、その質問に対する回答者数を表す。
- ・本文中の設問の選択肢について、長いものは簡略化している場合がある。
- ・比較している前回調査は、「平成27年度生駒市市民満足度調査結果報告書」による。
- ・設問において、無回答を除いて集計している場合がある。そのため、比較対象とした前回調査との比較に留意が必要な場合がある。
- ・4年後のまちの進捗度と市民の役割分担状況については、前回調査の結果と比較検討を行うにあたり、統計検定により統計学的な有意性の有無を比較するため、設問別及び選択肢に比率の有意差分析を行った。各項目の有意性の有無については、本書の最後に一覧として整理した。また、次ページ以降の「前回調査との比較」におけるコメントにおいて、5%有意水準で有意である、つまり95%以上の確率で2つの値の差が統計学的に意味のある差であるとの結果が得られるものについては、文中または文末に（◎1～◎9）を付すと同時に、IV. 統計検定の一覧表にも同様に示している。



## II. 調査のまとめ

---

### 1. 定住意向・生駒市のイメージ・住みやすさの満足度

#### 【定住意向】＜問1＞

- ・「現在のところずっと住みつづけたい」と「当分の間は住みつづけたい」を合わせた『定住意向』は約8割となっている。
- ・全ての年齢層で、『定住意向』は8割を上回っている。
- ・小学校区別の『定住意向』をみると、あすか野小学校区が最も高く、9割を上回っている。

#### 【住み続けたい理由】＜問1-1＞

- ・「自然環境が豊かである」、「閑静な住宅地である」が5割を上回っている。
- ・年齢別では、10～20代では、「親と同居している、あるいは親が近くに住んでいる」が最も高く、30代では、「通勤・通学が便利である」が最も高く、40代以上では、「自然環境が豊かである」が最も高くなっており、年齢により異なる傾向がみられる。
- ・小学校区別では、「自然環境が豊かである」は、いずれの小学校区でも5割を上回っており、「閑静な住宅地である」は、真弓小学校区、あすか野小学校区で7割を上回っている。また、「買い物など日常生活が便利である」は、生駒小学校区で7割を上回っており、「通勤・通学が便利である」は、桜ヶ丘小学校区、生駒小学校区で5割を上回っている。

#### 【他に移りたい理由】＜問1-2＞

- ・移りたいと思う理由の上位は、「買い物など日常生活が不便である」、「いまの住居に不満」「公園や道路など都市基盤が不十分である」となっている。

#### 【住みやすさの満足度】＜問2＞

- ・住みやすさの満足度は普通よりも少し満足寄りの評価となっており、平均は7段階の4.9で、前回調査時より0.1増加している。
- ・年齢別では、10～20代が最も『満足度』（「4-普通」より高い評価（5～7）の合計）が高く、30代が最も『不満度』（「4-普通」より低い評価（1～3）の合計）が高くなっている。
- ・小学校区別では、生駒台小学校区が最も『満足度』が高く、生駒北小学校区が最も『不満度』が高くなっている。

### 【居住の推薦度】 <問 3>

- ・約 6 割の人が生駒市への居住を薦めたいと思っている。

### 【生駒市のイメージ】 <問 4>

- ・「自然や緑の豊かな住宅街が広がるまち」が 5 割で突出して多く、次いで「子育てがしやすいまち」、「道路・交通機関の発達した便利なまち」と続いている。
- ・年齢別では、「自然や緑の豊かな住宅街が広がるまち」については、いずれの年齢層においても、最も高く、次いで高い項目として 10 代～50 代では「子育てがしやすいまち」、60 代以上では「道路・交通機関の発達した便利なまち」となっている。

### 【市民としての誇り】 <問 5>

- ・約 6 割の人が生駒市に住んでいることに誇りを持っている。

## 2. 地域活動などの参加について

### 【参加意向】 <問 6>

- ・約 5 割の人が地域活動へ参加したいと思っている。

### 【参加状況】 <問 7>

- ・「自治会の活動」への参加の割合が最も高く、「よく参加している」と「時々参加している」の合計が 5 割を上回っている。次いで「地域の清掃・美化活動、リサイクル活動」、「地域の祭り・伝統芸能などの保全承継」となっている。
- ・「現在は参加していないが、今後参加してみたい」活動としては、「地域の防災・防犯のための活動」が 5 割弱で最も高く、次いで「自然環境保護などの住民活動」、「スポーツ・文化・音楽などのクラブ活動」となっている。

### 3. 市内施設やサービスに関する満足度

#### 【施設の満足度】 <問 8>

- ・満足の割合が高いのは、「図書館」、「病院・診療所」、「鉄道やバスなどの公共交通機関」である一方、不満の割合が高いのは「歩道や歩行者専用道路の整備」、「日常生活に利用する生活道路」、「駐輪場・駐車場」となっている。
- ・「わからない」・「無回答」を除いて満足度を得点化すると、「図書館」、「小学校・中学校」、「市民ホールなどの文化施設」の評価が高く、「歩道や歩行者専用道路の整備」、「特別養護老人ホームなどの介護施設」、「公営住宅」の評価が低くなっている。
- ・「公営住宅」、「特別養護老人ホームなどの介護施設」、「福祉センターなど社会福祉施設」、「保育園・幼稚園・こども園」の4項目で「わからない」の回答が3割を上回り、認知度が低い施設であることがうかがえる。

#### 【取組やサービスの満足度】 <問 9>

- ・満足の割合が高いのは、「ごみの減量や分別収集」、「上水道（水道事業）」、「健康診査・健康教育などの保健サービス」である一方、不満の割合が高いのは「ごみの減量や分別収集」、「下水道（下水道事業）」、「市内の産業振興・企業誘致」となっている。
- ・「わからない」・「無回答」を除いて満足度を得点化すると、「健康診査・健康教育などの保健サービス」、「学校教育」、「上水道（水道事業）」、「緑化の推進」の評価が高く、「市内の産業振興・企業誘致」、「ホームヘルパーなどの居宅介護サービス」、「下水道（下水道事業）」の評価が低くなっている。
- ・「障がい者の福祉サービス」、「ファミリーサポート事業などの子育て支援サービス」、「ホームヘルパーなどの居宅介護サービス」、「延長保育などの保育サービス」で「わからない」の回答が6割を上回り、認知度が低い取組やサービスであることがうかがえる。

## 4. ひらかれた市政の実現

### 【市政への関心】 <問 10>

- ・『関心がある』（「大いに関心がある」と「ある程度関心がある」の合計）は約 6 割で、『関心がない』（「あまり関心がない」と「全く関心がない」の合計）は約 3 割となっている。

### 【市政への関心のない理由】 <問 10-1>

- ・「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」が約 4 割で最も高くなっている。
- ・年齢別では、10～50 代は「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」の割合が最も高く、60 代は「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」の割合が最も高く、70 代以上は「今の市政がうまくいっていると思うから」の割合が最も高くなっている。

### 【市民意向の市政への反映状況】 <問 11>

- ・『反映されている』（「十分反映されている」と「ある程度反映されている」の合計）は約 4 割で、『反映されていない』（「あまり反映されていない」と「ほとんど反映されていない」の合計）は約 3 割となっている。
- ・30 代以下では「わからない」が約 5 割となっており、この年齢層の市政への関心を高めるとともに積極的な情報提供が求められる。

### 【市民意向が市政へ反映されていないと考える理由】 <問 11-1>

- ・前回調査と同様、「市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから」の割合が約 4 割で最も高く、幅広い層からの市民意向を把握することが求められていることがうかがえる。

### 【市民意向を市政に反映させるために強化すべき取組】 <問 12>

- ・「市の広報誌、回覧板などによる情報提供と意見募集の機会を充実する」の割合が約 4 割で最も高く、次いで「住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する」、「市のホームページによる情報提供と意見募集の機会を充実する」となっている。
- ・年齢別では、10～20 代、40 代、50 代は、「市のホームページによる情報提供と意見募集の機会を充実する」の割合が最も高く、30 代、60 代、70 代は、「市の広報誌、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する」の割合が最も高くなっていることから、年齢層に合わせた取組が求められていることがうかがえる。

## 5. 施策の重要度<問 13>

- ・『重要』（「重要」と「やや重要」の合計）では、「医療サービスの充実」、「生活の安全の確保」、「学校教育の充実」、「子育て支援の充実」、「高齢者の生活を支えるサービスの実施」と続いており、上位5項目は、前回調査と同じ項目となっている。
- ・『重要』の下位4項目は、「学研都市との連携」、「農業の振興」、「観光と多様な交流の促進」、「商業・工業の振興」となっており、産業面の施策については、重要度が下がる傾向がみられる。

## 6. 総合計画に示す4年後のまちの進捗度<問 14>

- ・「判断できない」と「無回答」の合計では、「生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。」の割合が最も高く、次いで「読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。」で、いずれも4割を上回っている。
- ・「判断できない」と「無回答」を除いて得点化すると、「安全で安心できる水道水を安定して供給している。」が77点で最も高く、次いで「健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。」が70点、「家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。」・「児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。」・「国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。」がいずれも66点と続いている。
- ・一方、「本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。」が37点で最も低く、次いで「マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。」が38点、「工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。」・「商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。」がいずれも44点と続いている。
- ・前回調査と比較すると、全項目の平均点は、今回が55.6点で、前回の53.8点から1.8点増加している。

## 7. 市民の役割分担について〈問 15〉

- ・『取り組んでいる』（「十分取り組んでいる」と「取り組んでいる」の合計）では、「交通ルール、交通マナーを守っている。」の割合が最も高く、次いで「ごみのポイ捨てや不法投棄をしていない。」「テレビやラジオ、ピアノなど、音量や時間帯により近隣に迷惑となる生活騒音を出していない。」と続いている。
- ・『取り組んでいない』（「あまり取り組んでいない」と「全く取り組んでいない」の合計）では、「奈良先端科学技術大学院大学などの学研都市関係機関が開催するセミナーなど、イベントに参加・協力している。」の割合が最も高く、次いで「市職員の対応等に対する要望を伝えている。」「積極的にスポーツイベントなどに参加している。」と続いている。
- ・「該当しない」と「無回答」を除いて得点化すると、「20歳以上の市民は年金制度に加入し、年金保険料を納付している。」が90点で最も高く、次いで「ごみのポイ捨てや不法投棄をしていない。」が89点、「交通ルール、交通マナーを守っている。」が87点、「テレビやラジオ、ピアノなど、音量や時間帯により近隣に迷惑となる生活騒音を出していない。」が85点、「マイバッグを持参して買い物をし、レジ袋の排出抑制に努めている。」が84点と続いている。

## 8. 全体のまとめ

定住意向は約8割で、住みやすさの満足度は、約6割が満足寄りとなっている。また、約6割の方が生駒市に住んでいることに誇りを持っており、市政への市民意向の反映実感度、各施策の進捗実感度が増加している。一方で市政への関心が低下し、市民の役割分担の取組が低下していることから、市民が求める情報を公開するとともに、的確で分かりやすい市政情報をニーズに合わせて提供することで、市政への関心を高め、市民のまちづくりへの参画意識を高めていくことが求められている。

今後特に重点的に施策の充実が望まれるのは、重要度が高い施策であるが、施策の進捗実感度が低いと市民が捉えている生活安全、行財政運営、地域防災などの分野である。このほか医療についても重要度が高い施策であるが、施策の進捗実感度がやや低いと市民が捉えていることから、今後も安全で安心して住み続けられるまちづくりに向けて、これらの施策の充実と広報等の情報提供の一層充実が求められる。

### III. 市民満足度調査の結果

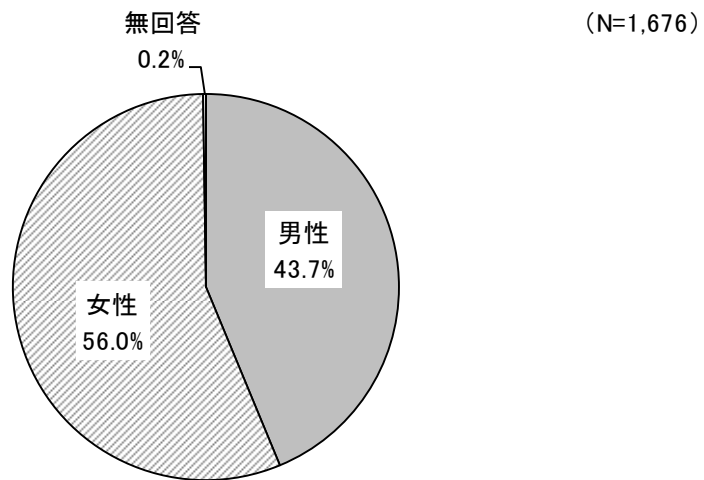
#### 1. 回答者の属性

##### (1) 性別

問1	あなたの性別は。
----	----------

・「女性」が56.0%、「男性」が43.7%となっている。

図1 回答者性別

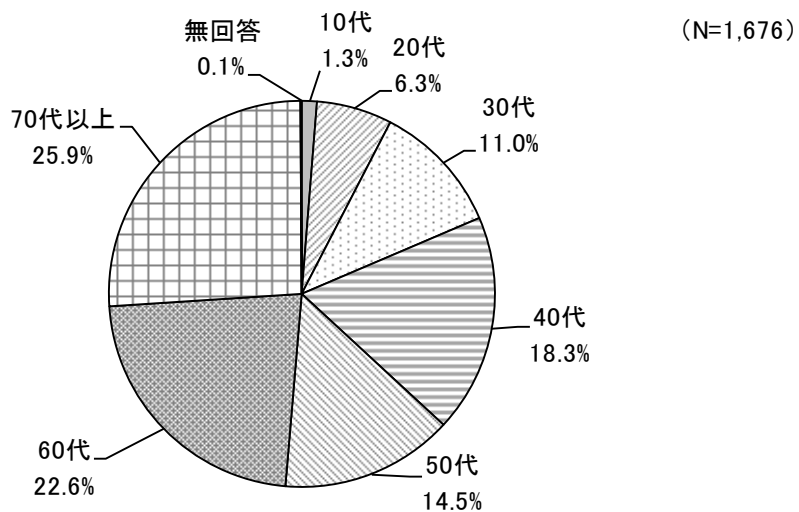


##### (2) 年齢

問2	あなたの年齢は。
----	----------

・「70代以上」が25.9%で最も高く、次いで「60代」が22.6%、「40代」が18.3%と続いている。

図2 回答者年齢

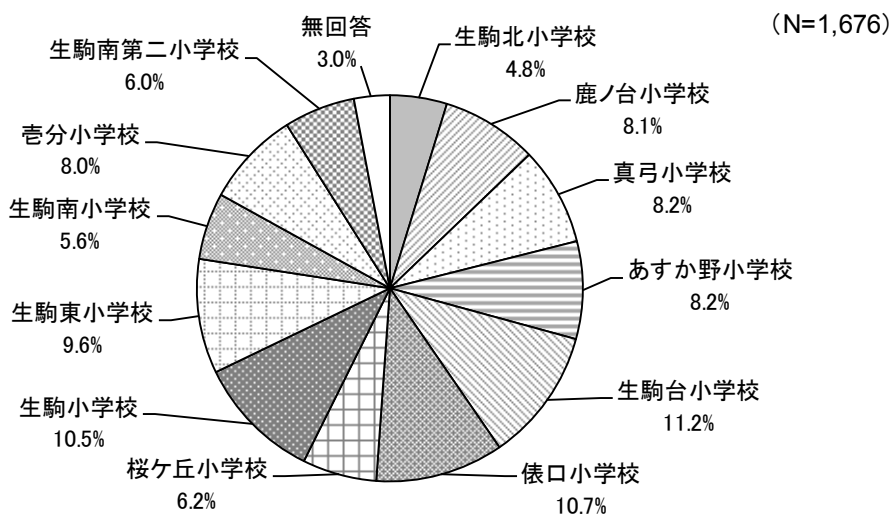


### (3) 居住地

問3 あなたがお住まいの地区はどこですか。(〇〇町〇丁目までをご記入ください)

- ・「生駒台小学校」が11.2%で最も高く、次いで「俵口小学校」が10.7%、「生駒小学校」が10.5%と続いている。

図3 回答者居住地小学校区

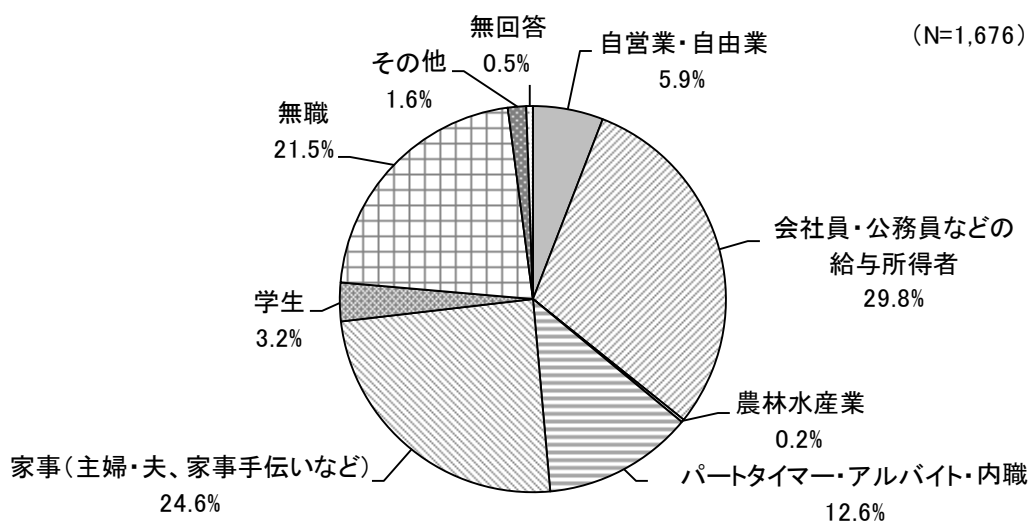


### (4) 職業

問4 あなたの主なご職業は、次のうちどれにあたりますか。

- ・「会社員・公務員などの給与所得者」が29.8%で最も高く、次いで「家事（主婦・夫、家事手伝いなど）」が24.6%、「無職」が21.5%と続いている。

図4 回答者職業



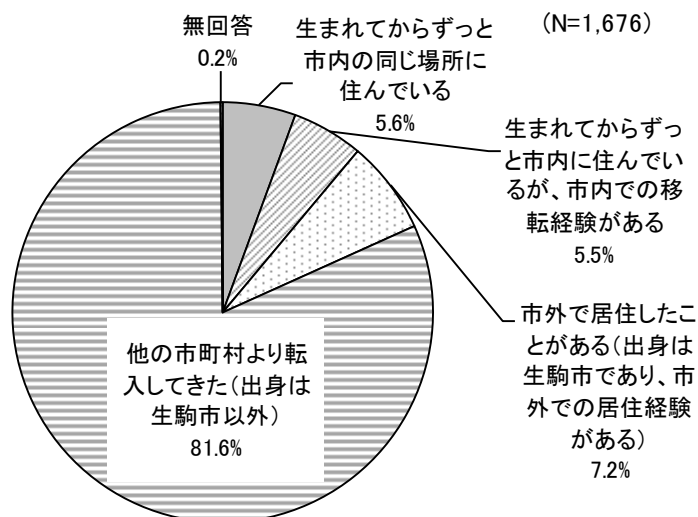


(5) 居住状況（居住期間）

問5 生駒市でのあなたの居住の状況は、次のどれにあたりますか。

- ・「他の市町村より転入してきた（出身は生駒市以外）」が 81.6%で最も高く、次いで「市外で居住したことがある（出身は生駒市であり、市外での居住経験がある）」が 7.2%、「生まれてからずっと市内の同じ場所に住んでいる」が 5.6%と続いている。

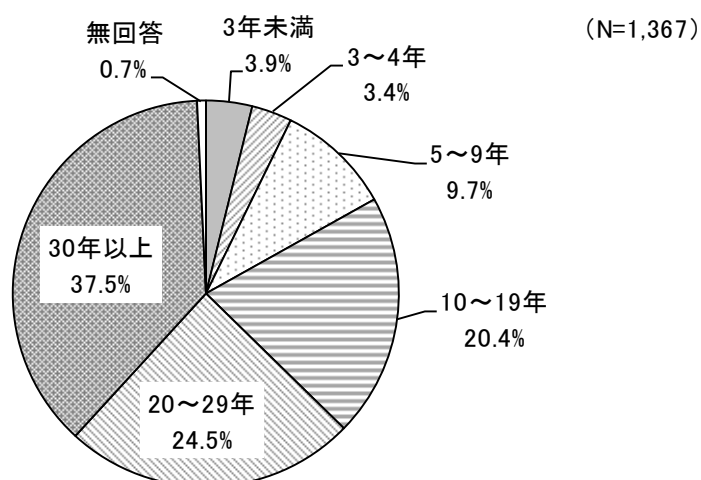
図 5 回答者居住状況



【居住年数】

- ・「他の市町村より転入してきた（出身は生駒市以外）」と回答した方の生駒市居住年数については、「30年以上」が 37.5%で最も高く、次いで「20～29年」が 24.5%、「10～19年」が 20.4%と、居住年数 10 年以上が 8 割以上を占めている。

図 6 回答者居住年数（「他の市町村より転入してきた（出身は生駒市以外）」方のみ）

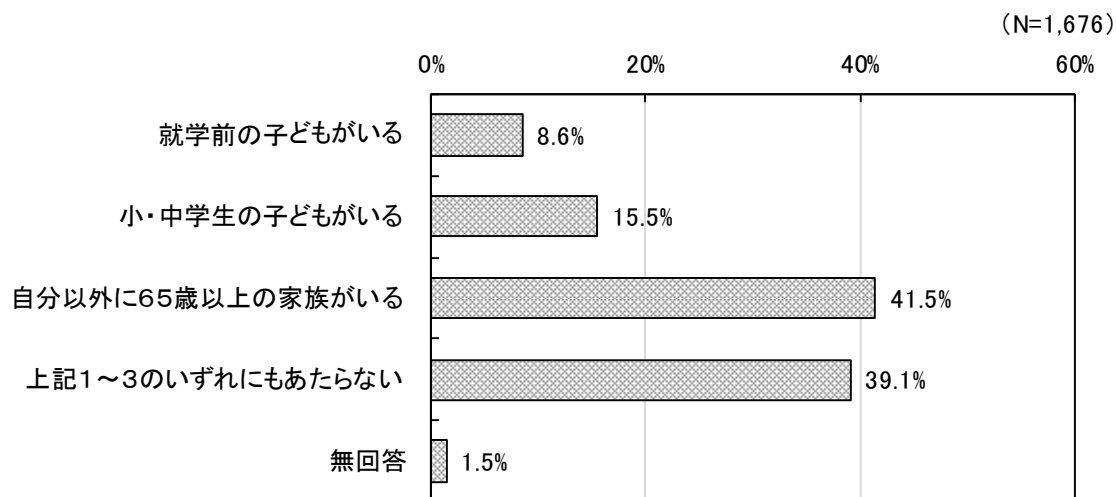


(6) 家族の状況

問6	あなたの家族の状況は、次のどれにあたりますか。あたるもの全てに○をつけてください。
----	---

- ・「自分以外に65歳以上の家族がいる」が41.5%で最も高く、次いで「上記1～3のいずれにもあたらない」が39.1%、「小・中学生の子どもがいる」が15.5%、「就学前の子どもがいる」が8.6%となっている。

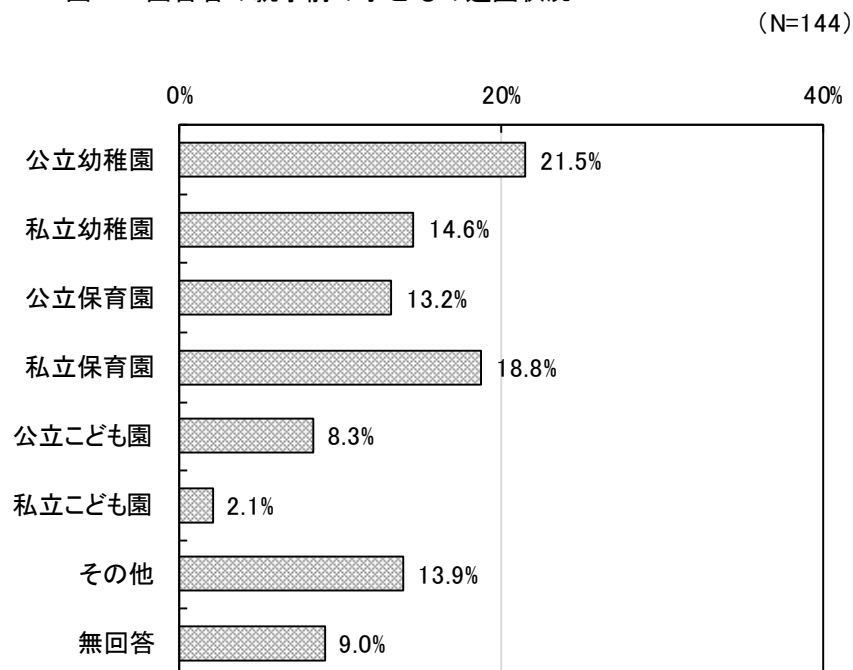
図7 回答者家族状況



【就学前の子どもの通園状況】

- ・「就学前の子どもがいる」と回答した方の就学前の子どもの通園状況については、「公立幼稚園」が21.5%で最も高く、次いで「私立保育園」が18.8%、「私立幼稚園」が14.6%と続いている。

図8 回答者の就学前の子どもの通園状況



## 2. 市内での定住意向や暮らしの満足度

### (1) 定住意向とその理由

問1	あなたは今後も現在のところに住みつづけたいと思われませんか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。
----	--

・「現在のところにずっと住みつづけたい」が51.6%で最も高く、次いで「当分の間は住みつづけたい」が33.1%、「どちらともいえない」が6.3%と続いており、『定住意向』（「現在のところにずっと住みつづけたい」と「当分の間は住みつづけたい」の合計）は84.7%となっている。

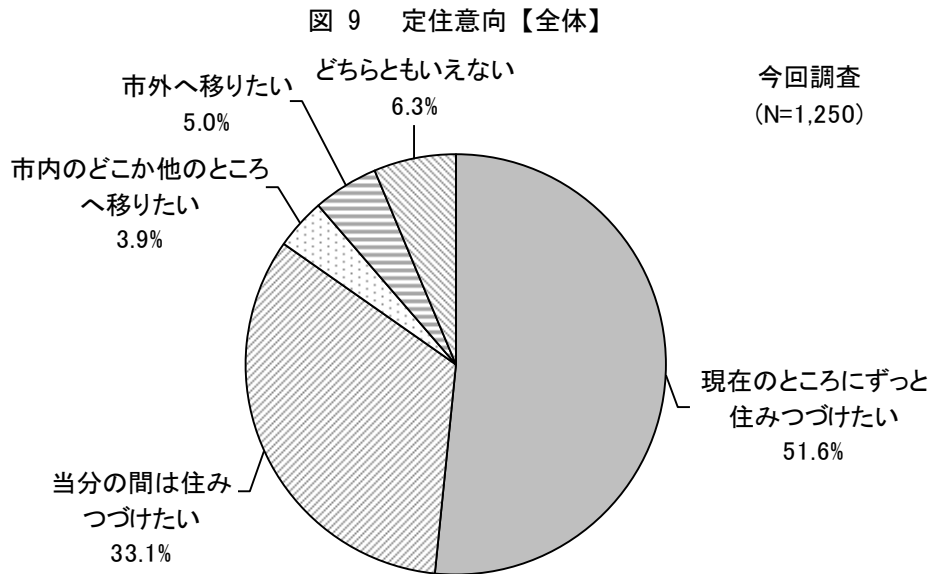
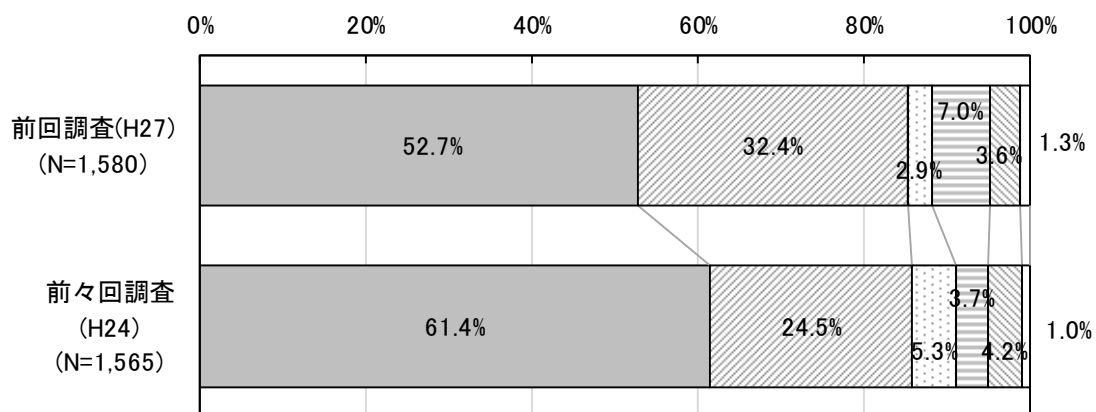


図10 定住意向【前回調査】

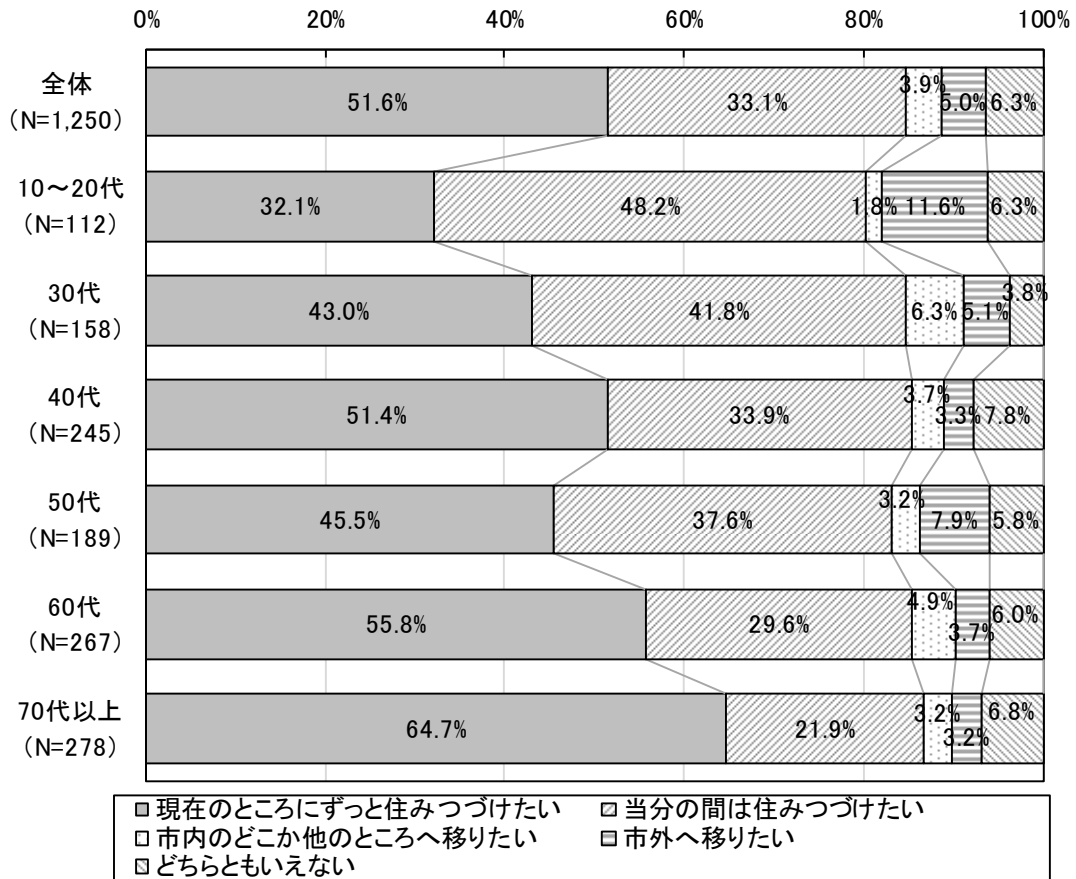


■現在のところにずっと住みつづけたい	■当分の間は住みつづけたい
□市内のどこか他のところへ移りたい	□市外へ移りたい
□どちらともいえない	□無回答

【年齢別】

- ・年齢別でみると、「現在のところにずっと住みつづけたい」では、50代を除き概ね年齢が高くなるにつれて割合も高くなり、70代以上が64.7%で最も高く、また、『定住意向』では、全ての年齢層で8割を上回っている。
- ・10～20代では、「当分の間は住みつづけたい」(48.2%)、「市外へ移りたい」(11.6%)が他の年齢層より高くなっている。

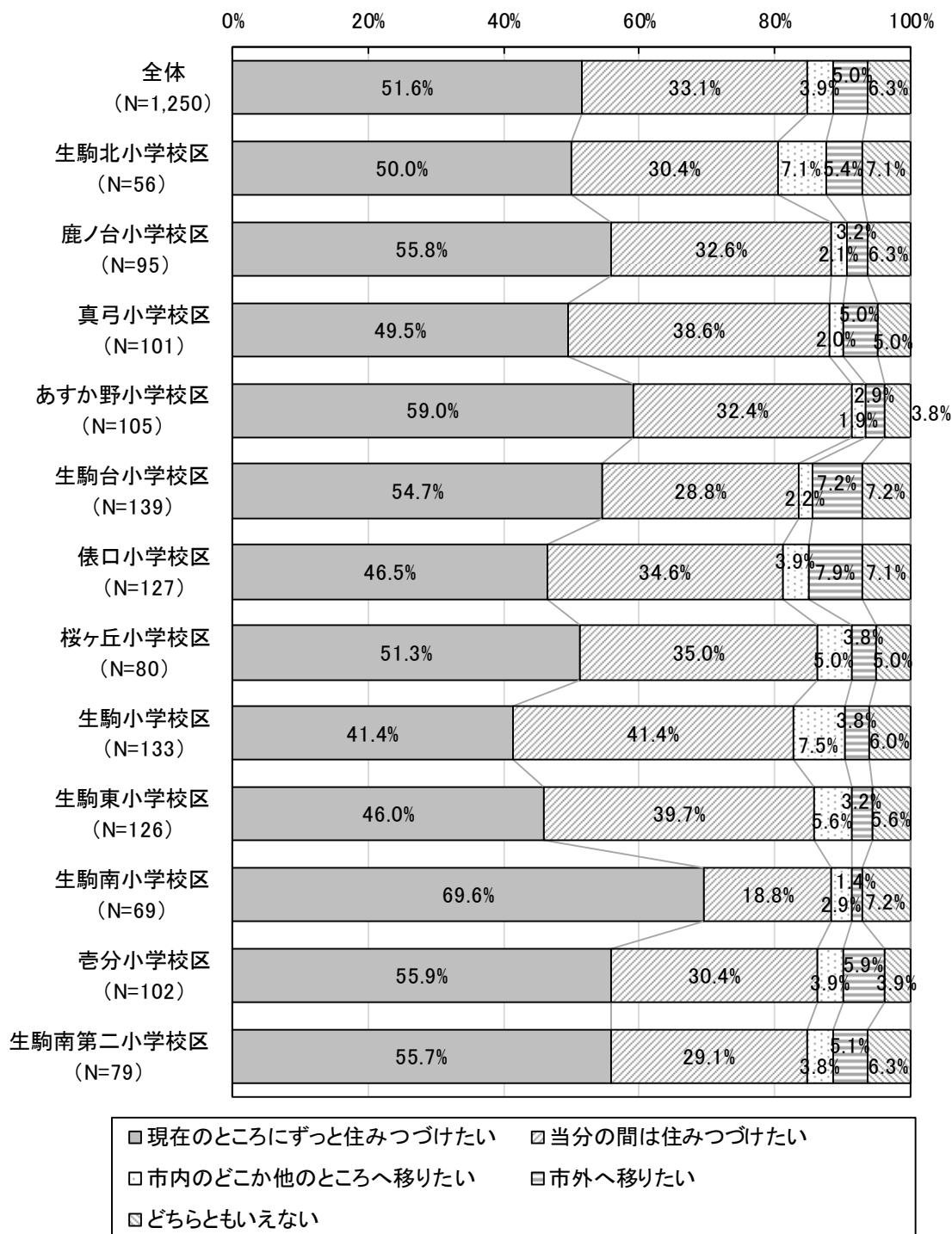
図 11 定住意向【年齢別】



### 【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、「現在のところにずっと住みつづけたい」では、生駒南小学校区が 69.6% で最も高く、『定住意向』では、あすか野小学校区が 91.4% で最も高くなっている。
- ・「市外へ移りたい」では、俵口小学校区が 7.9% で他の小学校区より高くなっている。

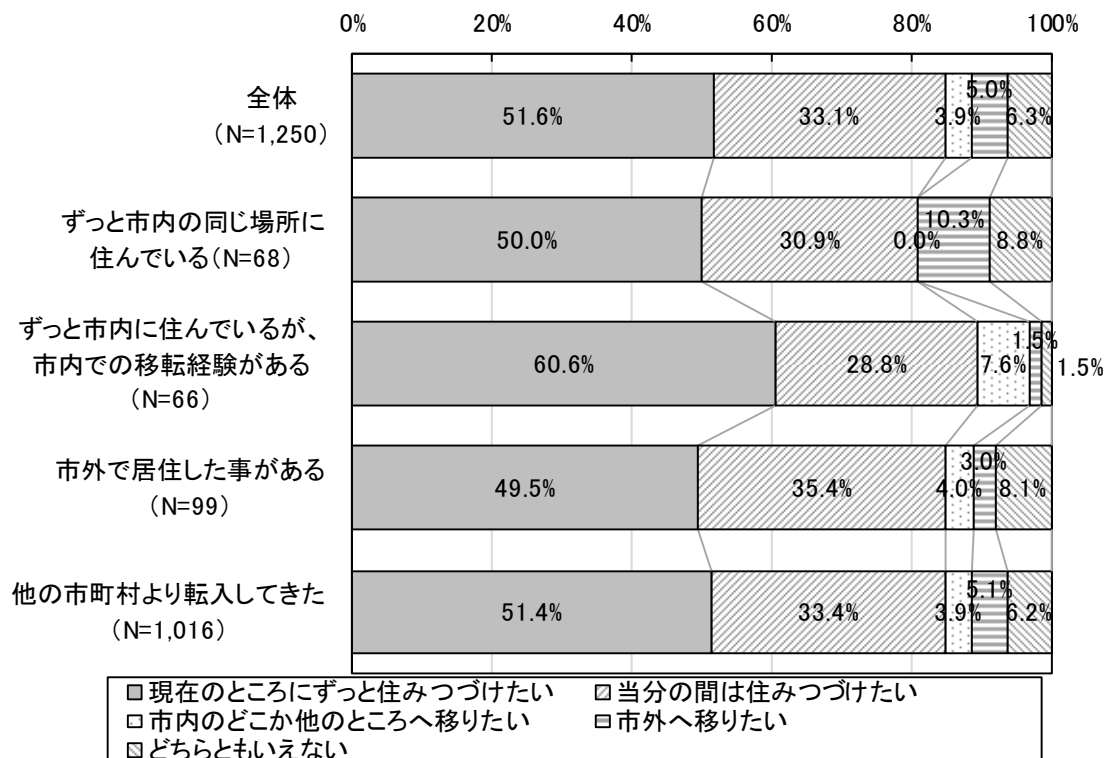
図 12 定住意向【小学校区別】



## 【居住状況別】

- ・居住状況別にみると、「現在のところにずっと住みつづけたい」では、「ずっと市内に住んでいるが、市内での移転経験がある」が60.6%で最も高く、『定住意向』でも、「ずっと市内に住んでいるが、市内での移転経験がある」が89.4%で最も高くなっている。
- ・「市外へ移りたい」では、「ずっと市内の同じ場所に住んでいる」が10.3%で最も高くなっている。

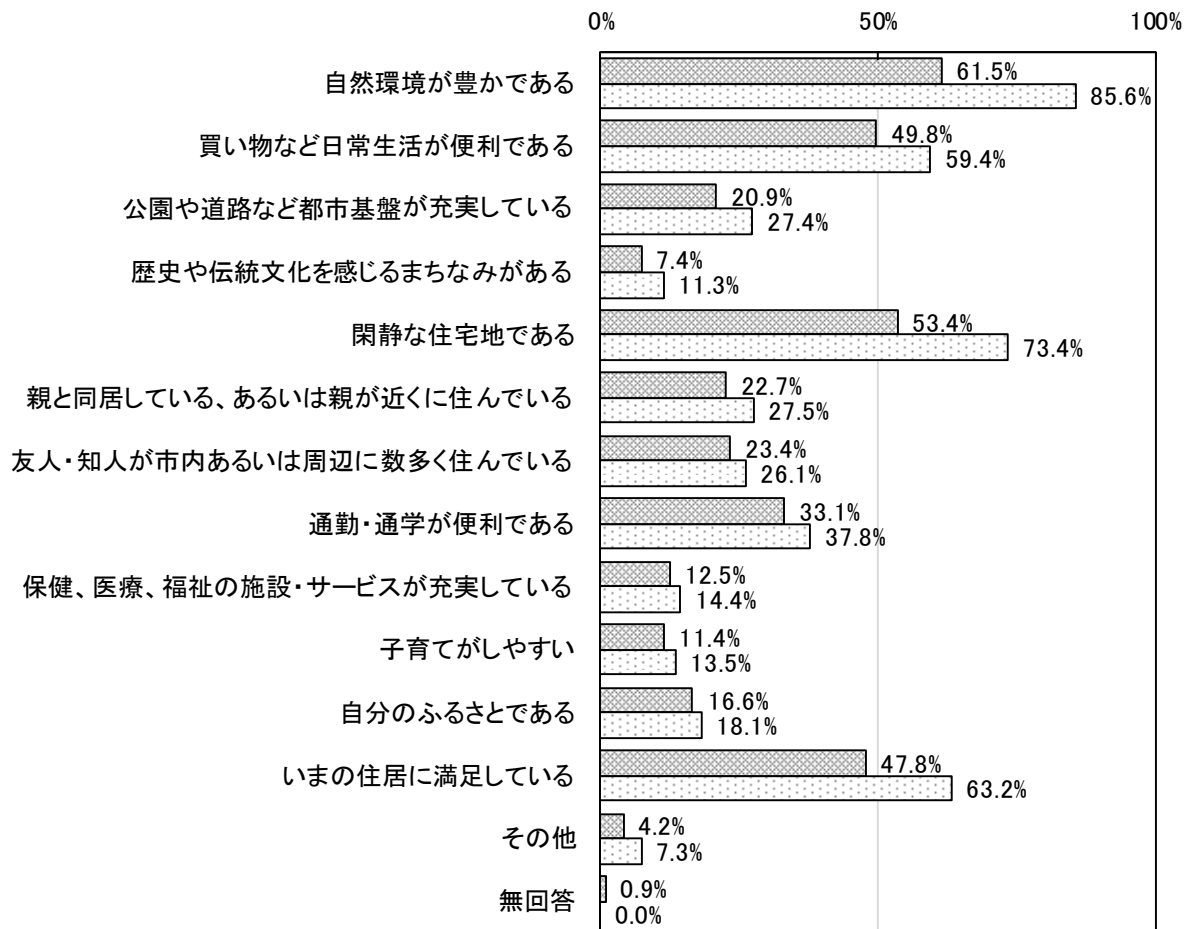
図 13 定住意向【居住状況別】



問1-1 (問1で「現在のところずっと住みつづけたい」または「当分の間は住みつづけたい」を選択した人のみ)  
 住みつづけたいと思う理由を、次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

・「自然環境が豊かである」が61.5%で最も高く、次いで「閑静な住宅地である」が53.4%、「買い物など日常生活が便利である」が49.8%と続いている。

図 14 住みつづけたい理由【全体】



■ 今回調査 (N=1,059) □ 前回調査(H27) (N=1,025)

## 【年齢別】

- ・年齢別にみると、10～20代では、「親と同居している、あるいは親が近くに住んでいる」が61.1%で最も高く、30代では、「通勤・通学が便利である」が50.7%で最も高くなっている。
- ・40代以上では、「自然環境が豊かである」が最も高くなっており、40代・70代以上では、次いで「閑静な住宅地である」が高く、50代では、次いで「買い物など日常生活が便利である」が高く、60代では、次いで「いまの住居に満足している」が高くなっている。

表 1 住み続けたい理由【年齢別】

年齢	自然環境が豊かである	買い物など日常生活が便利である	公園や道路など都市基盤が充実している	歴史や伝統文化を感じる まちなみがある	閑静な住宅地である	親と同居している、あるいは親が近くに住んでいる	友人・知人が市内にいる	通勤・通学が便利である	保健・医療、福祉の施設・サービスが充実している	子育てがしやすい	自分のふるさとである	いまの住居に満足している	その他	無回答	回答者数
10～20代	42 46.7%	36 40.0%	14 15.6%	7 7.8%	43 47.8%	55 <b>61.1%</b>	28 31.1%	40 44.4%	8 8.9%	5 5.6%	41 45.6%	45 50.0%	2 2.2%	1 1.1%	90 100.0%
30代	65 48.5%	63 47.0%	23 17.2%	2 1.5%	59 44.0%	56 41.8%	24 17.9%	68 <b>50.7%</b>	17 12.7%	33 24.6%	26 19.4%	39 29.1%	2 1.5%	1 0.7%	134 100.0%
40代	126 <b>60.3%</b>	94 45.0%	35 16.7%	13 6.2%	111 <b>53.1%</b>	65 31.1%	41 19.6%	90 43.1%	18 8.6%	50 23.9%	39 18.7%	94 45.0%	7 3.3%	3 1.4%	209 100.0%
50代	95 <b>60.5%</b>	81 <b>51.6%</b>	21 13.4%	8 5.1%	77 49.0%	40 25.5%	35 22.3%	69 43.9%	10 6.4%	18 11.5%	22 14.0%	58 36.9%	8 5.1%	1 0.6%	157 100.0%
60代	164 <b>71.9%</b>	120 <b>52.6%</b>	54 23.7%	20 8.8%	122 <b>53.5%</b>	19 8.3%	50 21.9%	51 22.4%	29 12.7%	10 4.4%	23 10.1%	125 <b>54.8%</b>	8 3.5%	1 0.4%	228 100.0%
70代以上	159 <b>66.0%</b>	133 <b>55.2%</b>	74 30.7%	28 11.6%	154 <b>63.9%</b>	5 2.1%	70 29.0%	33 13.7%	50 20.7%	5 2.1%	25 10.4%	145 <b>60.2%</b>	17 7.1%	3 1.2%	241 100.0%
全体	651 <b>61.5%</b>	527 49.8%	221 20.9%	78 7.4%	566 <b>53.4%</b>	240 22.7%	248 23.4%	351 33.1%	132 12.5%	121 11.4%	176 16.6%	506 47.8%	44 4.2%	10 0.9%	1,059 100.0%

50%以上は **太字**



【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、「自然環境が豊かである」では、いずれの小学校区でも5割を超えており、鹿ノ台小学校区が72.6%で最も高く、次いで生駒南第二小学校区が70.1%、生駒北小学校区が68.9%と続いている。
- ・「閑静な住宅地である」では、真弓小学校区が77.5%で最も高く、次いであすか野小学校区が74.0%、鹿ノ台小学校区が69.0%と続いている。
- ・「買い物など日常生活が便利である」では、生駒小学校区が71.8%で最も高く、次いで生駒東小学校区が61.1%、生駒南小学校区が60.7%と続いている。
- ・「通勤・通学が便利である」では、桜ヶ丘小学校区、生駒小学校区がいずれも53.6%と最も高く、次いで俵口小学校が36.9%と続いている。
- ・「公園や道路など都市基盤が充実している」では、鹿ノ台小学校区が47.6%で最も高く、次いであすか野小学校区が38.5%、真弓小学校区が36.0%と続いている。

表 2 住み続けたい理由【小学校区別】

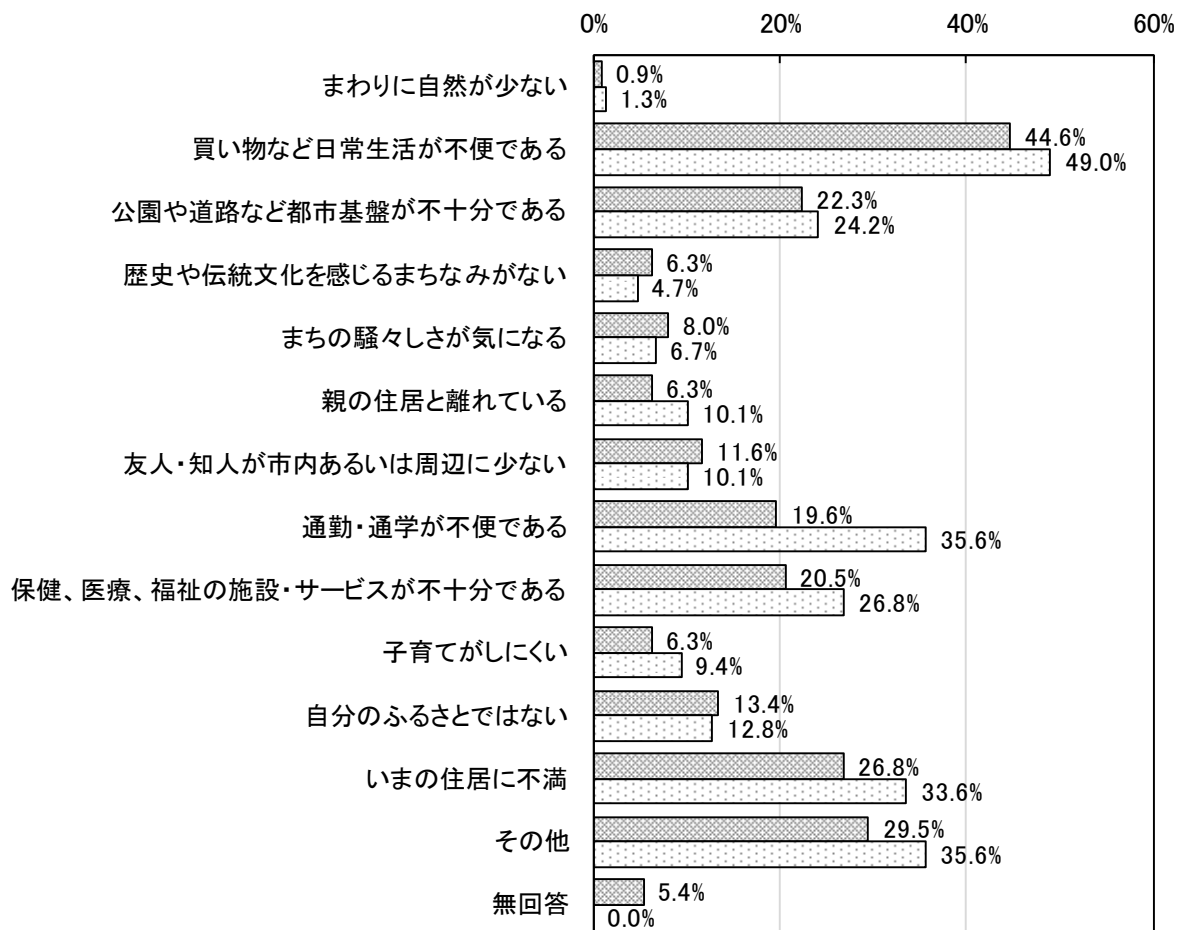
小学校区	自然環境が豊かである	買い物など日常生活が便利である	公園や道路など都市基盤が充実している	歴史や伝統文化を感じるまちなみがある	閑静な住宅地である	親と同居している、あるいは親が近くに住んでいる	友人・知人が市内にいる	通勤・通学が便利である	保健・医療・福祉の施設・サービスが充実している	子育てがしやすい	自分のふるさとである	いまの住居に満足している	その他	無回答	回答者数
生駒北小学校区	31 68.9%	11 24.4%	10 22.2%	3 6.7%	22 48.9%	13 28.9%	8 17.8%	6 13.3%	3 6.7%	1 2.2%	13 28.9%	20 44.4%	2 4.4%	3 6.7%	45 100.0%
鹿ノ台小学校区	61 72.6%	36 42.9%	40 47.6%	5 6.0%	58 69.0%	18 21.4%	22 26.2%	19 22.6%	10 11.9%	8 9.5%	11 13.1%	44 52.4%	2 2.4%	0 0.0%	84 100.0%
真弓小学校区	52 58.4%	40 44.9%	32 36.0%	8 9.0%	69 77.5%	21 23.6%	23 25.8%	21 23.6%	11 12.4%	9 10.1%	14 15.7%	41 46.1%	3 3.4%	1 1.1%	89 100.0%
あすか野小学校区	63 65.6%	38 39.6%	37 38.5%	3 3.1%	71 74.0%	14 14.6%	21 21.9%	33 34.4%	9 9.4%	11 11.5%	10 10.4%	52 54.2%	3 3.1%	0 0.0%	96 100.0%
生駒台小学校区	74 63.8%	58 50.0%	21 18.1%	10 8.6%	61 52.6%	23 19.8%	29 25.0%	34 29.3%	23 19.8%	15 12.9%	21 18.1%	66 56.9%	3 2.6%	1 0.9%	116 100.0%
俵口小学校区	52 50.5%	52 50.5%	10 9.7%	4 3.9%	42 40.8%	25 24.3%	33 32.0%	38 36.9%	11 10.7%	11 10.7%	21 20.4%	46 44.7%	5 4.9%	2 1.9%	103 100.0%
桜ヶ丘小学校区	37 53.6%	34 49.3%	5 7.2%	2 2.9%	26 37.7%	13 18.8%	17 24.6%	37 53.6%	10 14.5%	14 20.3%	9 13.0%	37 53.6%	5 7.2%	1 1.4%	69 100.0%
生駒小学校区	63 57.3%	79 71.8%	11 10.0%	9 8.2%	38 34.5%	30 27.3%	13 11.8%	59 53.6%	10 9.1%	16 14.5%	20 18.2%	44 40.0%	5 4.5%	0 0.0%	110 100.0%
生駒東小学校区	61 56.5%	66 61.1%	17 15.7%	13 12.0%	62 57.4%	25 23.1%	22 20.4%	39 36.1%	17 15.7%	14 13.0%	13 12.0%	51 47.2%	6 5.6%	2 1.9%	108 100.0%
生駒南小学校区	40 65.6%	37 60.7%	8 13.1%	8 13.1%	28 45.9%	13 21.3%	20 32.8%	18 29.5%	7 11.5%	9 14.8%	15 24.6%	30 49.2%	2 3.3%	0 0.0%	61 100.0%
香分小学校区	55 62.5%	40 45.5%	15 17.0%	8 9.1%	46 52.3%	26 29.5%	22 25.0%	22 25.0%	12 13.6%	7 8.0%	13 14.8%	41 46.6%	5 5.7%	0 0.0%	88 100.0%
生駒南第二小学校区	47 70.1%	27 40.3%	11 16.4%	4 6.0%	35 52.2%	15 22.4%	12 17.9%	19 28.4%	9 13.4%	5 7.5%	13 19.4%	30 44.8%	3 4.5%	0 0.0%	67 100.0%
全体	651 61.5%	527 49.8%	221 20.9%	78 7.4%	566 53.4%	240 22.7%	248 23.4%	351 33.1%	132 12.5%	121 11.4%	176 16.6%	506 47.8%	44 4.2%	10 0.9%	1059 100.0%

50%以上は **太字**

問1-2 (問1で「市内のどこか他のところへ移りたい」または「市外へ移りたい」を選択した人のみ)  
 移りたいと思う理由を、次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

・「買い物など日常生活が不便である」が44.6%で最も高く、次いで「その他」が29.5%、「いまの住居に不満」が26.8%、「公園や道路など都市基盤が不十分である」が22.3%と続いている。

図 15 移りたいと思う理由【全体】



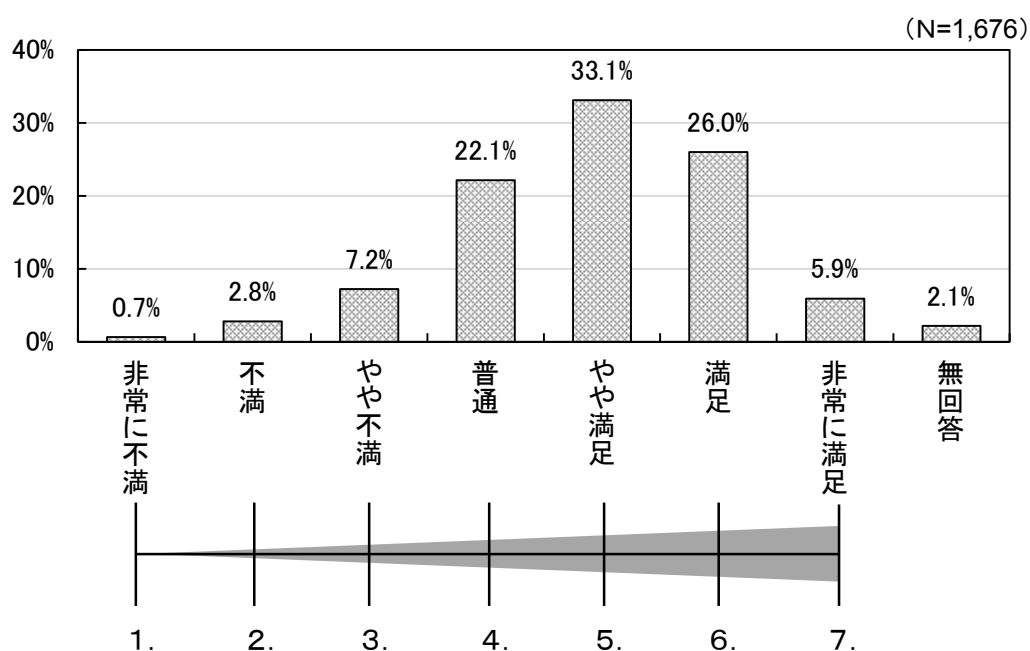
■ 今回調査 (N=112) □ 前回調査(H27) (N=149)

## (2) 住みやすさの満足度

問2	<p>毎日の暮らしを総合的に考えた場合、現在住んでいる地域の住みやすさについて、どの程度満足されていますか。</p> <p>「非常に満足」を7、「非常に不満」を1. と考え、あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。</p>
----	--

- ・「4-普通」よりも少し満足寄りの評価「5- (やや満足)」が 33.1%で最も高く、次いで「6- (満足)」が 26.0%、「4-普通」が 22.1%と続いており、『満足度』（「4-普通」より高い評価 (5~7) の合計）は 65.0%で、『不満度』（「4-普通」より低い評価 (1~3) の合計）は 10.7%となっており、全体平均は 4.9 となっている。

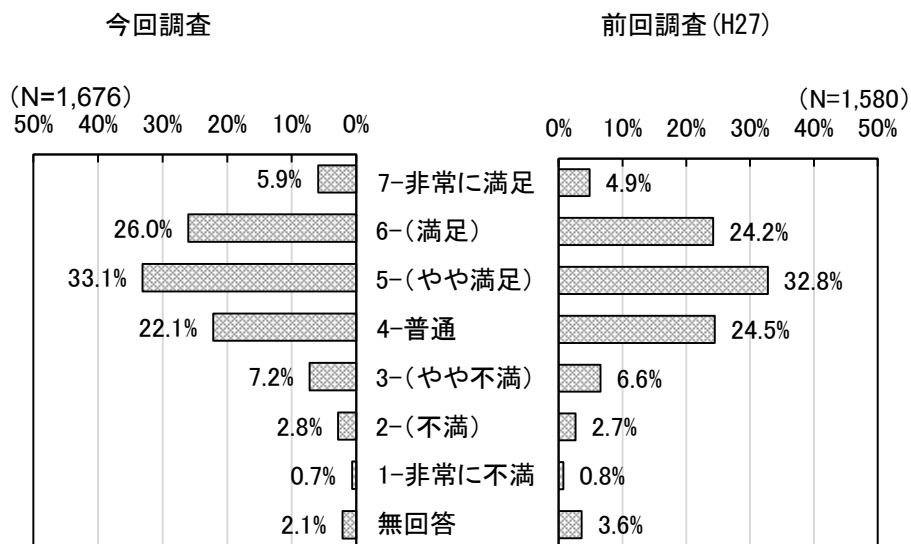
図 16 総合的な住みやすさの満足度【全体】



### 【前回調査との比較】

- ・今回調査の『満足度』は65.0%で、前回調査の61.9%と比較して3.1ポイント増加しており、また『不満度』は今回調査では10.7%で、前回調査の10.0%と比較して0.7ポイント増加している。また、全体平均は今回調査では4.9で前回調査の4.8より0.1増加している。

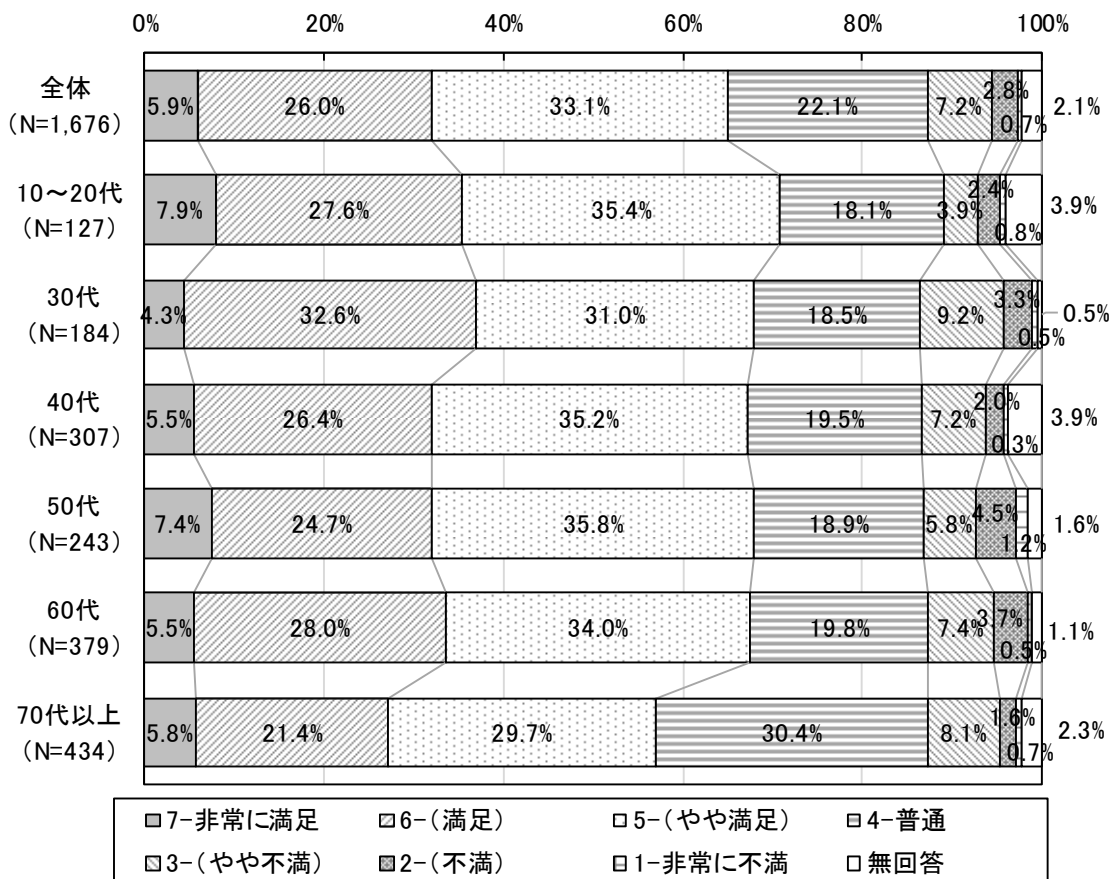
図 17 総合的な住みやすさの満足度【前回調査との比較】



【年齢別】

- ・年齢別にみると、10～20代・40～60代では、「5-（やや満足）」が最も高く、30代では「6-（満足）」が、70代以上では「4-（普通）」が最も高くなっている。
- ・『満足度』が最も高いのは10～20代で70.9%となっており、『不満度』が最も高いのは30代で13.0%となっている。

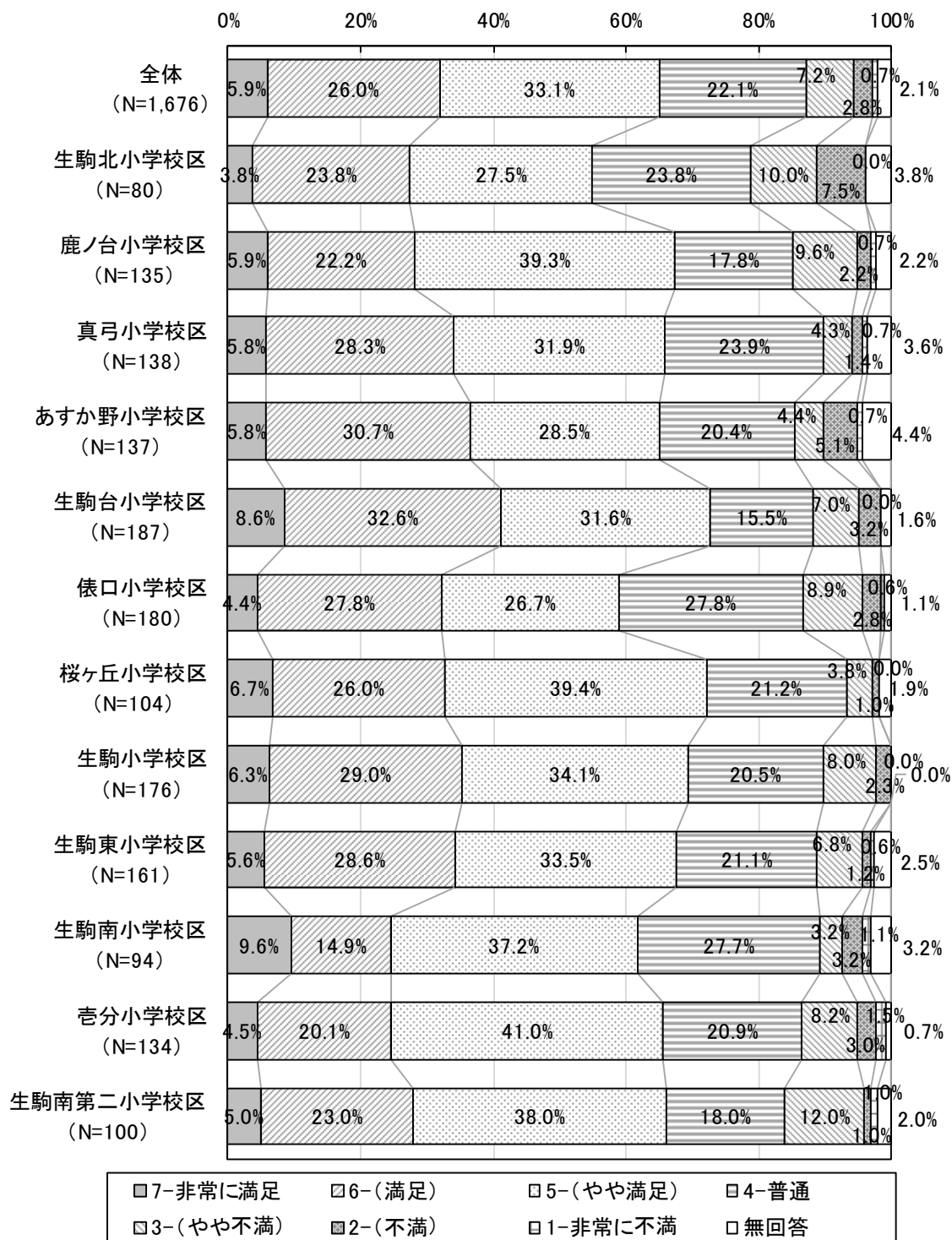
図 8 総合的な住みやすさの満足度【年齢別】



## 【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、『満足度』は、生駒台小学校区が 72.7%で最も高く、次いで桜ヶ丘小学校区が 72.1%、生駒小学校区が 69.3%と続いている。
- ・一方、『不満度』は、生駒北小学校区が 17.5%で最も高く、次いで生駒南第二小学校区が 14.0%、壺分小学校区が 12.7%と続いている。

図 19 総合的な住みやすさの満足度【小学校区別】

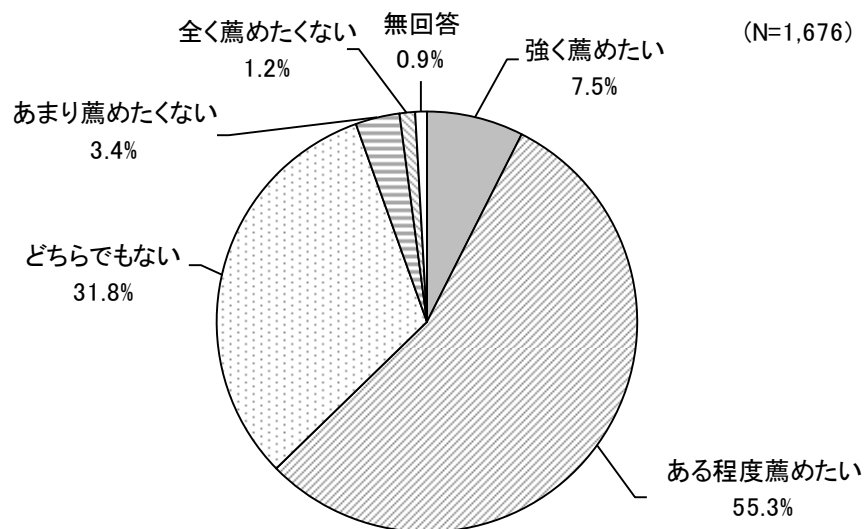


### (3) 居住の推薦度

問3	毎日の暮らしを総合的に考えた場合、生駒市への居住を知人にどの程度薦めたいと思いますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。
----	---

- ・「ある程度薦めたい」が 55.3%で最も高く、次いで「どちらでもない」が 31.8%、「強く薦めたい」が 7.5%と続いており、『薦めたい』（「強く薦めたい」と「ある程度薦めたい」の合計）は 62.7%となっている。

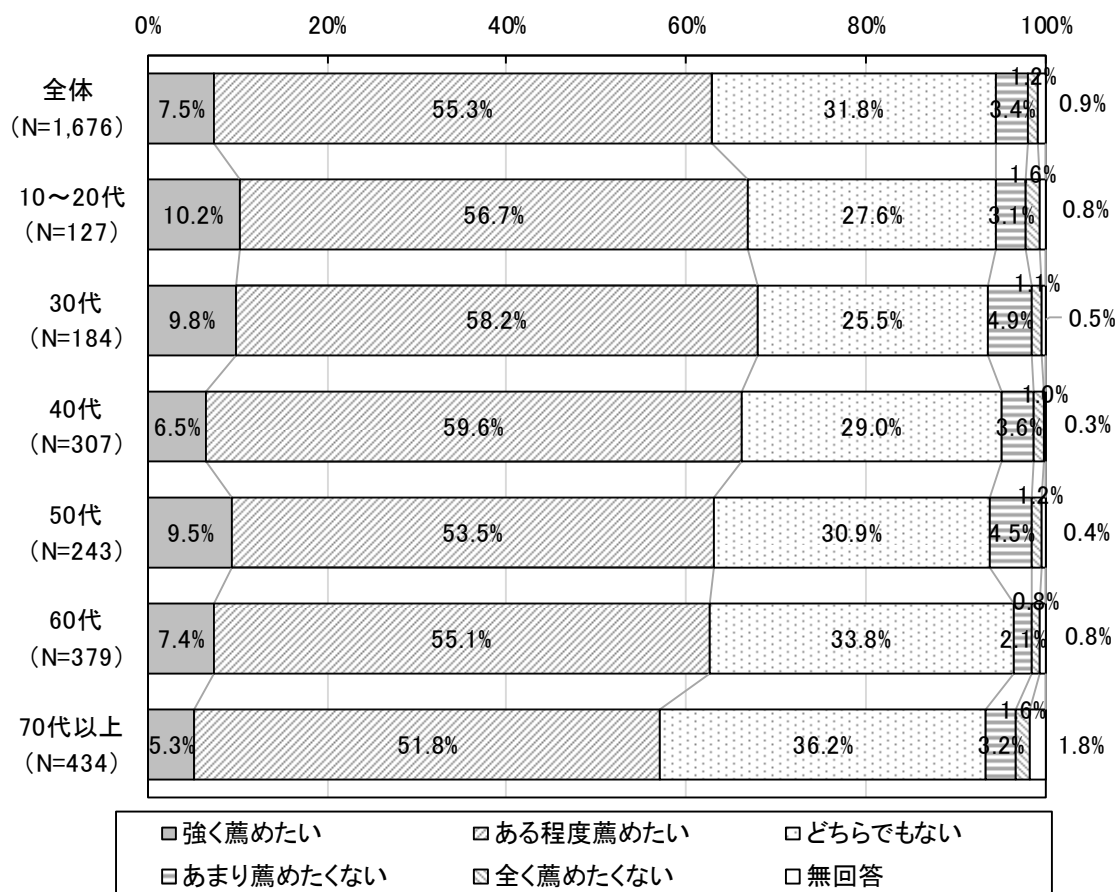
図 20 居住の推薦度【全体】



【年齢別】

- ・年齢別にみると、『薦めたい』では、30代が67.9%で最も高く、次いで10～20代が66.9%、40代が66.1%と続いている。
- ・一方、『薦めたくない』（「あまり薦めたくない」と「全く薦めたくない」の合計）では、30代が6.0%で最も高く、次いで50代が5.8%、10～20代が4.7%と続いている。

図 21 居住の推薦度【年齢別】

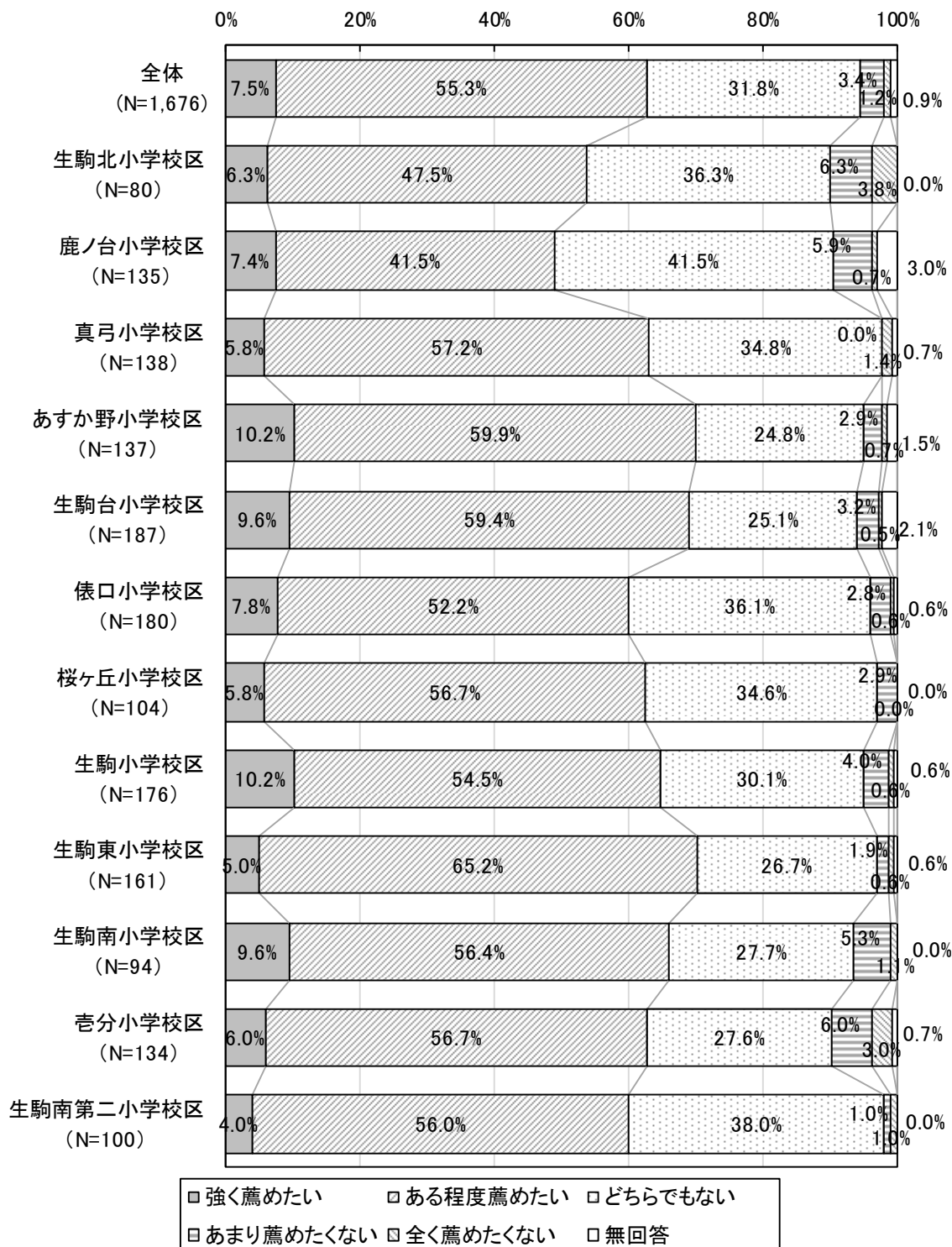




### 【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、『薦めたい』では、生駒東小学校区が 70.2% で最も高く、次いであすか野小学校区が 70.1%、生駒台小学校区が 69.0% と続いている。
- ・一方、『薦めたくない』では、生駒北小学校区が 10.0% で最も高く、次いで壺分小学校区が 9.0%、鹿ノ台小学校区が 6.7% と続いている。

図 22 居住の推薦度【小学校区別】

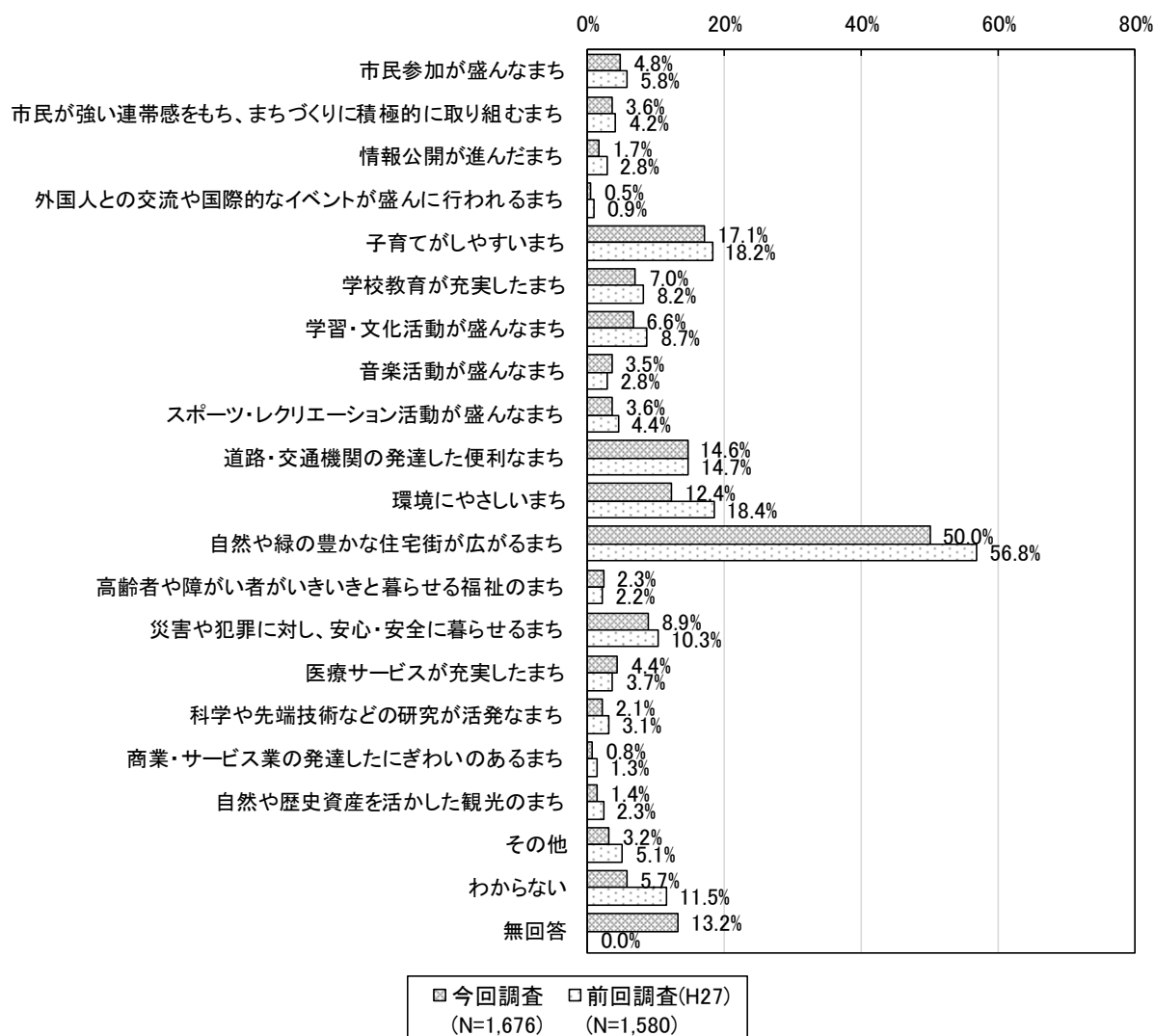


#### (4) 生駒市のイメージ

問4	現在の生駒市は、どのようなまちだと思いますか。あてはまるものを2つ選び、番号に○をつけてください。
----	---

- ・「自然や緑の豊かな住宅街が広がるまち」が50.0%で最も高く、次いで「子育てがしやすいまち」が17.1%、「道路・交通機関の発達した便利なまち」が14.6%と続いている。

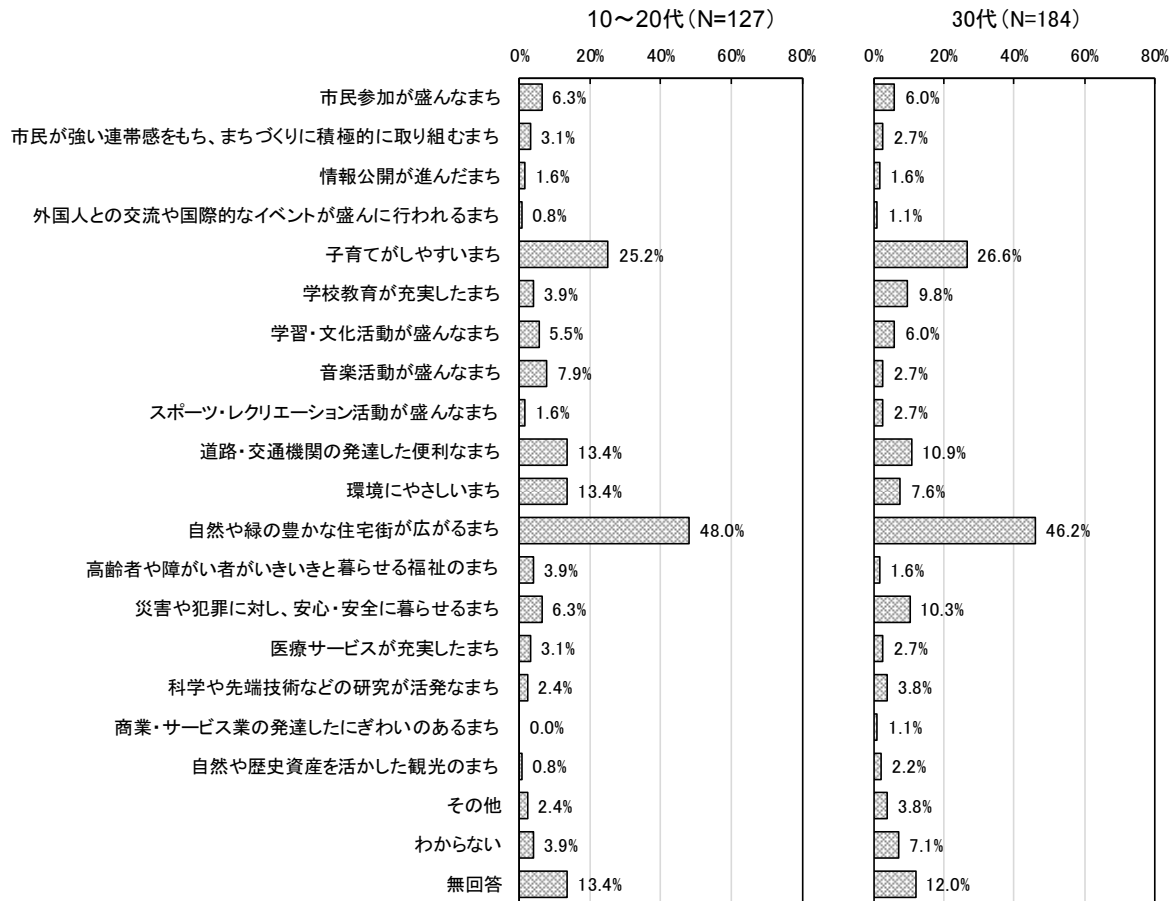
図 23 生駒市のイメージ【全体】

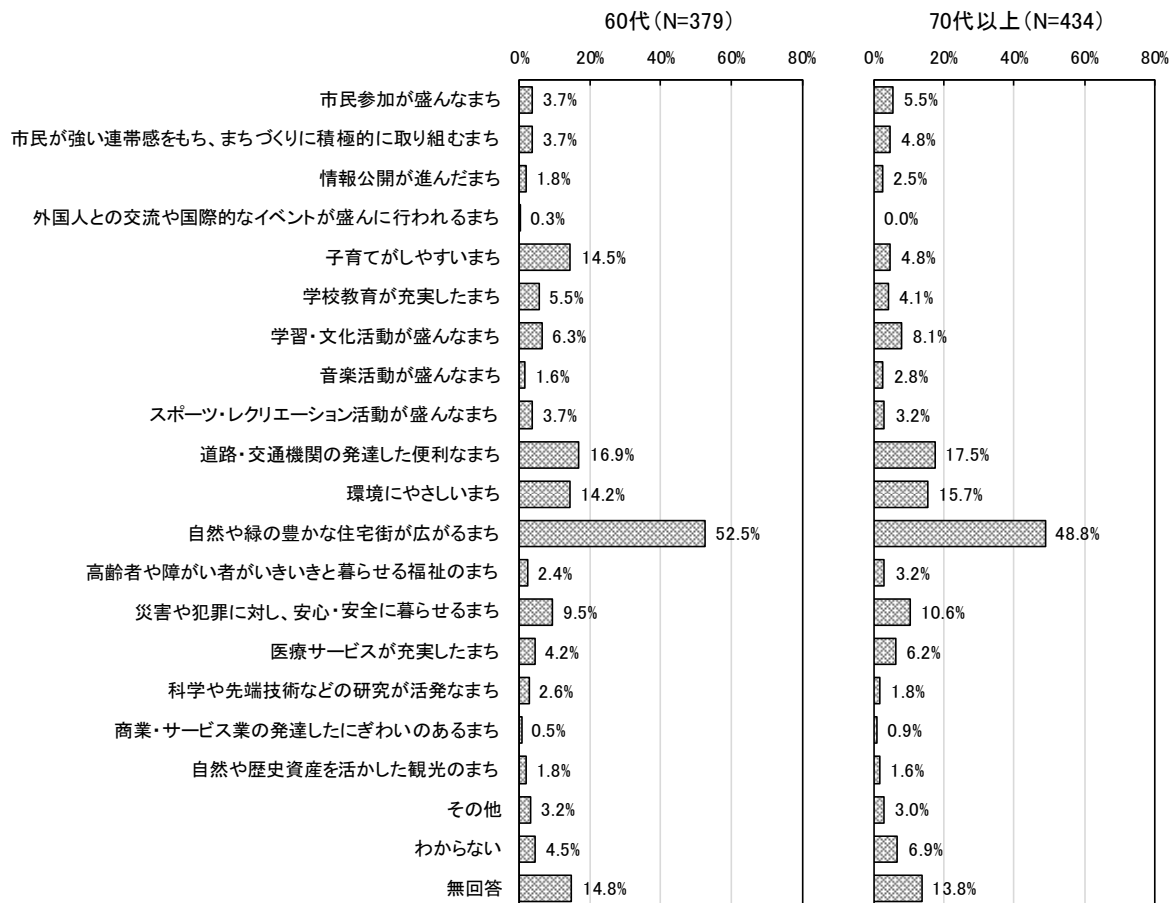
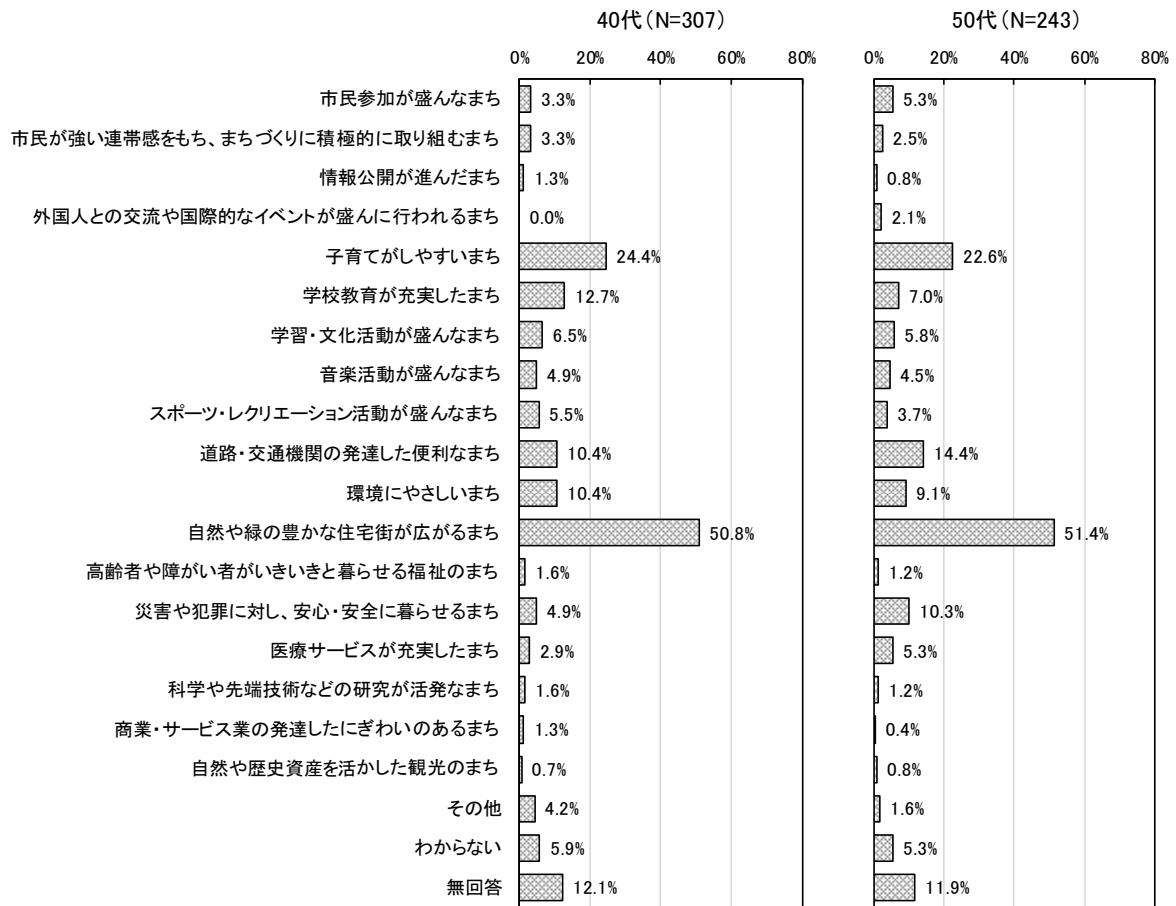


【年齢別】

・年齢別にみると、「自然や緑の豊かな住宅街が広がるまち」については、いずれの年齢層においても、全体と同様最も高く、次いで高い項目として10代～50代では「子育てがしやすいまち」、60代以上では「道路・交通機関の発達した便利なまち」となっている。

図 24 生駒市のイメージ【年齢別】

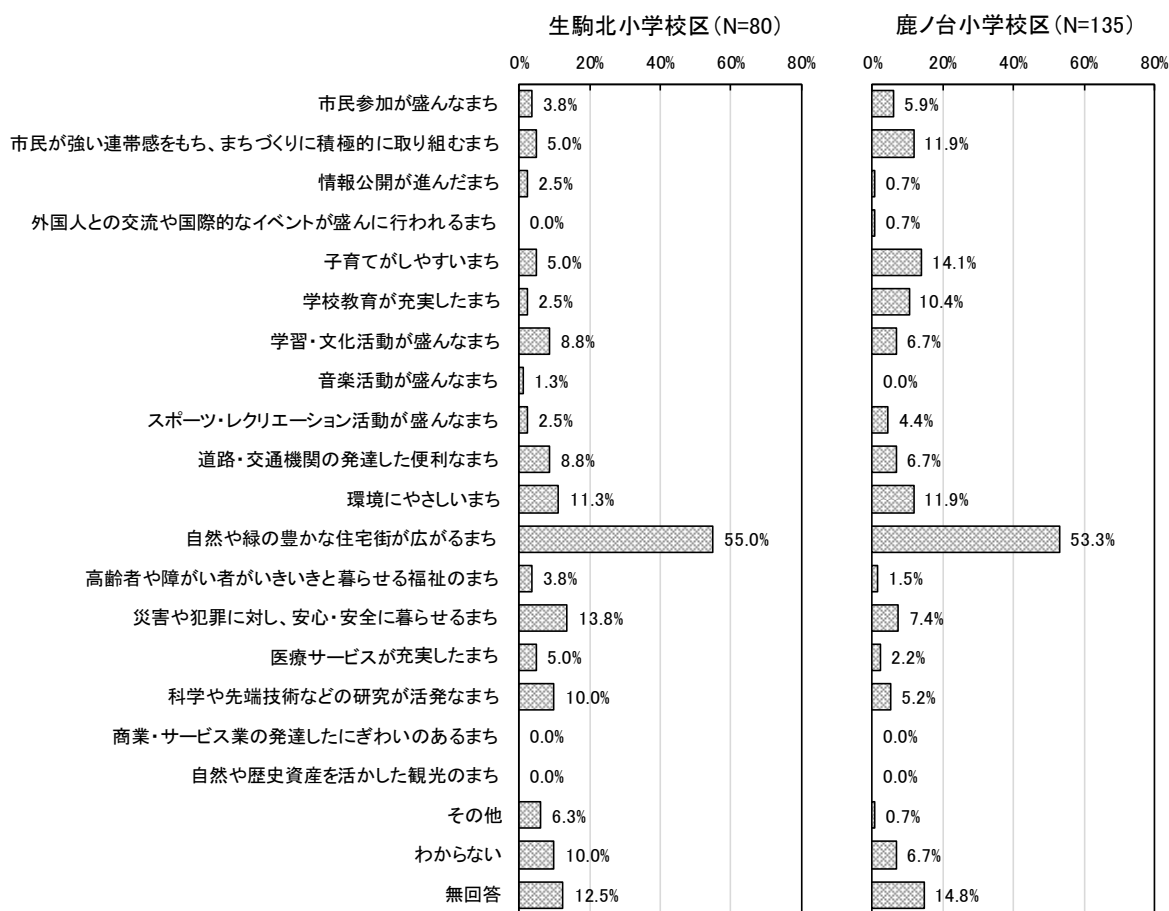


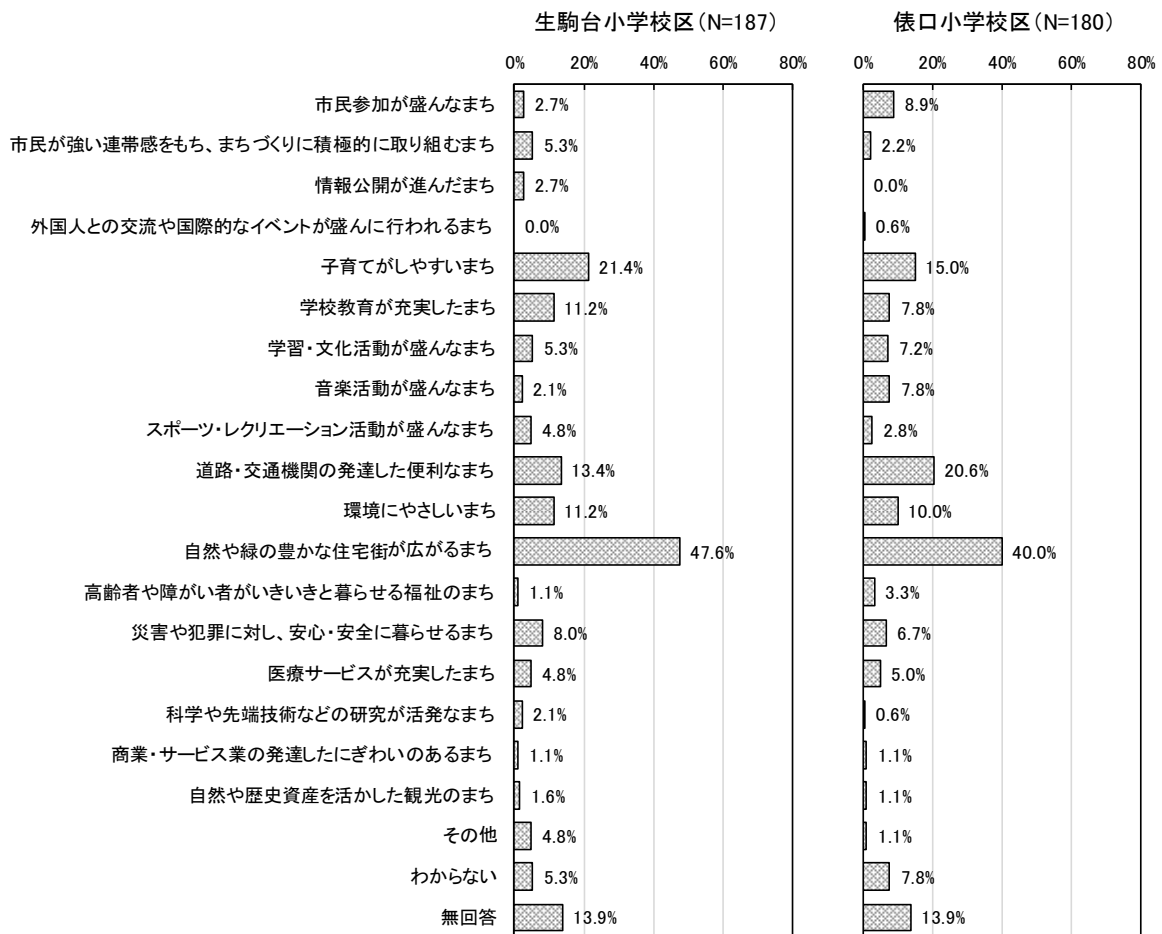
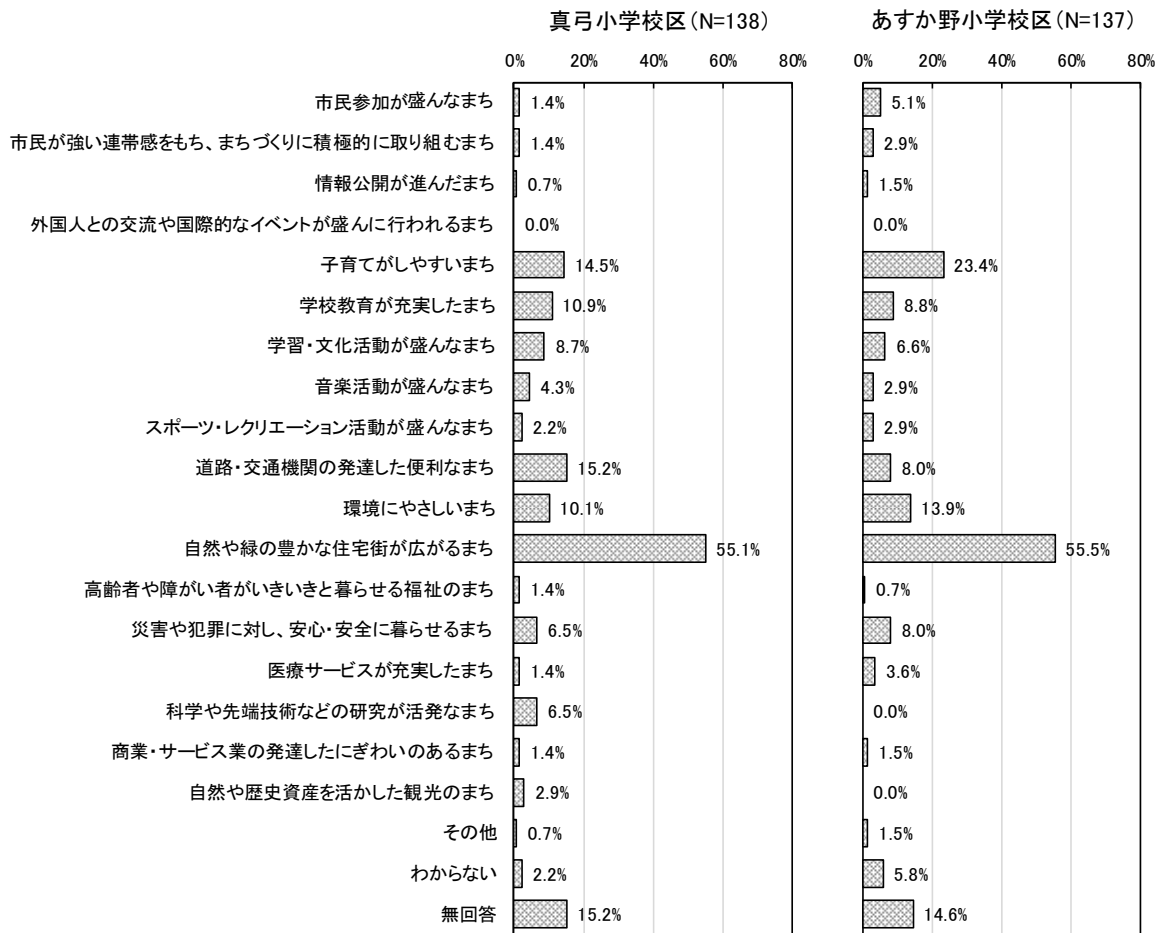


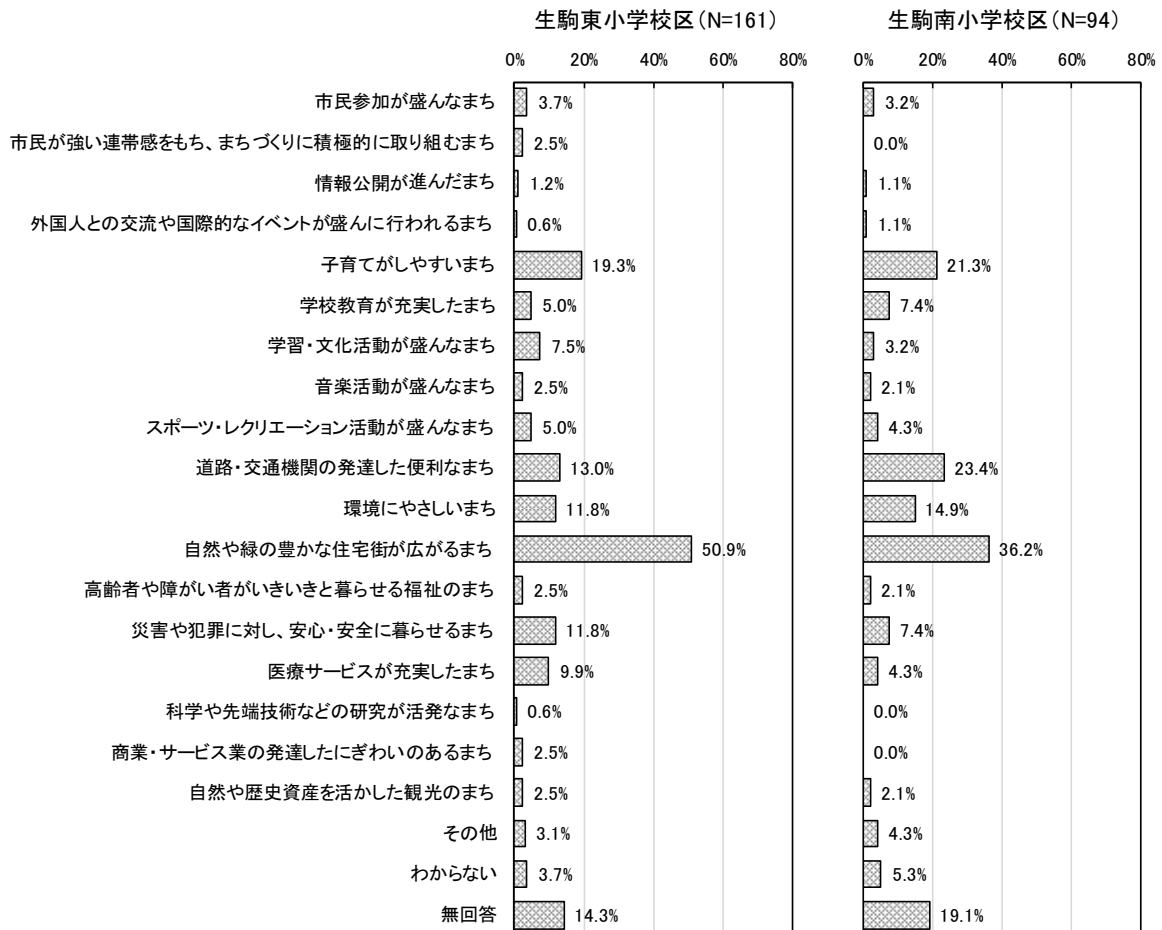
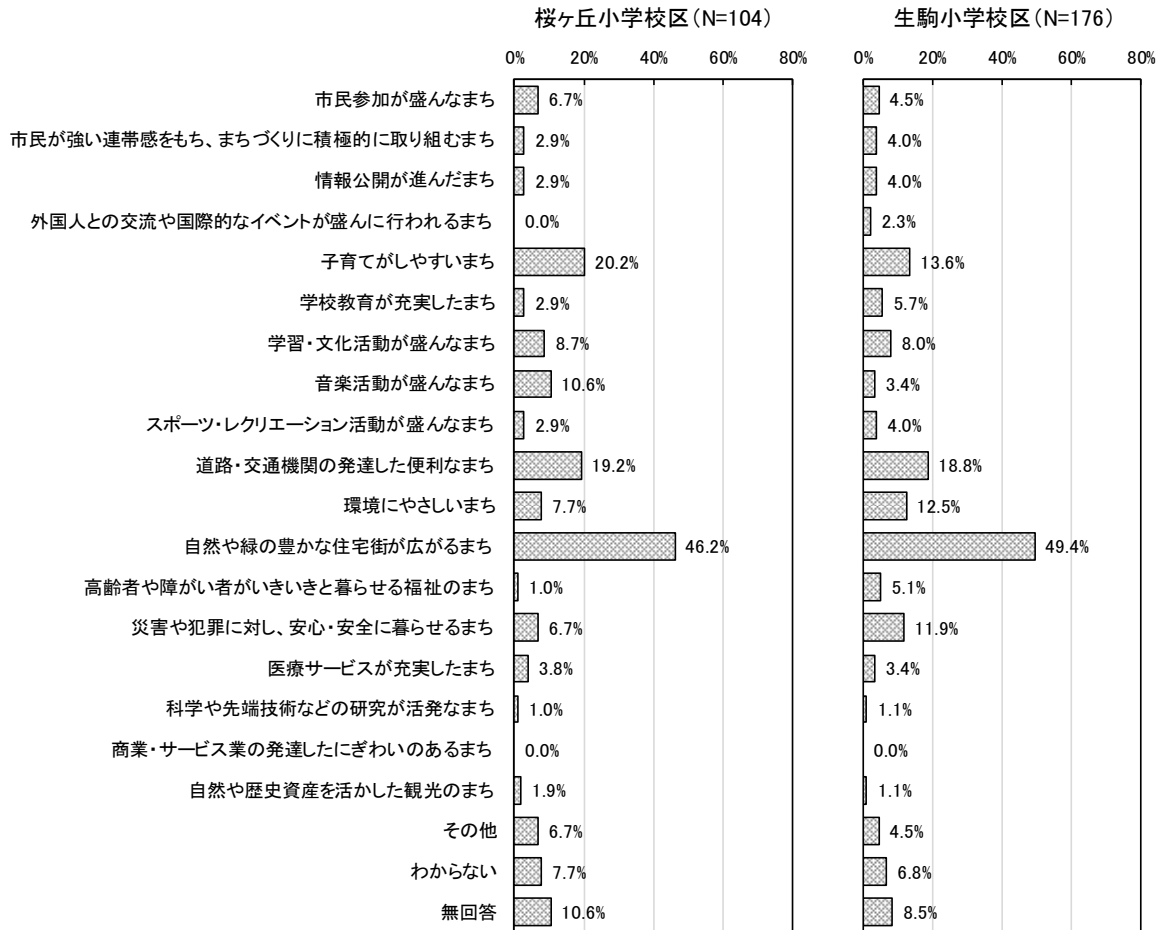
【小学校区別】

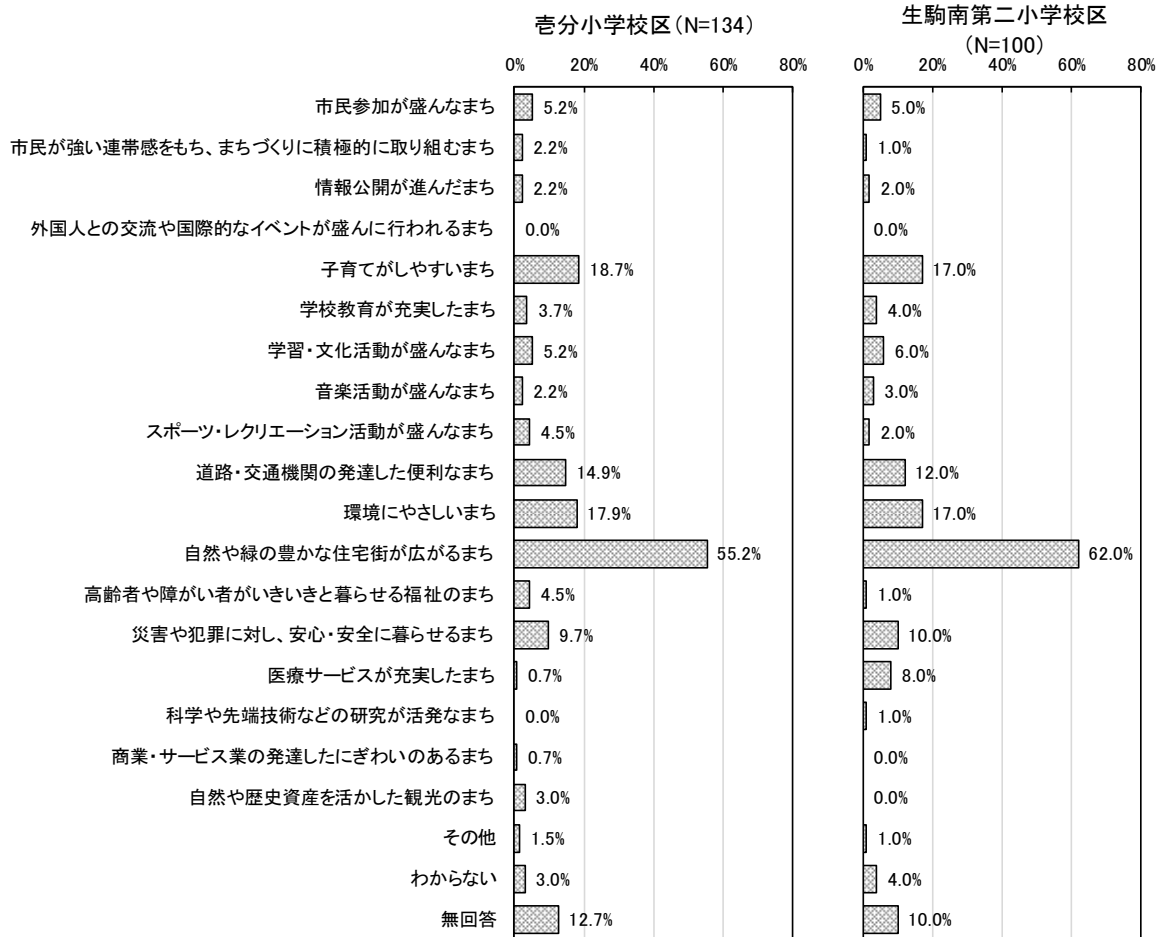
- ・小学校区別にみると、いずれの小学区においても、全体と同様「自然や緑の豊かな住宅街が広がるまち」が最も高く、生駒南第二小学校区が 62.0%で最も高く、次いであすか野小学校区が 55.5%、壺分小学校区が 55.2%と続いている。
- ・「子育てがしやすいまち」では、あすか野小学校区が 23.4%で最も高く、次いで生駒台小学校区が 21.4%、生駒南小学校区が 21.3%と続いている。
- ・「道路・交通機関の発達した便利なまち」では、生駒南小学校区が 23.4%で最も高く、次いで俵口小学校区が 20.6%、桜ヶ丘小学校区 19.2%と続いている。

図 25 生駒市のイメージ【小学校区別】









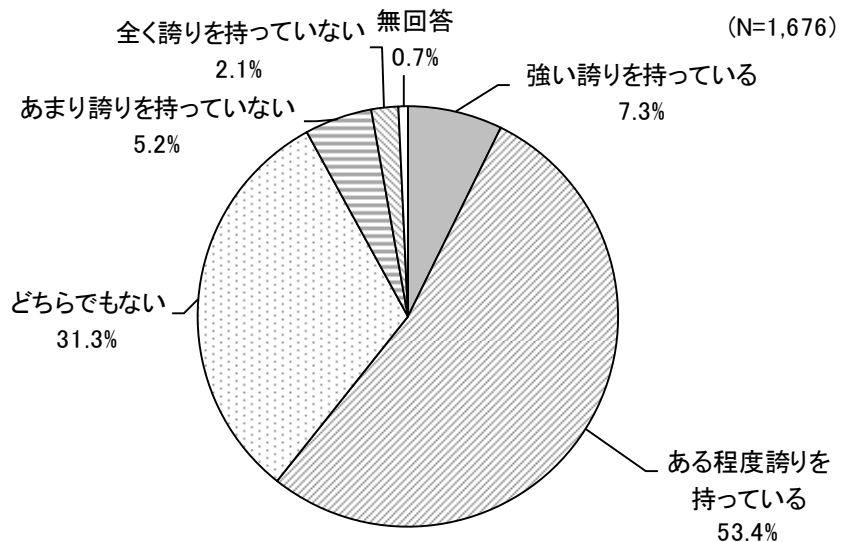


(5) 市民としての誇り

問5	問4のような生駒市に住んでいることに、どの程度誇りを持っていますか？
----	------------------------------------

- ・「ある程度誇りを持っている」が53.4%で最も高く、次いで「どちらでもない」が31.3%、「強い誇りを持っている」が7.3%と続いており、『誇りを持っている』（「強い誇りを持っている」と「ある程度誇りを持っている」の合計）は60.7%となっている。

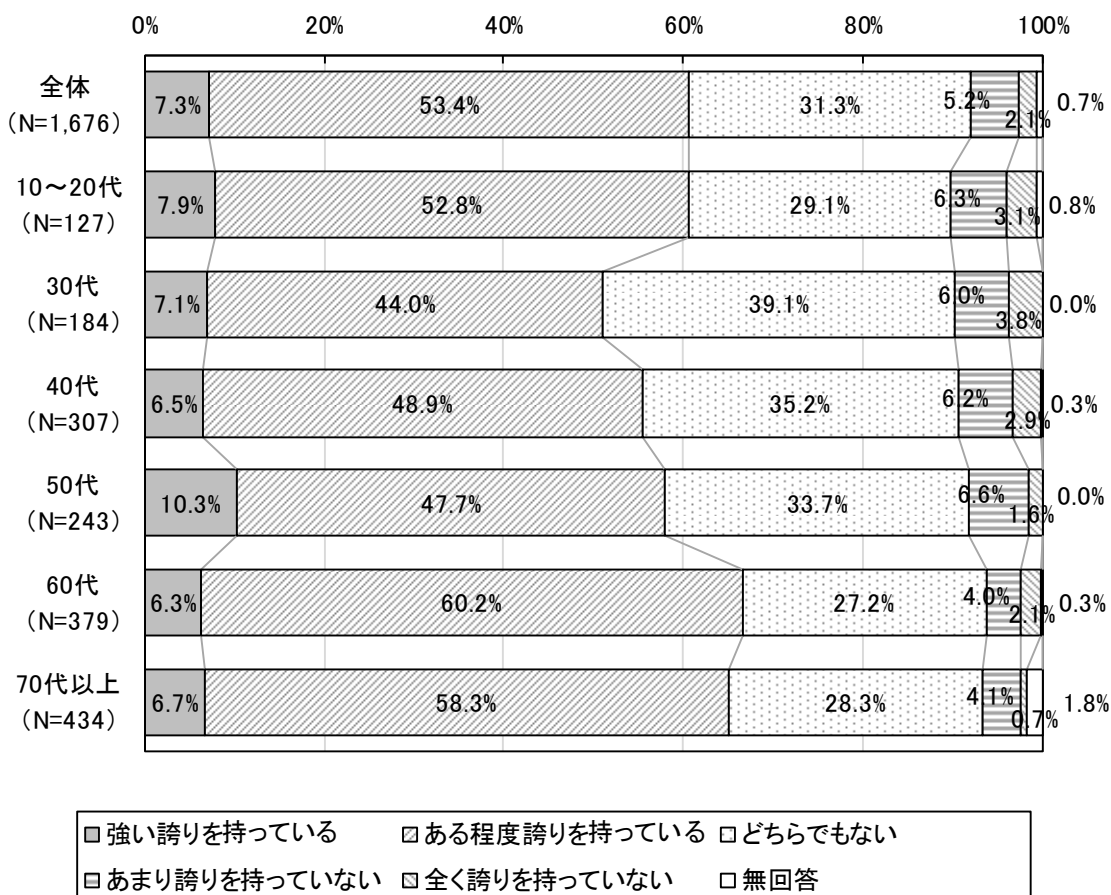
図 26 市民としての誇り【全体】



【年齢別】

- ・年齢別にみると、全体と同様の傾向を示しており、『誇りを持っている』では、60代が66.5%で最も高く、次いで70代以上が65.0%、10～20代が60.6%と続いている。
- ・一方、『誇りを持っていない』（「あまり誇りを持っていない」と「全く誇りを持っていない」の合計）では、30代が9.8%で最も高く、次いで10～20代が9.4%、40代が9.1%と続いている。

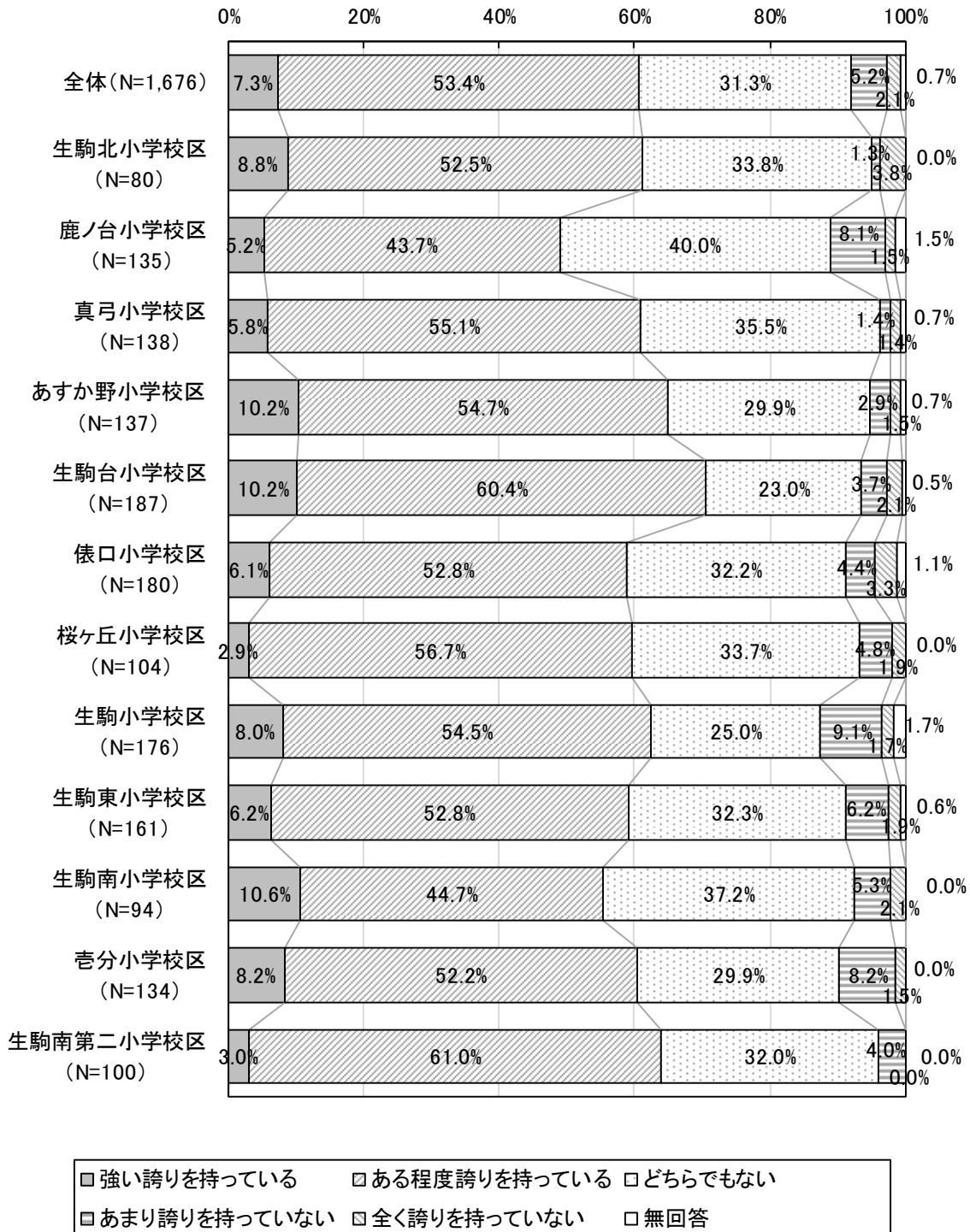
図 27 市民としての誇り【年齢別】



【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、『誇りを持っている』では、生駒台小学校区が 70.6%で最も高く、次いであすか野小学校区が 65.0%、生駒南第二小学校区が 64.0%と続いている。
- ・一方、『誇りを持っていない』では、生駒小学校区が 10.8%で最も高く、次いで壱分小学校区が 9.7%、鹿ノ台小学校区が 9.6%と続いている。

図 28 市民としての誇り【小学校区別】



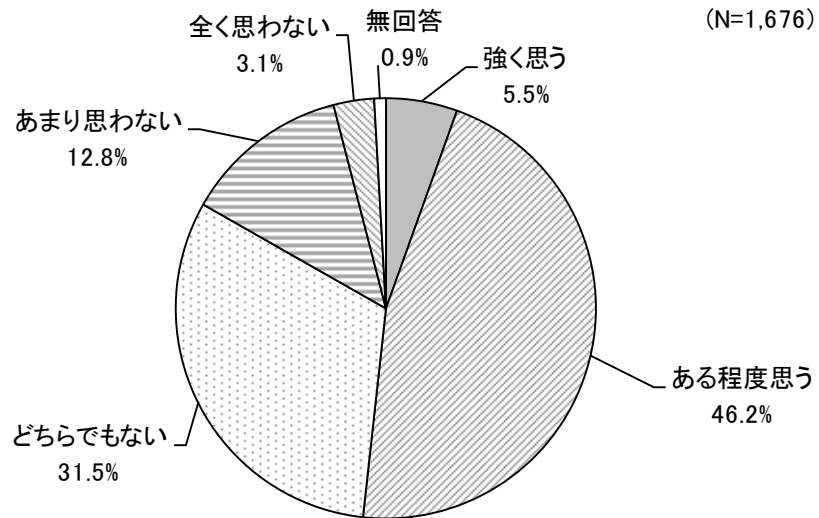
### 3. 地域活動などの参加について

#### (1) 地域活動などへの参加意向

問6	あなたは、まちや地域をより良くしていくために、活動したいとどの程度思いますか？あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。
----	---

- ・「ある程度思う」が46.2%で最も高く、次いで「どちらでもない」が31.5%、「あまり思わない」が12.8%と続いており、『思う』（「強く思う」と「ある程度思う」の合計）は51.7%となっている。

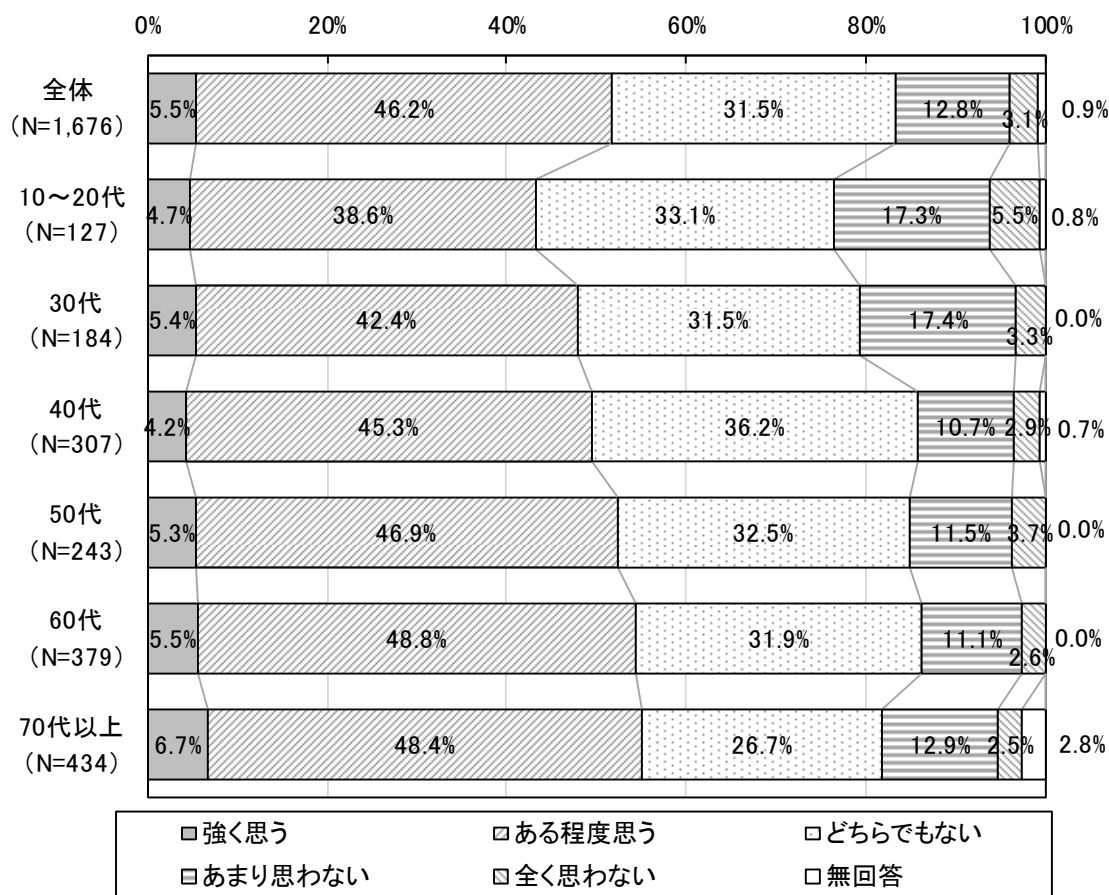
図 29 地域活動などへの参加意向【全体】



【年齢別】

- ・年齢別にみると、『思う』では、年齢が上がるにつれて割合が高くなり、70代以上が55.1%で最も高く、次いで60代が54.4%、50代が52.3%と続いている。
- ・一方、『思わない』（「あまり思わない」と「全く思わない」の合計）では、10～20代が22.8%で最も高く、次いで30代が20.7%、70代以上が15.4%と続いている。

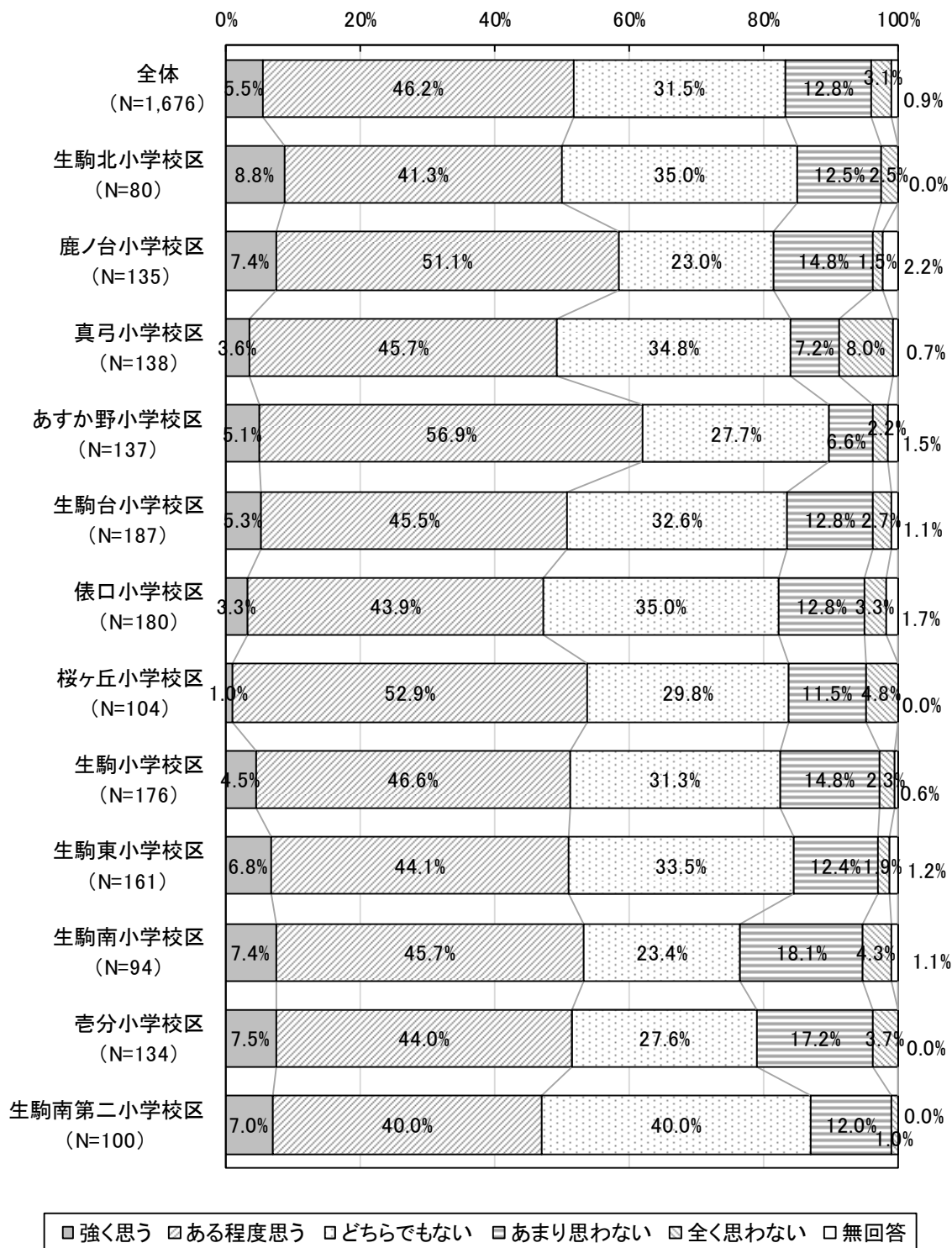
図 30 地域活動などへの参加意向【年齢別】



### 【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、『思う』では、あすか野小学校区が 62.0%で最も高く、次いで鹿ノ台小学校区が 58.5%、桜ヶ丘小学校区が 53.8%と続いている。
- ・一方、『思わない』では、生駒南小学校区が 22.3%で最も高く、次いで壺分小学校区が 20.9%、生駒小学校区が 17.0%と続いている。

図 31 地域活動などへの参加意向【小学校区別】

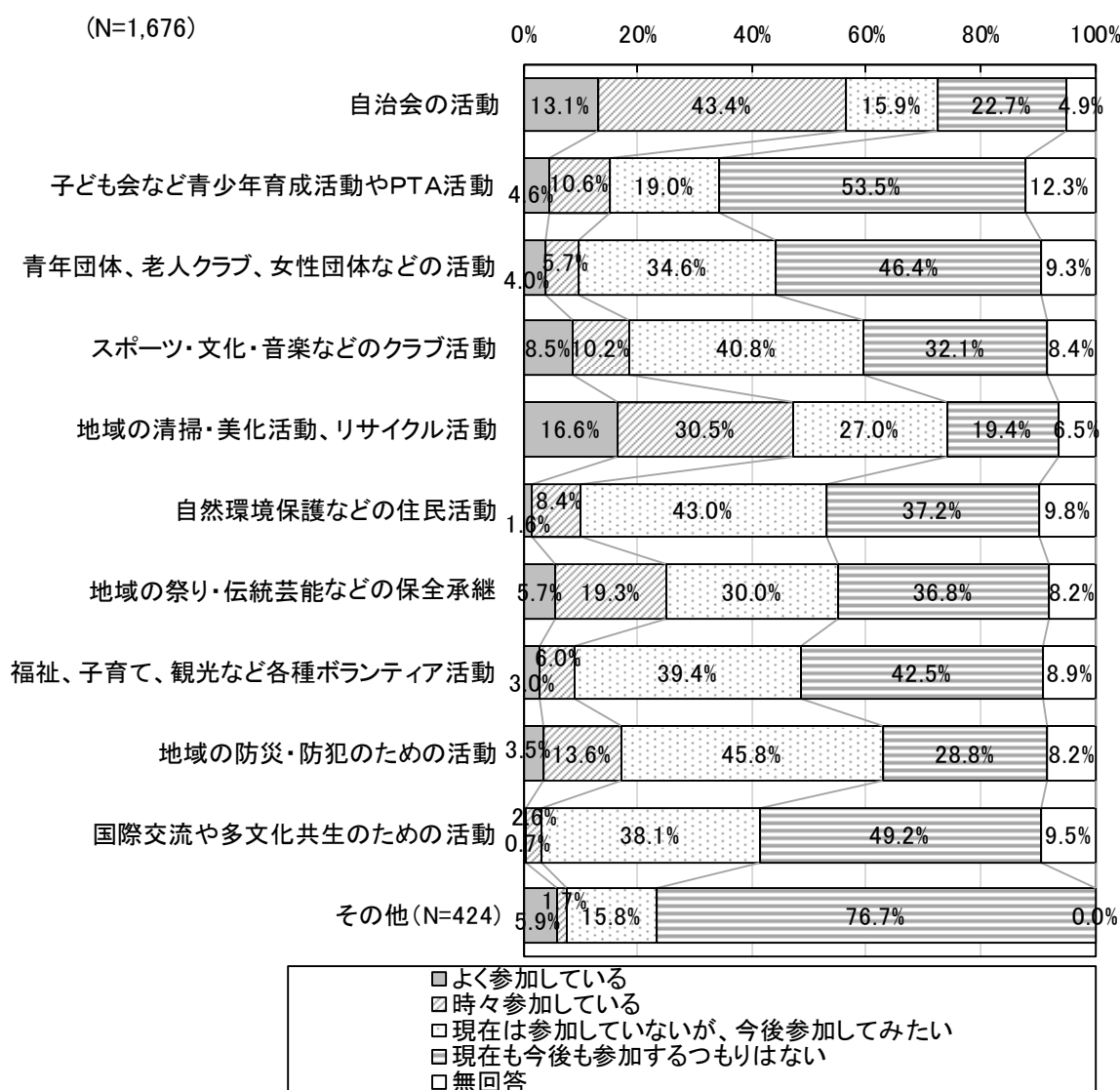


## (2) 地域活動などへの参加意向

問7	あなたは現在、まちや地域をより良くしていくため、どのような活動に参加していますか。また今後の参加の予定はいかがですか。(1)～(11)の項目に対し、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。
----	--

- ・『参加している』（「よく参加している」と「時々参加している」の合計）では、「自治会の活動」が56.5%で最も高く、次いで「地域の清掃・美化活動、リサイクル活動」が47.1%、「地域の祭り・伝統芸能などの保全承継」が25.1%と続いている。
- ・「現在は参加していないが、今後参加してみたい」活動としては、「地域の防災・防犯のための活動」が45.8%で最も高く、次いで「自然環境保護などの住民活動」が43.0%、「スポーツ・文化・音楽などのクラブ活動」が40.8%と続いている。
- ・「現在も今後も参加するつもりはない」活動としては、「その他」が76.7%で最も高く、次いで「子ども会など青少年育成活動やPTA活動」が53.5%、「国際交流や多文化共生のための活動」が49.2%と続いている。

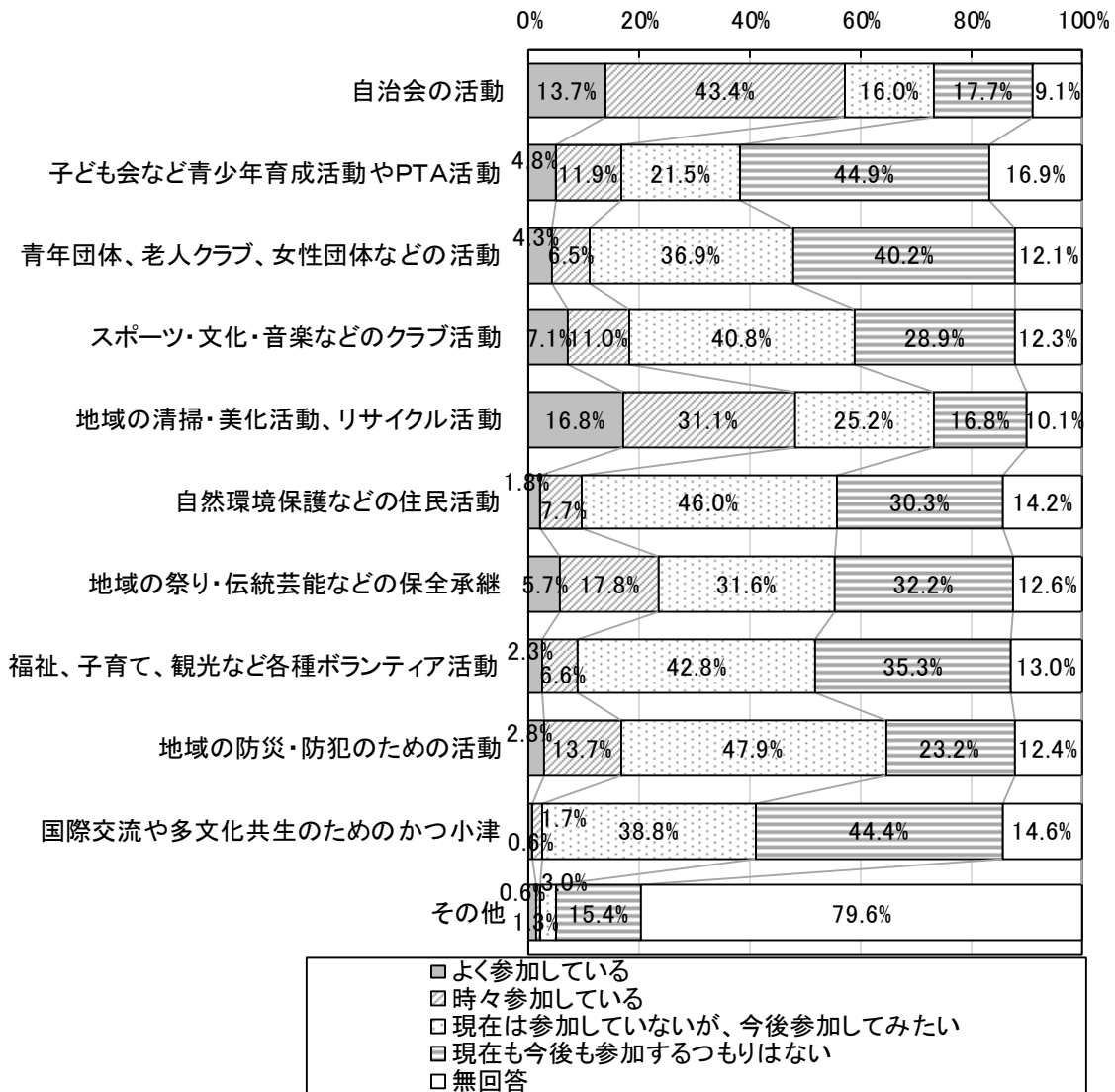
図 32 地域活動などへの参加状況【全体】



【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、ほぼ同様の回答結果となっている。
- ・「現在も今後も参加するつもりはない」でみると、「子ども会など青少年育成活動やPTA活動」では8.6ポイント高くなっており、「福祉、子育て、観光など各種ボランティア活動」では7.3ポイント高くなっている。

図 33 地域活動などへの参加状況【前回調査 (H27)】

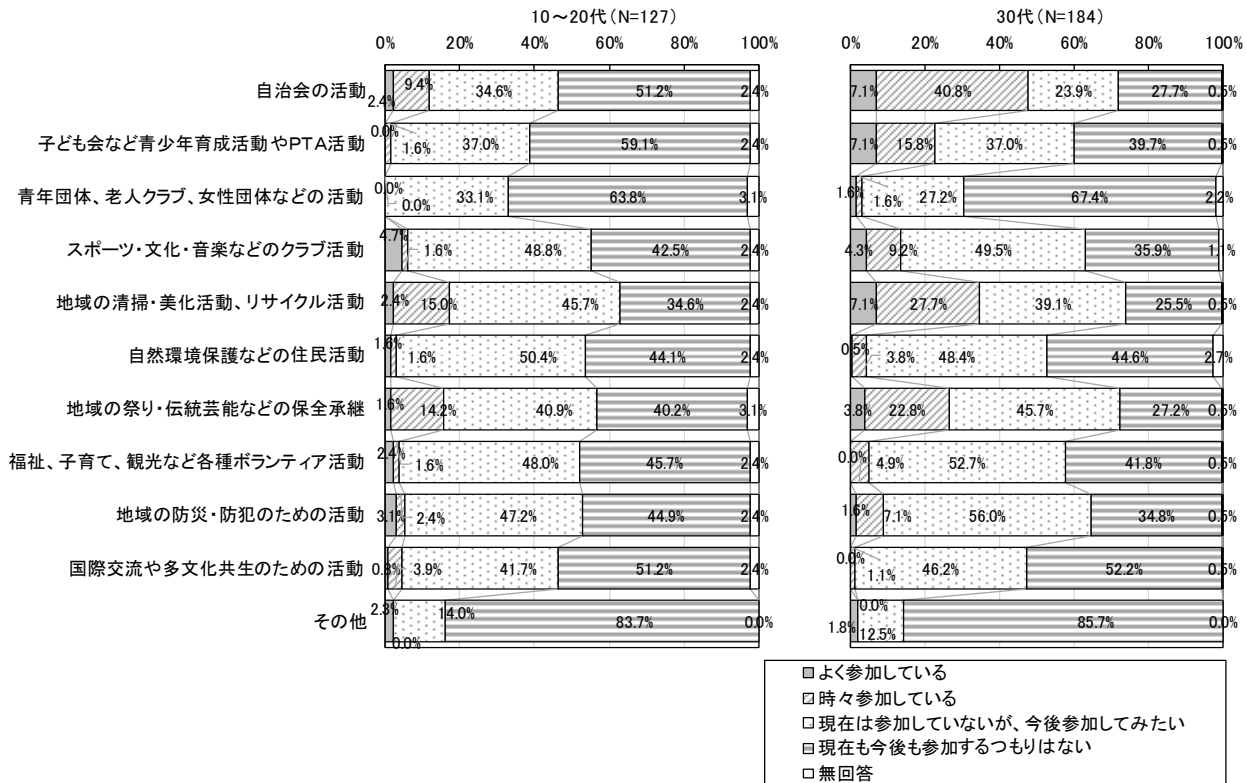


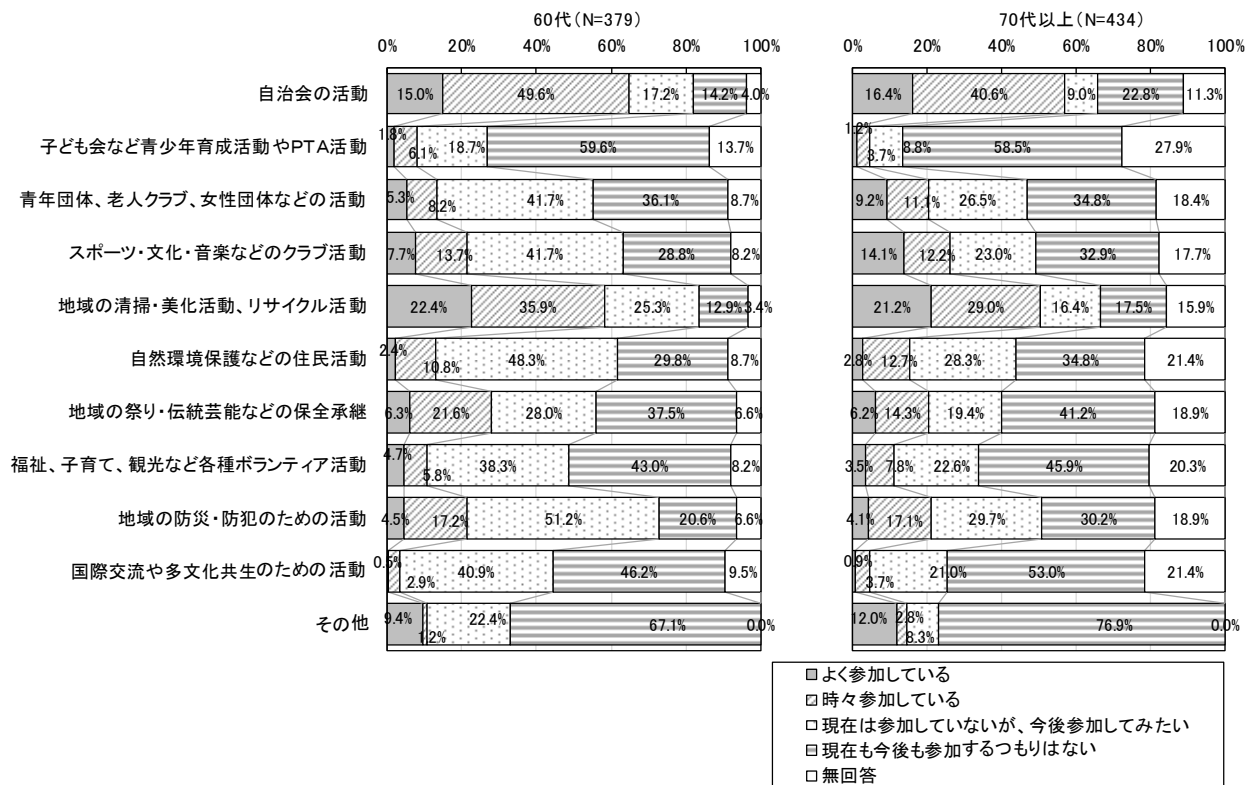
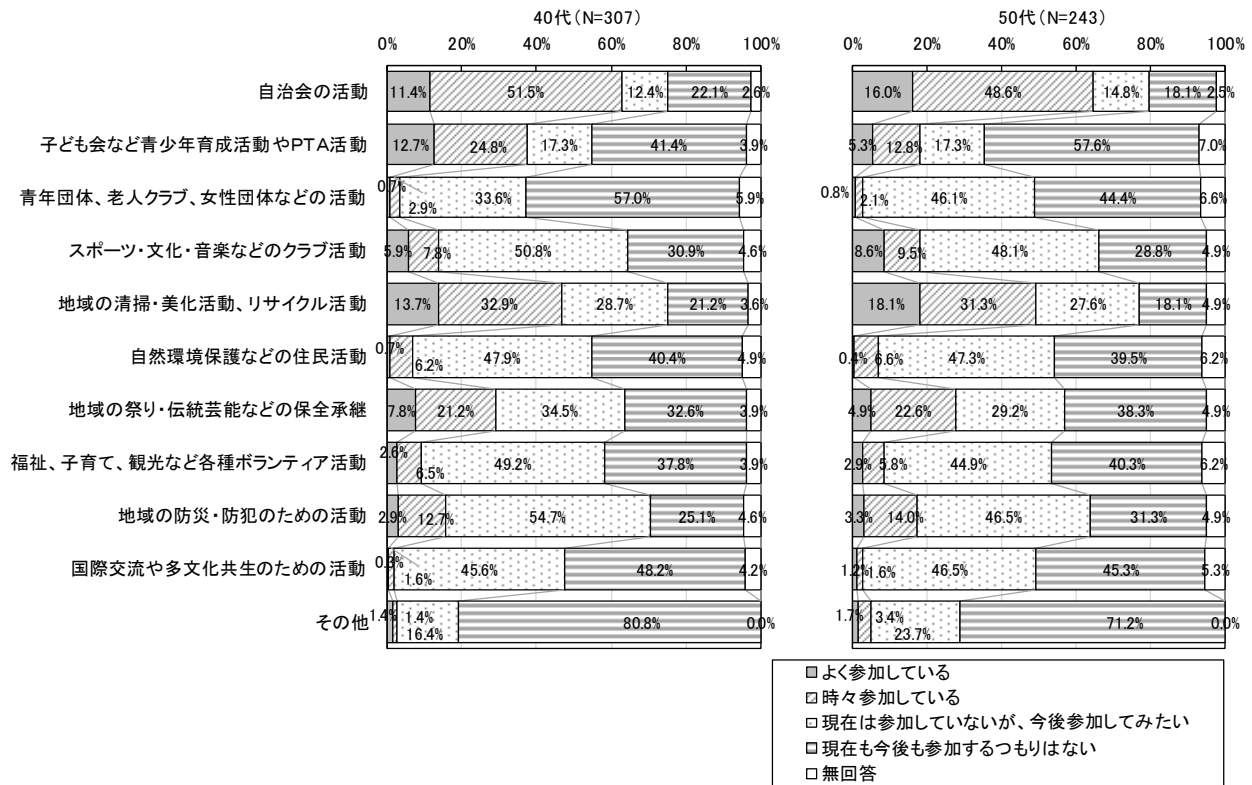


【年齢別】

- ・年齢別にみると、「自治会の活動」では、40代以上で『参加している』の割合が全体（56.5%）より高く、40代で62.9%、50代で64.6%、60代で64.6%、70代で56.9%となっている。
- ・また、「地域の清掃・美化活動、リサイクル活動」では、50代以上で『参加している』の割合が全体（47.1%）より高く、50代で49.4%、60代で58.3%、70代で50.2%となっている。
- ・一方、10～20代は他の年齢層に比べ全般的に参加が少なく、『参加している』の割合が全ての項目で2割以下となっている。

図 34 地域活動などへの参加状況【年齢別】

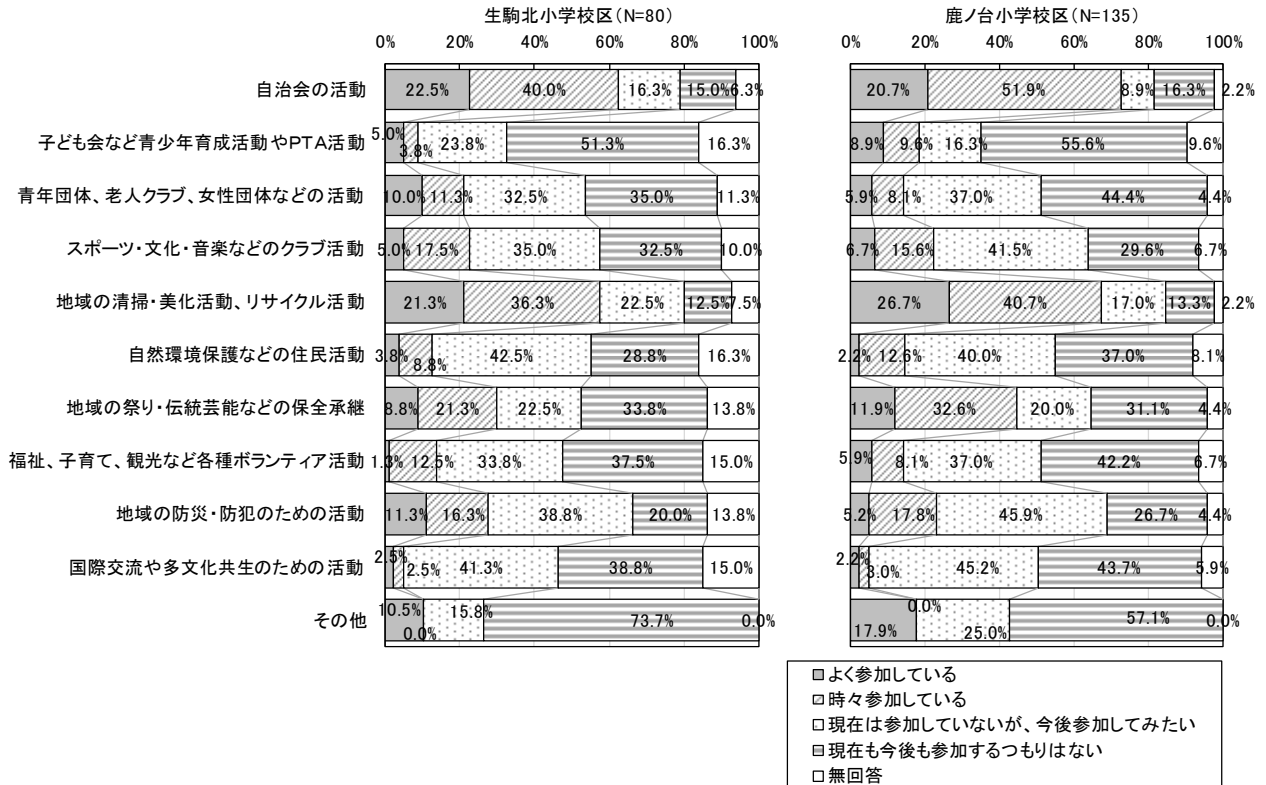


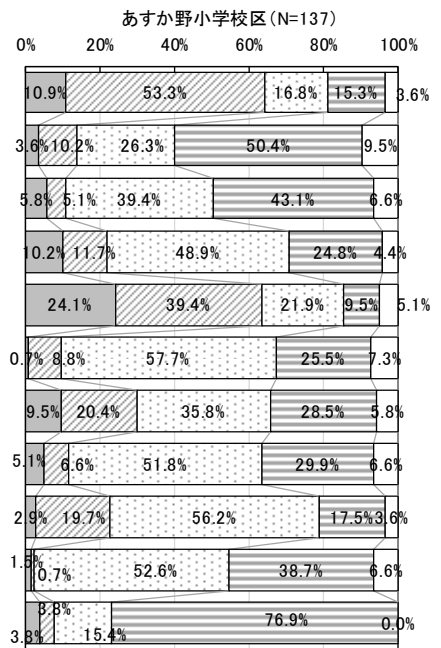
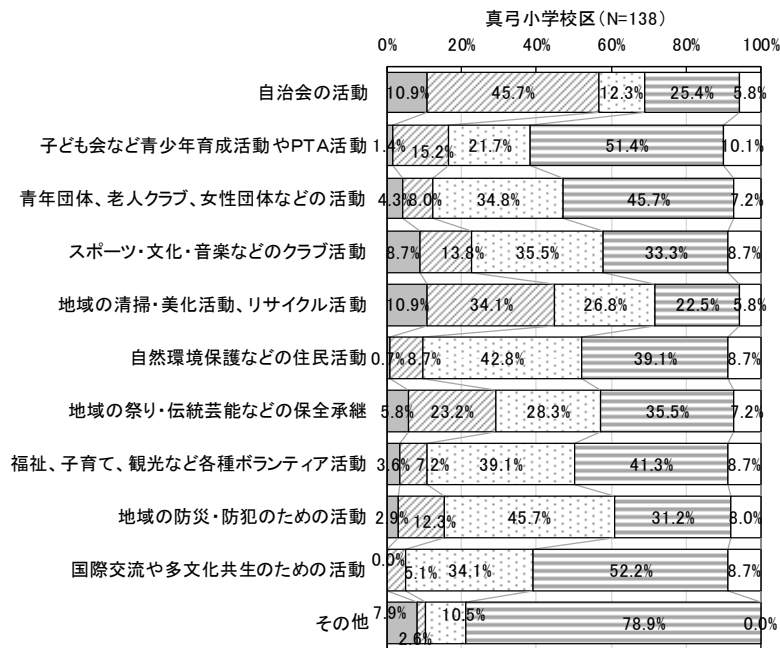


【小学校区別】

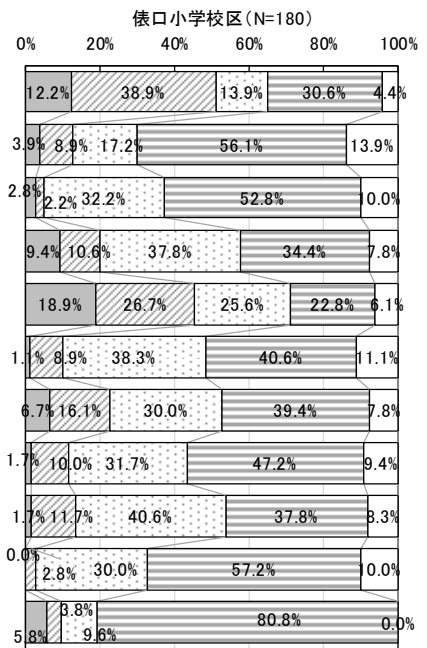
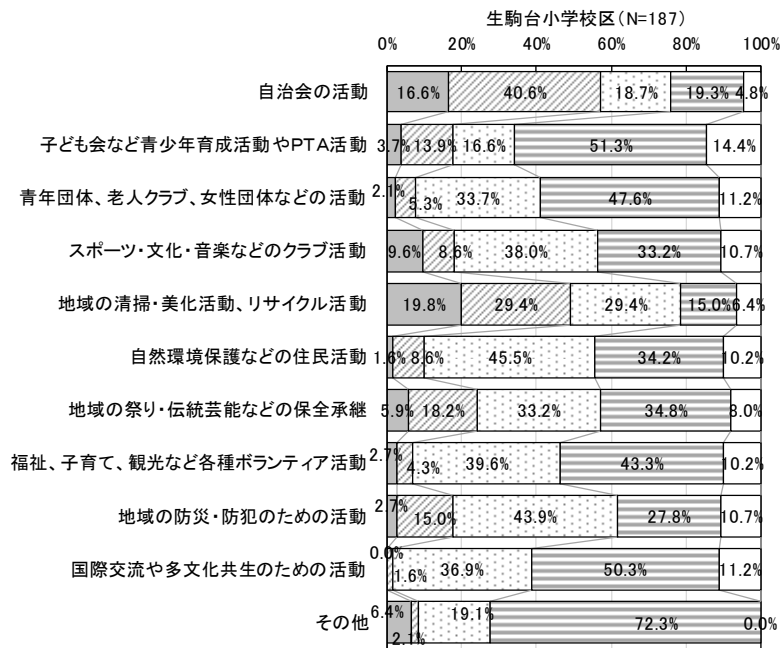
- ・小学校区別にみると、「自治会の活動」について、『参加している』では、鹿ノ台小学校区が 72.6% で最も高くなっている。一方、生駒小学校地区では 45.5% で最も低くなっている。
- ・「地域の清掃・美化活動、リサイクル活動」について、『参加している』では、鹿ノ台小学校区が 67.4% で最も高くなっている。一方、生駒小学校区が 31.3% で最も低くなっている。
- ・「地域の祭り・伝統芸能などの保全承継」について、『参加している』では、鹿ノ台小学校区が 44.4% で最も高くなっている。一方、生駒小学校区が 17.0% で最も低くなっている。

図 35 地域活動などへの参加状況【小学校区別】

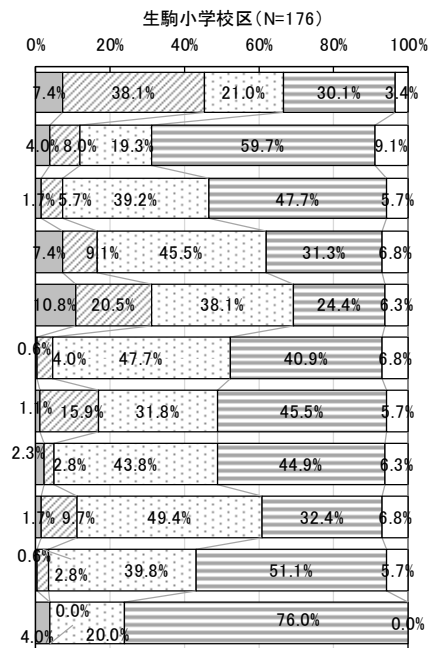
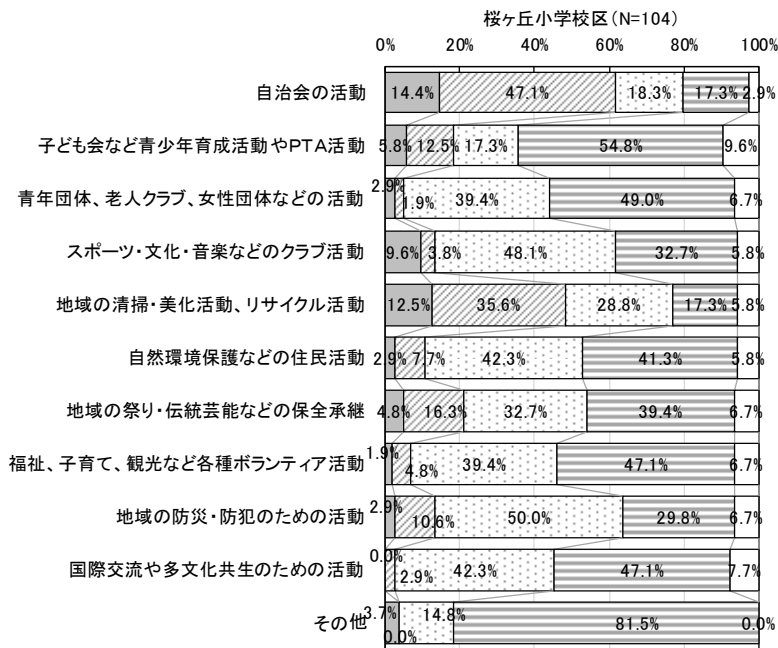




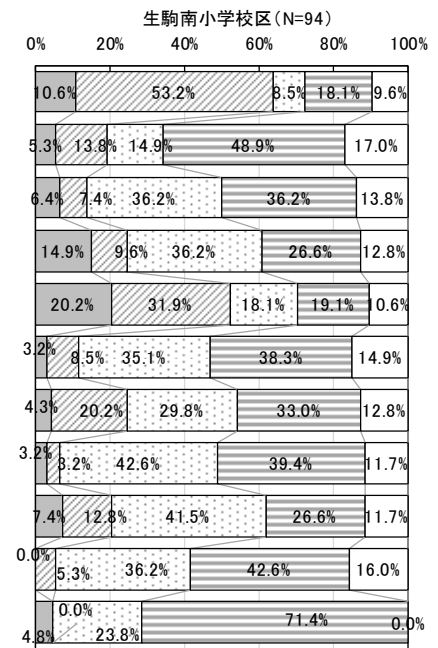
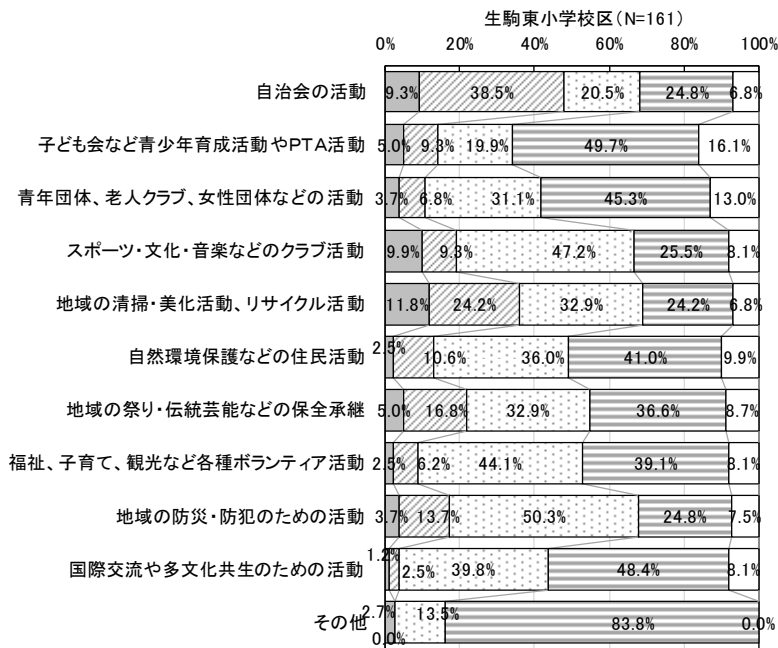
- よく参加している
- 時々参加している
- 現在は参加していないが、今後参加してみたい
- 現在も今後も参加するつもりはない
- 無回答



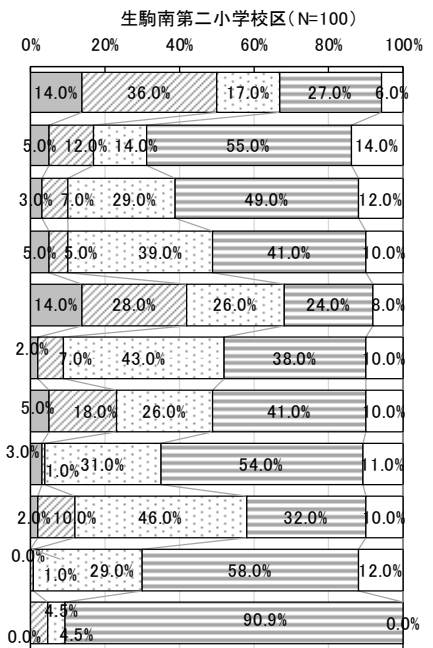
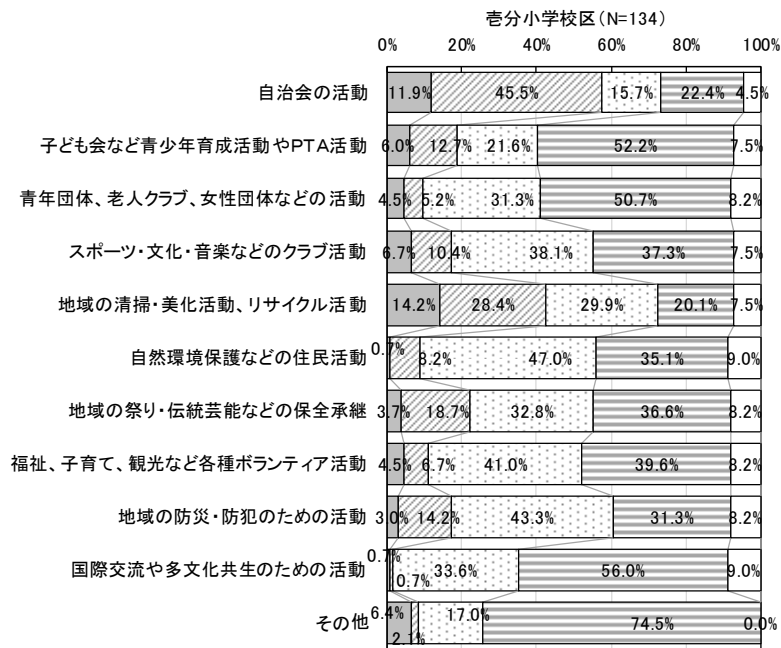
- よく参加している
- 時々参加している
- 現在は参加していないが、今後参加してみたい
- 現在も今後も参加するつもりはない
- 無回答



- よく参加している
- 時々参加している
- 現在は参加していないが、今後参加してみたい
- 現在も今後も参加するつもりはない
- 無回答



- よく参加している
- 時々参加している
- 現在は参加していないが、今後参加してみたい
- 現在も今後も参加するつもりはない
- 無回答



- よく参加している
- 時々参加している
- 現在は参加していないが、今後参加してみたい
- 現在も今後も参加するつもりはない
- 無回答

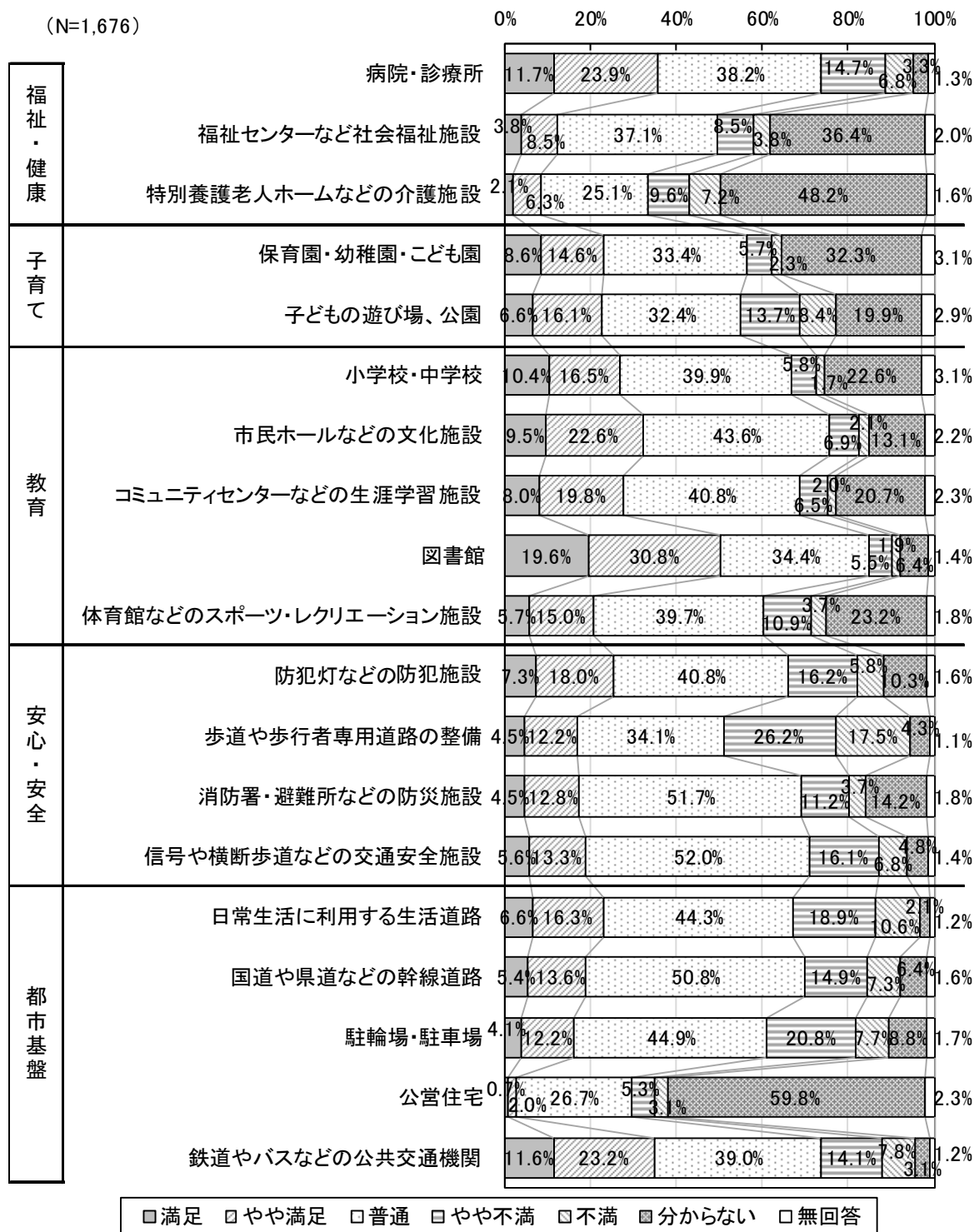
## 4. 市内施設やサービスに関する満足度

### (1) 施設の満足度

問8	生駒市における次の施設について、現状の「満足度」(施設の数や近くにあるかどうかなど)をおたずねします。次の(1)~(19)の各項目について、あなたの思いにもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。
----	--

- ・「特別養護老人ホームなどの介護施設」、「公営住宅」を除く全ての項目において、「普通」が最も高くなっている。
- ・『満足』(「満足」と「やや満足」の合計)では、「図書館」が50.4%で最も割合が高く、次いで「病院・診療所」が35.6%、「鉄道やバスなどの公共交通機関」が34.8%と続いている。
- ・一方、『不満』(「やや不満」と「不満」の合計)では、「歩道や歩行者専用道路の整備」が43.7%で最も割合が高く、次いで「日常生活に利用する生活道路」が29.4%、「駐輪場・駐車場」が28.5%と続いている。
- ・実際に利用している回答者が少ないために、「わからない」と回答したと考えられる項目について、「公営住宅」(59.8%)、「特別養護老人ホームなどの介護施設」(48.2%)、「福祉センターなど社会福祉施設」(36.4%)、「保育園・幼稚園・こども園」(32.3%)の4項目で3割を上回り、認知度が低い施設であることがうかがえる。

図 36 施設の満足度【全体】





## <得点化>

「満足」を100点、「やや満足」を75点、「普通」50点、「やや不満」を25点、「不満」を0点として得点化。「わからない」、「無回答」は除外している。

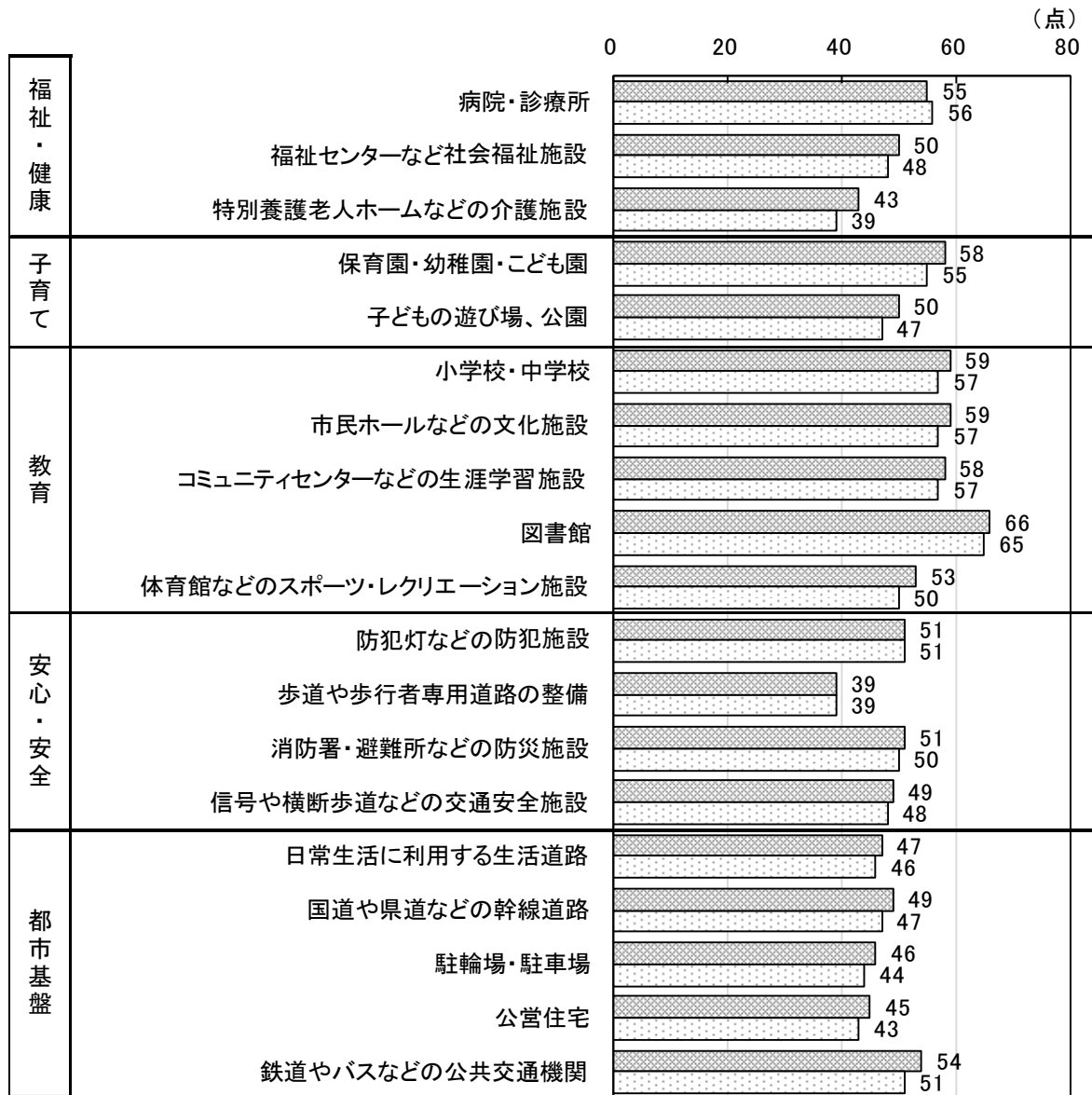
- ・「図書館」が66点で最も高く、次いで「小学校・中学校」・「市民ホールなどの文化施設」（いずれも59点）と続いており、教育施設を中心に評価が高くなっている。
- ・一方、得点が最も低いのは「歩道や歩行者専用道路の整備」（39点）で、次いで「特別養護老人ホームなどの介護施設」（43点）、「公営住宅」（45点）と続いている。

※得点値 = { (「満足」の回答数×100) + (「やや満足」の回答数×75) + (「普通」の回答数×50) + (「やや不満」の回答数×25) + (「不満」の回答数×0) } ÷ 「わからない」、「無回答」を除く回答数

## 【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、概ね同様の傾向を示しており、「病院・診療所」を除いて得点は増加している。特に、「特別養護老人ホームなどの介護施設」では、39点から43点と4点増加している。また、今回最も得点が低かった「歩道や歩行者専用道路の整備」については、前回調査と同得点であった。
- ・唯一得点が低下した「病院・診療所」は、55点で前回調査（56点）より1点低下している。

図 37 施設の満足度（得点化）【全体】

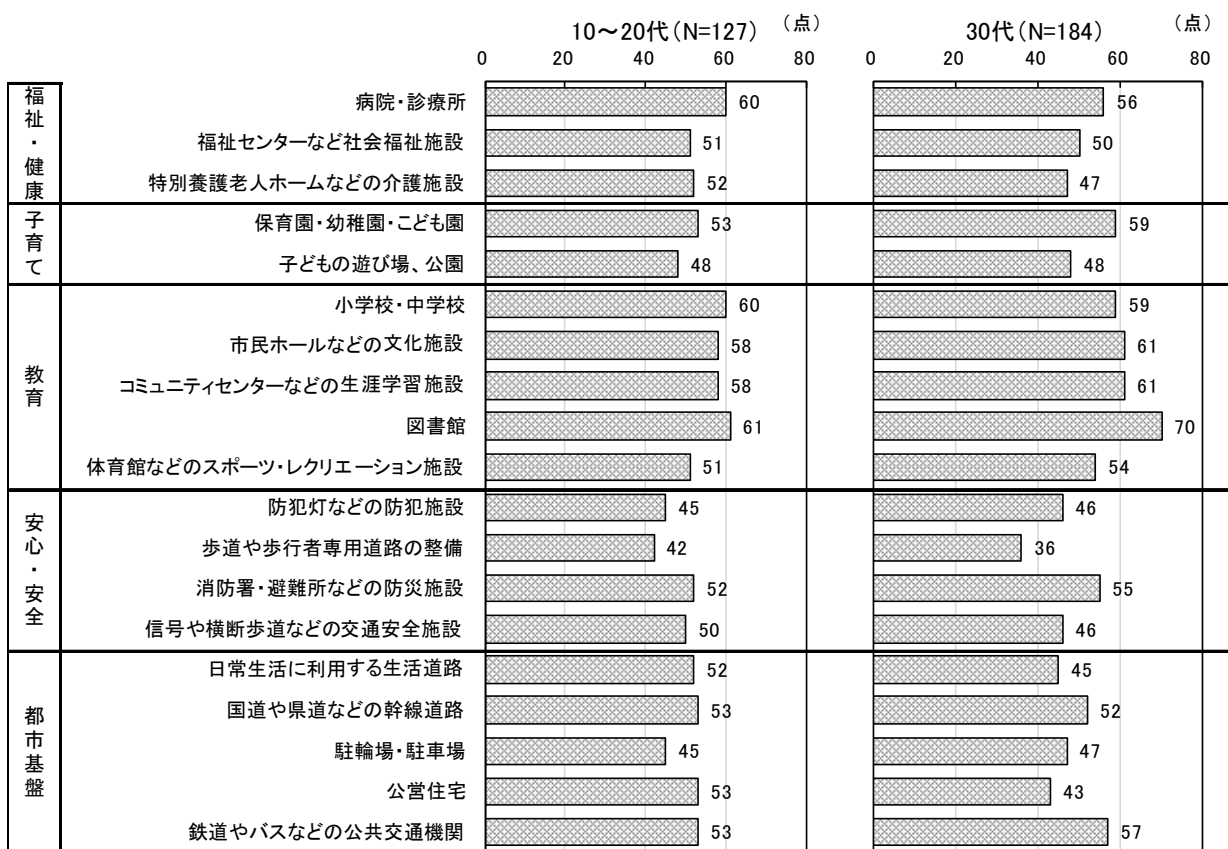


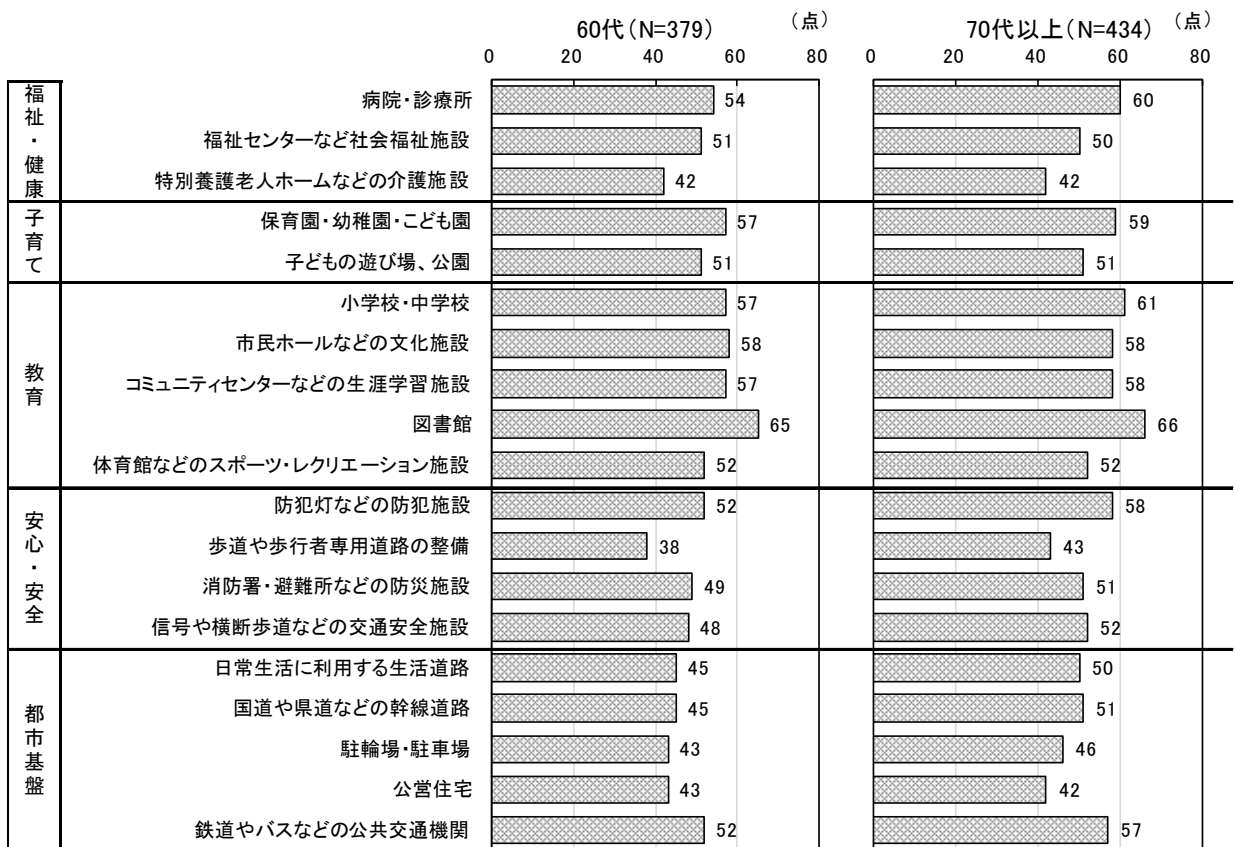
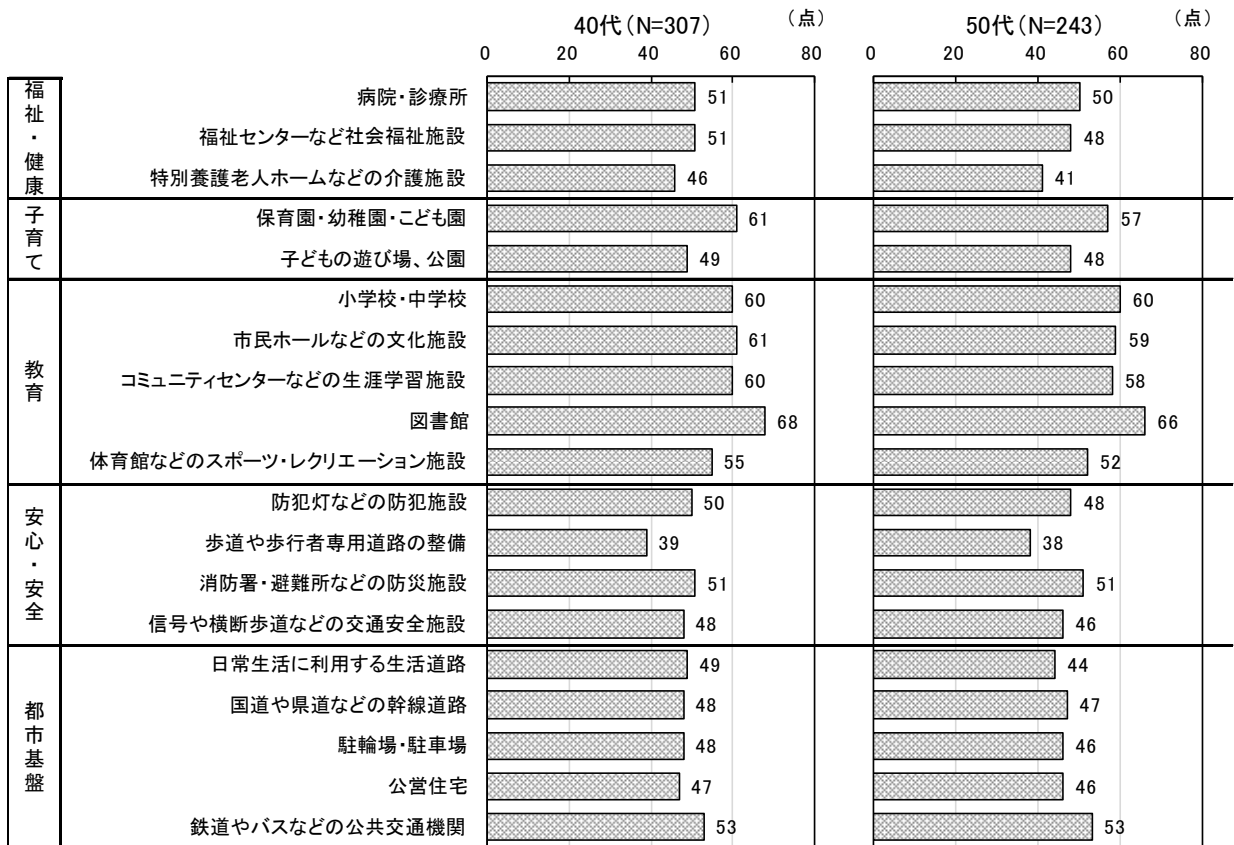
■ 今回調査 (N=1,676)    □ 前回調査(H27) (N=1,580)

【年齢別】

- ・年齢別にみると、満足度の高い項目については、いずれの年齢層においても全体と同様の傾向を示しているが、全体で満足度の低かった「歩道や歩行者専用道路の整備」については、30代が36点、50代が38点、60代が38点で、いずれも全体（39点）より低くなっている。
- ・同様に全体で満足度の低かった「特別養護老人ホームなどの介護施設」については50代以上で満足度が低く、50代が41点、60代が42点、70代以上が42点で、いずれも全体（43点）より低くなっている。
- ・「公営住宅」については、30代が43点、60代が43点、70代以上が42点で、いずれも全体（45点）より低くなっている。

図 38 施設の満足度（得点化）【年齢別】

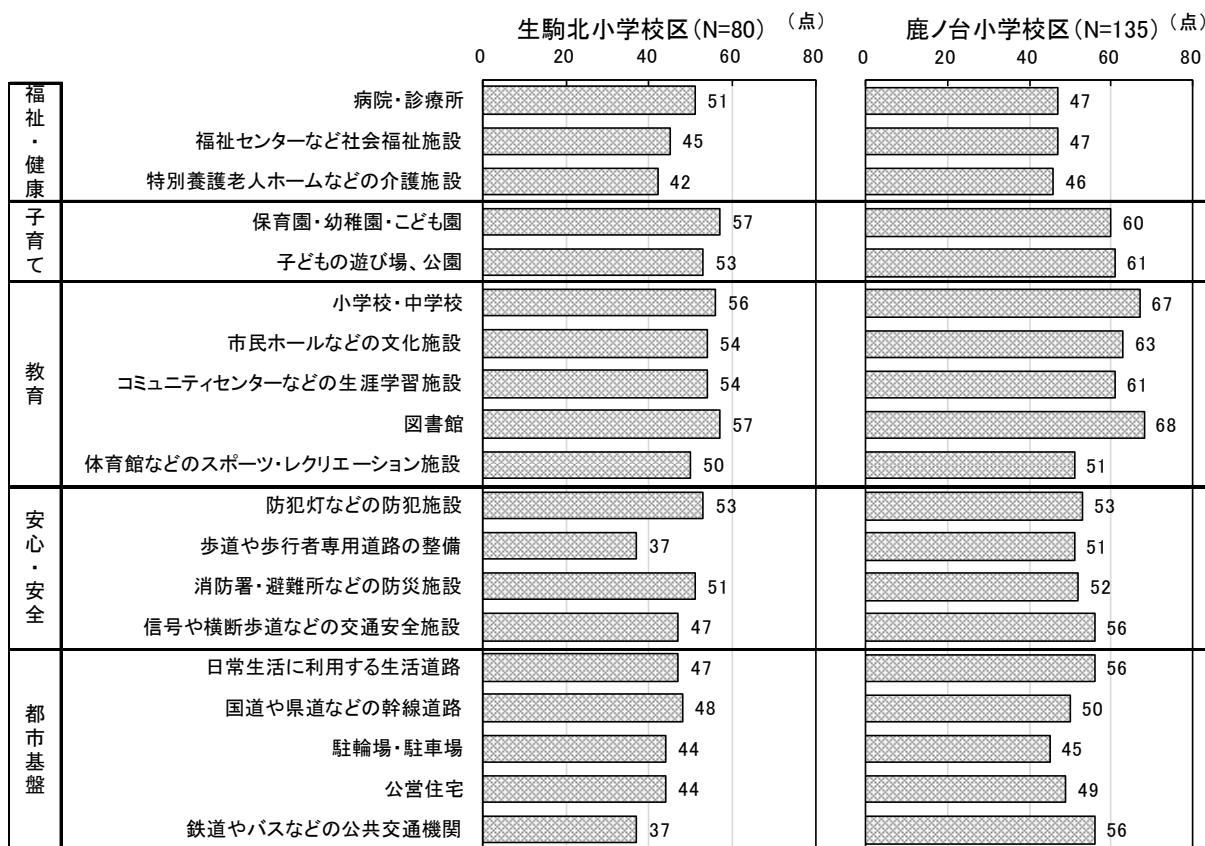


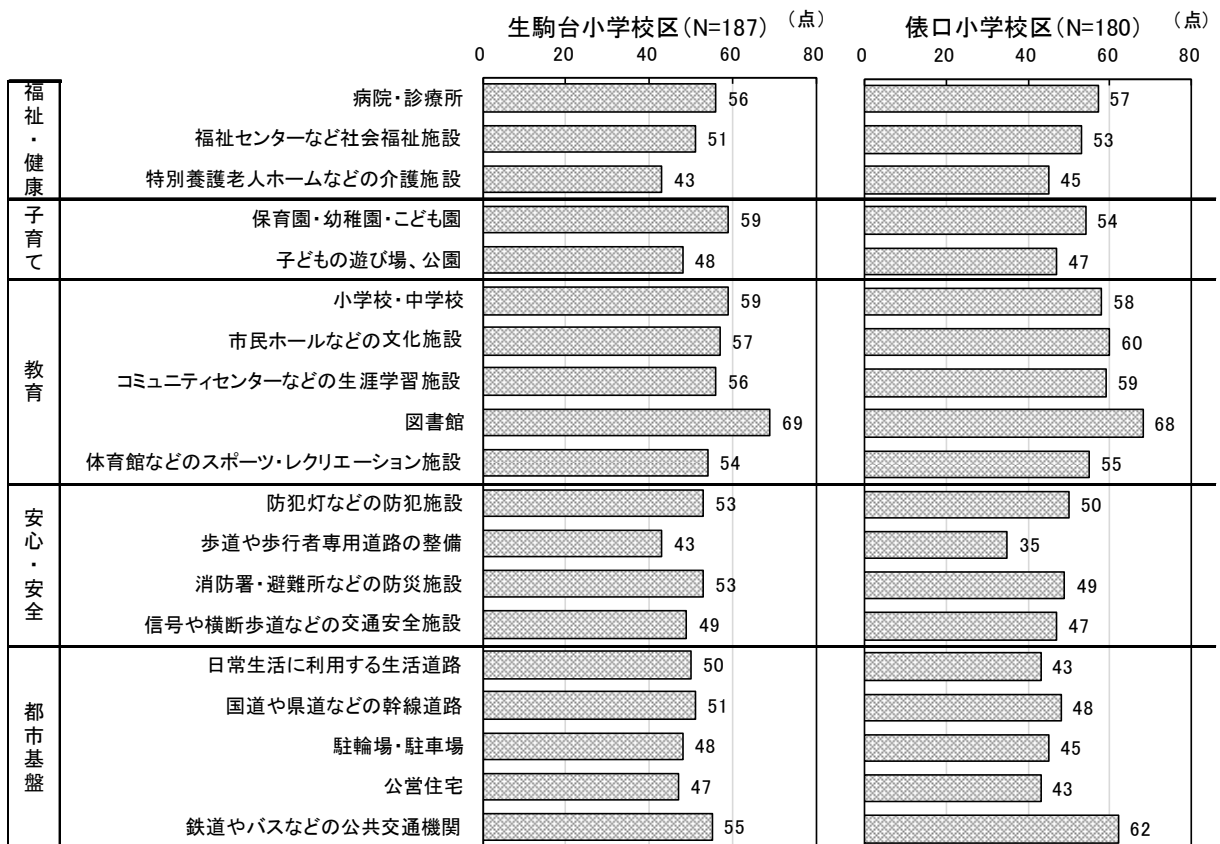
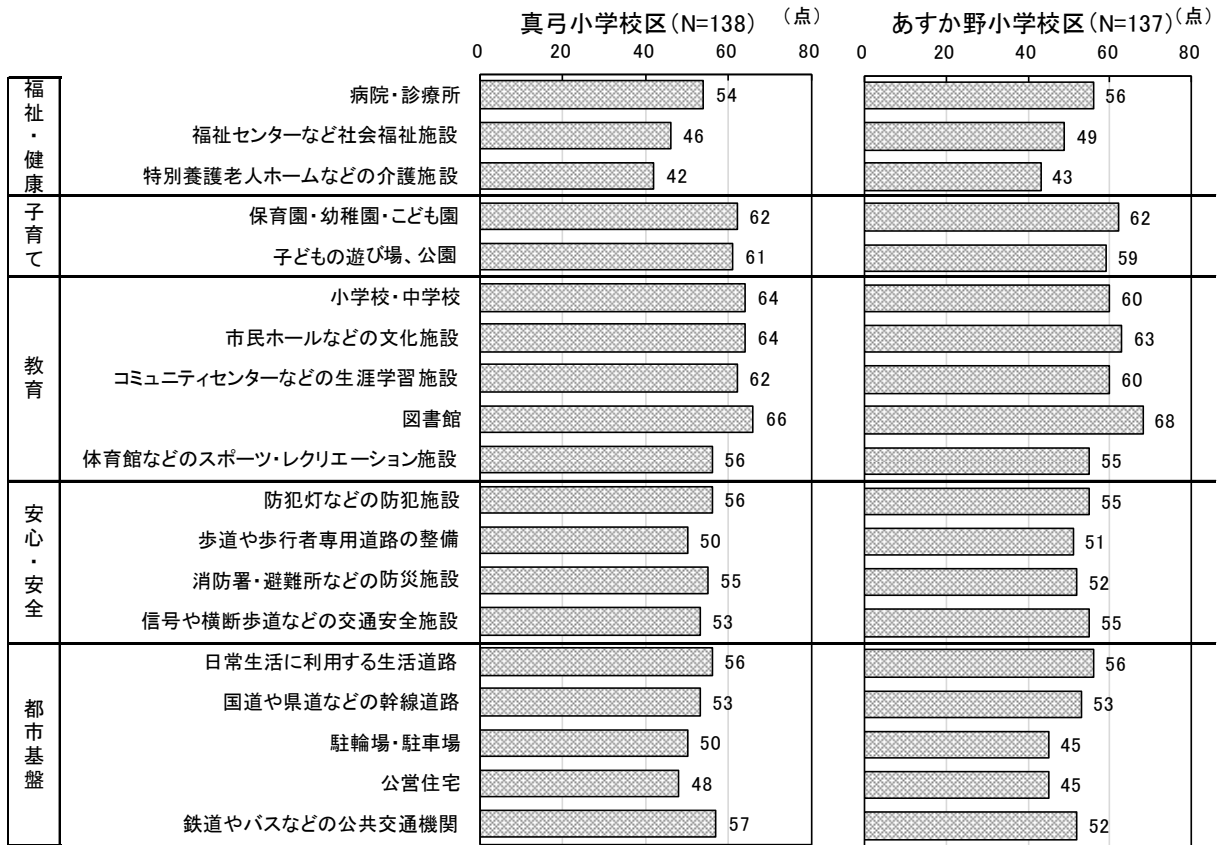


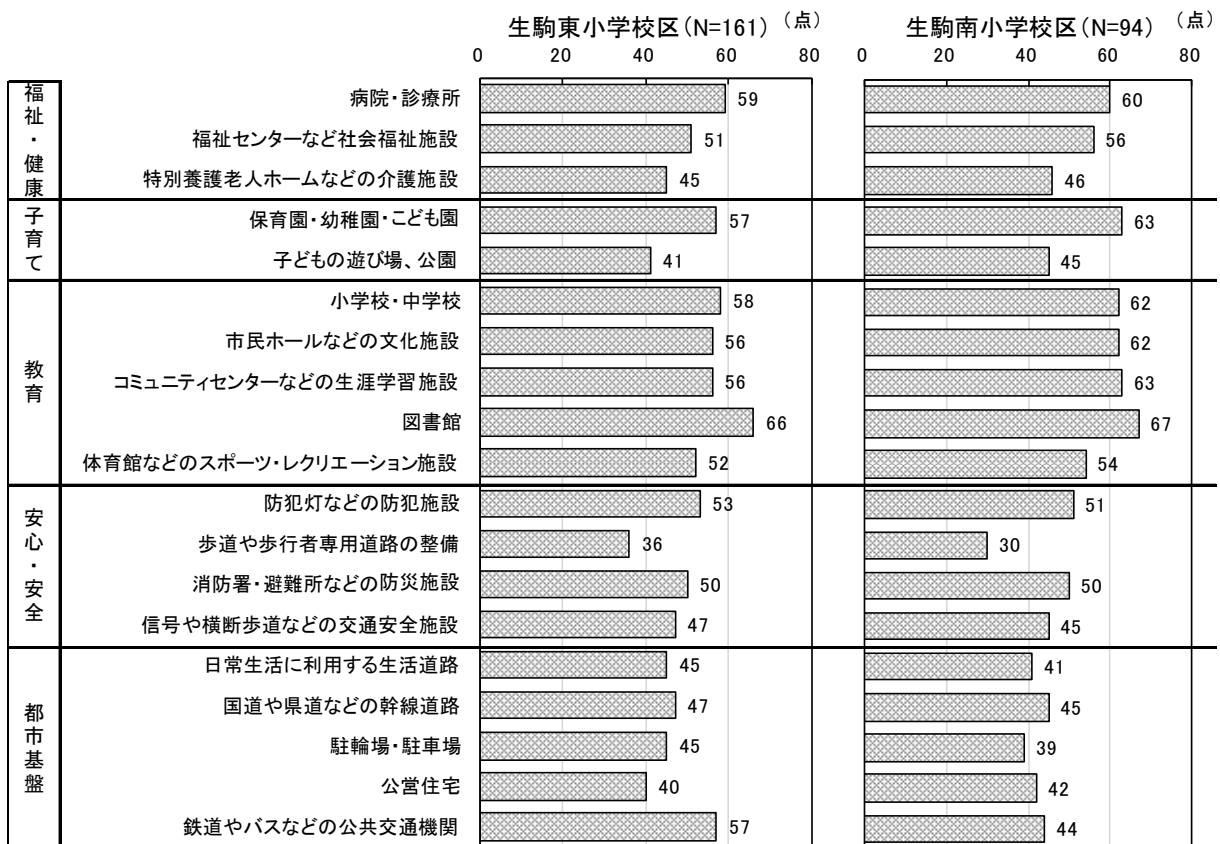
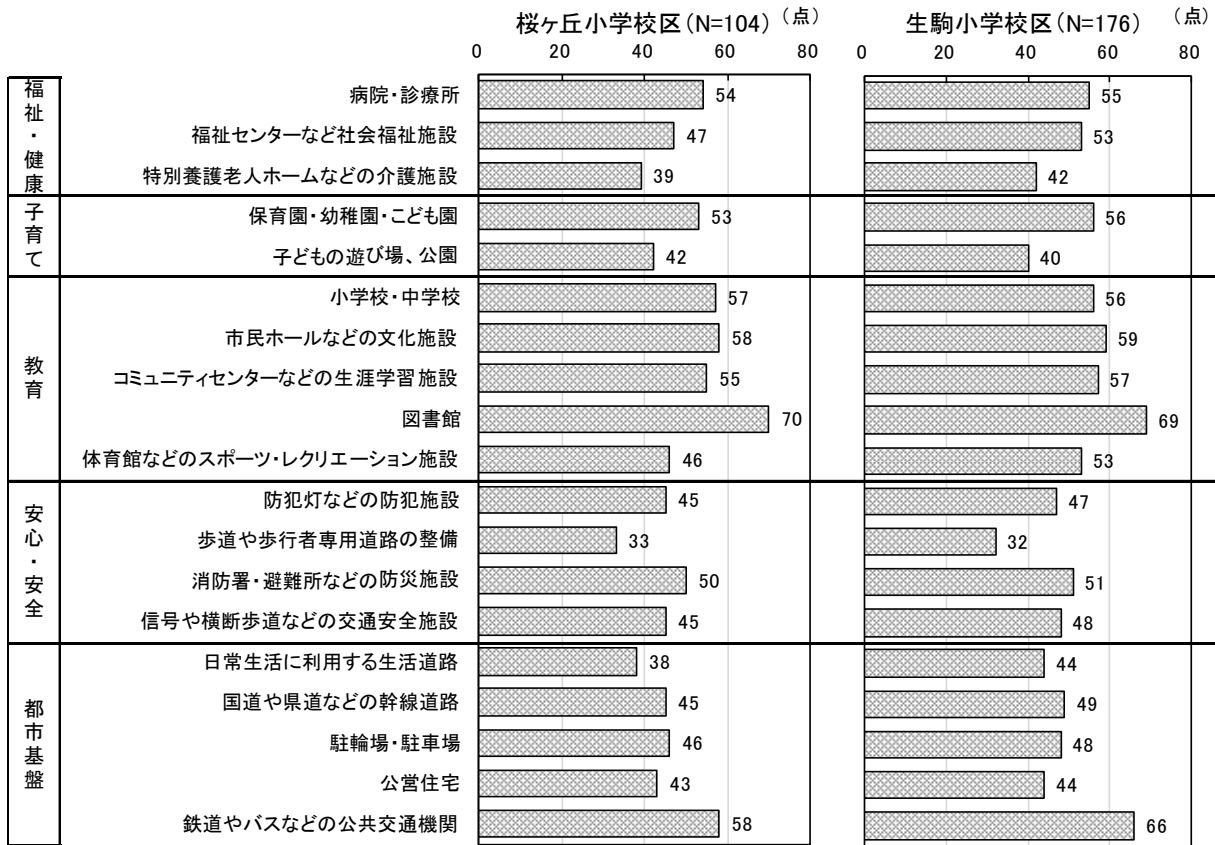
## 【小学校区別】

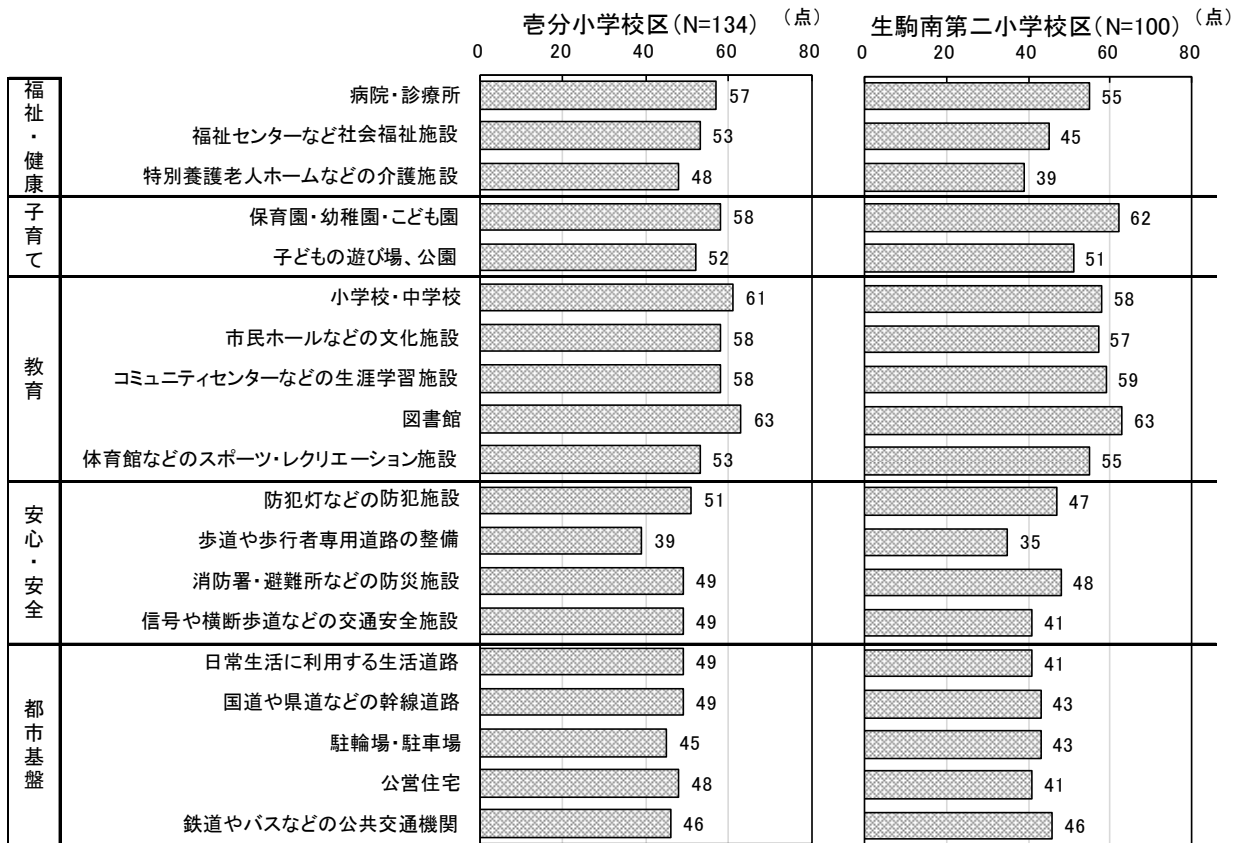
- ・小学校区別にみると、特に得点差がみられたのは、全体の得点が54点の「鉄道やバスなどの公共交通機関」、50点の「子どもの遊び場、公園」、39点の「歩道や歩行者専用道路の整備」、47点の「日常生活に利用する生活道路」、49点の「信号や横断歩道などの交通安全施設」である。
- ・「鉄道やバスなどの公共交通機関」について、得点が最も高かったのは、生駒小学校区（66点）で、逆に最も低かったのは、生駒北小学校区（37点）で、差は29点となっている。
- ・「子どもの遊び場、公園」について、得点が最も高かったのは、鹿ノ台小学校区・真弓小学校区（61点）で、逆に最も低かったのは、生駒小学校区（40点）で、差は21点となっている。
- ・「歩道や歩行者専用道路の整備」について、得点が最も高かったのは、鹿ノ台小学校区・あすか野小学校区（51点）で、逆に最も低かったのは、生駒南小学校区（30点）で、差は21点となっている。
- ・「日常生活に利用する生活道路」について、得点が最も高かったのは、鹿ノ台小学校区・真弓小学校区・あすか野小学校区（56点）で、逆に最も低かったのは、桜ヶ丘小学校区（38点）で、差は18点となっている。
- ・「信号や横断歩道などの交通安全施設」について、得点が最も高かったのは、鹿ノ台小学校区（56点）で、逆に最も低かったのは、生駒南第二小学校区（41点）で、差は15点となっている。

図 39 施設の満足度（得点化）【小学校区別】







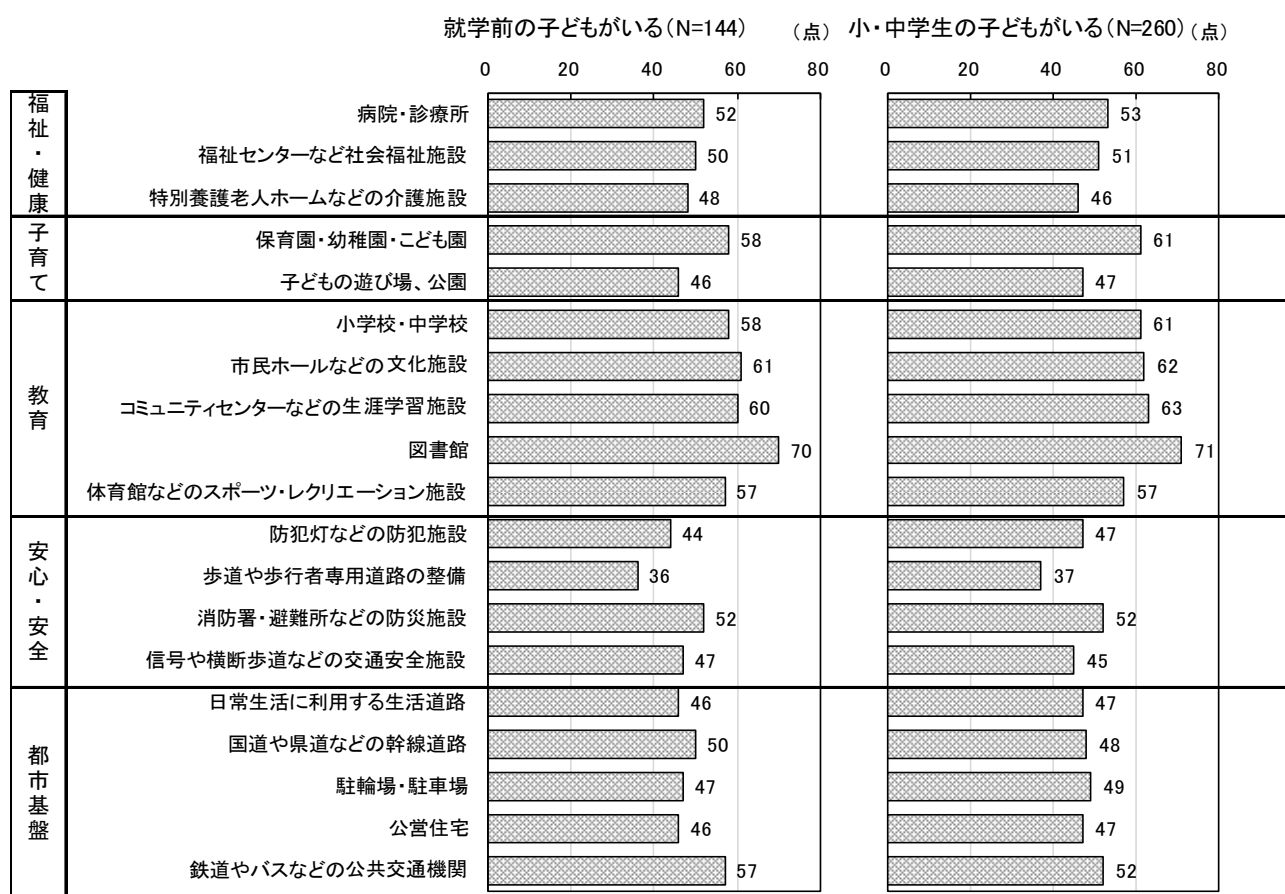




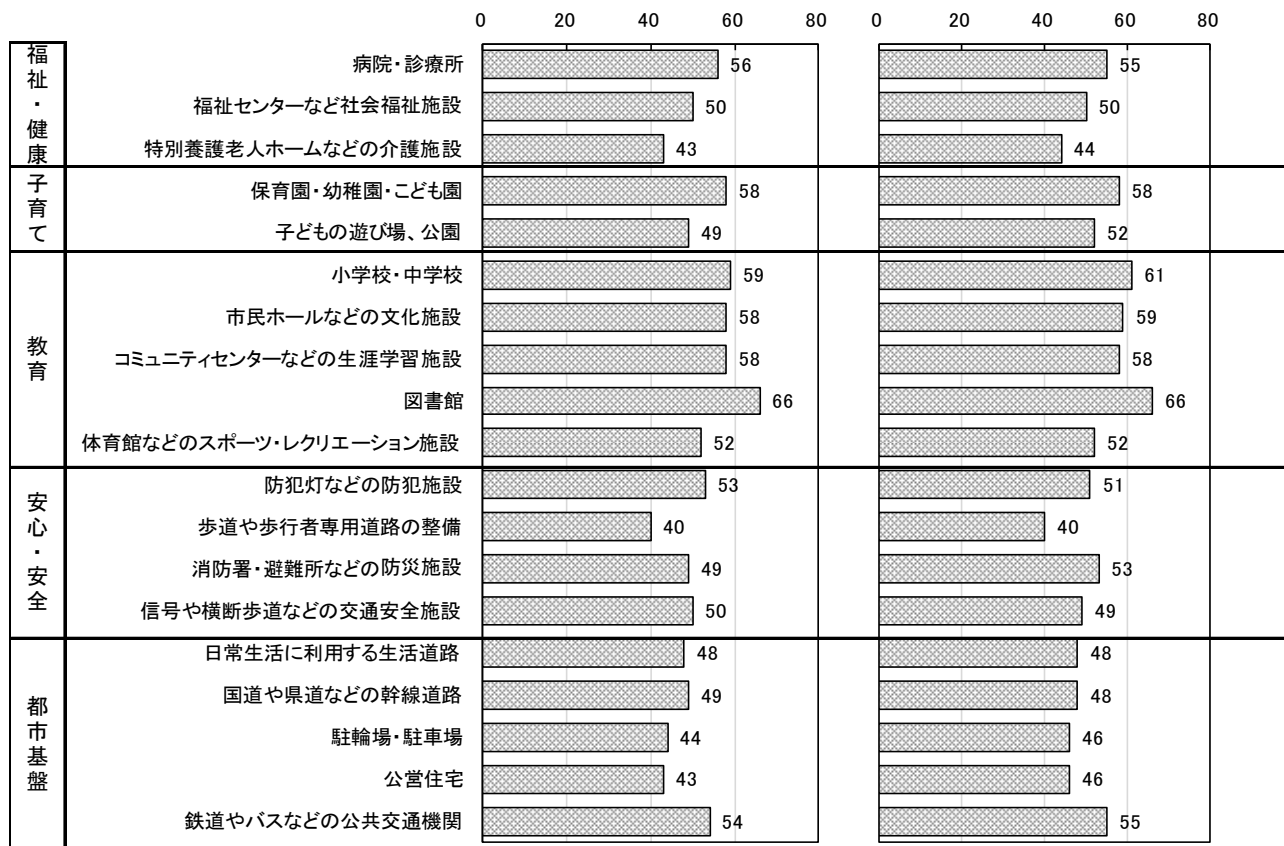
## 【家族状況別】

- ・家族状況別にみると、特に得点差がみられたのは、全体の得点が 51 点の「防犯灯などの防犯施設」、50 点の「子どもの遊び場、公園」である。
- ・「防犯灯などの防犯施設」について、最も得点が高かったのは、「自分以外に 65 歳以上の家族がいる」(53 点) で、逆に最も低かったのは、「就学前の子どもがいる」(44 点) で、差は 9 点となっている。
- ・「子どもの遊び場、公園」について、最も得点が高かったのは、「いずれにもあたらない」(52 点) で、逆に最も低かったのは、「就学前の子どもがいる」(46 点) で、差は 6 点となっている。

図 40 施設の満足度（得点化）【家族状況別】



自分以外に65歳以上の家族がいる(N=695) (点)      いずれにもあたらない(N=655) (点)



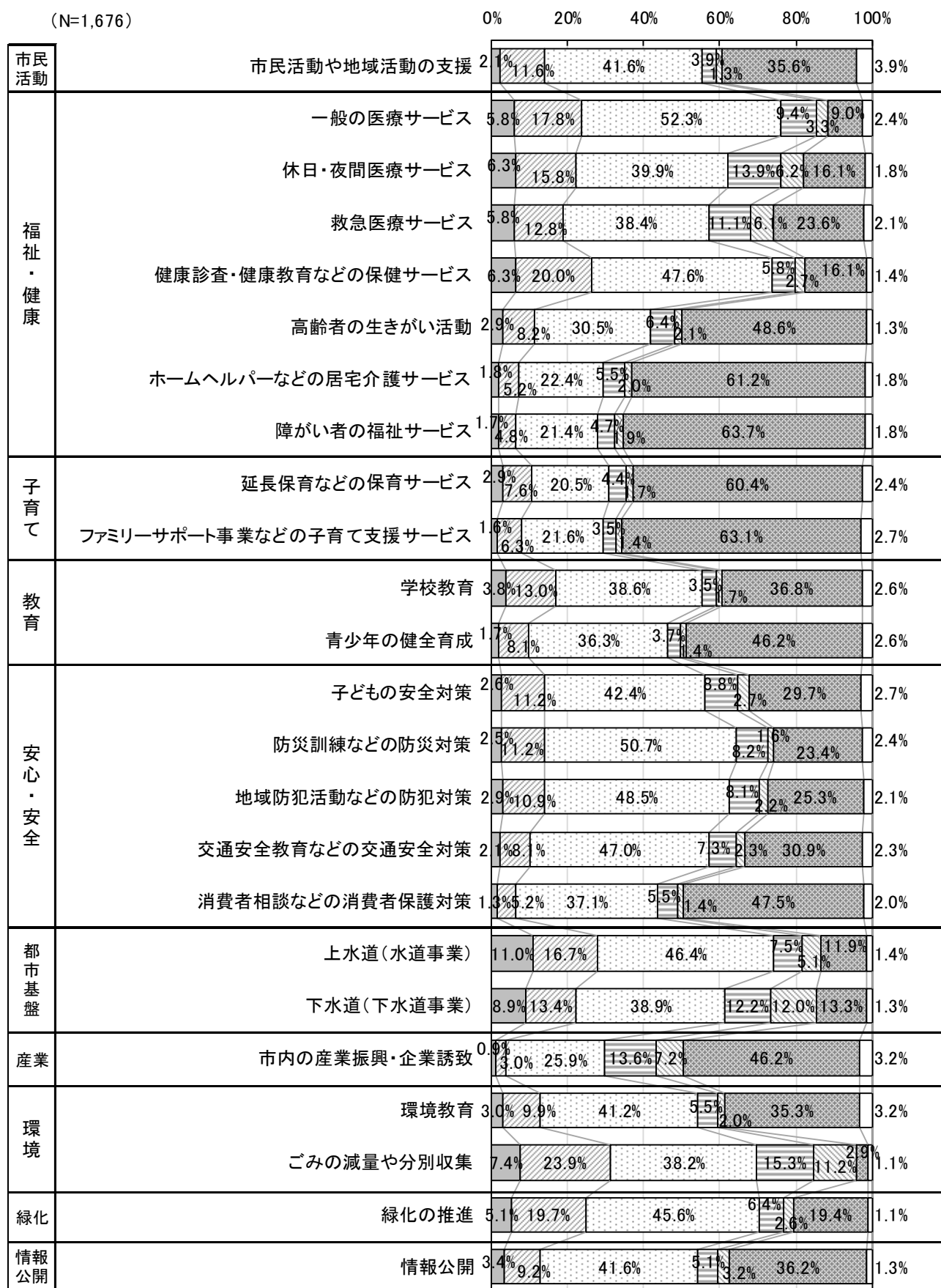
## (2) 取組やサービスの満足度

問9	生駒市が実施している取組やサービス（内容や質）について、現状の「満足度」をおたずねします。次の(1)～(24)の各項目について、あなたの思いにもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。
----	--

- いずれの項目でも、「普通」や「わからない」という評価が多数を占めている。24項目中、16項目で「普通」が最も高く、8項目で「わからない」が最も高くなっている。
- 『満足』（「満足」と「やや満足」の合計）では、「ごみの減量や分別収集」が31.3%で最も割合が高く、次いで「上水道（水道事業）」が27.7%、「健康診査・健康教育などの保健サービス」が26.3%と続いている。
- 一方、『不満』（「やや不満」と「不満」の合計）では、「ごみの減量や分別収集」が26.6%で最も割合が高く、次いで「下水道（下水道事業）」が24.2%、「市内の産業振興・企業誘致」が20.8%と続いている。
- 「わからない」の割合が最も高く認知度が低いと言える項目は、「障がい者の福祉サービス」（63.7%）、「ファミリーサポート事業などの子育て支援サービス」（63.1%）、「ホームヘルパーなどの居宅介護サービス」（61.2%）、「延長保育などの保育サービス」（60.4%）で、いずれも6割以上となっている。

図 41 取組やサービスの満足度【全体】

(N=1,676)



□満足 □やや満足 □普通 □やや不満 □不満 □わからない □無回答

## <得点化>

「満足」を100点、「やや満足」を75点、「普通」50点、「やや不満」を25点、「不満」を0点として得点化。「わからない」、「無回答」は除外している。

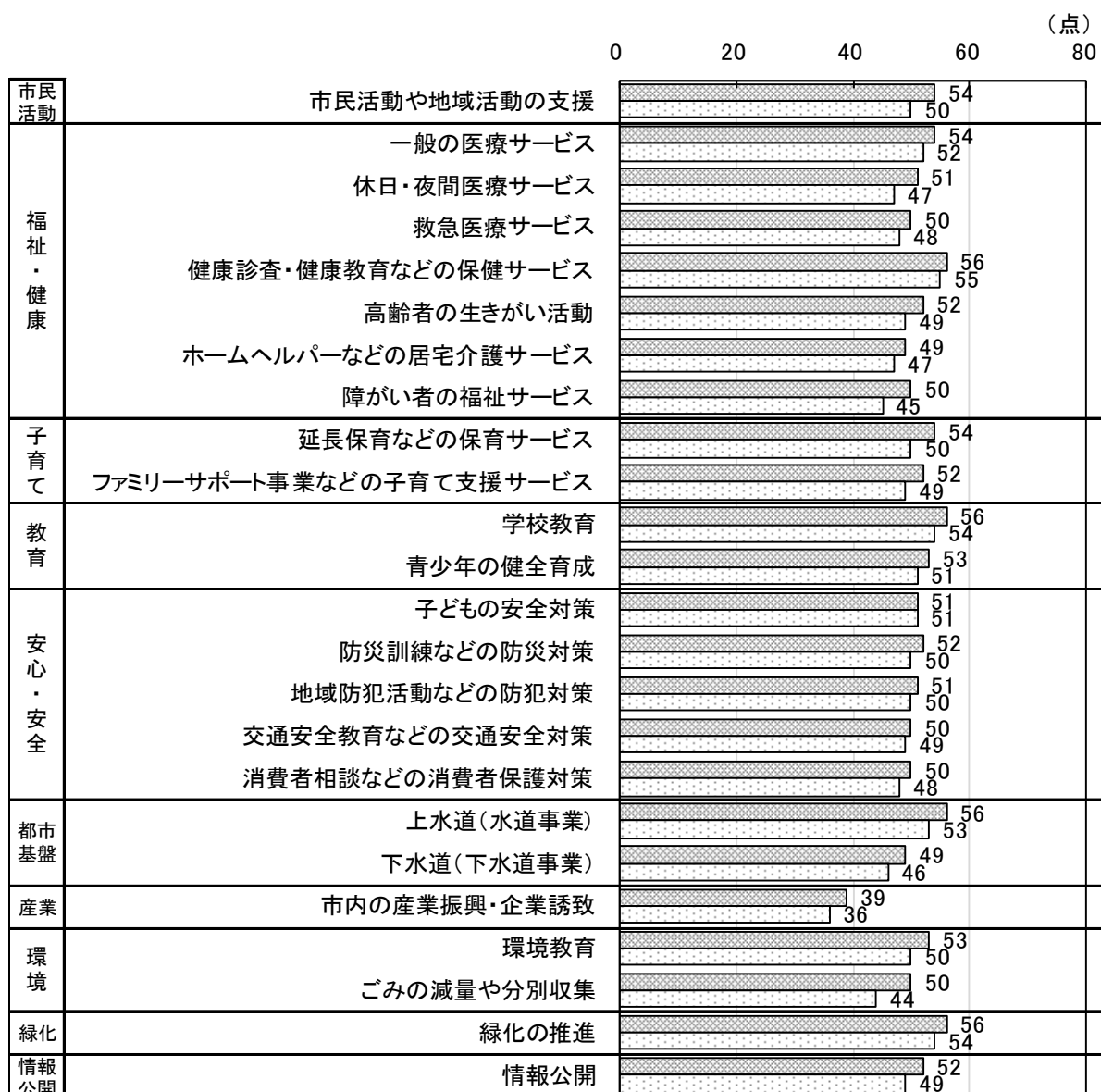
- ・評価が高い項目としては、「健康診査・健康教育などの保健サービス」、「学校教育」、「上水道（水道事業）」、「緑化の推進」がいずれも56点で、最も高くなっている。
- ・一方、「市内の産業振興・企業誘致」が39点で最も低く、次いで「ホームヘルパーなどの居宅介護サービス」・「下水道（下水道事業）」（いずれも49点）と続いている。

※得点値＝{（「満足」の回答数×100）＋（「やや満足」の回答数×75）＋（「普通」の回答数×50）＋（「やや不満」の回答数×25）＋（「不満」の回答数×0）}÷「わからない」、「無回答」を除く回答数

## 【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、概ね同様の傾向を示しているが、全体的に得点は増加しており、特に「ごみの減量や分別収集」では、44点から50点と6点増加している。また、「障がい者の福祉サービス」では、45点から50点と5点増加している。
- ・全体的に得点は増加しているが、「子どもの安全対策」（51点）のみ前回と同得点であった。

図 42 取組やサービスの満足度（得点化）【全体】

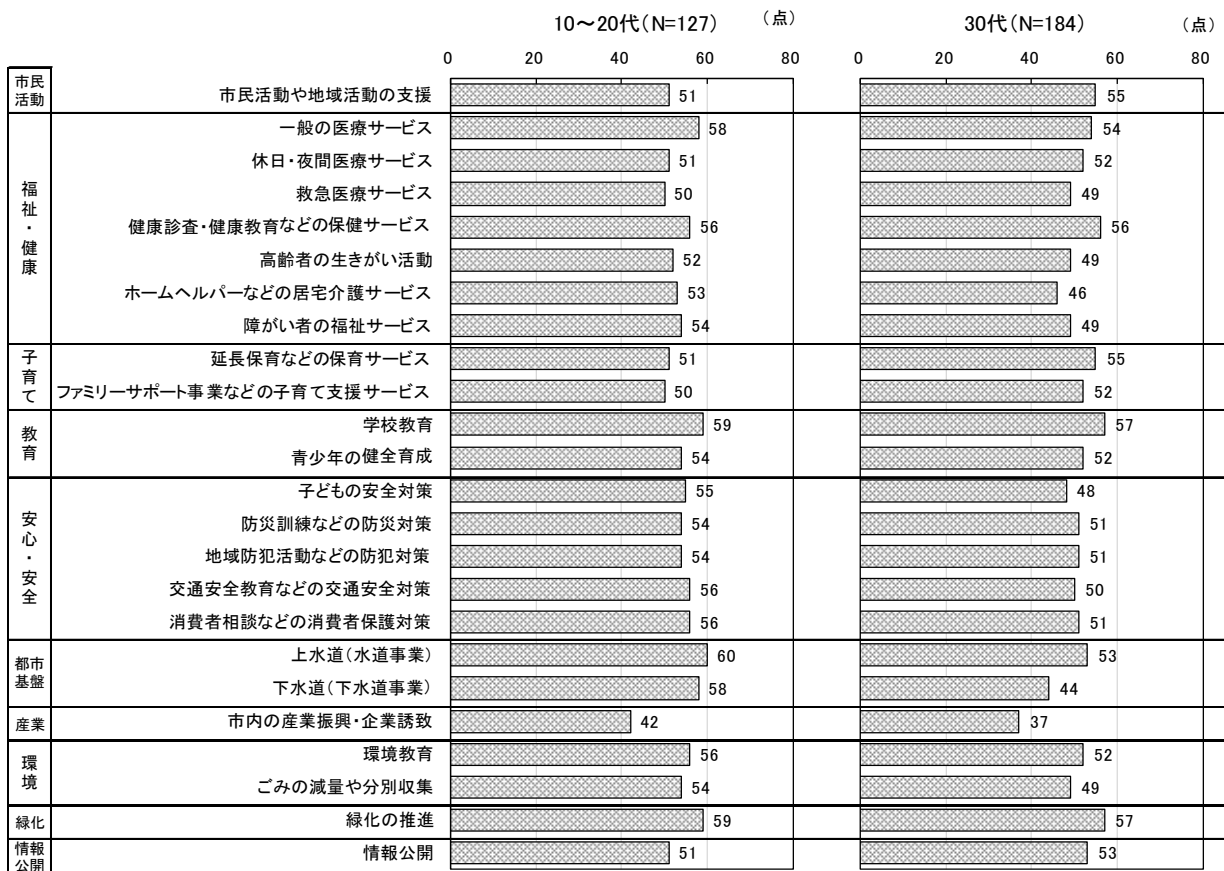


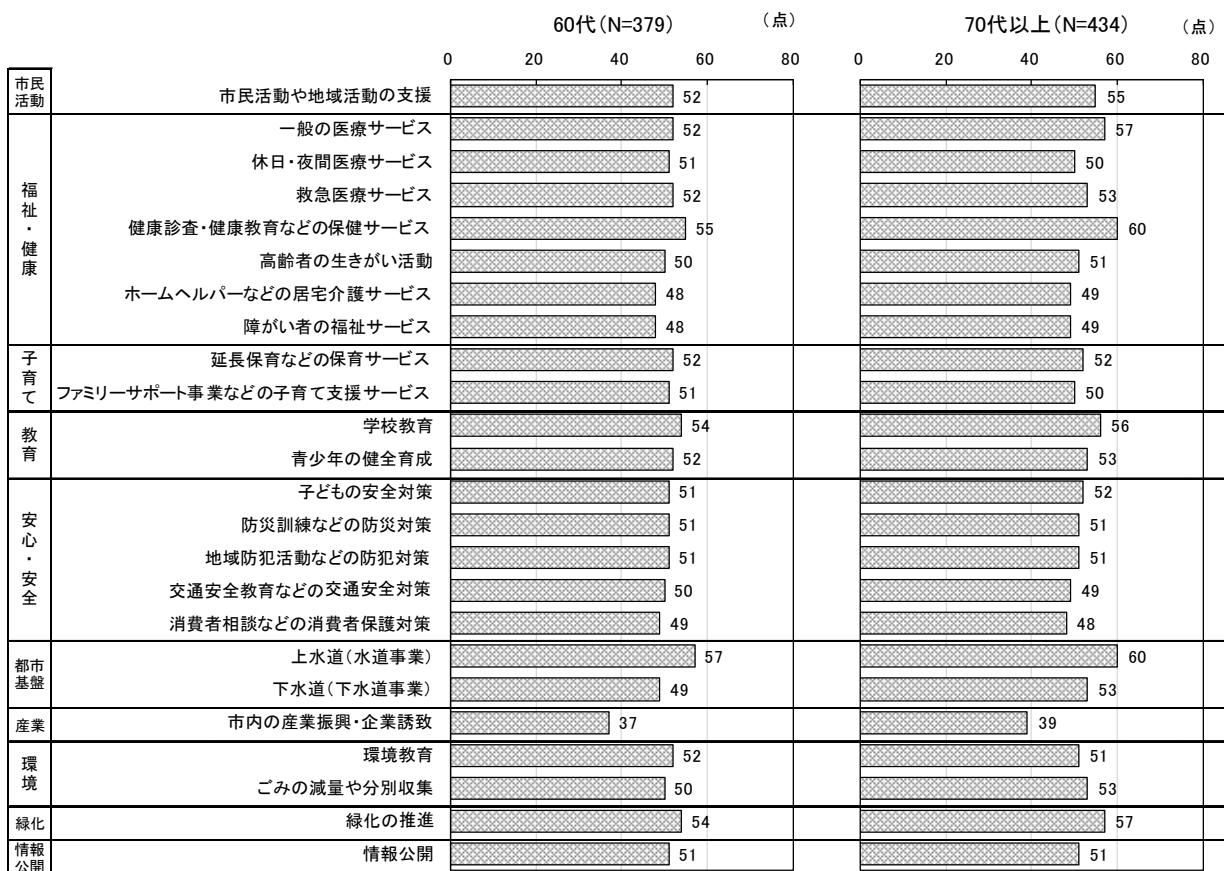
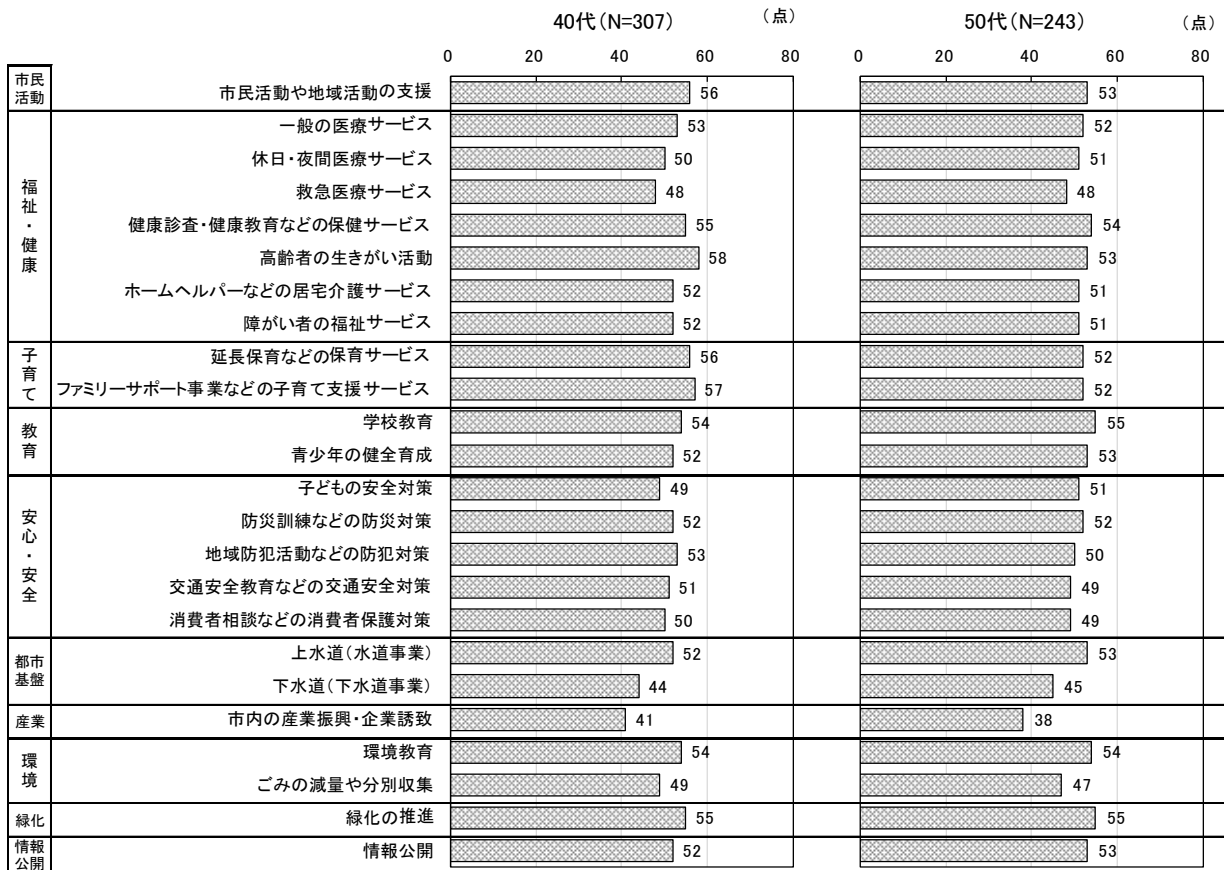
■ 今回調査 (N=1,676)    □ 前回調査(H27) (N=1,580)

【年齢別】

- ・年齢別にみると、大きな差がみられたのは、全体の得点が49点の「下水道（下水道事業）」、52点の「高齢者の生きがい活動」である。
- ・「下水道（下水道事業）」について、得点が最も高かったのは、10～20代（58点）で、逆に最も低かったのは、30代・40代（いずれも44点）で、差は14点となっている。
- ・「高齢者の生きがい活動」について、得点が最も高かったのは、40代（58点）で、逆に最も低かったのは、30代（49点）で、差は9点となっている。

図 43 取組やサービスの満足度（得点化）【年齢別】



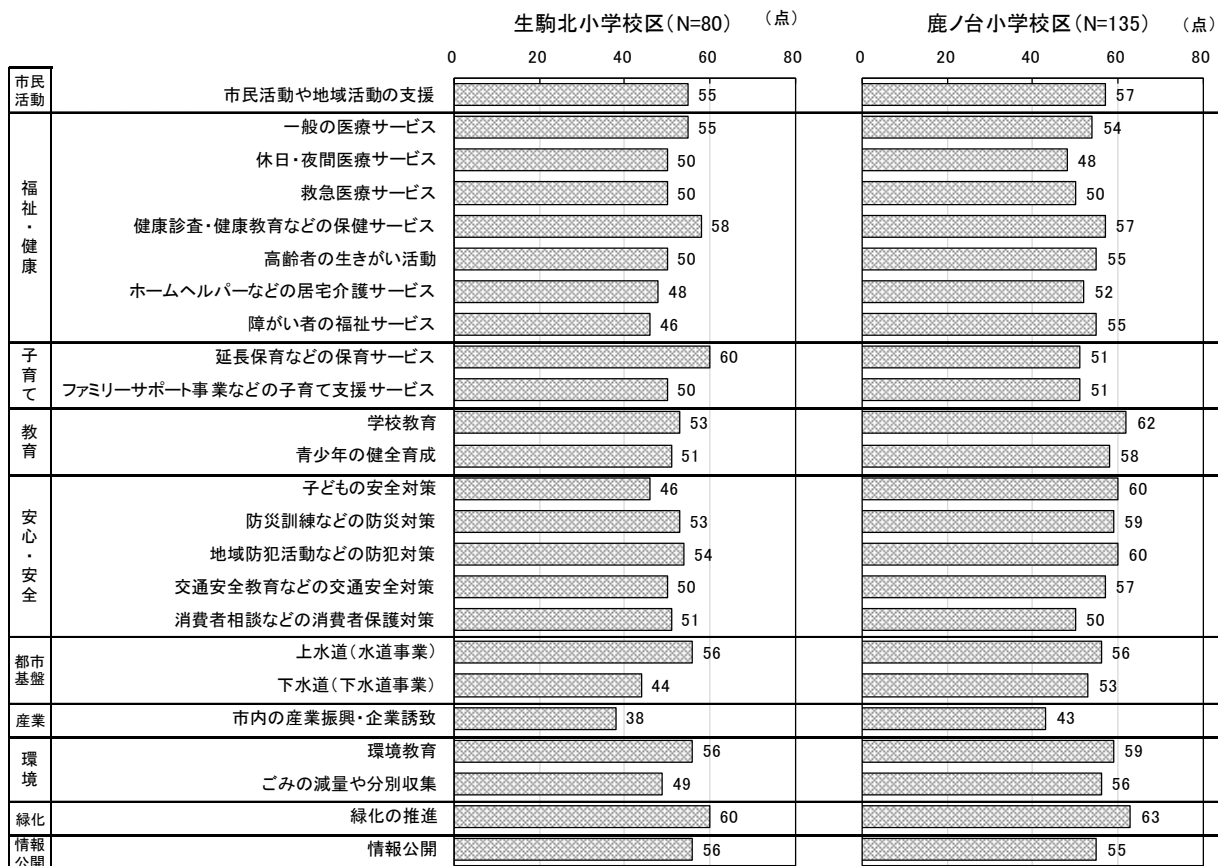


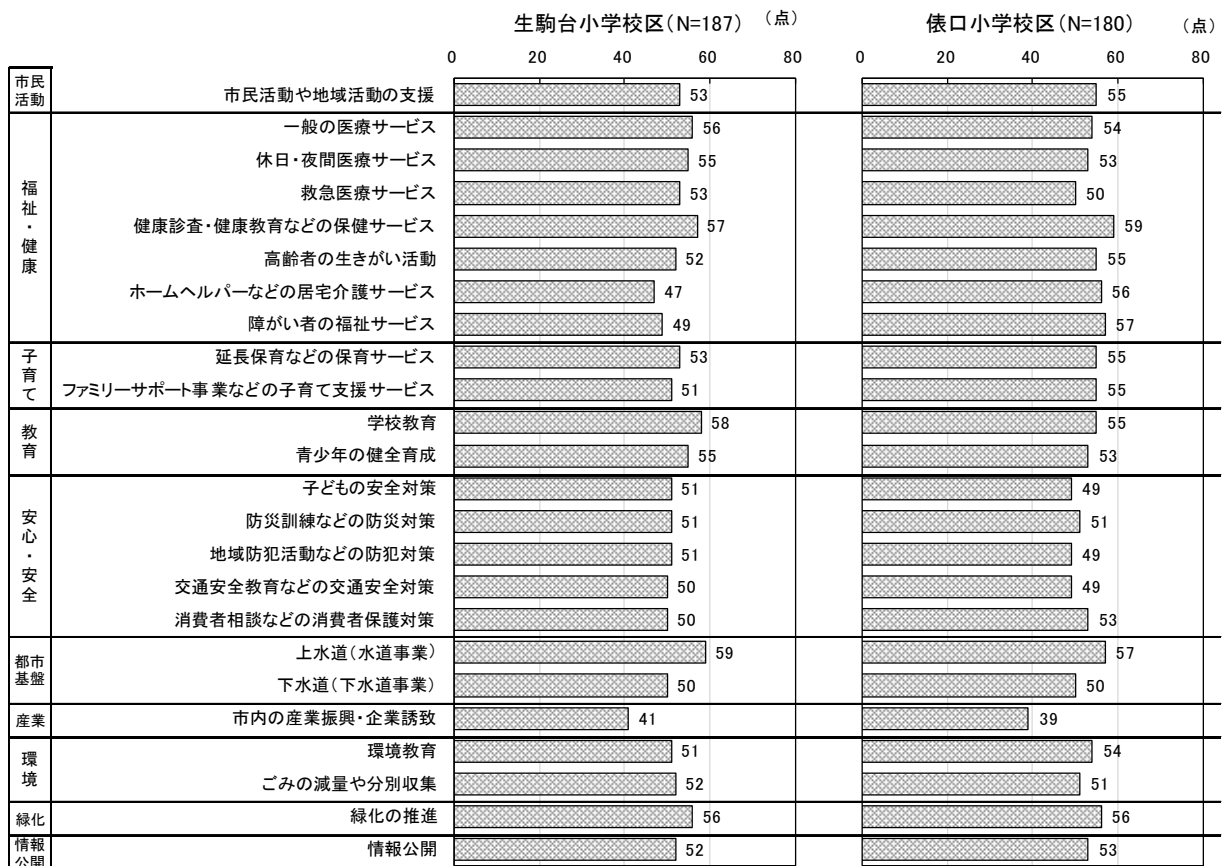
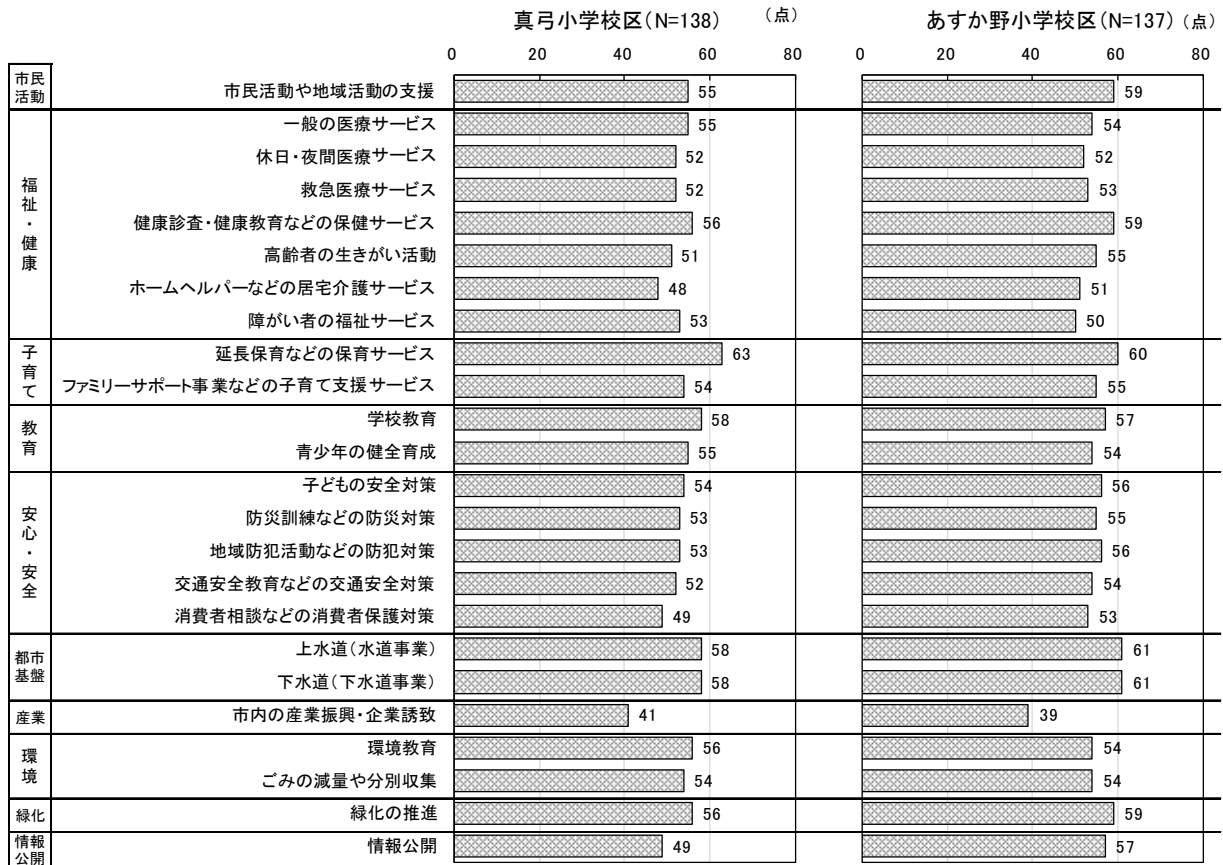


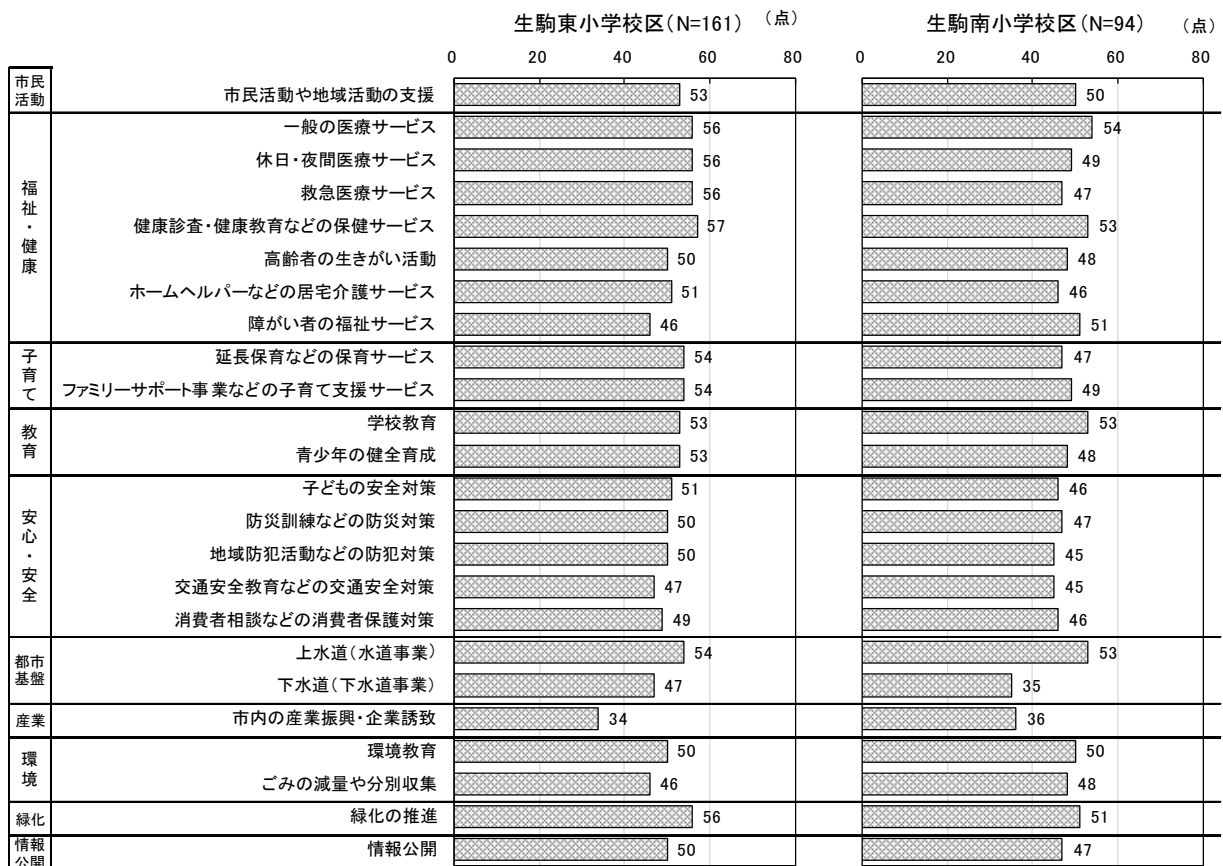
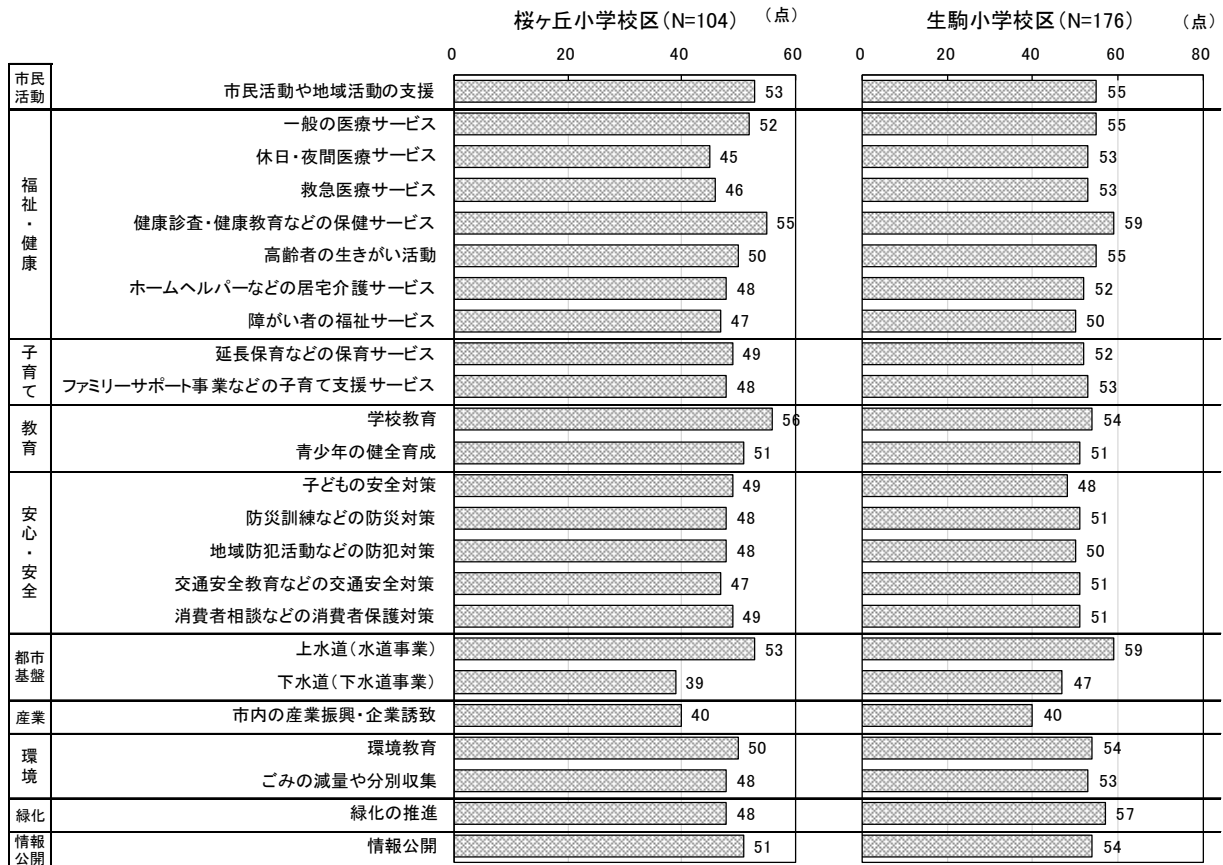
## 【小学校区別】

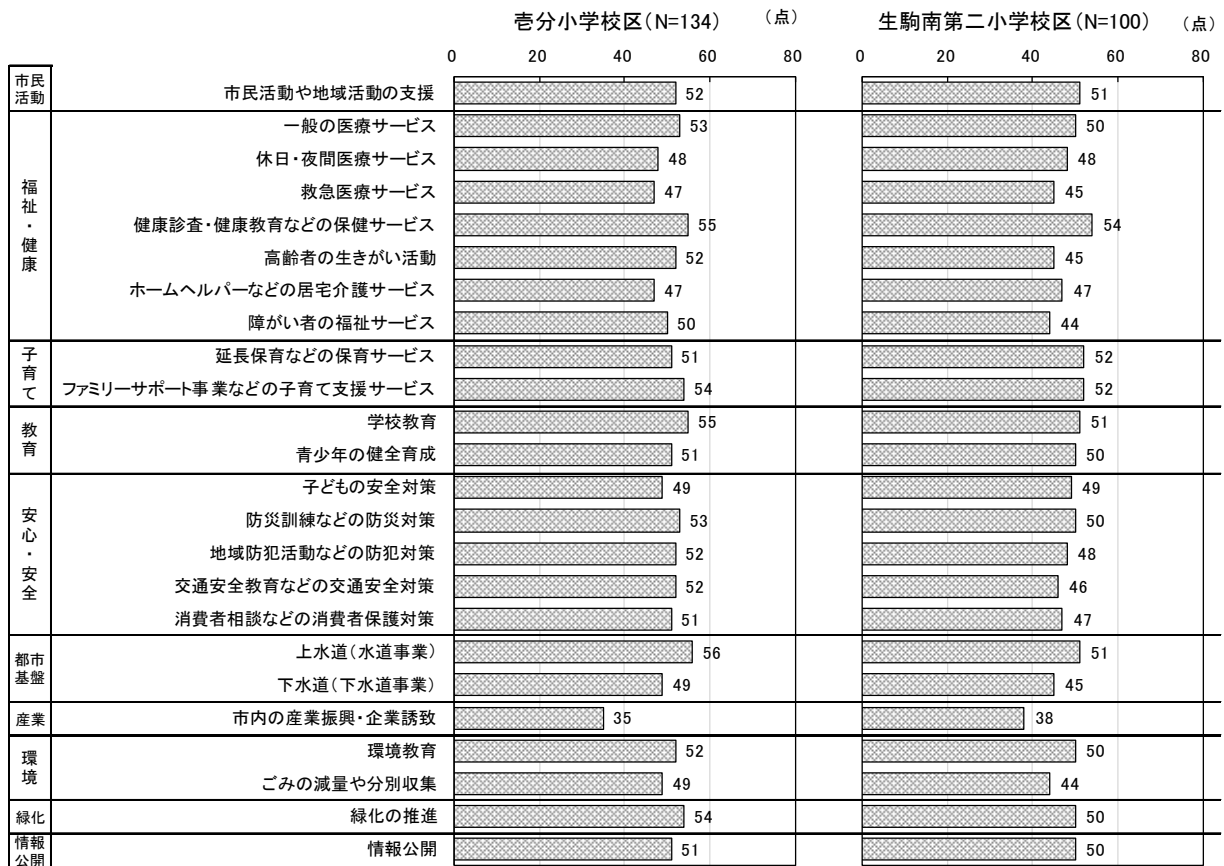
- ・小学校区別にみると、大きな差がみられたのは、全体の得点が49点の「下水道（下水道事業）」、54点の「延長保育などの保育サービス」、51点の「地域防犯活動などの防犯対策」、56点の「緑化の推進」、51点の「子どもの安全対策」である。
- ・「下水道（下水道事業）」について、得点が最も高かったのは、あすか野小学校区（61点）で、逆に最も低かったのは、生駒南小学校区（35点）で、差は26点となっている。
- ・「延長保育などの保育サービス」について、得点が最も高かったのは、真弓小学校区（63点）で、逆に最も低かったのは、生駒南小学校区（47点）で、差は16点となっている。
- ・「地域防犯活動などの防犯対策」について、得点が最も高かったのは、鹿ノ台小学校区（60点）で、逆に最も低かったのは、生駒南小学校区（45点）で、差は15点となっている。
- ・「緑化の推進」について、得点が最も高かったのは、鹿ノ台小学校区（63点）で、逆に最も低かったのは、桜ヶ丘小学校区（48点）で、差は15点となっている。
- ・「子どもの安全対策」について、得点が最も高かったのは、鹿ノ台小学校区（60点）で、逆に最も低かったのは、生駒北小学校区（46点）で、差は14点となっている。

図 44 取組やサービスの満足度（得点化）【小学校区別】





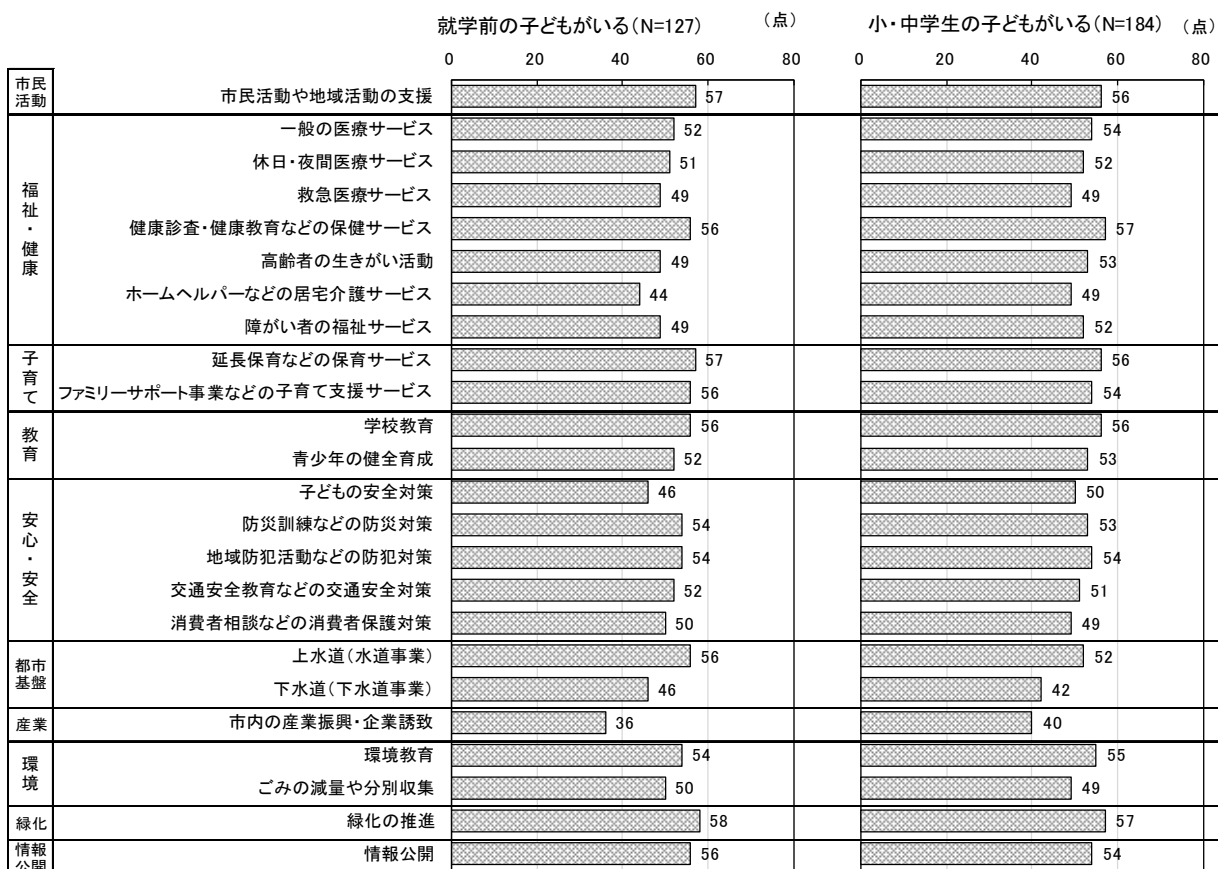


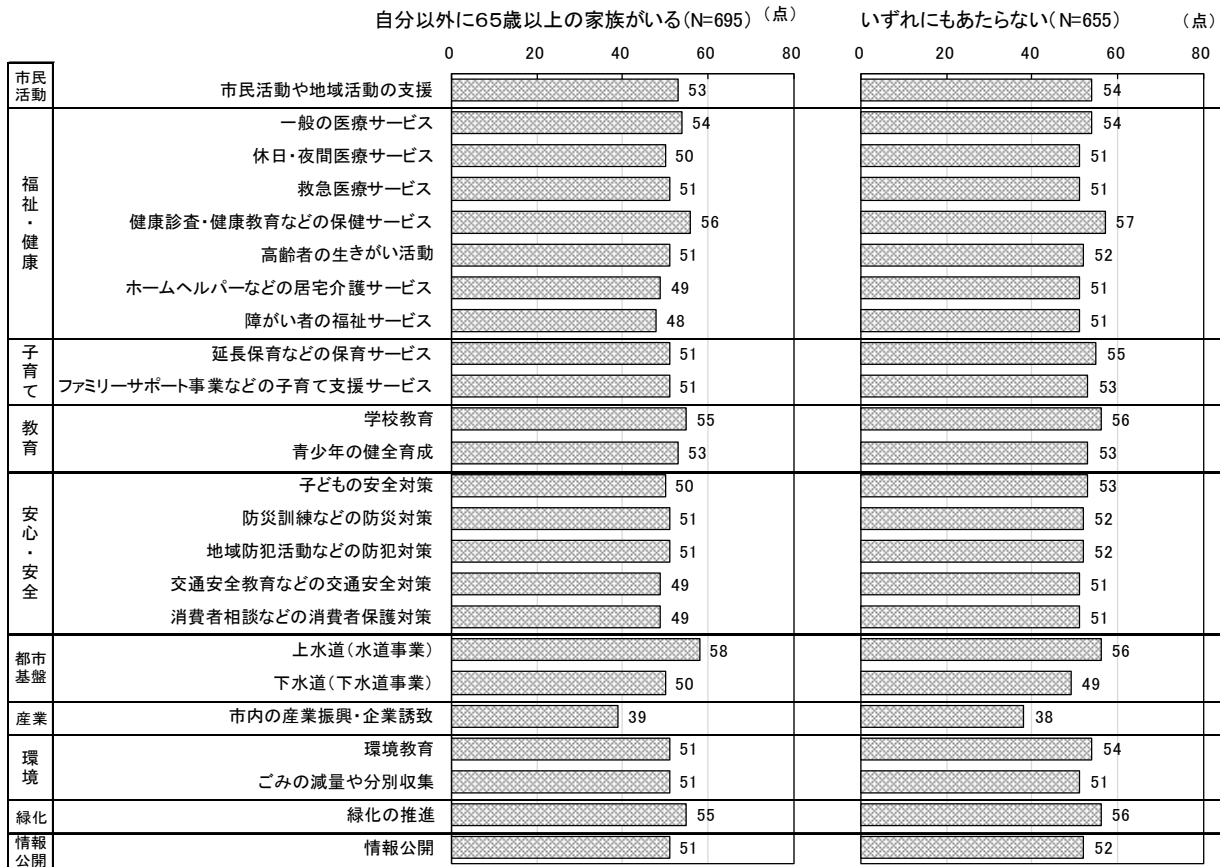


【家族状況別】

- ・家族状況別にみると、大きな差がみられたのは、全体の得点が49点の「下水道（下水道事業）」、49点の「ホームヘルパーなどの居宅介護サービス」、51点の「子どもの安全対策」、54点の「延長保育などの保育サービス」、56点の「上水道（水道事業）」である。
- ・「下水道（下水道事業）」について、得点が最も高かったのは、「自分以外に65歳以上の家族がいる」（50点）で、逆に最も低かったのは、「小・中学生の子どもがいる」（42点）で、差は8点となっている。
- ・「ホームヘルパーなどの居宅介護サービス」について、得点が最も高かったのは、「いずれにもあたらない」（51点）で、逆に最も低かったのは、「就学前の子どもがいる」（44点）で、差は7点となっている。
- ・「子どもの安全対策」について、得点が最も高かったのは、「いずれにもあたらない」（53点）で、逆に最も低かったのは、「就学前の子どもがいる」（46点）で、差は7点となっている。
- ・「延長保育などの保育サービス」について、得点が最も高かったのは、「就学前の子どもがいる」（57点）で、逆に最も低かったのは、「自分以外に65歳以上の家族がいる」（51点）で、差は6点となっている。
- ・「上水道（水道事業）」について、得点が最も高かったのは、「自分以外に65歳以上の家族がいる」（58点）で、逆に最も低かったのは、「小・中学生の子どもがいる」（52点）で、差は6点となっている。

図 45 取組やサービスの満足度（得点化）【家族状況別】





## 5. ひらかれた市政の実現

### (1) 市政への関心と関心のない理由

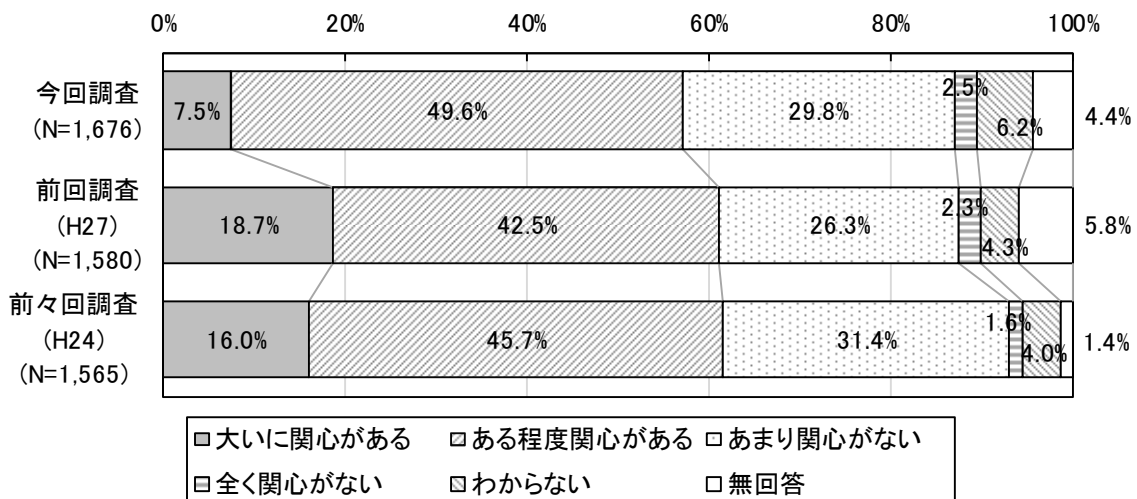
問10	あなたは生駒市の市政について、どの程度関心をお持ちですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。
-----	---

- ・「ある程度関心がある」が49.6%で最も高く、次いで「あまり関心がない」が29.8%、「大いに関心がある」が7.5%と続いている。
- ・『関心がある』（「大いに関心がある」と「ある程度関心がある」の合計）は57.1%で、『関心がない』（「あまり関心がない」と「全く関心がない」の合計）は32.3%となっている。

### 【前回調査との比較】

- ・『関心がある』では前回調査が61.2%で、4.1ポイント低くなっており、特に「大いに関心がある」では、前回調査（18.7%）より11.2ポイント低くなっている。また、『関心がない』では前回調査が28.7%で、3.6ポイント高くなっている。

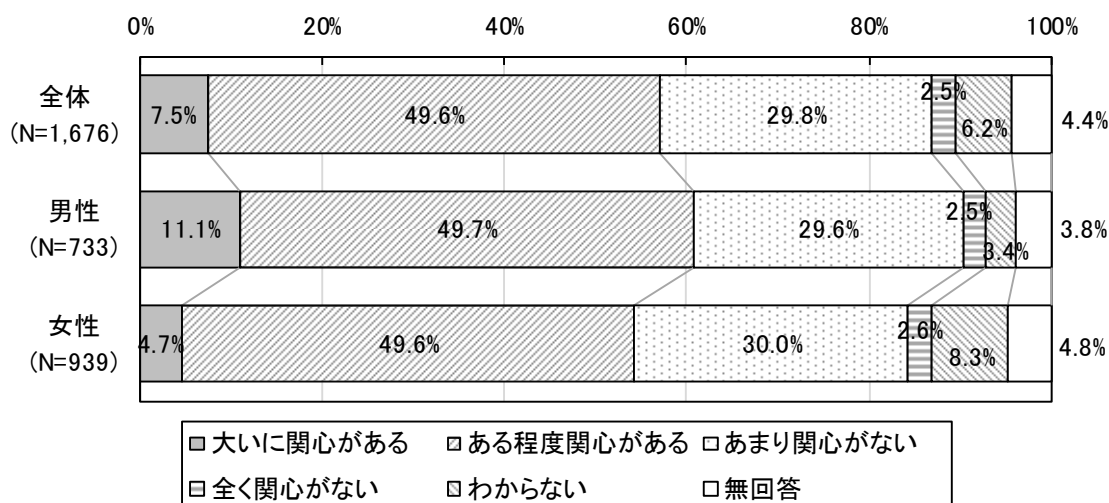
図 46 市政への関心【全体】



【性別】

- ・性別にみると、「大いに興味がある」では、男性が11.1%で、女性の4.7%に比べ、6.4ポイント高くなっている。
- ・『興味がある』を比較しても、男性が60.7%で、女性の54.3%に比べ、関心が高い傾向がみられます。

図 47 市政への関心【性別】

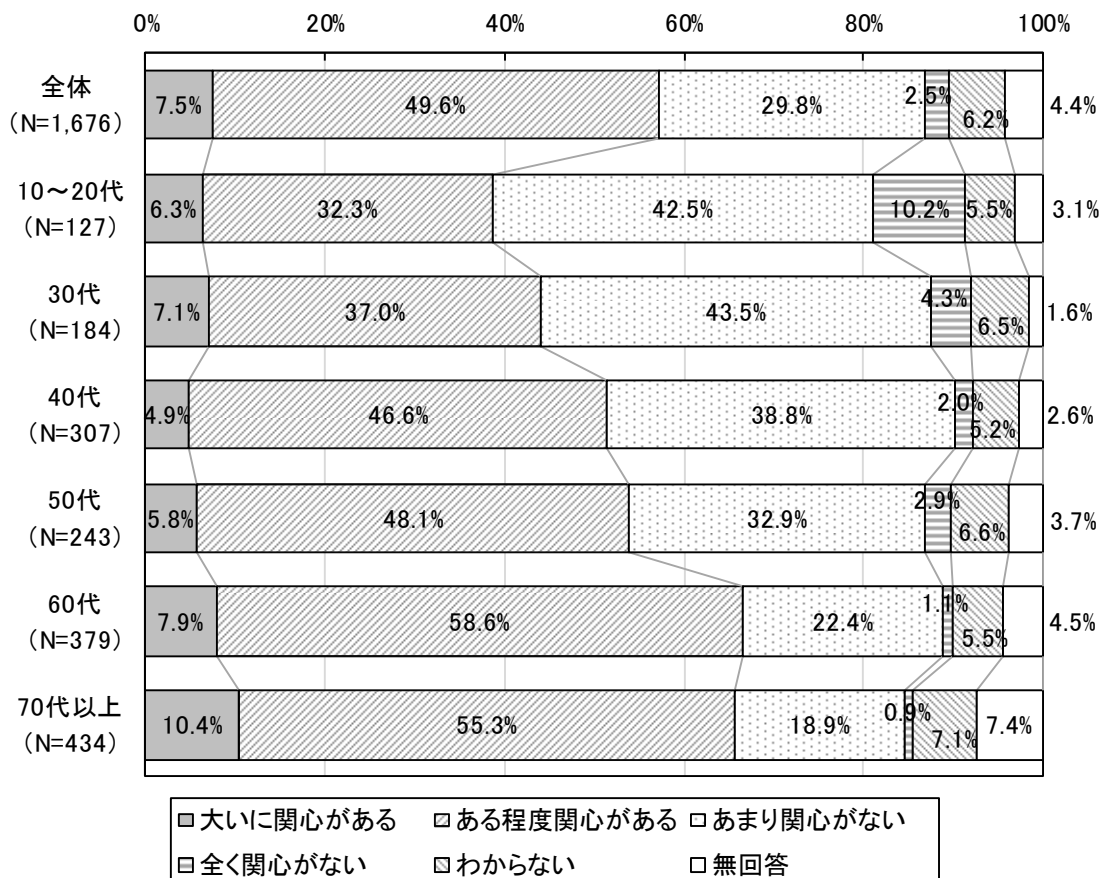




【年齢別】

- ・年齢別にみると、特に10～20代の関心が低く、『関心がある』では、38.6%で、他の年齢層より低くなっている。
- ・また、『関心がある』では、60代まで年齢が上がるにつれて割合が高くなり、60代が66.5%で最も高くなっている。

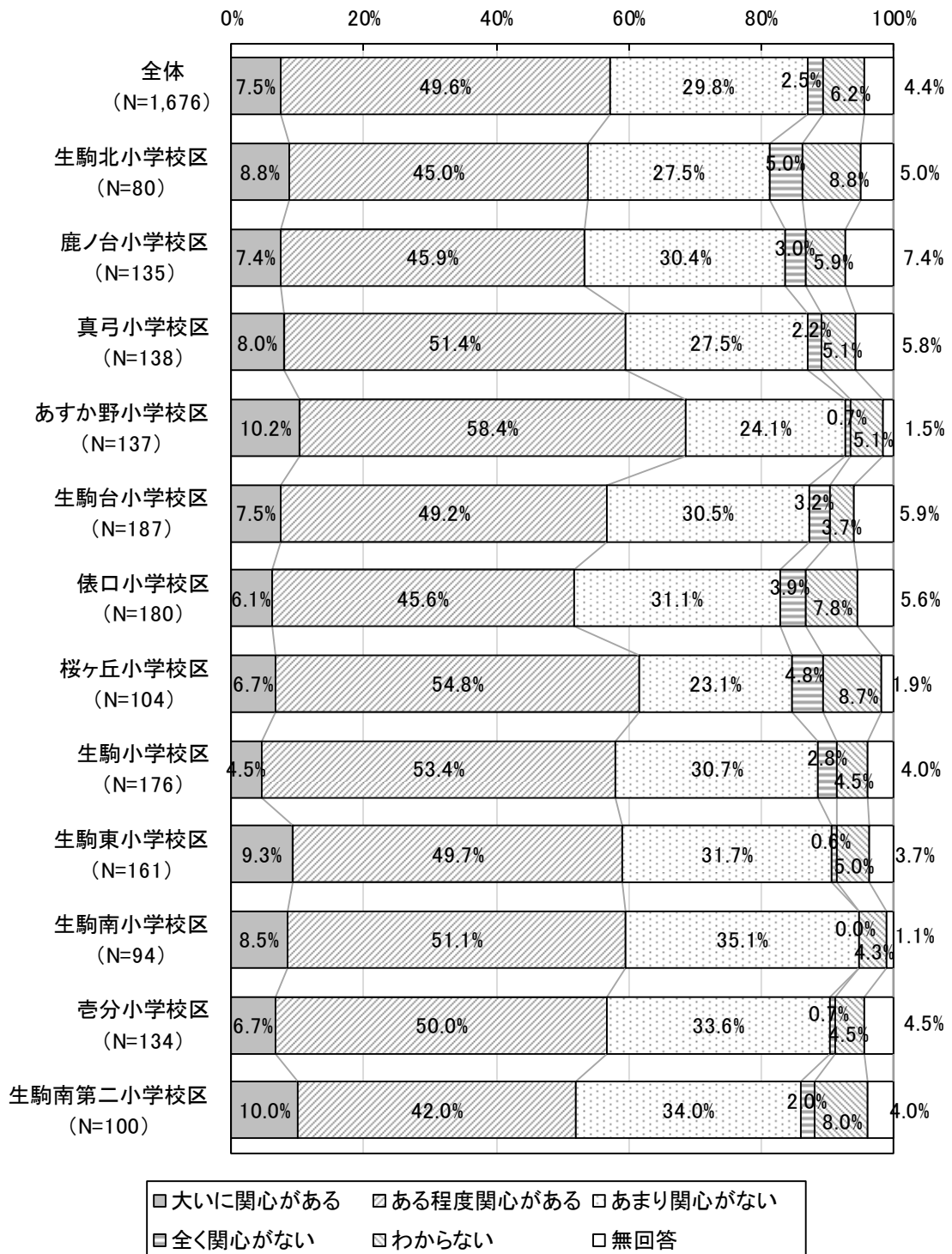
図 48 市政への関心【年齢別】



【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、『関心がある』では、あすか野小学校区が 68.6%で最も高く、次いで桜ヶ丘小学校区が 61.5%、生駒南小学校区が 59.6%と続いている。
- ・一方、『関心がない』では、生駒南第二小学校区が 36.0%で最も高く、次いで生駒南小学校区が 35.1%、俵口小学校区が 35.0%と続いている。

図 49 市政への関心【小学校区】



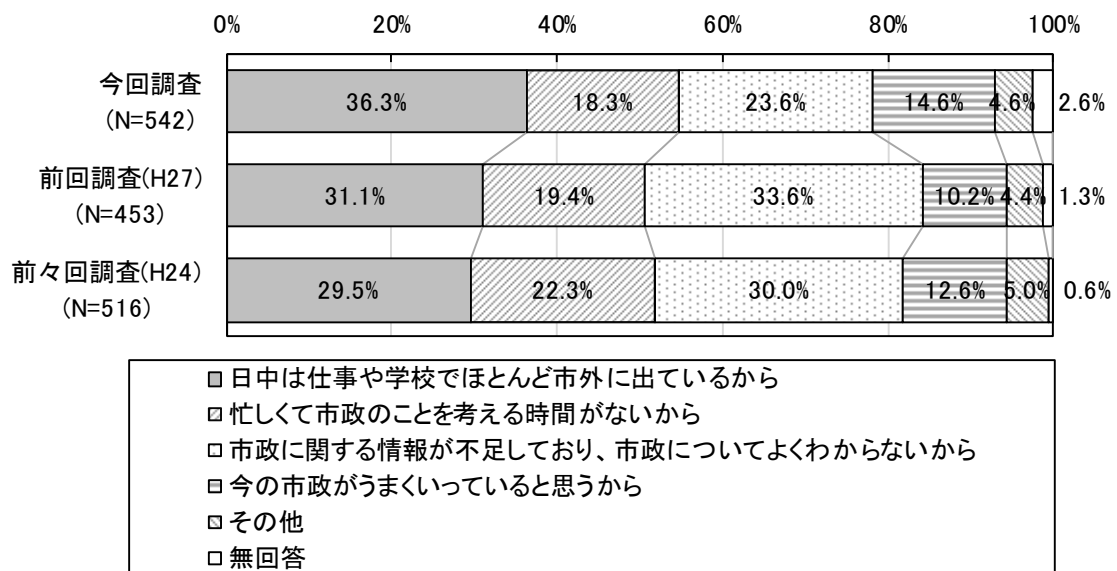
問10-1 (問10で「あまり関心がない」または「全く関心がない」を選択した人のみ)  
 市政に関心がない理由を1つ選び、番号に○をつけてください。

- ・「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」が 36.3%で最も高く、次いで「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」が 23.6%、「忙しくて市政のことを考える時間がないから」が 18.3%と続いている。

**【前回調査との比較】**

- ・「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」では、前回調査 (33.6%) より 10.0 ポイント減少している。
- ・また、「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」では、前回調査 (31.1%) より 5.2 ポイント増加しており、また、「今の市政がうまくいっていると思うから」では、前回調査 (10.2%) より 4.4 ポイント増加している。

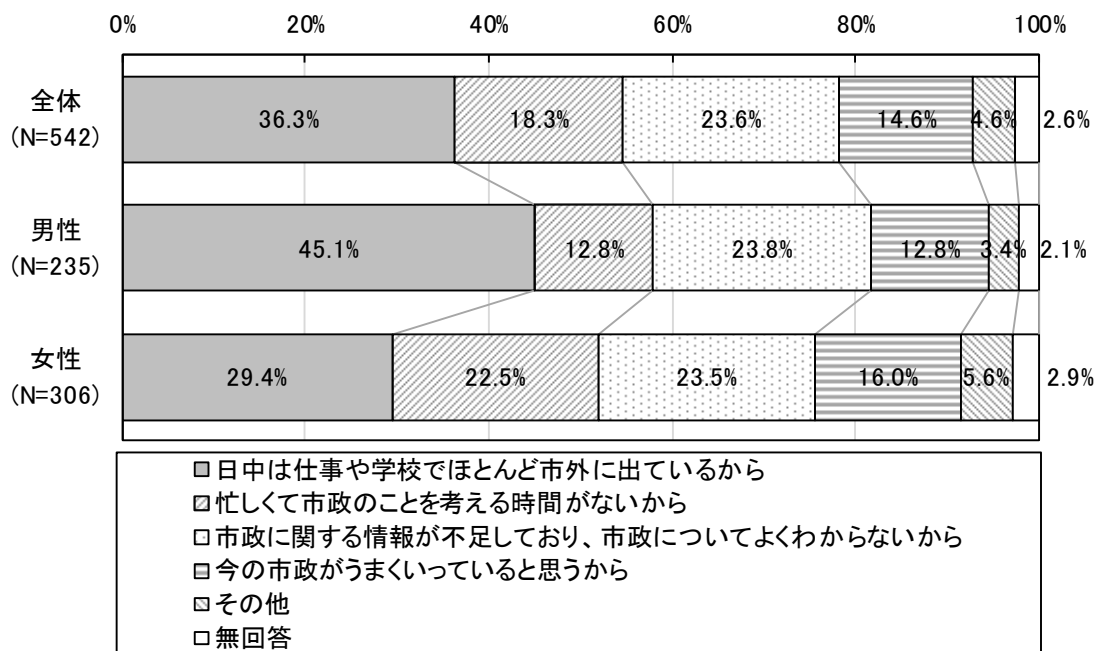
図 50 市政に関心のない理由【全体】



【性別】

- ・性別にみると、「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」では、男性が 45.1%で、女性（29.4%）より 15.7 ポイント高くなっている。
- ・また、「忙しくて市政のことを考える時間がないから」では、女性が 22.5%で、男性（12.8%）より 9.7 ポイント高くなっている。

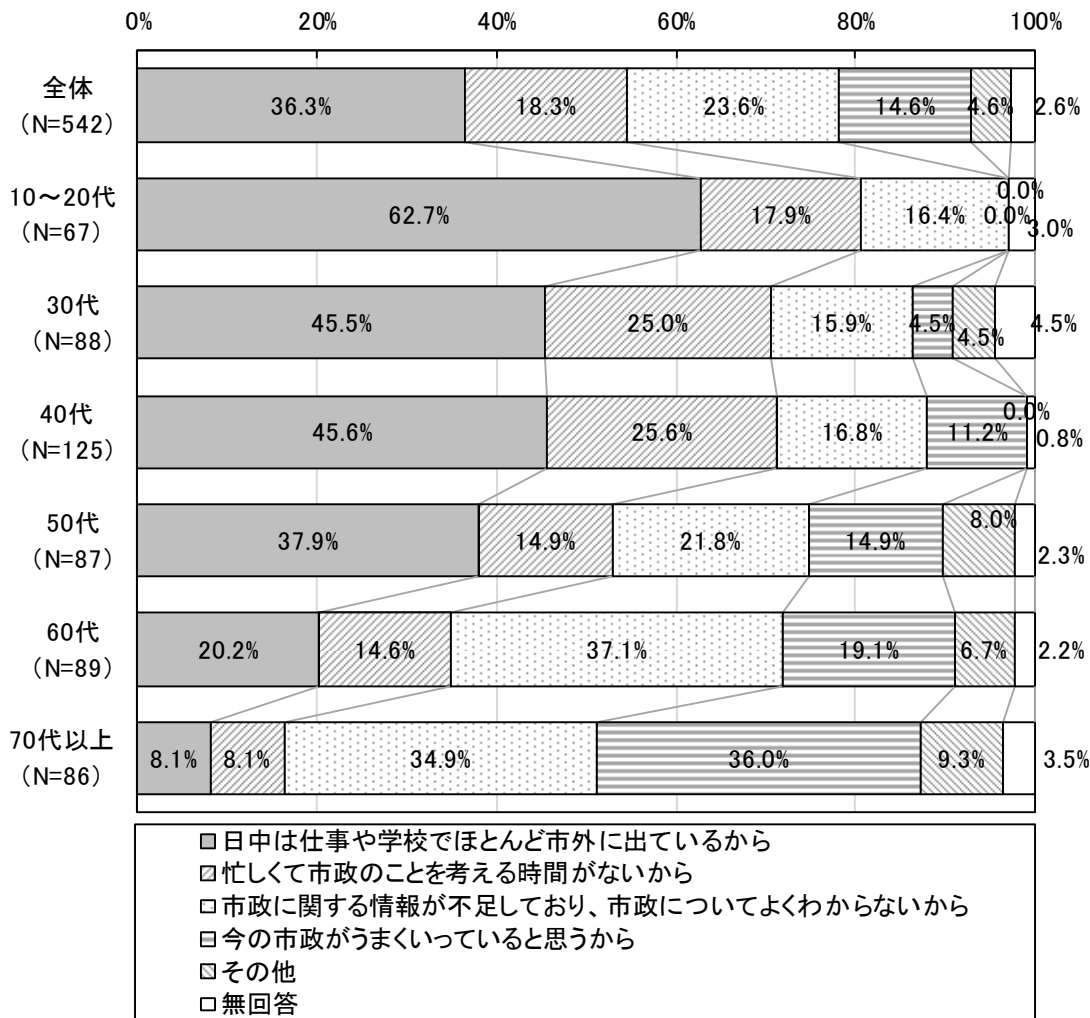
図 51 市政に関心のない理由【性別】



【年齢別】

- ・年齢別にみると、「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」では、年齢が上がるにつれて概ね割合が低くなり、10～20代が最も高くなっている。
- ・60代では「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」が最も高く、70代以上では「今の市政がうまくいっていると思うから」が最も高くなっている。

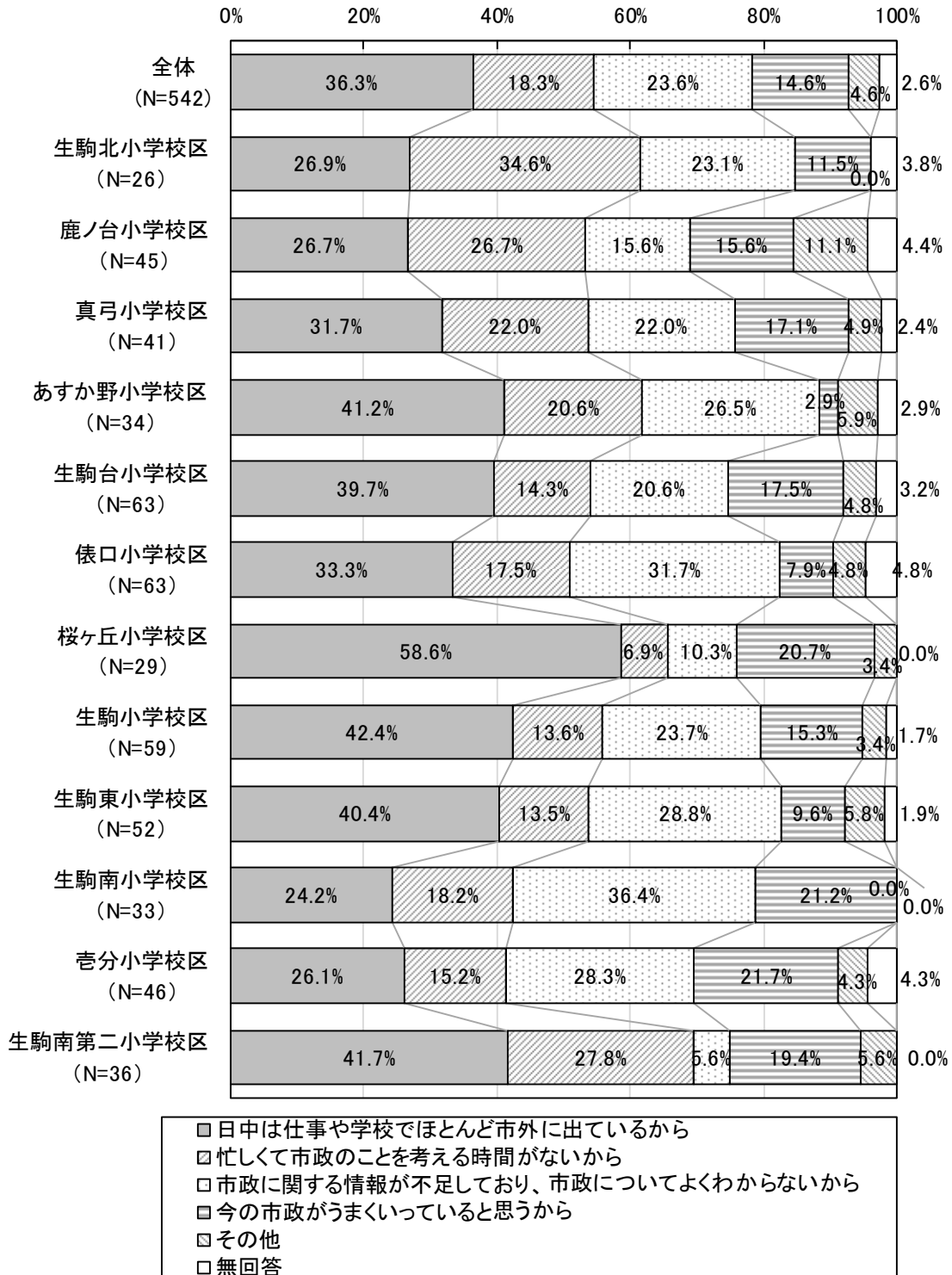
図 52 市政に関心のない理由【年齢別】



【小学校区別】

・小学校区別にみると、真弓小学校区、あすか野小学校区、生駒台小学校区、俵口小学校区、桜ヶ丘小学校区、生駒小学校区、生駒東小学校区、生駒南第二小学校区では「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」が最も高く、生駒南小学校区、壺分小学校区では「市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから」が最も高く、生駒北小学校区、では「忙しくて市政のことを考える時間がないから」が最も高く、鹿ノ台小学校区では、「日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから」・「忙しくて市政のことを考える時間がないから」がいずれも最も高くなっている。

図 53 市政に関心のない理由【小学校区】



(2) 市民意向の市政への反映状況と反映されていないと考える理由

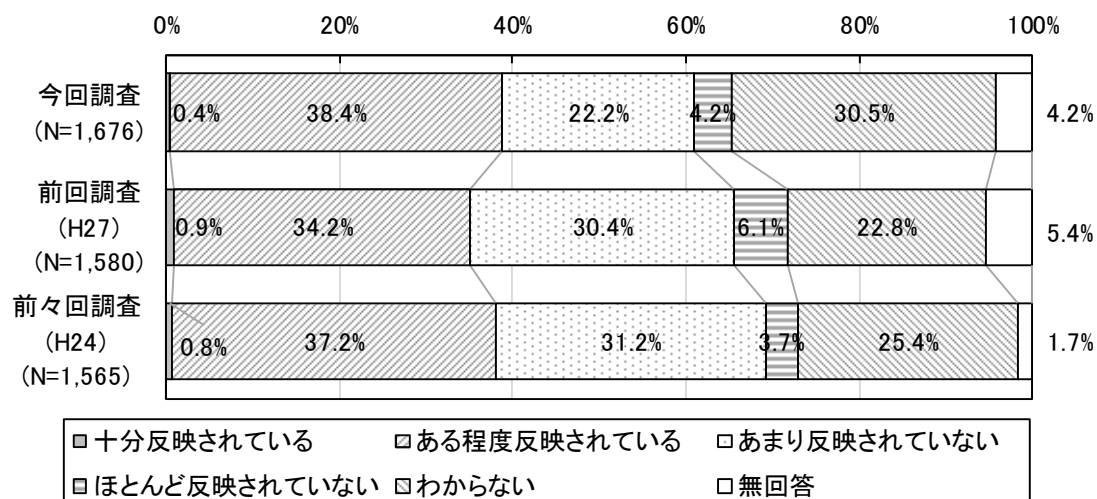
問 11 現在の市政には、市民の意向がどの程度反映されているとお考えですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

- ・「ある程度反映されている」が 38.4%で最も高く、次いで「わからない」が 30.5%、「あまり反映されていない」が 22.2%と続いている。
- ・『反映されている』（「十分反映されている」と「ある程度反映されている」の合計）は 38.8%で、『反映されていない』（「あまり反映されていない」と「ほとんど反映されていない」の合計）は 26.4%となっている。

【前回調査との比較】

- ・『反映されている』では、前回調査（35.1%）より 3.7 ポイント増加し、『反映されていない』では、前回調査（36.6%）より 10.2 ポイント減少している。また、「わからない」では、7.7 ポイント増加している。

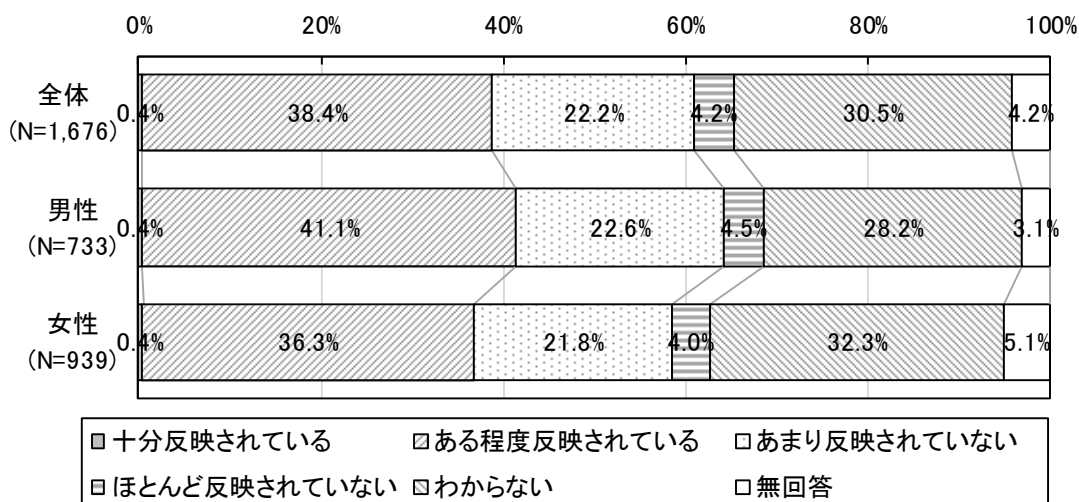
図 54 市民意向の市政への反映状況【全体】



【性別】

- ・性別で見ると、『反映されている』では、男性が41.5%で、女性の36.7%より4.8ポイント高くなっている。
- ・「わからない」では、女性が32.3%で、男性の28.2%より4.1ポイント高くなっている。

図 55 市民意向の市政への反映状況【性別】

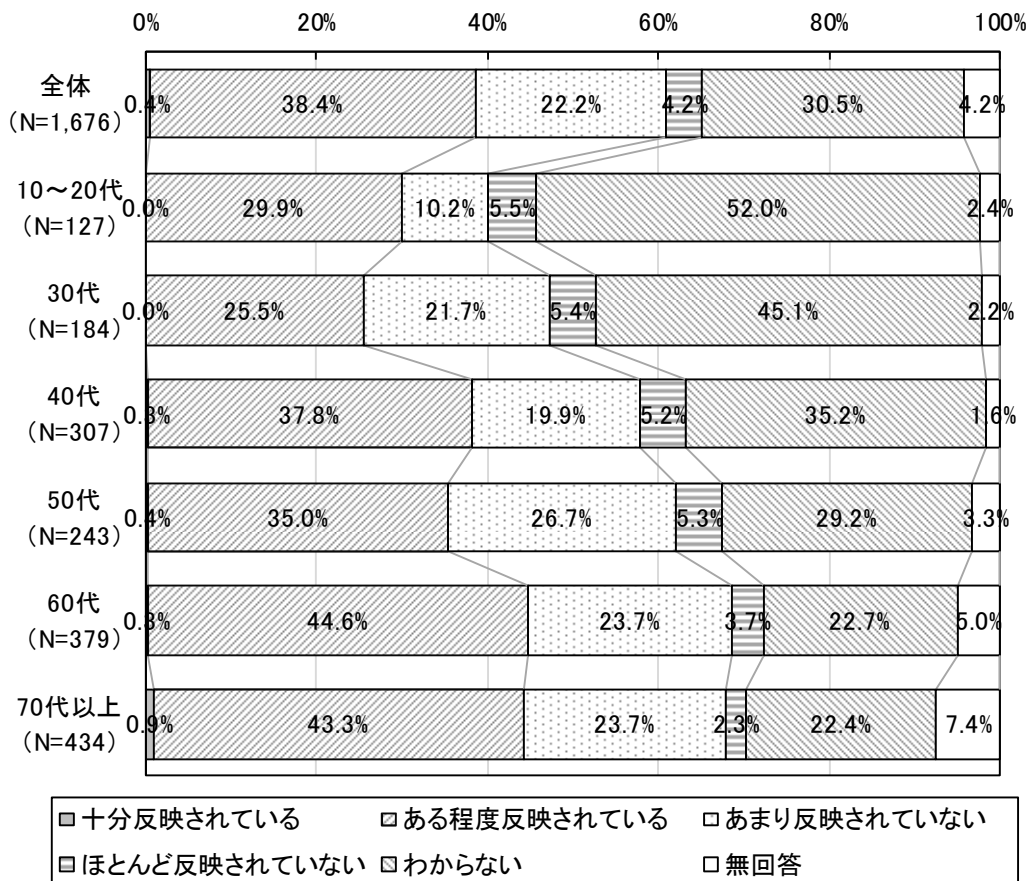




【年齢別】

- ・年齢別で見ると、40代以上では「ある程度反映されている」が最も高くなっており、10～30代では「わからない」が最も高くなっている。
- ・『反映されていない』では、50代が32.1%で他の年齢層より高くなっている。

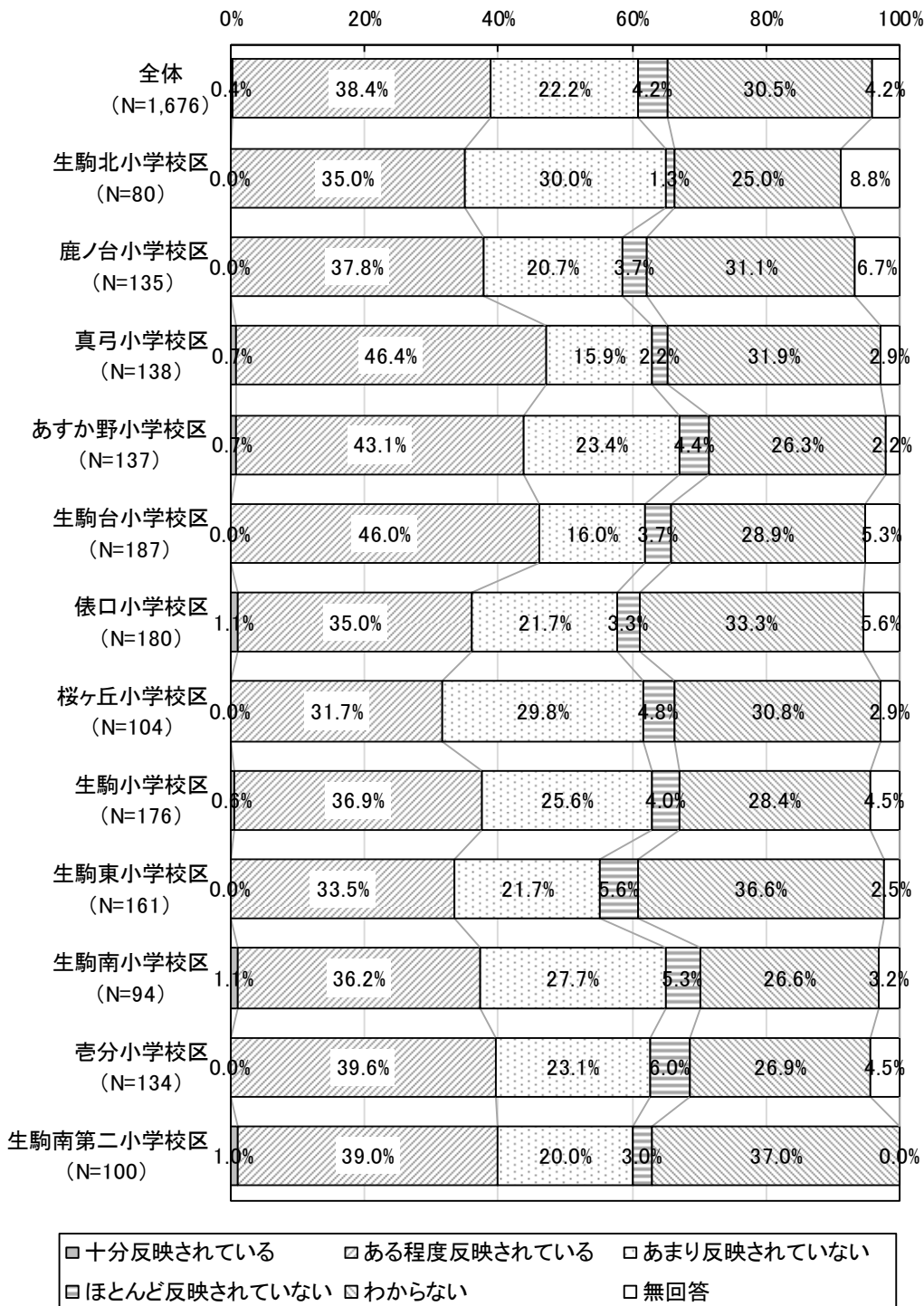
図 56 市民意向の市政への反映状況【年齢別】



【小学校区別】

- ・小学校区別でみると、『反映されている』では、真弓小学校区が 47.1%で最も高く、次いで生駒台小学校区が 46.0%、あすか野小学校区が 43.8%と続いている。
- ・一方、『反映されていない』では、桜ヶ丘小学校区が 34.6%で最も高く、次いで生駒南小学校区が 33.0%、生駒北小学校区が 31.3%と続いている。

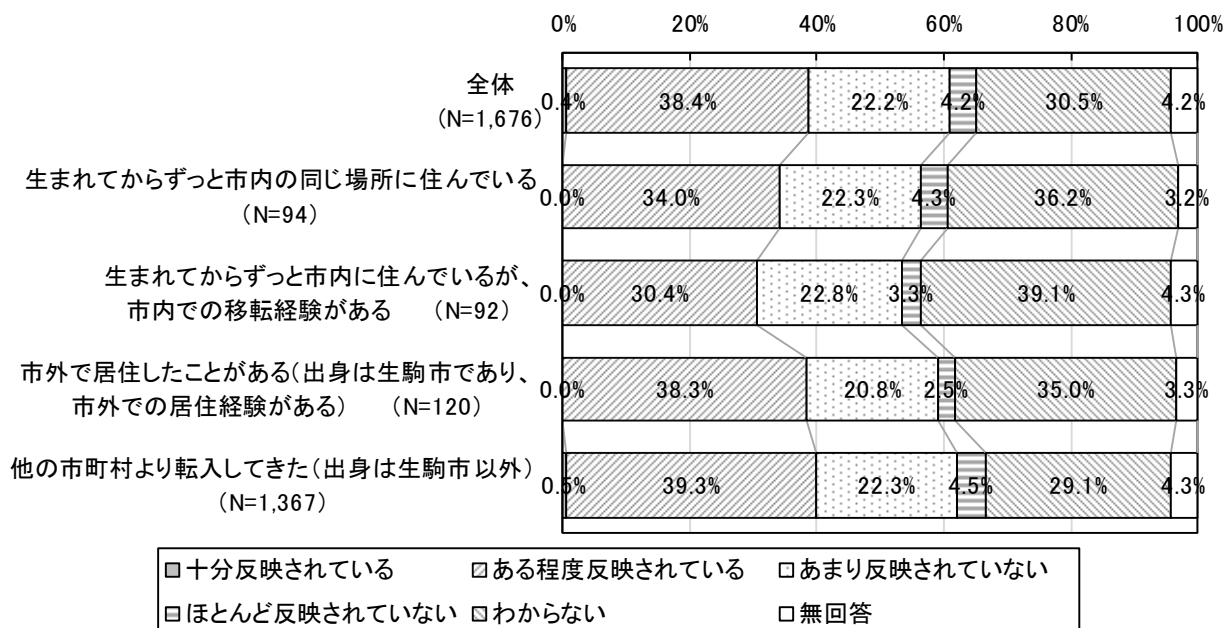
図 57 市民意向の市政への反映状況【小学校区別】



### 【居住状況別】

- ・居住状況別でみると、『反映されている』では、「他の市町村より転入してきた（出身は生駒市以外）」が39.8%で最も高く、「生まれてからずっと市内に住んでいるが、市内での移転経験がある」が30.4%で最も低くなっている。
- ・「わからない」では、「生まれてからずっと市内に住んでいるが、市内での移転経験がある」が39.1%で最も高く、「他の市町村より転入してきた」が29.1%で最も低くなっている。

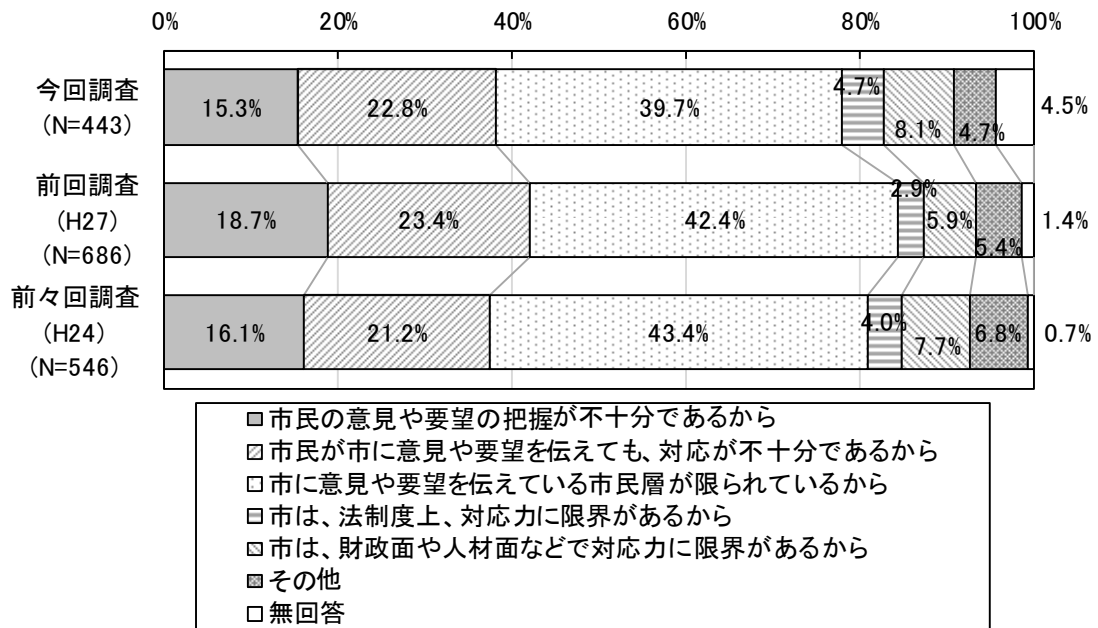
図 58 市民意向の市政への反映状況【居住状況別】



問 11-1 (問 11で「あまり反映されていない」または「ほとんど反映されていない」を選択した人のみ)  
 市民の意向が反映されていないと考える理由について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

・「市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから」が 39.7%で最も高く、次いで「市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから」が 22.8%、「市民の意見や要望の把握が不十分であるから」が 15.3%と続いている。

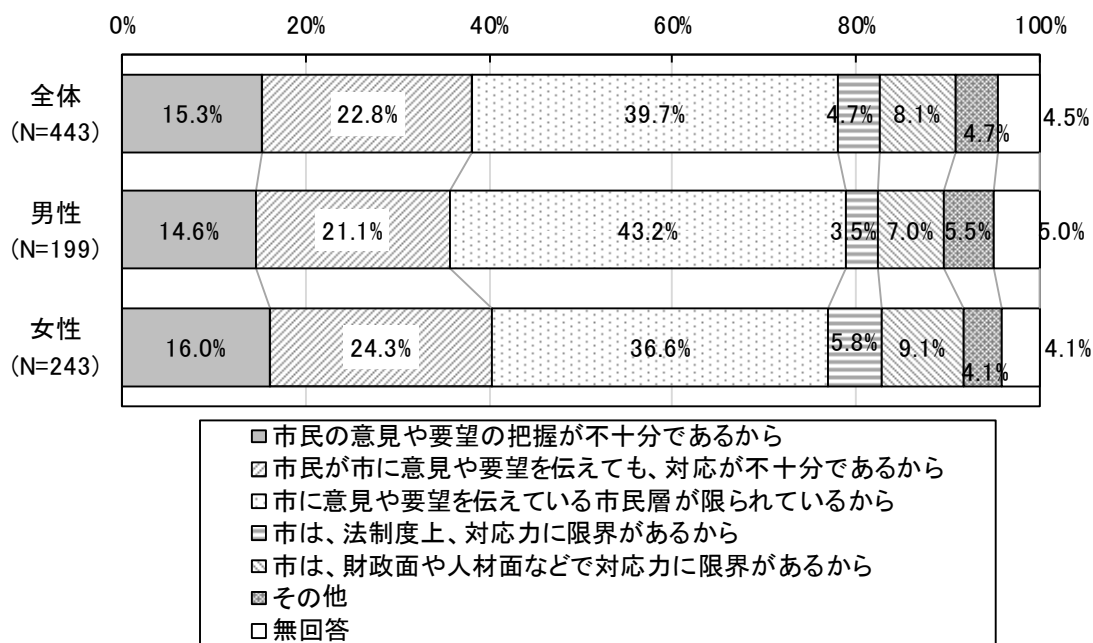
図 59 市民意向が市政へ反映されていない理由【全体】



【性別】

- ・性別で見ると、「市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから」では、男性が 43.2% で、女性の 36.6% より 6.6 ポイント高くなっている。

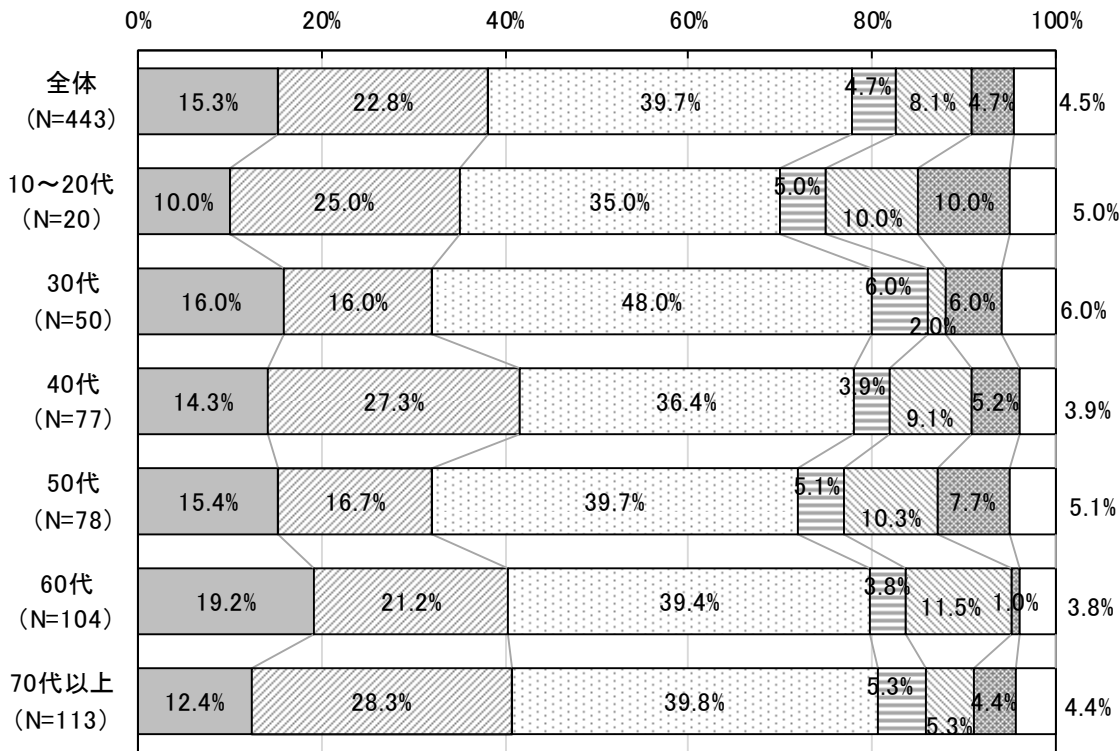
図 60 市民意向が市政へ反映されていない理由【性別】



【年齢別】

・年齢別でみると、いずれの年齢層においても「市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから」が最も高くなっている。

図 61 市民意向が市政へ反映されていない理由【年齢別】

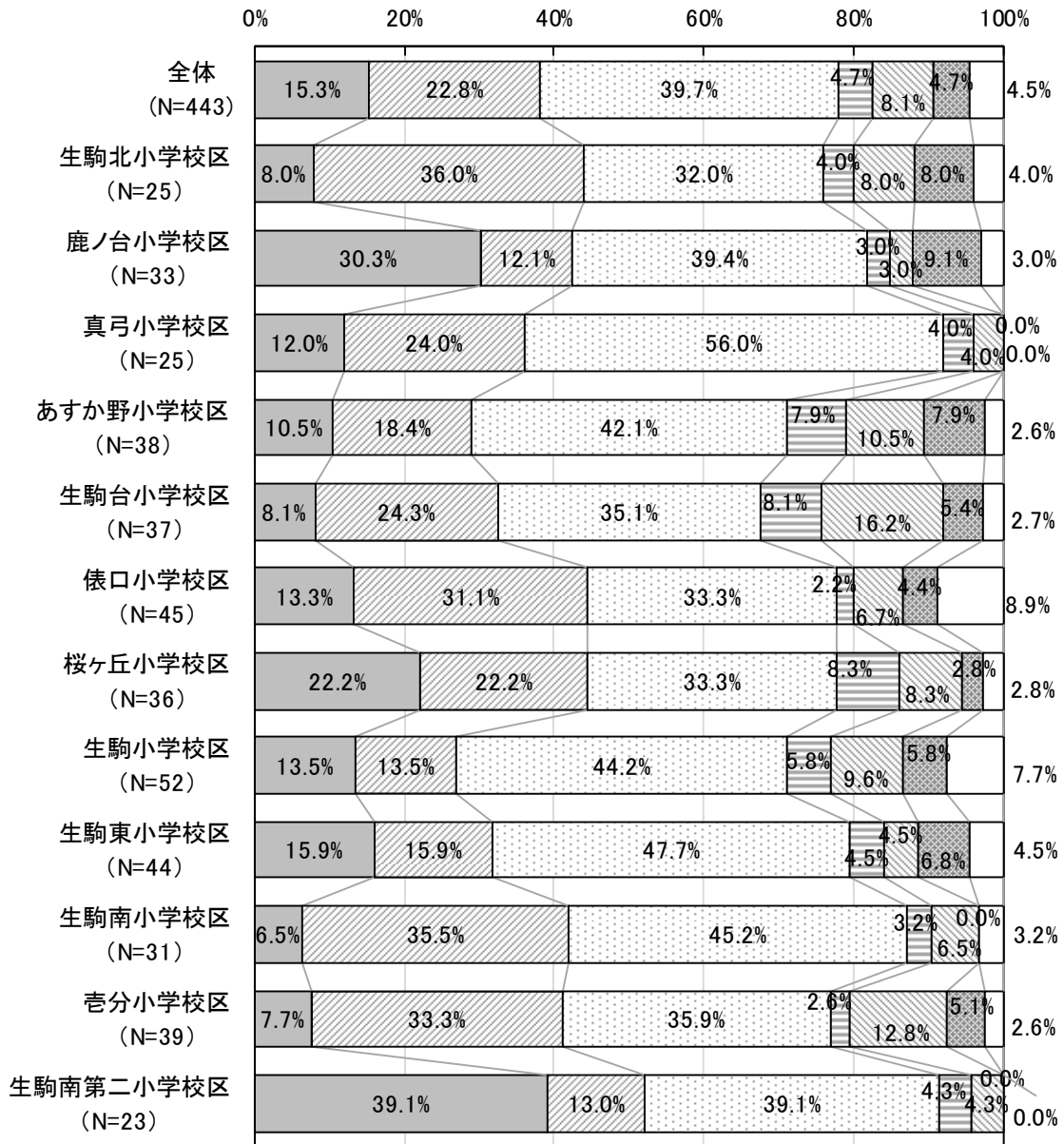


- 市民の意見や要望の把握が不十分であるから
- ▨ 市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから
- ▩ 市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから
- 市は、法制度上、対応力に限界があるから
- 市は、財政面や人材面などで対応力に限界があるから
- その他
- 無回答

【小学校区別】

- ・小学校区別でみると、生駒北小学校区では、「市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから」が最も高く、その他の小学校区では、「市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから」が最も高くなっている。
- ・また、生駒南第二小学校区では「市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから」・「市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから」がいずれも最も高くなっている。

図 62 市民意向が市政へ反映されていない理由【小学校区別】



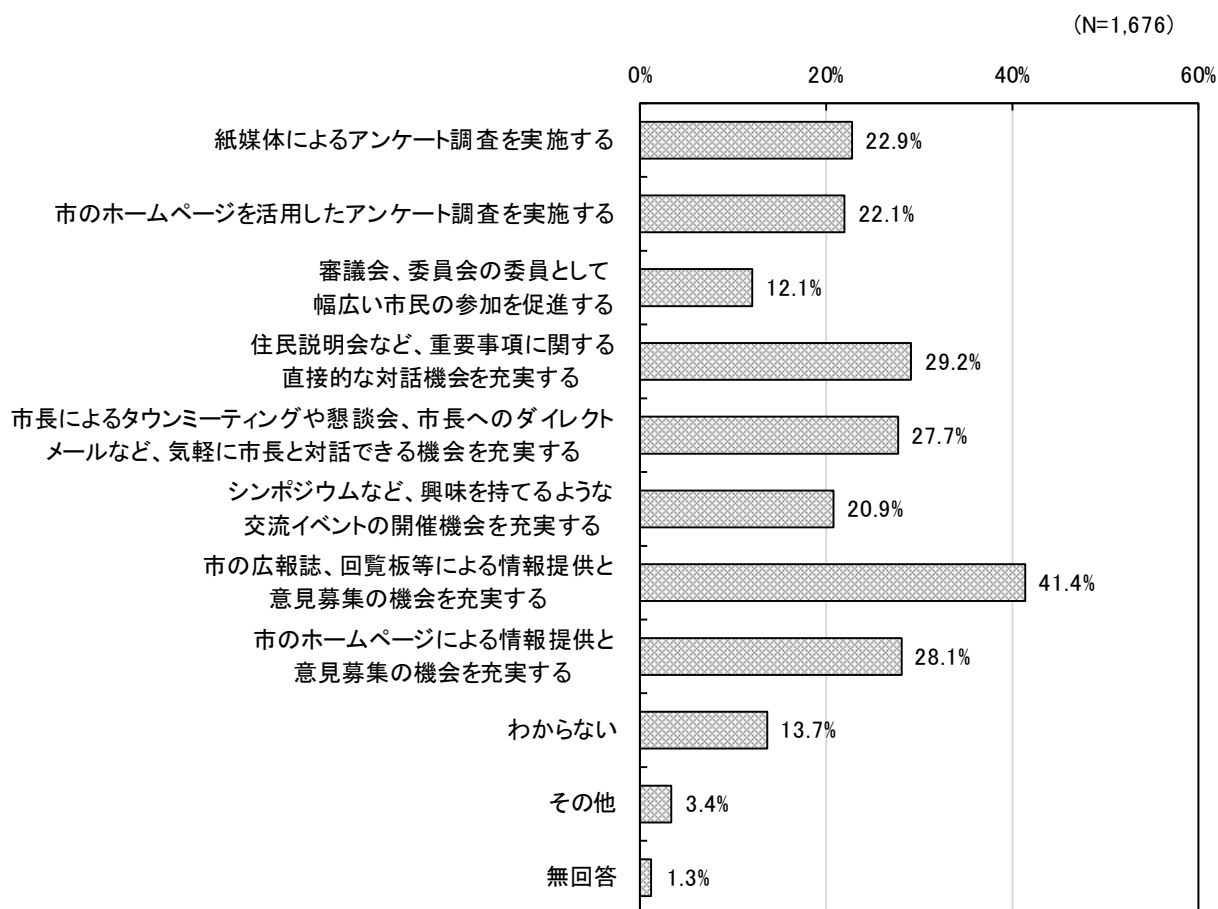
- 市民の意見や要望の把握が不十分であるから
- 市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから
- 市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから
- 市は、法制度上、対応力に限界があるから
- 市は、財政面や人材面などで対応力に限界があるから
- その他
- 無回答

(3) 市民の意向をより市政に反映させるために強化すべき取組

問 12	市民の意向をより市政に反映させるため、市政にかかる情報提供や市民と行政との対話について、どのような取組を強化すべきと考えますか。重要と考えるものをすべて選び、番号に○をつけてください。
------	--

- ・「市の広報誌、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する」が 41.4%で最も高く、次いで「住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する」が 29.2%、「市のホームページによる情報提供と意見募集の機会を充実する」が 28.1%と続いている。

図 63 市民の意向をより市政に反映させるために強化すべき取組【全体】





【性別】

- ・性別にみると、男性、女性いずれも「市の広報誌、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する」が最も高くなっているが、男性では次いで「住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する」が高く、女性では次いで「市長によるタウンミーティングや懇談会、市長へのダイレクトメールなど、気軽に市長と対話できる機会を充実する」が高くなっている。

表 3 市民の意向をより市政に反映させるために強化すべき取組【性別】

性別	紙媒体によるアンケート調査を実施する	市のホームページを活用したアンケート調査を実施する	審議会、委員会の委員として幅広い市民の参加を促進する	住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する	市長によるタウンミーティングや懇談会、市長へのダイレクトメールなど、気軽に市長と対話できる機会を充実する	シンポジウムなど、興味を持てるような交流イベントの開催機会を充実する	市の広報誌、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する	市のホームページによる情報提供と意見募集の機会を充実する	わからない	その他	無回答	回答者数
男性	179 24.4%	191 26.1%	98 13.4%	257 <b>35.1%</b>	206 28.1%	147 20.1%	298 <b>40.7%</b>	219 29.9%	75 10.2%	27 3.7%	5 0.7%	733 100.0%
女性	203 21.6%	178 19.0%	105 11.2%	232 24.7%	259 27.6%	202 21.5%	396 <b>42.2%</b>	252 26.8%	153 16.3%	30 3.2%	17 1.8%	939 100.0%
全体	383 22.9%	370 22.1%	203 12.1%	490 29.2%	465 27.7%	350 20.9%	694 <b>41.4%</b>	471 28.1%	229 13.7%	57 3.4%	22 1.3%	1,676 100.0%

35%以上は **太字**

【年齢別】

- ・年齢別にみると、10～20代、40代、50代では、「市のホームページによる情報提供と意見募集の機会を充実する」が最も高く、30代、60代、70代以上では、「市の広報誌、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する」が最も高くなっている。

表 4 市民の意向をより市政に反映させるために強化すべき取組【年齢別】

年齢	紙媒体によるアンケート調査を実施する	市のホームページを活用したアンケート調査を実施する	審議会、委員会の委員として幅広い市民の参加を促進する	住民説明会など、重要な対話機会を充実する	市長によるタウンミーティングや懇談会、市長へのダイレクトメールなど、気軽に市長と対話できる機会を充実する	シンポジウムなど、興味を持てるような交流イベントの開催機会を充実する	市の広報誌、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する	市のホームページによる情報提供と意見募集の機会を充実する	わからない	その他	無回答	回答者数
10～20代	33 26.0%	41 32.3%	19 15.0%	35 27.6%	34 26.8%	23 18.1%	41 32.3%	44 34.6%	18 14.2%	6 4.7%	1 0.8%	127 100.0%
30代	54 29.3%	52 28.3%	19 10.3%	37 20.1%	46 25.0%	26 14.1%	<b>68 37.0%</b>	62 33.7%	20 10.9%	12 6.5%	4 2.2%	184 100.0%
40代	86 28.0%	90 29.3%	38 12.4%	76 24.8%	83 27.0%	67 21.8%	<b>109 35.5%</b>	<b>110 35.8%</b>	37 12.1%	13 4.2%	0 0.0%	307 100.0%
50代	55 22.6%	62 25.5%	25 10.3%	66 27.2%	70 28.8%	49 20.2%	84 34.6%	<b>86 35.4%</b>	26 10.7%	12 4.9%	3 1.2%	243 100.0%
60代	74 19.5%	66 17.4%	61 16.1%	138 <b>36.4%</b>	118 31.1%	100 26.4%	<b>183 48.3%</b>	101 26.6%	46 12.1%	1 0.3%	3 0.8%	379 100.0%
70代以上	81 18.7%	59 13.6%	41 9.4%	138 31.8%	114 26.3%	85 19.6%	<b>209 48.2%</b>	68 15.7%	80 18.4%	13 3.0%	11 2.5%	434 100.0%
全体	383 22.9%	370 22.1%	203 12.1%	490 29.2%	465 27.7%	350 20.9%	<b>694 41.4%</b>	471 28.1%	229 13.7%	57 3.4%	22 1.3%	1,676 100.0%

35%以上は **太字**

【小学校区別】

- ・小学校区別にみると、桜ヶ丘小学校区、生駒南小学校区では、「住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する」が最も高く、その他の小学校区では、「市の広報誌、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する」が最も高くなっている。

表 5 市民の意向をより市政に反映させるために強化すべき取組【小学校区別】

小学校区	紙媒体によるアンケート調査を実施する	市のホームページを活用したアンケート調査を実施する	審議会、委員会の委員として幅広い市民の参加を促進する	住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する	市長へのダイレクトメールなど、気軽に市長と対話できる機会を充実する	市長によるタウンミーティングや懇談会、シンポジウムなどの開催機会を充実する	市の広報誌、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する	市のホームページによる情報提供と意見募集の機会を充実する	わからない	その他	無回答	回答者数
生駒北小学校区	14 17.5%	12 15.0%	7 8.8%	17 21.3%	21 26.3%	15 18.8%	31 <b>38.8%</b>	16 20.0%	17 21.3%	1 1.3%	3 3.8%	80 100.0%
鹿ノ台小学校区	29 21.5%	29 21.5%	14 10.4%	43 31.9%	40 29.6%	33 24.4%	56 <b>41.5%</b>	29 21.5%	14 10.4%	10 7.4%	1 0.7%	135 100.0%
真弓小学校区	24 17.4%	26 18.8%	14 10.1%	55 <b>39.9%</b>	44 31.9%	26 18.8%	66 <b>47.8%</b>	40 29.0%	14 10.1%	4 2.9%	2 1.4%	138 100.0%
あすか野小学校区	33 24.1%	44 32.1%	16 11.7%	41 29.9%	43 31.4%	29 21.2%	60 <b>43.8%</b>	53 <b>38.7%</b>	8 5.8%	8 5.8%	1 0.7%	137 100.0%
生駒台小学校区	39 20.9%	41 21.9%	21 11.2%	50 26.7%	56 29.9%	41 21.9%	87 <b>46.5%</b>	49 26.2%	28 15.0%	2 1.1%	1 0.5%	187 100.0%
俵口小学校区	47 26.1%	37 20.6%	17 9.4%	31 17.2%	37 20.6%	38 21.1%	74 <b>41.1%</b>	51 28.3%	33 18.3%	6 3.3%	4 2.2%	180 100.0%
桜ヶ丘小学校区	33 31.7%	29 27.9%	14 13.5%	37 <b>35.6%</b>	36 34.6%	21 20.2%	36 34.6%	35 33.7%	12 11.5%	4 3.8%	0 0.0%	104 100.0%
生駒小学校区	49 27.8%	32 18.2%	21 11.9%	46 26.1%	39 22.2%	48 27.3%	65 <b>36.9%</b>	57 32.4%	19 10.8%	9 5.1%	6 3.4%	176 100.0%
生駒東小学校区	34 21.1%	31 19.3%	23 14.3%	52 32.3%	47 29.2%	34 21.1%	73 <b>45.3%</b>	36 22.4%	23 14.3%	5 3.1%	0 0.0%	161 100.0%
生駒南小学校区	17 18.1%	25 26.6%	14 14.9%	36 <b>38.3%</b>	27 28.7%	12 12.8%	34 <b>36.2%</b>	26 27.7%	15 16.0%	2 2.1%	2 2.1%	94 100.0%
壺分小学校区	32 23.9%	28 20.9%	22 16.4%	43 32.1%	41 30.6%	26 19.4%	51 <b>38.1%</b>	41 30.6%	19 14.2%	4 3.0%	0 0.0%	134 100.0%
生駒南第二小学校区	21 21.0%	24 24.0%	14 14.0%	28 28.0%	29 29.0%	23 23.0%	41 <b>41.0%</b>	29 29.0%	18 18.0%	2 2.0%	2 2.0%	100 100.0%
全体	383 22.9%	370 22.1%	203 12.1%	490 29.2%	465 27.7%	350 20.9%	694 <b>41.4%</b>	471 28.1%	229 13.7%	57 3.4%	22 1.3%	1,676 100.0%

35%以上は **太字**

## 6. 施策の重要度

問 13	生駒市では、つぎのような各分野の施策に取り組んでいます。次の(1)～(25)の各分野の重要性について、あなたの思いにもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。
------	---

- ・『重要』（「重要」と「やや重要」の合計）では、「医療サービスの充実」が82.3%で最も高く、次いで「生活の安全の確保」が75.3%、「学校教育の充実」が74.9%、「子育て支援の充実」が74.8%、「高齢者の生活を支えるサービスの実施」が74.4%と続いており、上位5項目は前回調査と同じ項目となっている。
- ・また、『重要』の下位4項目は「学研都市との連携」（36.5%）、「農業の振興」（41.1%）、「観光と多様な交流の促進」（42.2%）、「商業・工業の振興」（46.2%）となっており、産業面については重要度が下がる傾向がみられる。

表 6 問 13『重要』の比率上位 10 項目【全体】

<『重要』（「重要」+「やや重要」）の比率上位10項目>

順位	施策	『重要』 比率	前回 調査 順位	前回 調査 比率
1	医療サービスの充実	82.3%	1	78.9%
2	生活の安全の確保	75.3%	4	72.8%
3	学校教育の充実	74.9%	2	72.8%
4	子育て支援の充実	74.8%	5	72.2%
5	高齢者の生活を支えるサービスの実施	74.4%	3	72.8%
6	地域防災体制の充実	72.1%	6	69.0%
7	生活環境の整備	70.9%	9	67.7%
8	健全で効率的な行財政運営の推進	70.9%	7	68.9%
9	障がい者の生活を支えるサービスの実施	69.7%	8	68.2%
10	交通ネットワークの整備	66.9%	11	63.3%

表 7 問 13『重要』の比率下位 10 項目【全体】

<『重要』（「重要」+「やや重要」）の比率下位10項目>

順位	施策	『重要』 比率	前回 調査 順位	前回 調査 比率
25	学研都市との連携	36.5%	25	37.1%
24	農業の振興	41.1%	23	42.0%
23	観光と多様な交流の促進	42.2%	24	39.2%
22	商業・工業の振興	46.2%	22	46.6%
21	地域活動・市民活動の活性化	52.3%	17	55.4%
20	まちづくりにおける市民の参画と協働	53.2%	16	56.3%
19	文化・スポーツ活動の推進	55.0%	21	50.9%
18	適切な土地利用の推進	55.8%	19	53.7%
17	環境配慮社会の構築	57.0%	15	56.6%
16	生涯学習の推進	58.9%	18	54.1%

図 64 施策の重要度【全体】

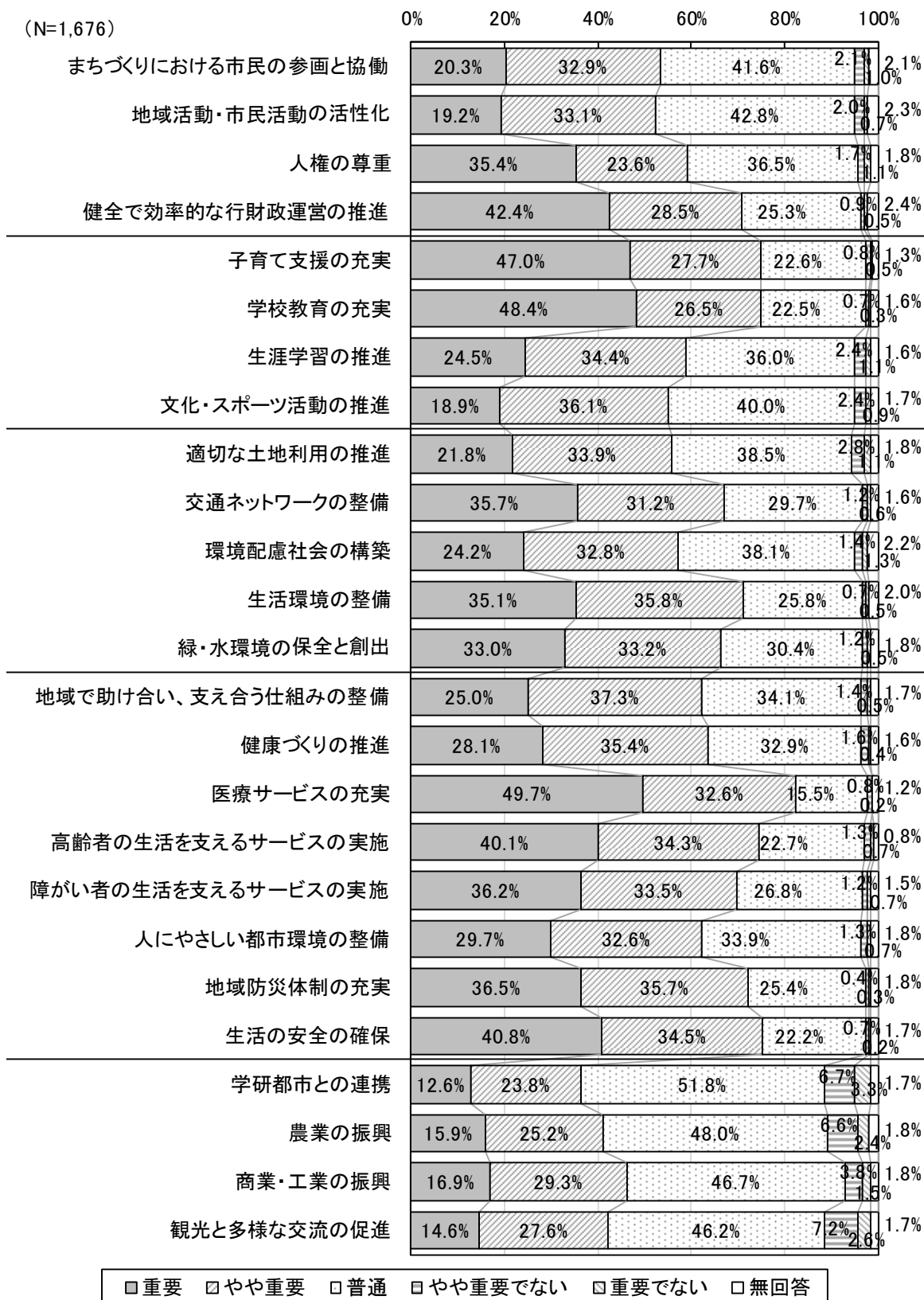
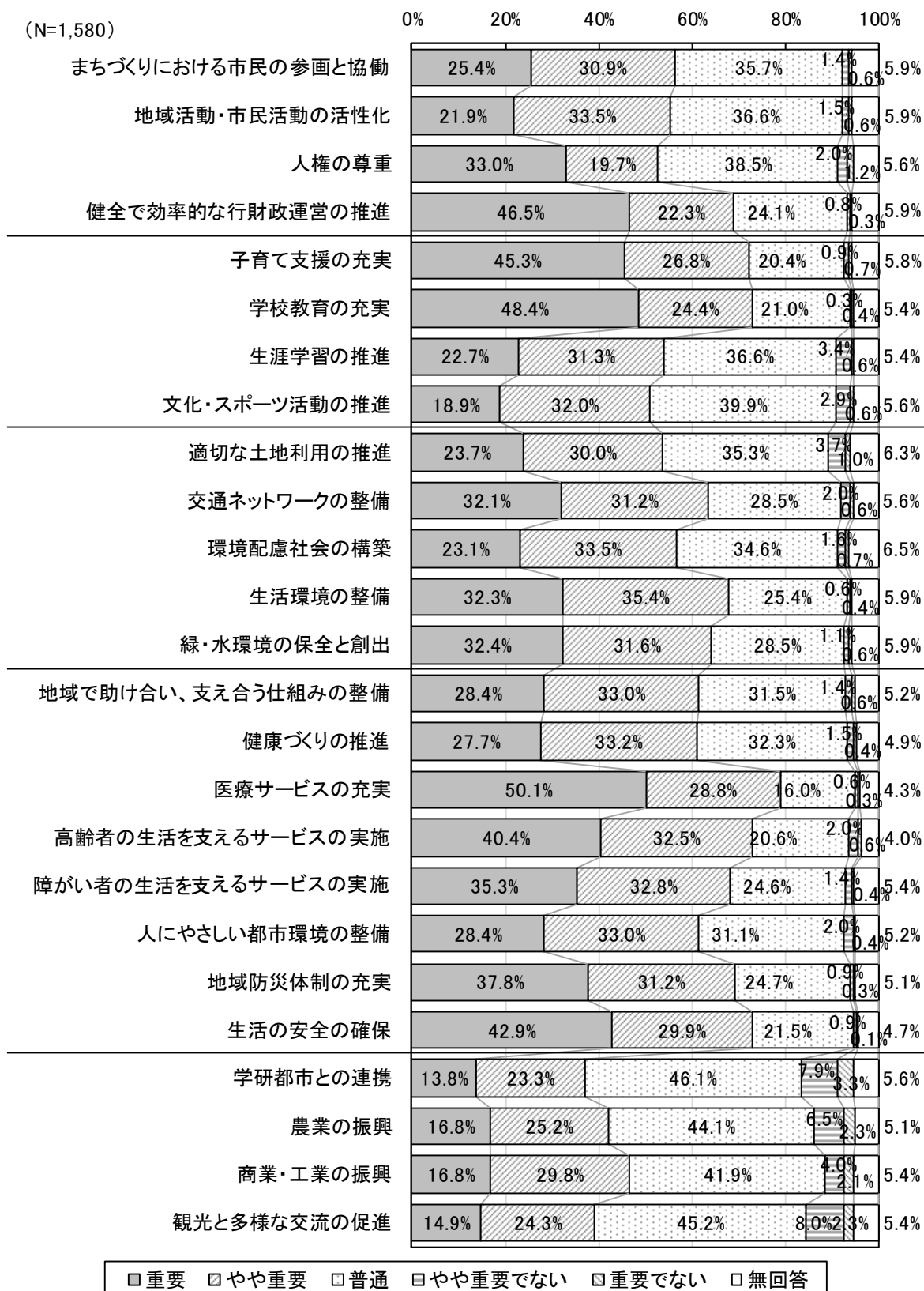


図 65 施策の重要度【前回調査 (H27)】

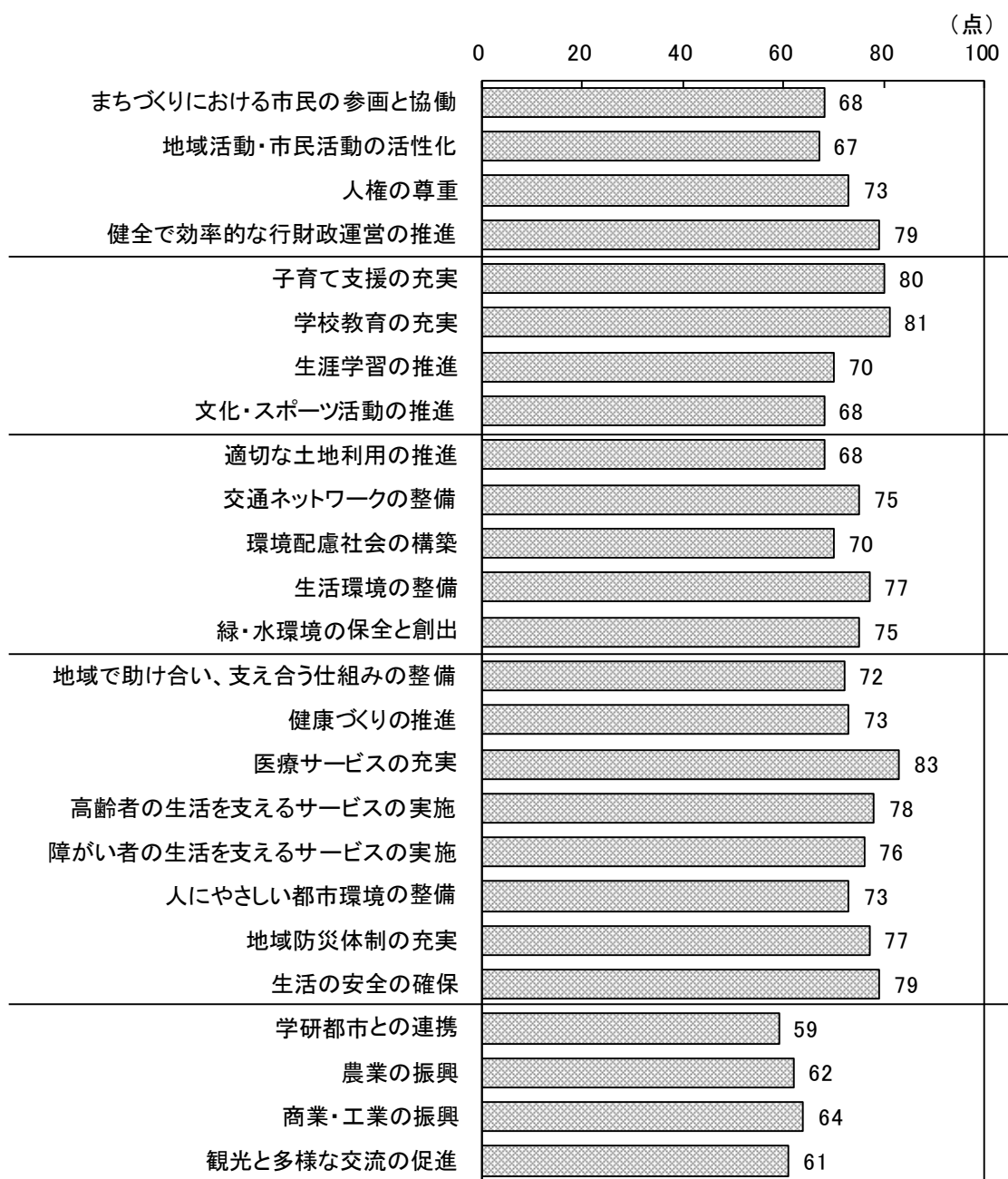


## <得点化>

「重要」を100点、「やや重要」を75点、「普通」50点、「やや重要でない」を25点、「重要でない」を0点として得点化。「無回答」は除外している。

- ・「医療サービスの充実」(83点)、「学校教育の充実」(81点)、「子育て支援の充実」(80点)、が80点以上となっており、特に重要視されていることがうかがえる。
- ・一方、「学研都市との連携」(59点)が最も低く、次いで「観光と多様な交流の促進」(61点)、「農業の振興」(62点)と続いている。

図 66 施策の重要度（得点化）【全体】



## 7. 総合計画に示す4年後のまちの進捗度

問14	<p>生駒市が実現を目指す「4年後のまち」の姿に対し、市の現状をどのように感じておられるかをおたずねします。次の1～34の各項目について、あなたの実感にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。</p> <p>※調査票Aは34項目、調査票Bは34項目、調査票Cは33項目の計101項目</p>
-----	--

- ・まちづくりの目標ごとに、『思う』（「そう思う」と「どちらかというと思う」の合計）と『思わない』（「どちらかというと思わない」と「そう思わない」の合計）を比較すると以下のとおりであった。

市民が主役となってつくる、参画と協働のまち	・『思う』が多い。
子育てしやすく、だれもが成長できるまち	・『思う』が多い。
環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち	・『思う』が多い。
いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち	・『思う』が多い。
地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち	・『思わない』が多い。

- ・『思う』では、「344-1 安全で安心できる水道水を安定して供給している。」が75.6%で最も高く、次いで「331-2 ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。」が58.9%、「351-1 豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。」が55.8%と続いている。
- ・また、『思わない』では、「322-2 マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。」が44.8%で最も高く、次いで「541-1 本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。」が36.5%、「541-2 本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。」が29.6%と続いている。
- ・「判断できない」と「無回答」の合計では、「442-3 生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。」が42.2%で最も高く、次いで「223-2 読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。」が40.8%、「521-1 市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。」が38.7%と続いている。



表 8 問 14『思う』の比率上位 10 項目【全体】

<『思う』(「思う」+「どちらかというと思う」)の比率上位10項目>

順位	施策体系	アンケート種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	思う比率
1	344-1	B	安全で安心できる水道水を安定して供給している。	75.6%
2	331-2	B	ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。	58.9%
3	351-1	A	豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	55.8%
4	211-2	B	健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	53.0%
5	352-2	A	花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	49.5%
6	343-1	A	環境美化の取組が進み、より一層きれいなまちになっている。	49.2%
7	344-2	C	上水道について健全で効率的な事業経営を継続している。	48.5%
8	442-2	C	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	48.5%
9	341-1	B	下水道や合併処理浄化槽の普及が進み、生活排水や事業所排水が適正に処理されている。	47.9%
10	222-1	C	児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	47.2%

表 9 問 14『思わない』の比率上位 10 項目【全体】

<『思わない』(「思わない」+「どちらかというと思わない」)の比率上位10項目>

順位	施策体系	アンケート種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	思わない比率
1	322-2	C	マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	44.8%
2	541-1	C	本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	36.5%
3	541-2	A	本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	29.6%
4	532-1	A	魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	28.3%
5	481-1	C	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	26.4%
6	532-2	B	商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。	25.2%
7	531-1	B	自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。	23.3%
8	312-2	C	高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境の整備が進んでいる。	22.9%
9	531-2	C	工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	22.9%
10	242-2	C	市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	22.7%

表 10 問 14 「判断できない」、「無回答」の比率上位 10 項目【全体】

<「判断できない」+「無回答」の比率上位10項目>

順位	施策体系	アンケート種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	判断できない+無回答比率
1	442-3	A	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	42.2%
2	223-2	A	読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	40.8%
3	521-1	C	市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	38.7%
4	531-2	C	工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	38.6%
5	223-3	B	特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	38.2%
6	451-1	B	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	35.9%
7	144-1	C	少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	34.3%
8	232-3	A	地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。	33.8%
9	222-2	A	子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識をはぐくみ、心の教育が充実している。	33.6%
10	141-2	B	総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	32.7%

表 11 問 14 「判断できない」、「無回答」の比率下位 10 項目【全体】

<「判断できない」+「無回答」の比率下位10項目>

順位	施策体系	アンケート種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	判断できない+無回答比率
101	331-2	B	ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。	6.3%
100	344-1	B	安全で安心できる水道水を安定して供給している。	7.0%
99	351-1	A	豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	7.1%
98	481-1	C	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	7.9%
97	322-1	B	誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	8.5%
96	343-1	A	環境美化の取組が進み、より一層きれいなまちになっている。	9.1%
95	352-2	A	花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	9.5%
94	352-1	C	公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	10.1%
93	321-1	A	安心で安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	10.4%
92	431-1	B	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	11.1%

表 12 問 14-1【全体】

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち

施策体系	アンケート種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	そう思う	どちらかという そう思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう思わ ない	そう思わ ない	判断でき ない	無回答	総計	
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働											
市民協働	111-1	B	市民と市、市民同士が、互いに対等な立場で相互に補完し合い、協働によるまちづくりが進んでいる。	4.6%	17.4%	<b>37.8%</b>	11.1%	4.9%	23.2%	1.0%	100.0%
情報提供 ・情報公開	112-1	C	市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	9.2%	26.0%	<b>34.9%</b>	9.6%	4.6%	14.4%	1.3%	100.0%
	112-2	A	市が発信している情報を市民等がより一層有効に活用している。	2.9%	25.4%	<b>37.1%</b>	11.5%	4.6%	16.8%	1.6%	100.0%
(2) 地域活動・市民活動の活性化											
地域活動 ・市民活動	121-1	B	地域の連帯感や助け合いの意識が高まり、自発的な活動が進んでいる。	5.3%	19.4%	<b>40.9%</b>	11.4%	5.8%	16.4%	0.9%	100.0%
	121-2	C	様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。	6.5%	22.5%	<b>38.4%</b>	8.3%	3.5%	19.6%	1.3%	100.0%
(3) 人権の尊重											
人権	131-1	A	市民が人権について正しい知識や情報を持ち、お互いに理解し、尊重し合える人間関係を構築できるように、人権意識が高まっている。	2.9%	19.7%	<b>41.5%</b>	9.1%	5.1%	20.3%	1.3%	100.0%
男女共同 参画	132-1	B	男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。	5.6%	19.8%	<b>41.6%</b>	8.2%	4.3%	19.8%	0.9%	100.0%
多文化共生	133-1	C	市民一人ひとりが、地域社会の中で互いの多様性を認め合い、市民の主体的な国際交流・相互理解ができる環境の整備が進んでいる。	4.6%	13.7%	<b>39.5%</b>	11.8%	5.2%	24.0%	1.3%	100.0%
(4) 健全で効率的な行政運営の推進											
行政経営	141-1	A	市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	3.1%	18.1%	<b>45.7%</b>	9.0%	6.4%	16.3%	1.5%	100.0%
	141-2	B	総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	3.6%	15.0%	<b>36.8%</b>	7.3%	4.6%	31.5%	1.2%	100.0%
行政 サービス	142-1	C	行政サービスの向上がより一層図られ、親切、丁寧で、質が高く、市民の目線に立ったサービスが提供されている。	7.4%	26.8%	<b>36.3%</b>	10.0%	5.7%	12.4%	1.5%	100.0%
	142-2	A	質の高い公共施設の管理運営が、安定的に行われている。	4.6%	26.9%	<b>35.6%</b>	9.9%	5.3%	15.2%	2.6%	100.0%
	142-3	B	市民の情報通信技術を活用した行政サービスの利用が広がっている。	6.0%	24.7%	<b>32.0%</b>	8.9%	4.8%	22.3%	1.4%	100.0%
財政	143-1	C	社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賄える強い財政運営が確立されている。	5.4%	10.7%	<b>36.5%</b>	11.4%	6.3%	28.2%	1.5%	100.0%
	143-2	A	財政指標が健全な状態である。	4.8%	25.2%	<b>28.9%</b>	6.9%	4.8%	27.8%	1.6%	100.0%
	143-3	B	現在必要な事業は確実に執行しつつも、将来世代への借金が極力抑制されている。	4.4%	16.2%	<b>32.2%</b>	9.9%	5.6%	30.7%	1.0%	100.0%
職員 ・行政組織	144-1	C	少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	5.2%	10.1%	<b>32.7%</b>	12.2%	5.5%	<b>32.7%</b>	1.7%	100.0%
	144-2	A	職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。	4.6%	21.8%	<b>33.6%</b>	7.5%	6.9%	24.3%	1.3%	100.0%
	144-3	B	市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	5.5%	22.0%	<b>35.4%</b>	9.4%	6.8%	19.9%	1.0%	100.0%

[N:A:547、B:587、C:542]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 13 問 14-2【全体】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

施策体系	種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	そう思う	どちらか という そう思う	どちらと も言え ない	どちらか という そう思 わない	そう思 わない	判断で き ない	無回答	総計	
(1) 子育て支援の充実											
母子保健	211-1	A	パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	7.9%	24.7%	<b>28.2%</b>	6.2%	3.8%	27.2%	2.0%	100.0%
	211-2	B	健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	15.2%	<b>37.8%</b>	21.5%	2.9%	0.7%	21.0%	1.0%	100.0%
保育サービス	212-1	C	子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	15.1%	23.2%	<b>26.8%</b>	8.9%	4.2%	21.0%	0.7%	100.0%
	212-2	A	保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。	9.0%	<b>27.4%</b>	24.7%	6.9%	3.5%	26.3%	2.2%	100.0%
子育て支援	213-1	B	地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	10.6%	28.4%	<b>31.7%</b>	6.6%	1.2%	20.6%	0.9%	100.0%
	213-2	C	家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	15.1%	<b>30.3%</b>	27.7%	3.9%	2.8%	19.6%	0.7%	100.0%
(2) 学校教育の充実											
幼稚園教育	221-1	A	幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。	6.2%	25.8%	26.0%	8.0%	3.1%	<b>28.9%</b>	2.0%	100.0%
	221-2	B	幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	11.8%	<b>34.4%</b>	27.6%	5.3%	1.5%	18.4%	1.0%	100.0%
学校教育	222-1	C	児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	14.6%	<b>32.7%</b>	26.0%	3.7%	2.8%	19.6%	0.7%	100.0%
	222-2	A	子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識をはぐくみ、心の教育が充実している。	5.1%	18.8%	<b>32.9%</b>	7.1%	2.4%	31.6%	2.0%	100.0%
	222-3	B	市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	9.4%	26.1%	<b>30.0%</b>	6.5%	2.2%	24.9%	1.0%	100.0%
特別支援教育	223-1	C	教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	10.0%	19.2%	28.4%	9.2%	3.7%	<b>28.6%</b>	0.9%	100.0%
	223-2	A	読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	7.1%	19.7%	25.8%	5.1%	1.5%	<b>39.1%</b>	1.6%	100.0%
	223-3	B	特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	8.5%	19.4%	27.6%	4.8%	1.5%	<b>37.1%</b>	1.0%	100.0%
(3) 生涯学習の推進											
生涯学習	231-1	C	だれでも自由に学習できる環境が整備され、生きがいや楽しさを感じている市民が増えている。	10.5%	27.3%	<b>29.7%</b>	7.4%	4.1%	20.1%	0.9%	100.0%
	231-2	A	生涯学習の成果が地域社会に還元される機会が増えている。	4.4%	20.8%	<b>34.4%</b>	7.5%	3.3%	28.0%	1.6%	100.0%
青少年	232-1	B	地域、学校、家庭の連携のもと、青少年が「生きる力」と「心豊かな人間性」を身につけ、健やかに成長している。	7.3%	23.5%	<b>35.4%</b>	5.1%	2.6%	25.0%	1.0%	100.0%
	232-2	C	子どもたちが安全・安心に遊べて、地域の人たちと交流する場が整えられている。	11.6%	23.6%	<b>31.0%</b>	11.1%	5.4%	17.0%	0.4%	100.0%
	232-3	A	地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。	2.2%	10.8%	<b>37.5%</b>	11.7%	4.0%	32.0%	1.8%	100.0%
(4) 文化・スポーツ活動の推進											
文化活動	241-1	B	文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	7.2%	25.6%	<b>31.3%</b>	10.2%	3.6%	21.0%	1.2%	100.0%
	241-2	C	市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	8.5%	18.6%	<b>38.4%</b>	10.9%	5.0%	18.3%	0.4%	100.0%
	241-3	A	生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	5.1%	28.5%	<b>31.8%</b>	6.8%	1.8%	24.1%	1.8%	100.0%
歴史・伝統文化	242-1	B	住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	9.2%	<b>32.7%</b>	28.6%	5.6%	2.9%	19.9%	1.0%	100.0%
	242-2	C	市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	4.8%	14.6%	<b>38.2%</b>	14.0%	8.7%	19.2%	0.6%	100.0%
スポーツ・レクリエーション	243-1	A	体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	5.7%	<b>34.4%</b>	28.9%	5.1%	1.8%	22.3%	1.8%	100.0%
	243-2	B	子どもの体力・運動能力が向上している。	5.6%	13.8%	<b>33.0%</b>	11.6%	6.1%	28.8%	1.0%	100.0%

[N:A:547, B:587, C:542]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 14 問 14-3【全体】

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

施策体系	種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	そう思う	どちらかという そう思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう思う	そう思 わない	判断でき ない	無回答	総計	
<b>(1) 適切な土地利用の推進</b>											
土地利用	311-1	C	適切な土地の有効利用により、良好な都市環境の形成と秩序あるまちづくりが進んでいる。	7.6%	21.0%	<b>38.7%</b>	11.3%	6.6%	14.2%	0.6%	100.0%
	311-2	A	市民主体の地域・地区レベルのまちづくりが推進されている。	5.1%	24.7%	<b>41.0%</b>	8.2%	5.1%	15.2%	0.7%	100.0%
住宅環境	312-1	B	良好な市街地環境が維持され、災害に強い住宅の建築が進み、市民が安心して快適に生活している。	7.5%	25.4%	<b>38.7%</b>	7.8%	4.6%	15.3%	0.7%	100.0%
	312-2	C	高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境の整備が進んでいる。	8.7%	14.4%	<b>37.1%</b>	15.1%	7.7%	16.4%	0.6%	100.0%
拠点整備	313-1	A	広域的なにぎわいと風格のある、生駒の個性や魅力あふれる都市拠点の形成が進んでいる。	4.0%	23.8%	<b>41.1%</b>	9.7%	6.0%	14.8%	0.5%	100.0%
	313-2	B	地域の顔となり身近な生活や交流を支援する機能が集約された地域拠点の形成が進んでいる。	4.9%	21.0%	<b>40.4%</b>	10.7%	4.6%	17.9%	0.5%	100.0%
	313-3	C	学研高山地区第2工区でリニア中央新幹線新駅を見据えた新たなまちづくりの実現に向けた取り組みが進められている。	7.0%	14.0%	<b>27.7%</b>	12.4%	10.0%	27.5%	1.5%	100.0%
<b>(2) 交通ネットワークの整備</b>											
道路	321-1	A	安心で安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	4.9%	32.2%	<b>35.3%</b>	9.0%	8.2%	9.9%	0.5%	100.0%
公共交通	322-1	B	誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	7.2%	32.0%	<b>32.4%</b>	11.6%	8.3%	7.8%	0.7%	100.0%
	322-2	C	マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	7.4%	10.1%	<b>26.2%</b>	22.0%	22.9%	10.7%	0.7%	100.0%
<b>(3) 環境配慮社会の構築</b>											
5R(リデュース・リユース・リペア・リサイクル)	331-1	A	5Rの意識が、市民や事業者に浸透している。	7.9%	<b>32.5%</b>	30.0%	8.0%	5.5%	14.6%	1.5%	100.0%
	331-2	B	ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。	14.7%	<b>44.3%</b>	23.3%	7.0%	4.4%	5.8%	0.5%	100.0%
環境保全活動	332-1	C	市民・事業者・行政の協働により、環境負荷の少ないまちづくりが進んでいる。	5.0%	15.5%	<b>40.6%</b>	11.4%	6.6%	19.6%	1.3%	100.0%
	332-2	A	環境活動に参加するなど環境に配慮して生活する市民が増えている。	6.0%	28.0%	<b>36.9%</b>	8.0%	4.8%	15.5%	0.7%	100.0%
<b>(4) 生活環境の整備</b>											
生活排水対策	341-1	B	下水道や合併処理浄化槽の普及が進み、生活排水や事業所排水が適正に処理されている。	12.9%	<b>34.9%</b>	21.8%	8.2%	5.1%	16.4%	0.7%	100.0%
公害対策	342-1	C	生活環境が保全され、公害が一層少ないまちとなっている。	9.8%	30.6%	<b>34.3%</b>	5.9%	4.4%	13.7%	1.3%	100.0%
地域美化・環境衛生	343-1	A	環境美化の取組が進み、より一層きれいなまちになっている。	9.3%	<b>39.9%</b>	32.9%	5.3%	3.5%	7.3%	1.8%	100.0%
上水道	344-1	B	安全で安心できる水道水を安定して供給している。	27.3%	<b>48.4%</b>	15.3%	1.0%	1.0%	6.6%	0.3%	100.0%
	344-2	C	上水道について健全で効率的な事業経営を継続している。	14.8%	<b>33.8%</b>	28.2%	3.1%	3.7%	16.1%	0.4%	100.0%
<b>(5) 緑・水環境の保全と創出</b>											
自然的資源	351-1	A	豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	11.9%	<b>43.9%</b>	28.0%	6.2%	2.9%	5.9%	1.3%	100.0%
	351-2	B	市民・事業者・行政が協働して、周辺の山並みなど自然環境を後世に残していくための取組が進んでいる。	8.9%	28.6%	<b>35.9%</b>	6.6%	4.4%	14.5%	1.0%	100.0%
公園・緑化	352-1	C	公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	11.6%	30.4%	<b>32.3%</b>	10.1%	5.4%	9.6%	0.6%	100.0%
	352-2	A	花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	9.5%	<b>40.0%</b>	30.9%	7.5%	2.6%	7.9%	1.6%	100.0%

[N:A:547, B:587, C:542]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 15 問 14-4【全体】

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

施策体系	種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	そう思う	どちらかという そう思う	どちらとも 言えない	どちらか という そう思わ	そう思わ ない	判断でき ない	無回答	総計	
(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備											
地域福祉活動	411-1	C	住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	7.4%	21.6%	<b>39.7%</b>	12.0%	5.5%	12.9%	0.9%	100.0%
(2) 健康づくりの推進											
健康づくり	421-1	A	健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。	9.0%	<b>34.7%</b>	32.0%	4.6%	2.6%	16.5%	0.7%	100.0%
(3) 医療サービスの充実											
医療	431-1	B	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	9.0%	<b>35.4%</b>	28.4%	10.2%	5.8%	10.2%	0.9%	100.0%
	431-2	C	緊急時・災害時において迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	12.2%	21.6%	<b>34.9%</b>	10.1%	4.1%	16.6%	0.6%	100.0%
	431-3	A	市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	7.7%	23.8%	<b>30.9%</b>	10.2%	10.2%	16.6%	0.5%	100.0%
(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施											
高齢者保健福祉	441-1	B	高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	8.9%	26.7%	<b>31.2%</b>	7.3%	4.9%	20.4%	0.5%	100.0%
	441-2	C	高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	10.5%	20.3%	<b>34.1%</b>	12.0%	5.9%	16.6%	0.6%	100.0%
	441-3	A	介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	6.8%	19.6%	<b>30.2%</b>	8.0%	4.6%	30.0%	0.9%	100.0%
社会保障	442-1	B	市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	10.6%	19.6%	<b>29.6%</b>	10.7%	6.1%	22.1%	1.2%	100.0%
	442-2	C	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	18.6%	<b>29.9%</b>	27.5%	6.6%	3.1%	13.7%	0.6%	100.0%
	442-3	A	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	3.3%	12.8%	28.3%	9.1%	4.2%	<b>41.7%</b>	0.5%	100.0%
(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施											
障がい者保健福祉	451-1	B	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	4.8%	14.3%	31.2%	9.5%	4.3%	<b>35.4%</b>	0.5%	100.0%
	451-2	C	障がいのある人となない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	9.4%	20.1%	<b>36.9%</b>	8.1%	5.0%	19.7%	0.7%	100.0%
(6) 人にやさしい都市環境の整備											
バリアフリー	461-1	A	公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっている。	6.8%	26.3%	<b>29.4%</b>	12.2%	8.6%	15.9%	0.7%	100.0%
(7) 地域防災体制の充実											
災害対策	471-1	B	防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	7.3%	19.8%	<b>29.6%</b>	16.5%	5.6%	20.4%	0.7%	100.0%
	471-2	C	災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	12.2%	21.4%	<b>33.6%</b>	11.3%	5.0%	15.7%	0.9%	100.0%
自主防災	472-1	A	地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	6.2%	26.9%	<b>33.8%</b>	9.5%	7.1%	15.4%	1.1%	100.0%
	472-2	B	防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	7.7%	18.1%	<b>36.5%</b>	15.8%	5.8%	15.7%	0.5%	100.0%
消防	473-1	C	市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	9.2%	19.4%	<b>35.6%</b>	14.9%	5.4%	14.9%	0.6%	100.0%
	473-2	A	消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	5.1%	23.2%	<b>38.2%</b>	4.8%	3.8%	23.8%	1.1%	100.0%
	473-3	B	救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	6.1%	14.7%	<b>32.5%</b>	10.4%	6.3%	29.5%	0.5%	100.0%
(8) 生活の安全の確保											
交通安全	481-1	C	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	11.8%	21.0%	<b>32.8%</b>	16.8%	9.6%	7.4%	0.6%	100.0%
防犯・消費者保護	482-1	A	防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	7.3%	23.8%	<b>38.0%</b>	8.0%	6.8%	15.0%	1.1%	100.0%
	482-2	B	市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	4.8%	14.0%	<b>36.6%</b>	9.9%	4.6%	29.6%	0.5%	100.0%

[N=A:547, B:587, C:542]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 16 問 15-5【全体】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

施策体系	種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	そう思う	どちらか という そう思う	どちら とも言 ない	どちらか という そう思 わない	そう思 わない	判断で き ない	無回答	総計	
(1) 学研都市との連携											
学研都市	511-1	B	学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。	5.5%	19.6%	<b>29.6%</b>	11.6%	6.3%	26.6%	0.9%	100.0%
(2) 農業の振興											
農業	521-1	C	市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	4.2%	10.1%	26.6%	12.9%	7.4%	<b>37.8%</b>	0.9%	100.0%
	521-2	A	地産地消と人に優しい農業を推進し、市民と育む農のあるまちづくりが進んでいる。	2.6%	23.8%	<b>35.1%</b>	9.5%	6.2%	21.0%	1.8%	100.0%
(3) 商業・工業の振興											
企業立地	531-1	B	自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。	4.1%	16.7%	<b>31.7%</b>	15.8%	7.5%	23.3%	0.9%	100.0%
	531-2	C	工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	4.2%	7.0%	27.3%	14.8%	8.1%	<b>37.5%</b>	1.1%	100.0%
商工業	532-1	A	魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	3.1%	16.1%	<b>36.0%</b>	18.5%	9.9%	14.6%	1.8%	100.0%
	532-2	B	商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。	4.4%	8.5%	<b>33.2%</b>	16.5%	8.7%	27.9%	0.7%	100.0%
(4) 観光と多様な交流の促進											
観光・交流	541-1	C	本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	3.3%	6.1%	<b>27.1%</b>	21.2%	15.3%	25.8%	1.1%	100.0%
	541-2	A	本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	3.5%	17.7%	<b>33.5%</b>	17.4%	12.2%	14.3%	1.5%	100.0%

[N=A:547、B:587、C:542]

各項目のうち最も多いもの **太字**

## <得点化>

「そう思う」を100点、「どちらかというと思う」を75点、「どちらとも言えない」50点、「どちらかというと思わない」を25点、「そう思わない」を0点として得点化。「判断できない」、「無回答」は除外している。

※回答者数 N=A:547、B:587、C:542

- ・「344-1 安全で安心できる水道水を安定して供給している。」(77点)が最も得点が高く、次いで「211-2 健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。」(70点)、「213-2 家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。」・「222-1 児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。」・「442-2 国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。」(いずれも66点)と続いている。
- ・一方、「541-1 本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。」(37点)が最も得点が低く、次いで「322-2 マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。」(38点)、「531-2 工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。」・「532-2 商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。」(いずれも44点)と続いている。

※得点値={ (「そう思う」の回答数×100) + (「どちらかというと思う」の回答数×75) + (「どちらとも言えない」の回答数×50) + (「どちらかというと思わない」の回答数×25) + (「そう思わない」の回答数×0) } ÷ 「判断できない」、「無回答」を除く回答数

## 【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、全項目の平均点は、今回が55.6点で、前回の53.8点から1.8点増加している。
- ・評価が向上した項目については、前回から7点向上した「344-2 上水道について健全で効率的な事業経営を継続している。」(66点) (◎1)、5点向上した「112-1 市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。」(58点) (◎2)、「144-3 市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。」(53点) (◎3)、「451-2 障がいのある人とない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。」(57点) (◎4)、「471-2 災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。」(57点) (◎5) となっている。



図 67 問 14-1 (得点化)【全体】

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち



[N:A:547、B:587、C:542]

図 68 問 14-2 (得点化)【全体】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

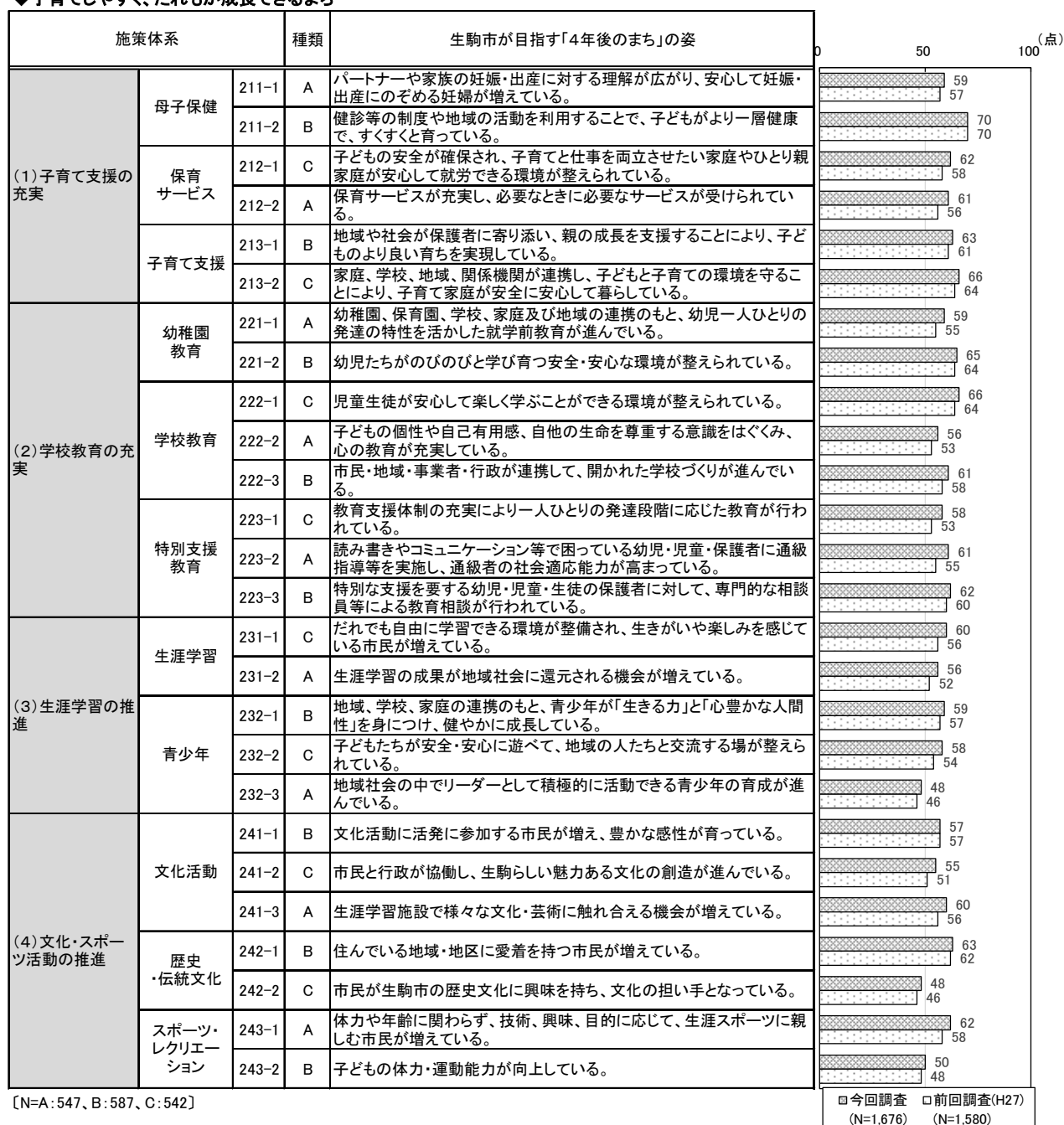


図 69 問 14-3 (得点化)【全体】

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち



[N:A:547、B:587、C:542]

□今回調査 □前回調査(H27)  
(N=1,676) (N=1,580)

図 70 問 14-4 (得点化)【全体】

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

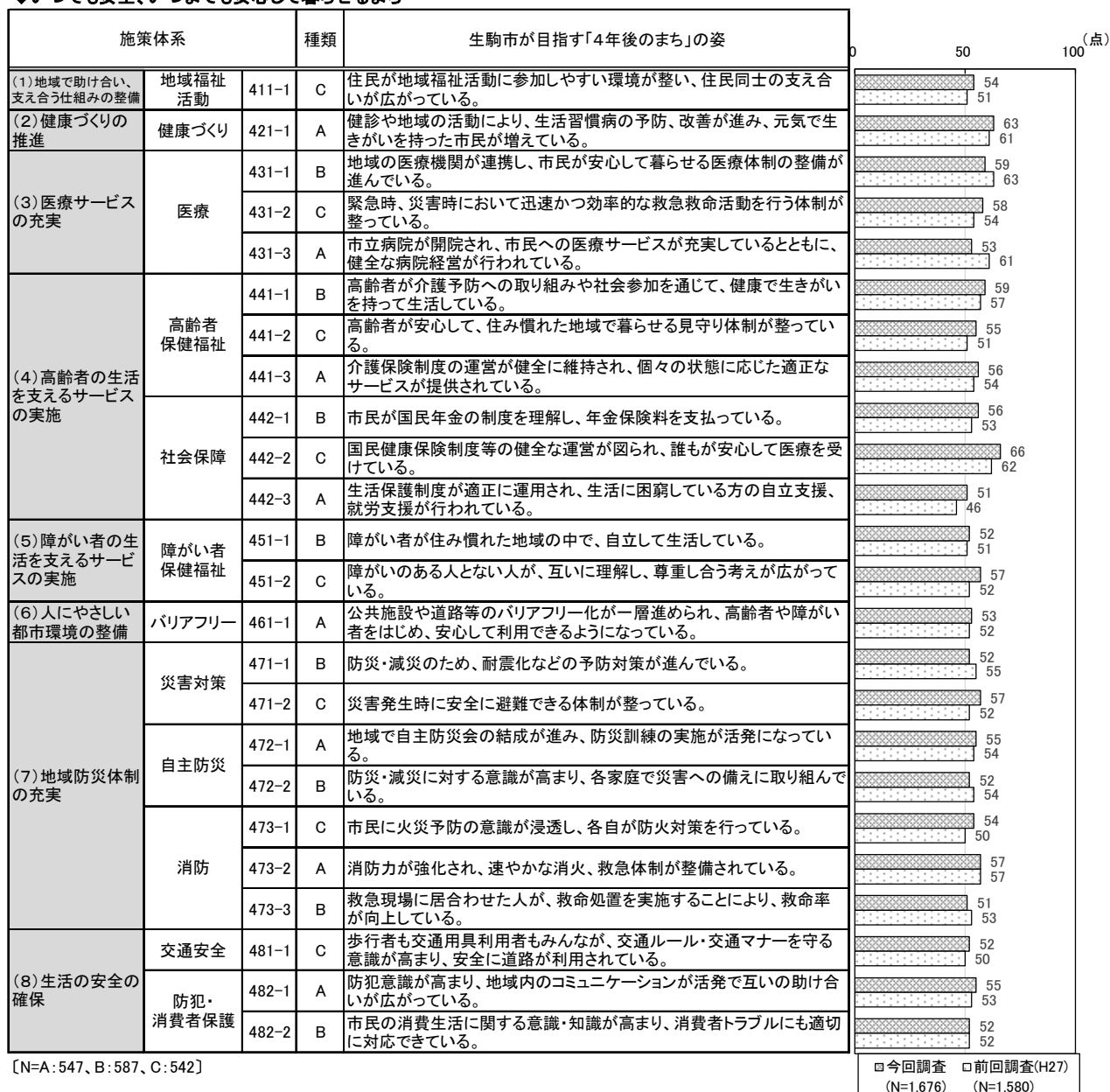
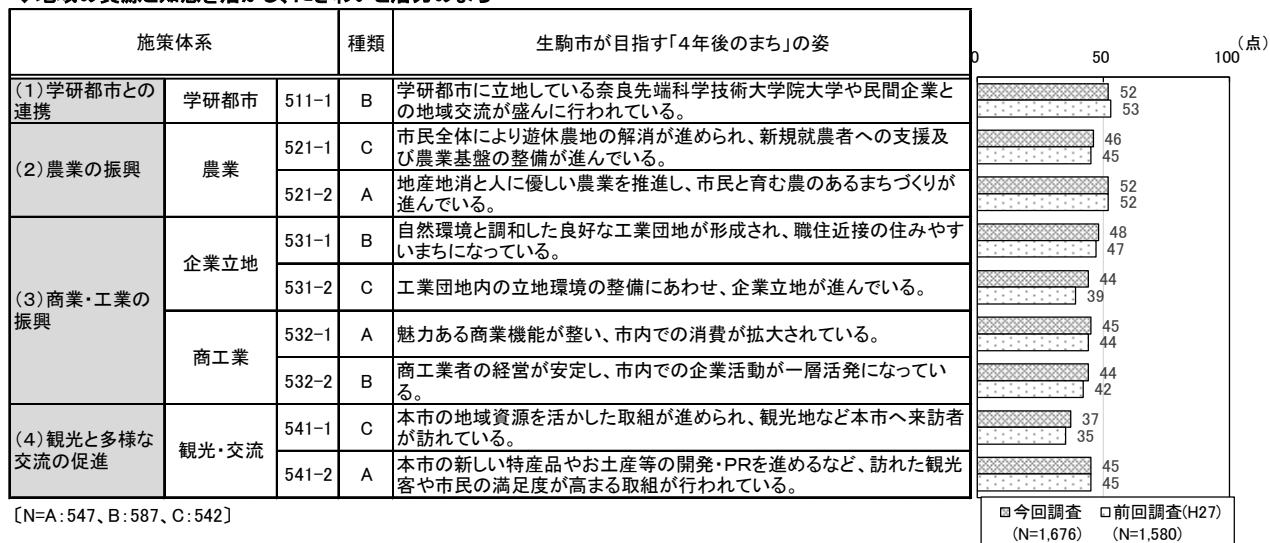


図 71 問 14-5 (得点化)【全体】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち



【性別】

- ・性別でみると、差が大きい項目では、「521-1 市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。」（男性 40 点、女性 52 点）で 12 点差、「531-2 工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。」（男性 39 点、女性 48 点）で 9 点差、「541-2 本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。」（男性 39 点、女性 48 点）で 9 点差が生じている。

表 17 問 14-1（得点化）【性別】

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿 N=A B C	全体 547 587 542	男性 218 271 244	女性 328 316 295
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働	市民協働	111-1	B 市民と市、市民同士が、互いに対等な立場で相互に補完し合い、協働によるまちづくりが進んでいる。	52	50	53
	情報提供・情報公開	112-1	C 市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	58	54	61
		112-2	A 市が発信している情報を市民等がより一層有効に活用している。	53	51	55
(2) 地域活動・市民活動の活性化	地域活動・市民活動	121-1	B 地域の連帯感や助け合いの意識が高まり、自発的な活動が進んでいる。	52	51	53
		121-2	C 様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。	56	53	59
(3) 人権の尊重	人権	131-1	A 市民が人権について正しい知識や情報を持ち、お互いに理解し、尊重し合える人間関係を構築できるように、人権意識が高まっている。	52	49	54
	男女共同参画	132-1	B 男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。	55	53	56
	多文化共生	133-1	C 市民一人ひとりが、地域社会の中で互いの多様性を認め合い、市民の主体的な国際交流・相互理解ができる環境の整備が進んでいる。	50	47	53
(4) 健全で効率的な行政運営の推進	行政経営	141-1	A 市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	51	50	52
		141-2	B 総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	52	51	53
	行政サービス	142-1	C 行政サービスの向上がより一層図られ、親切、丁寧で、質が高く、市民の目線に立ったサービスが提供されている。	56	53	58
		142-2	A 質の高い公共施設の管理運営が、安定的に行われている。	55	52	57
		142-3	B 市民の情報通信技術を活用した行政サービスの利用が広がっている。	56	54	58
	財政	143-1	C 社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賄える強い財政運営が確立されている。	49	46	52
		143-2	A 財政指標が健全な状態である。	56	59	55
		143-3	B 現在必要な事業は確実に執行しつつも、将来世代への借金が極力抑制されている。	51	51	52
	職員・行政組織	144-1	C 少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	49	45	53
144-2		A 職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。	53	54	53	
144-3		B 市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	53	51	55	

表 18 問 14-2 (得点化)【性別】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿			全体 547	男性 218	女性 328
			N=A	B	C			
(1)子育て支援の充実	母子保健	211-1	A	パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	59	59	60	
		211-2	B	健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	70	68	72	
	保育サービス	212-1	C	子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	62	60	63	
		212-2	A	保育サービスが充実し、必要ときに必要なサービスが受けられている。	61	59	62	
	子育て支援	213-1	B	地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	63	61	65	
		213-2	C	家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	66	64	68	
(2)学校教育の充実	幼稚園教育	221-1	A	幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。	59	58	59	
		221-2	B	幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	65	64	67	
	学校教育	222-1	C	児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	66	66	67	
		222-2	A	子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識をほぐくみ、心の教育が充実している。	56	55	58	
		222-3	B	市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	61	61	62	
	特別支援教育	223-1	C	教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	58	57	59	
		223-2	A	読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	61	57	63	
		223-3	B	特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	62	60	63	
(3)生涯学習の推進	生涯学習	231-1	C	だれでも自由に学習できる環境が整備され、生きがいや楽しみを感じている市民が増えている。	60	58	62	
		231-2	A	生涯学習の成果が地域社会に還元される機会が増えている。	56	52	58	
	青少年	232-1	B	地域、学校、家庭の連携のもと、青少年が「生きる力」と「心豊かな人間性」を身につけ、健やかに成長している。	59	57	62	
		232-2	C	子どもたちが安全・安心に遊べて、地域の人たちと交流する場が整えられている。	58	55	60	
		232-3	A	地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。	48	45	51	
(4)文化・スポーツ活動の推進	文化活動	241-1	B	文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	57	55	59	
		241-2	C	市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	55	51	58	
		241-3	A	生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	60	58	61	
	歴史・伝統文化	242-1	B	住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	63	60	65	
		242-2	C	市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	48	44	51	
	スポーツ・レクリエーション	243-1	A	体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	62	60	63	
243-2		B	子どもの体力・運動能力が向上している。	50	51	50		

表 19 問 14-3 (得点化)【性別】

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿 N=A B C	全体 547 587 542	男性 218 271 244	女性 328 316 295
(1)適切な土地利用の推進	土地利用	311-1	C 適切な土地の有効利用により、良好な都市環境の形成と秩序あるまちづくりが進んでいる。	53	51	56
		311-2	A 市民主体の地域・地区レベルのまちづくりが推進されている。	55	53	56
	住宅環境	312-1	B 良好な市街地環境が維持され、災害に強い住宅の建築が進み、市民が安心して快適に生活している。	57	55	59
		312-2	C 高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境の整備が進んでいる。	50	48	52
	拠点整備	313-1	A 広域的なにぎわいと風格のある、生駒の個性や魅力あふれる都市拠点の形成が進んでいる。	53	51	54
		313-2	B 地域の顔となり身近な生活や交流を支援する機能が集約された地域拠点の形成が進んでいる。	53	53	54
313-3		C 学研高山地区第2工区でリニア中央新幹線新駅を見据えた新たなまちづくりの実現に向けた取り組みが進められている。	49	46	51	
(2)交通ネットワークの整備	道路	321-1	A 安心で安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	55	53	56
	公共交通	322-1	B 誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	55	54	56
		322-2	C マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	38	34	41
(3)環境配慮社会の構築	5R(リデュース・リユース・リサイクル)	331-1	A 5Rの意識が、市民や事業者に浸透している。	59	56	60
		331-2	B ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。	65	64	66
	環境保全活動	332-1	C 市民・事業者・行政の協働により、環境負荷の少ないまちづくりが進んでいる。	50	48	52
		332-2	A 環境活動に参加するなど環境に配慮して生活する市民が増えていく。	57	54	59
(4)生活環境の整備	生活排水対策	341-1	B 下水道や合併処理浄化槽の普及が進み、生活排水や事業所排水が適正に処理されている。	63	61	65
	公害対策	342-1	C 生活環境が保全され、公害が一層少ないまちとなっている。	60	59	62
	地域美化・環境衛生	343-1	A 環境美化の取組が進み、より一層きれいなまちになっている。	63	62	63
		上水道	344-1	B 安全で安心できる水道水を安定して供給している。	77	75
	344-2		C 上水道について健全で効率的な事業経営を持続している。	66	63	68
(5)緑・水環境の保全と創出	自然的資源	351-1	A 豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	65	64	65
		351-2	B 市民・事業者・行政が協働して、周辺の山並みなど自然環境を後世に残していくための取組が進んでいる。	59	56	62
	公園・緑化	352-1	C 公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	59	57	61
		352-2	A 花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	63	61	64



表 20 問 14-4 (得点化)【性別】

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	N=A 全体 547	男性 218	女性 328
				N=B 587	271	316
				N=C 542	244	295
(1) 地域で助け合い、 支え合う仕組みの整備	地域福祉 活動	411-1	C 住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	54	51	56
(2) 健康づくりの 推進	健康づくり	421-1	A 健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。	63	60	65
(3) 医療サービスの 充実	医療	431-1	B 地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	59	58	59
		431-2	C 緊急時、災害時において迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	58	57	59
		431-3	A 市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	53	50	54
(4) 高齢者の生活 を支えるサービスの 実施	高齢者 保健福祉	441-1	B 高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	59	58	59
		441-2	C 高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	55	52	58
		441-3	A 介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	56	55	57
	社会保障	442-1	B 市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	56	53	58
		442-2	C 国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	66	63	68
		442-3	A 生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	51	48	53
(5) 障がい者の生活 を支えるサービスの 実施	障がい者 保健福祉	451-1	B 障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	52	51	53
		451-2	C 障がいのある人となない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	57	54	59
(6) 人にやさしい 都市環境の整備	バリアフリー	461-1	A 公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっている。	53	51	55
(7) 地域防災体制 の充実	災害対策	471-1	B 防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	52	50	54
		471-2	C 災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	57	55	59
	自主防災	472-1	A 地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	55	52	56
		472-2	B 防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	52	51	52
	消防	473-1	C 市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	54	49	57
		473-2	A 消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	57	54	59
473-3		B 救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	51	52	51	
(8) 生活の安全の 確保	交通安全	481-1	C 歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	52	48	56
	防犯・ 消費者保護	482-1	A 防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	55	55	55
		482-2	B 市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	52	51	52

表 21 問 14-5 (得点化)【性別】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿 N=A B C	全体 547 587 542	男性 218 271 244	女性 328 316 295
(1)学研都市との連携	学研都市	511-1	B 学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。	52	50	54
(2)農業の振興	農業	521-1	C 市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	46	40	52
		521-2	A 地産地消と人に優しい農業を推進し、市民と育む農のあるまちづくりが進んでいる。	52	49	55
(3)商業・工業の振興	企業立地	531-1	B 自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。	48	45	51
		531-2	C 工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	44	39	48
	商工業	532-1	A 魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	45	43	47
		532-2	B 商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。	44	42	47
(4)観光と多様な交流の促進	観光・交流	541-1	C 本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	37	33	40
		541-2	A 本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	45	39	48

【年齢別】

・年齢別でみると、年齢層で全体値と差が大きい項目としては、「242-2 市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。」(全体 48 点、30 代 35 点)、「322-2 マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。」(全体 38 点、70 代以上 50 点)で、ある年齢層において得点が全体より 10 点以上差が出ている。

表 22 問 14-1 (得点化)【年齢別】

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
				N=A 547	35	65	100	73	126	148	
				B 587	49	71	114	72	136	145	
				C 542	43	48	93	98	117	141	
(1) まちづくりに おける市民の参画と 協働	市民協働	111-1	B	市民と市、市民同士が、互いに対等な立場で相互に補完し合い、協働によるまちづくりが進んでいる。	52	54	52	50	51	53	52
	情報提供 ・情報公開	112-1	C	市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	58	59	59	56	56	56	61
		112-2	A	市が発信している情報を市民等がより一層有効に活用している。	53	46	49	49	54	57	56
(2) 地域活動・市 民活動の活性化	地域活動 ・市民活動	121-1	B	地域の連帯感や助け合いの意識が高まり、自発的な活動が進んでいる。	52	54	49	52	52	53	53
		121-2	C	様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。	56	55	62	56	54	55	58
(3) 人権の尊重	人権	131-1	A	市民が人権について正しい知識や情報を持ち、お互いに理解し、尊重し合える人間関係を構築できるように、人権意識が高まっている。	52	43	47	53	50	56	54
	男女共同 参画	132-1	B	男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。	55	63	55	53	57	51	54
	多文化共生	133-1	C	市民一人ひとりが、地域社会の中で互いの多様性を認め合い、市民の主体的な国際交流・相互理解ができる環境の整備が進んでいる。	50	47	49	50	50	48	54
(4) 健全で効率的 な行政運営の 推進	行政経営	141-1	A	市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	51	42	44	53	49	53	54
		141-2	B	総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	52	58	55	50	55	50	51
	行政 サービス	142-1	C	行政サービスの向上がより一層図られ、親切、丁寧で、質が高く、市民の目線に立ったサービスが提供されている。	56	51	59	52	53	56	61
		142-2	A	質の高い公共施設の管理運営が、安定的に行われている。	55	48	50	58	54	58	54
		142-3	B	市民の情報通信技術を活用した行政サービスの利用が広がっている。	56	61	58	55	56	55	54
	財政	143-1	C	社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賄える強い財政運営が確立されている。	49	53	48	48	50	44	53
		143-2	A	財政指標が健全な状態である。	56	47	52	59	54	60	58
		143-3	B	現在必要な事業は確実に執行しつつも、将来世代への借金が極力抑制されている。	51	52	54	51	52	52	49
	職員 ・行政組織	144-1	C	少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	49	49	48	50	48	46	52
144-2		A	職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。	53	49	52	50	51	56	56	
144-3		B	市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	53	55	53	51	51	53	56	

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**  
各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

表 23 問 14-2 (得点化)【年齢別】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

施策体系		種類		生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
					N=A						
					B						
					C						
(1)子育て支援の充実	母子保健	211-1	A	パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	59	55	58	61	61	63	55
		211-2	B	健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	70	72	70	70	70	69	73
	保育サービス	212-1	C	子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	62	63	63	53	62	64	65
		212-2	A	保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。	61	59	56	62	59	66	60
	子育て支援	213-1	B	地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	63	64	64	62	63	62	64
		213-2	C	家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	66	65	67	61	67	64	71
(2)学校教育の充実	幼稚園教育	221-1	A	幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。	59	54	56	61	57	63	57
		221-2	B	幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	65	65	68	67	65	65	63
	学校教育	222-1	C	児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	66	68	68	63	64	65	71
		222-2	A	子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識をはぐくみ、心の教育が充実している。	56	54	51	55	59	60	57
		222-3	B	市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	61	60	64	63	62	60	61
	特別支援教育	223-1	C	教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	58	56	59	57	54	59	62
		223-2	A	読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	61	66	58	61	64	63	58
		223-3	B	特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	62	63	65	60	65	62	58
(3)生涯学習の推進	生涯学習	231-1	C	だれでも自由に学習できる環境が整備され、生きがいや楽しみを感じている市民が増えている。	60	60	59	57	57	58	67
		231-2	A	生涯学習の成果が地域社会に還元される機会が増えている。	56	54	53	55	58	56	55
	青少年	232-1	B	地域、学校、家庭の連携のもと、青少年が「生きる力」と「心豊かな人間性」を身につけ、健やかに成長している。	59	58	61	59	60	58	61
		232-2	C	子どもたちが安全・安心に遊べて、地域の人たちと交流する場が整えられている。	58	56	58	53	56	56	64
		232-3	A	地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。	48	43	47	43	52	50	51
(4)文化・スポーツ活動の推進	文化活動	241-1	B	文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	57	50	58	55	61	58	59
		241-2	C	市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	55	48	53	52	55	51	62
		241-3	A	生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	60	53	55	58	60	63	61
	歴史・伝統文化	242-1	B	住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	63	65	62	64	66	60	62
		242-2	C	市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	48	41	35	47	48	47	55
	スポーツ・レクリエーション	243-1	A	体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	62	58	58	62	64	65	61
		243-2	B	子どもの体力・運動能力が向上している。	50	46	52	48	52	50	53

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**  
 各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

表 24 問 14-3 (得点化)【年齢別】

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
				N=A 547	35	65	100	73	126	148
				B 587	49	71	114	72	136	145
				C 542	43	48	93	98	117	141
(1) 適切な土地利用の推進	土地利用	311-1	C 適切な土地の有効利用により、良好な都市環境の形成と秩序あるまちづくりが進んでいる。	53	47	59	51	52	53	56
		311-2	A 市民主体の地域・地区レベルのまちづくりが推進されている。	55	52	50	54	54	57	57
	住宅環境	312-1	B 良好な市街地環境が維持され、災害に強い住宅の建築が進み、市民が安心して快適に生活している。	57	64	55	57	55	55	59
		312-2	C 高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境の整備が進んでいる。	50	57	50	49	49	49	52
	拠点整備	313-1	A 広域的な「ぎわい」と風格のある、生駒の個性や魅力あふれる都市拠点の形成が進んでいる。	53	54	50	57	48	53	53
		313-2	B 地域の顔となり身近な生活や交流を支援する機能が集約された地域拠点の形成が進んでいる。	53	57	55	48	56	53	54
313-3		C 学研高山地区第2工区でリニア中央新幹線新駅を見据えた新たなまちづくりの実現に向けた取り組みが進められている。	49	48	54	44	45	47	53	
(2) 交通ネットワークの整備	道路	321-1	A 安心で安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	55	56	56	54	53	54	55
	公共交通	322-1	B 誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	55	60	58	53	61	53	52
		322-2	C マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	38	33	31	30	34	40	50
(3) 環境配慮社会の構築	5R(リデュース・リユース・リサイクル)	331-1	A 5Rの意識が、市民や事業者に浸透している。	59	61	58	57	56	61	59
		331-2	B ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。	65	68	64	64	64	64	69
	環境保全活動	332-1	C 市民・事業者・行政の協働により、環境負荷の少ないまちづくりが進んでいる。	50	48	53	48	48	51	54
		332-2	A 環境活動に参加するなど環境に配慮して生活する市民が増えている。	57	55	56	54	56	59	58
(4) 生活環境の整備	生活排水対策	341-1	B 下水道や合併処理浄化槽の普及が進み、生活排水や事業所排水が適正に処理されている。	63	66	63	60	60	61	67
	公害対策	342-1	C 生活環境が保全され、公害が一層少ないまちとなっている。	60	56	58	59	57	62	65
	上水道	343-1	A 環境美化の取組が進み、より一層きれいなまちになっている。	63	61	60	60	61	66	64
		344-1	B 安全で安心できる水道水を安定して供給している。	77	76	77	75	77	76	80
		344-2	C 上水道について健全で効率的な事業経営を継続している。	66	60	66	63	63	67	71
(5) 緑・水環境の保全と創出	自然的資源	351-1	A 豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	65	65	64	65	63	69	62
		351-2	B 市民・事業者・行政が協働して、周辺の山並みなど自然環境を後世に残していくための取組が進んでいる。	59	59	62	59	60	56	61
	公園・緑化	352-1	C 公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	59	57	59	55	58	58	65
		352-2	A 花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	63	59	59	61	62	66	64

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**  
 各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

表 25 問 14-4 (得点化)【年齢別】

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

施策体系		種類		生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
					N=A B C	547 587 542	35 49 43	65 71 48	100 114 93	73 72 98	126 136 117	148 145 141
(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備	地域福祉活動	411-1	C	住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	54	55	52	49	53	52	59	
(2) 健康づくりの推進	健康づくり	421-1	A	健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。	63	58	56	59	63	67	66	
(3) 医療サービスの充実	医療	431-1	B	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	59	64	60	58	59	57	60	
		431-2	C	緊急時、災害時において迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	58	60	52	58	57	55	64	
		431-3	A	市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	53	59	50	49	51	53	55	
(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施	高齢者保健福祉	441-1	B	高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	59	62	60	59	61	57	58	
		441-2	C	高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	55	61	53	54	51	55	59	
		441-3	A	介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	56	50	54	54	57	59	56	
	社会保障	442-1	B	市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	56	54	49	56	52	52	65	
		442-2	C	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	66	64	69	64	61	62	73	
		442-3	A	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	51	48	49	46	48	53	54	
(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施	障がい者保健福祉	451-1	B	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	52	50	51	53	52	51	55	
		451-2	C	障がいのある人となない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	57	61	60	50	56	55	60	
(6) 人にやさしい都市環境の整備	バリアフリー	461-1	A	公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっている。	53	53	55	53	55	54	51	
(7) 地域防災体制の充実	災害対策	471-1	B	防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	52	58	53	53	58	50	48	
		471-2	C	災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	57	57	57	56	54	55	64	
	自主防災	472-1	A	地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	55	52	55	51	55	60	53	
		472-2	B	防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	52	51	49	52	56	51	52	
	消防	473-1	C	市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	54	54	52	52	52	53	57	
		473-2	A	消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	57	53	55	56	54	61	58	
473-3		B	救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	51	50	46	48	58	52	53		
(8) 生活の安全の確保	交通安全	481-1	C	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	52	54	49	53	51	48	58	
		482-1	A	防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	55	58	50	52	59	59	53	
		482-2	B	市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	52	53	50	49	52	53	53	

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**  
 各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

表 26 問 14-5 (得点化)【年齢別】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

施策体系			種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	
					N=A B C	547 587 542	35 49 43	65 71 48	100 114 93	73 72 98	126 136 117	148 145 141
(1)学研都市との連携	学研都市	511-1	B	学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。	52	55	54	55	49	49	53	
(2)農業の振興	農業	521-1	C	市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	46	40	44	44	47	45	52	
		521-2	A	地産地消と人に優しい農業を推進し、市民と育む農のあるまちづくりが進んでいる。	52	44	50	55	50	55	52	
(3)商業・工業の振興	企業立地	531-1	B	自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。	48	57	49	48	48	47	45	
		531-2	C	工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	44	44	45	40	43	43	47	
	商工業	532-1	A	魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	45	39	45	43	42	47	49	
		532-2	B	商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。	44	50	41	44	45	44	44	
(4)観光と多様な交流の促進	観光・交流	541-1	C	本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	37	31	36	32	34	38	43	
		541-2	A	本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	45	42	48	43	43	47	45	

各項目で全体値より10点以上のもの  
各項目で全体値より10点以下のもの

太字  
太字

【小学校区別】

- ・小学校区別でみると、小学校区で差が大きくみられたのは、「223-1 教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。」で、あすか野小学校区が 68 点で、生駒北小学校区が 39 点で 29 点の差がみられ、「144-3 市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。」では、俵口小学校区が 67 点で、桜ヶ丘小学校区が 41 点で 26 点の差がみられる。

表 27 問 14-1 (得点化)【小学校区別】

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち

施策体系		種類		生駒市が目指す「4年後のまち」の姿													
				全体	生駒北小学校区	鹿ノ台小学校区	真弓小学校区	あすか野小学校区	生駒台小学校区	俵口小学校区	桜ヶ丘小学校区	生駒小学校区	生駒東小学校区	生駒南小学校区	峯分小学校区	生駒南第二小学校区	
				N=A B C	547 587 542	27 29 24	44 50 41	46 46 46	40 50 47	67 60 60	51 64 65	32 42 30	56 68 52	55 48 58	30 35 29	51 44 39	31 35 34
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働	市民協働	111-1	B	市民と市、市民同士が、互いに対等な立場で相互に補完し合い、協働によるまちづくりが進んでいる。	52	59	48	51	51	54	60	47	53	51	48	52	47
	情報提供・情報公開	112-1	C	市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	58	62	61	55	61	57	61	55	55	57	54	56	59
		112-2	A	市が発信している情報を市民等がより一層有効に活用している。	53	61	54	51	53	51	51	51	51	50	60	55	58
(2) 地域活動・市民活動の活性化	地域活動・市民活動	121-1	B	地域の連帯感や助け合いの意識が高まり、自発的な活動が進んでいる。	52	59	57	56	51	52	60	47	49	46	46	53	52
		121-2	C	様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。	56	60	61	55	65	54	58	47	55	54	49	55	63
(3) 人権の尊重	人権	131-1	A	市民が人権について正しい知識や情報を持ち、お互いに理解し、尊重し合える人間関係を構築できるように、人権意識が高まっている。	52	57	53	52	51	51	49	50	52	50	57	52	52
	男女共同参画	132-1	B	男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。	55	63	57	56	49	54	63	52	54	53	46	57	51
	多文化共生	133-1	C	市民一人ひとりが、地域社会の中で互いの多様性を認め合い、市民の主体的な国際交流・相互理解ができる環境の整備が進んでいる。	50	57	55	51	59	47	50	43	51	47	40	49	54
(4) 健全で効率的な行政運営の推進	行政経営	141-1	A	市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	51	51	56	47	53	48	51	47	52	50	56	47	56
		141-2	B	総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	52	51	49	57	51	57	59	44	54	47	43	57	50
	行政サービス	142-1	C	行政サービスの向上がより一層図られ、親切、丁寧で、質が高く、市民の目線に立ったサービスが提供されている。	56	49	60	61	66	56	52	48	58	54	49	56	55
		142-2	A	質の高い公共施設の管理運営が、安定的に行われている。	55	50	57	55	54	50	51	54	53	55	64	57	61
		142-3	B	市民の情報通信技術を活用した行政サービスの利用が広がっている。	56	61	54	57	58	55	58	50	57	54	49	64	54
	財政	143-1	C	社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賄える強い財政運営が確立されている。	49	45	47	52	52	47	47	45	56	50	44	50	50
		143-2	A	財政指標が健全な状態である。	56	63	58	52	61	54	54	48	57	57	63	55	57
		143-3	B	現在必要な事業は確実に執行しつつも、将来世代への借金が極力抑制されている。	51	53	42	49	57	53	61	47	53	51	48	52	45
	職員・行政組織	144-1	C	少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	49	47	50	54	58	47	46	42	54	45	41	51	53
		144-2	A	職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。	53	57	51	48	52	53	47	53	57	51	58	55	62
144-3		B	市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	53	57	45	53	52	54	67	41	52	52	53	56	52	

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**  
各項目で全体値より10点以下のもの **太字**



表 28 問 14-2 (得点化)【小学校区別】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	生駒北小学校区	鹿ノ台小学校区	真弓小学校区	あすか野小学校区	生駒台小学校区	俄口小学校区	桜ヶ丘小学校区	生駒東小学校区	生駒南小学校区	生駒南小学校区	吉分小学校区	生駒南第二小学校区	
				N=A 547	27	44	46	40	67	51	32	56	55	30	51	31	
				B 587	29	50	46	50	60	64	42	68	48	35	44	35	
				C 542	24	41	46	47	60	65	30	52	29	39	34	34	
(1)子育て支援の充実	母子保健	211-1 A	パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	59	60	63	56	<b>70</b>	58	60	57	59	57	65	55	65	
		211-2 B	健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	70	66	66	72	72	74	74	64	73	74	62	71	69	
	保育サービス	212-1 C	子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	62	<b>51</b>	62	69	69	68	63	62	58	61	<b>50</b>	60	57	
		212-2 A	保育サービスが充実し、必要ときに必要なサービスが受けられている。	61	64	63	59	67	62	60	58	57	59	<b>75</b>	56	61	
	子育て支援	213-1 B	地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どもがより良い育ちを実現している。	63	61	58	64	63	65	66	66	63	62	65	61	63	59
		213-2 C	家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	66	<b>55</b>	67	71	69	73	64	63	64	67	<b>55</b>	65	67	
(2)学校教育の充実	幼稚園教育	221-1 A	幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。	59	64	58	59	59	54	69	55	55	56	68	59	58	
		221-2 B	幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	65	64	64	68	67	64	69	61	62	68	59	70	64	
	学校教育	222-1 C	児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	66	<b>54</b>	70	71	73	67	67	66	65	68	58	64	65	
		222-2 A	子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識を高め、心の教育が充実している。	56	63	61	57	57	54	61	54	49	54	63	57	57	
		222-3 B	市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	61	63	60	66	61	64	66	54	57	63	53	69	57	
	特別支援教育	223-1 C	教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	58	<b>39</b>	59	64	68	57	59	64	54	53	<b>47</b>	60	63	
		223-2 A	読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	61	59	63	63	61	56	62	61	58	63	66	62	67	
		223-3 B	特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	62	61	60	63	63	63	69	58	57	63	<b>51</b>	68	59	
(3)生涯学習の推進	生涯学習	231-1 C	だれでも自由に学習できる環境が整備され、生きがいや楽しみを感じている市民が増えている。	60	54	60	66	65	60	59	61	60	61	<b>46</b>	61	63	
		231-2 A	生涯学習の成果が地域社会に還元される機会が増えている。	56	60	62	51	58	56	54	48	55	59	53	57	56	
	青少年	232-1 B	地域、学校、家庭の連携のもと、青少年が「生きる力」と「心豊かな人間性」を身につけ、健やかに成長している。	59	60	57	61	61	60	62	54	58	61	56	62	58	
		232-2 C	子どもたちが安全・安心に遊べて、地域の人たちと交流する場が整えられている。	58	<b>48</b>	61	64	64	61	59	53	55	54	<b>41</b>	59	63	
		232-3 A	地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。	48	53	54	48	52	47	45	45	39	48	50	52	51	
(4)文化・スポーツ活動の推進	文化活動	241-1 B	文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	57	59	53	59	58	59	66	53	56	57	49	56	56	
		241-2 C	市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	55	49	56	58	60	54	52	51	56	51	45	58	62	
		241-3 A	生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	60	62	60	57	60	60	61	61	58	63	54	57	61	
	歴史・伝統文化	242-1 B	住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	63	59	59	68	63	66	67	58	60	61	57	67	62	
		242-2 C	市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	48	44	49	53	53	51	46	42	46	42	<b>35</b>	47	<b>60</b>	
	スポーツ・レクリエーション	243-1 A	体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	62	71	64	64	65	60	60	61	60	64	59	61	58	
		243-2 B	子どもの体力・運動能力が向上している。	50	49	<b>40</b>	58	52	55	57	<b>40</b>	50	49	48	52	50	

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**  
各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

表 29 問 14-3 (得点化)【小学校区別】

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	生駒北小学校区	鹿ノ台小学校区	真弓小学校区	あすか野小学校区	生駒台小学校区	俄口小学校区	桜ヶ丘小学校区	生駒小学校区	生駒東小学校区	生駒南小学校区	香分小学校区	生駒南第二小学校区	
			N=A B C	547 587 542	27 29 24	44 50 41	46 46 46	40 50 47	67 60 60	51 64 65	32 42 30	56 68 52	55 48 58	30 35 29	51 44 39	31 35 34	
(1)適切な土地利用の推進	土地利用	311-1	C	適切な土地の有効利用により、良好な都市環境の形成と秩序あるまちづくりが進んでいる。	53	<b>43</b>	54	62	61	53	54	53	57	46	<b>41</b>	57	54
		311-2	A	市民主体の地域・地区レベルのまちづくりが推進されている。	55	59	62	54	57	53	48	58	50	53	55	56	57
	住宅環境	312-1	B	良好な市街地環境が維持され、災害に強い住宅の建築が進み、市民が安心して快適に生活している。	57	59	53	64	60	58	61	49	56	54	51	61	54
		312-2	C	高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境の整備が進んでいる。	50	<b>39</b>	47	57	53	54	53	46	54	45	<b>37</b>	57	47
	拠点整備	313-1	A	広域的にぎわいと風格のある、生駒の個性や魅力あふれる都市拠点の形成が進んでいる。	53	55	57	52	53	53	48	51	50	55	55	53	53
		313-2	B	地域の顔となり身近な生活や交流を支援する機能が集約された地域拠点の形成が進んでいる。	53	<b>64</b>	50	56	52	55	56	48	56	49	<b>43</b>	58	50
313-3		C	学研高山地区第2工区でリニア中央新幹線新駅を見据えた新たなまちづくりの実現に向けた取り組みが進められている。	49	43	43	48	51	51	42	50	<b>61</b>	49	39	52	48	
(2)交通ネットワークの整備	道路	321-1	A	安心で安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	55	<b>67</b>	59	55	63	51	48	51	52	51	57	54	55
		322-1	B	誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	55	53	55	55	56	57	58	54	56	53	52	52	51
		322-2	C	マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	38	39	38	37	38	35	42	36	<b>48</b>	33	<b>27</b>	42	44
(3)環境配慮社会の構築	5R(リデュース・リユース・リサイクル)・リハブ・リサイクル	331-1	A	5Rの意識が、市民や事業者に浸透している。	59	63	62	57	63	55	51	60	58	60	55	61	65
		331-2	B	ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。	65	73	67	65	68	70	69	56	66	61	61	63	64
		332-1	C	市民・事業者・行政の協働により、環境負荷の少ないまちづくりが進んでいる。	50	57	49	58	53	47	43	51	57	48	<b>37</b>	54	52
(4)生活環境の整備	環境保全活動	332-2	A	環境活動に参加するなど環境に配慮して生活する市民が増えている。	57	58	61	59	56	55	52	53	58	53	59	59	
		341-1	B	下水道や合併処理浄化槽の普及が進み、生活排水や事業所排水が適正に処理されている。	63	64	65	66	69	70	70	54	61	57	<b>49</b>	62	56
	地域美化・環境衛生	342-1	C	生活環境が保全され、公害が一層少ないまちとなっている。	60	67	64	64	65	61	52	57	64	60	<b>48</b>	61	66
		343-1	A	環境美化の取組が進み、より一層きれいなまちになっている。	63	61	67	69	62	61	58	63	61	61	62	65	68
		344-1	B	安全で安心できる水道水を安定して供給している。	77	78	76	76	75	78	84	77	79	70	69	77	78
		344-2	C	上水道について健全で効率的な事業経営を継続している。	66	74	65	65	72	68	61	56	69	67	69	64	65
(5)緑・水環境の保全と創出	自然的資源	351-1	A	豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	65	69	66	70	70	61	57	67	65	63	66	66	70
		351-2	B	市民・事業者・行政が協働して、周辺の山並みなど自然環境を後世に残していくための取組が進んでいる。	59	61	61	60	56	60	64	50	64	58	49	58	58
	公園・緑化	352-1	C	公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	59	58	66	62	<b>69</b>	59	58	<b>48</b>	61	55	58	56	62
		352-2	A	花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	63	63	67	64	67	58	59	66	61	61	63	61	70

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**  
 各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

表 30 問 14-4 (得点化)【小学校区別】

◆いつでも安全、いつでも安心して暮らせるまち

施策体系	種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	N=A B C	全体	生駒北小学校区	鹿ノ台小学校区	真弓小学校区	あすか野小学校区	生駒台小学校区	俵口小学校区	桜ヶ丘小学校区	生駒小学校区	生駒東小学校区	生駒南小学校区	峯分小学校区	生駒南第二小学校区
				547 587 542	27 29 24	44 50 41	46 46 46	40 50 47	67 60 65	51 64 30	32 42 30	56 68 52	55 48 58	30 35 29	51 44 39	31 35 34
(1)地域で助け合い、支え合う仕組みの整備	地域福祉活動	411-1 C	住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	54	56	51	59	58	57	52	46	56	51	44	58	60
(2)健康づくりの推進	健康づくり	421-1 A	健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。	63	76	61	61	61	61	59	59	63	62	63	69	63
(3)医療サービスの充実	医療	431-1 B	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	59	60	51	53	60	63	68	49	61	64	50	68	58
		431-2 C	緊急時、災害時において迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	58	61	59	63	64	63	59	52	55	60	48	60	53
		431-3 A	市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	53	63	61	57	46	49	51	50	49	56	54	49	59
		441-1 B	高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	59	60	62	56	59	58	63	52	62	57	52	61	56
(4)高齢者の生活を支えるサービスの実施	高齢者保健福祉	441-2 C	高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	55	47	53	57	61	58	59	47	58	57	40	59	53
		441-3 A	介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	56	65	59	54	52	52	57	63	53	57	58	52	59
	社会保障	442-1 B	市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	56	57	54	57	51	56	69	44	58	57	49	54	56
		442-2 C	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	66	79	66	65	70	65	65	66	68	66	54	68	63
442-3 A	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	51	65	56	50	41	49	54	50	48	53	51	40	58		
(5)障がい者の生活を支えるサービスの実施	障がい者保健福祉	451-1 B	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	52	47	44	48	59	52	65	43	59	50	44	61	45
451-2 C	障がいのある人となない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	57	58	54	58	62	55	60	53	58	56	51	56	57		
(6)人にやさしい都市環境の整備	バリアフリー	461-1 A	公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるよになっている。	53	68	63	52	58	47	51	46	50	55	50	53	51
(7)地域防災体制の充実	災害対策	471-1 B	防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	52	53	49	52	53	51	60	41	51	54	45	61	51
		471-2 C	災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	57	64	61	59	64	59	55	53	56	59	42	60	54
	自主防災	472-1 A	地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	55	63	62	47	58	54	52	53	51	61	53	54	49
		472-2 B	防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	52	53	51	54	52	47	56	49	47	54	47	58	51
	消防	473-1 C	市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	54	54	59	56	57	53	52	47	54	51	45	59	56
		473-2 A	消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	57	65	59	55	55	55	51	63	57	60	54	55	62
473-3 B	救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	51	54	47	53	54	53	60	48	49	50	45	54	49		
(8)生活の安全の確保	交通安全	481-1 C	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	52	48	57	56	59	54	54	42	51	50	44	56	52
		482-1 A	防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	55	72	59	54	55	57	49	54	49	52	56	53	60
		482-2 B	市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	52	49	46	52	51	51	60	54	50	51	47	55	51

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**  
各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

表 31 問 14-5 (得点化)【小学校区別】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

施策体系	種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	N=A B C	全体	生駒北小学校区	鹿ノ台小学校区	真弓小学校区	あすか野小学校区	生駒台小学校区	俵口小学校区	桜ヶ丘小学校区	生駒小学校区	生駒東小学校区	生駒南小学校区	峯分小学校区	生駒南第二小学校区
				547 587 542	27 29 24	44 50 41	46 46 46	40 50 47	67 60 65	51 64 30	32 42 30	56 68 52	55 48 58	30 35 29	51 44 39	31 35 34
(1)学研都市との連携	学研都市	511-1 B	学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。	52	59	52	56	48	55	58	52	50	46	48	55	50
(2)農業の振興	農業	521-1 C	市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	46	50	42	47	44	51	43	33	57	40	38	53	51
		521-2 A	地産地消と人に優しい農業を推進し、市民と育む農のあるまちづくりが進んでいる。	52	61	53	56	50	53	53	57	46	50	53	46	57
(3)商業・工業の振興	企業立地	531-1 B	自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。	48	52	47	50	46	56	51	48	47	41	43	50	43
		531-2 C	工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	44	47	42	48	47	44	46	32	44	39	33	47	46
	商工業	532-1 A	魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	45	49	49	51	40	44	46	46	40	49	46	38	42
		532-2 B	商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。	44	43	37	44	46	49	48	43	41	38	44	47	47
(4)観光と多様な交流の促進	観光・交流	541-1 C	本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	37	44	35	38	38	40	33	29	43	29	34	41	36
		541-2 A	本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	45	49	46	49	36	44	45	43	43	49	45	42	47

各項目で全体値より10点以上のもの **太字**  
各項目で全体値より10点以下のもの **太字**

## 【家族状況別】

大分野の『子育てしやすく、だれもが成長できるまち』、『いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち』について、家族状況別の分析を行った。

- ・家族状況別にみると、「就学前の子どもがいる」回答者では、『子育て支援の充実』の分野6項目では、平均点が63.3点となっており、全体の平均点（63.6点）とほぼ同得点となっているが、「212-2 保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。」（55点）が全体（61点）より6点低くなっている。また、「221-1 幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。」（55点）が全体（59点）より4点低くなっている。
- ・「小・中学生の子どもがいる」回答者では、『青少年』の分野3項目では、平均点が51.3点となっており、全体の平均点（55.1点）より低くなっているが、特に「232-3 地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。」（41点）が全体（48点）より7点低くなっている。また、教育分野で50～60点前後となっているが、その中で「222-3 市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。」（64点）が全体（61点）よりもやや高くなっている。
- ・「自分以外に65歳以上の家族がいる」回答者では、『高齢者保健福祉』の分野3項目では、平均点が56.1点となっており、全体の平均点（56.6点）よりもやや低くなっている。また、「421-1 健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。」（66点）が全体（63点）より3点高くなっている。

表 32 問 14-1 (得点化)【家族状況別】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	いる 就 学 前 の 子 ど も が	も 小 が ・ 中 学 生 の 子 ど	以 自 上 分 の 家 族 に が 6 い 5 る 歳
				N=A 547 B 587 C 542	35 62 47	89 100 71	228 241 226
(1)子育て支援の充実	母子保健	211-1	A パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	59	61	60	59
		211-2	B 健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	70	69	69	69
	保育サービス	212-1	C 子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	62	64	58	63
		212-2	A 保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。	61	55	64	63
	子育て支援	213-1	B 地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	63	63	65	61
		213-2	C 家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることに、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	66	68	62	65
(2)学校教育の充実	幼稚園教育	221-1	A 幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。	59	55	61	59
		221-2	B 幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	65	65	67	64
	学校教育	222-1	C 児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	66	71	65	67
		222-2	A 子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識をはぐくみ、心の教育が充実している。	56	53	55	57
		222-3	B 市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	61	63	64	61
	特別支援教育	223-1	C 教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	58	67	58	59
		223-2	A 読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	61	61	62	61
		223-3	B 特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	62	65	64	60
(3)生涯学習の推進	生涯学習	231-1	C だれでも自由に学習できる環境が整備され、生きがいや楽しさを感じている市民が増えている。	60	60	59	62
		231-2	A 生涯学習の成果が地域社会に還元される機会が増えている。	56	57	54	58
	青少年	232-1	B 地域、学校、家庭の連携のもと、青少年が「生きる力」と「心豊かな人間性」を身につけ、健やかに成長している。	59	60	59	59
		232-2	C 子どもたちが安全・安心に遊べて、地域の人たちと交流する場が整えられている。	58	62	54	58
		232-3	A 地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。	48	54	41	51
(4)文化・スポーツ活動の推進	文化活動	241-1	B 文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	57	55	54	57
		241-2	C 市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	55	56	52	56
		241-3	A 生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	60	55	54	62
	歴史・伝統文化	242-1	B 住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	63	62	64	61
		242-2	C 市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	48	43	48	51
	スポーツ・レクリエーション	243-1	A 体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	62	56	59	65
		243-2	B 子どもの体力・運動能力が向上している。	50	50	51	49

表 33 問 14-2 (得点化)【家族状況別】

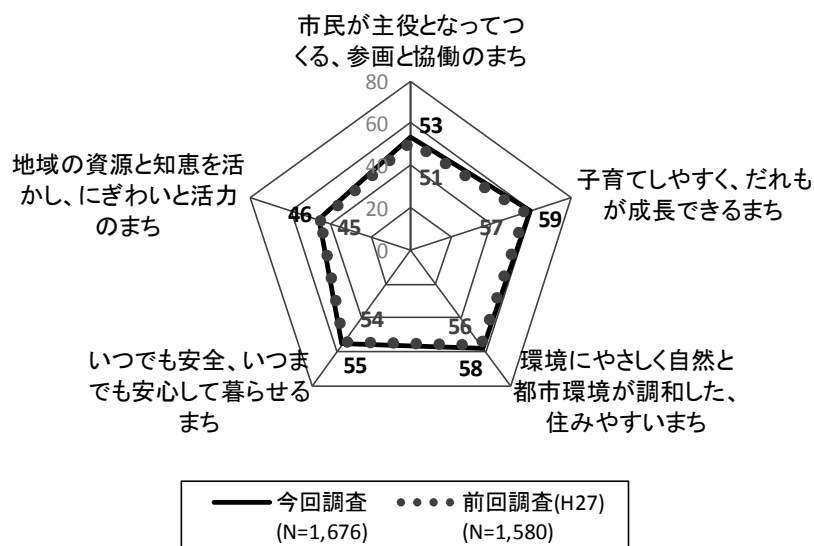
◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

施策体系		種類	生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	いる学 前の子 どもが	も小 が・中 学生 の子 ども	以自 上分 の以 外に 6歳 以上 の5 歳	
				N=A 547	35	89	228	
				B 587	62	100	241	
				C 542	47	71	226	
(1) 地域で助け合い、 支え合う仕組みの整備	地域福祉 活動	411-1	C	住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	54	54	53	56
(2) 健康づくりの 推進	健康づくり	421-1	A	健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。	63	56	58	66
(3) 医療サービスの 充実	医療	431-1	B	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	59	56	59	57
		431-2	C	緊急時、災害時において迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	58	56	61	59
		431-3	A	市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	53	52	47	55
(4) 高齢者の生活 を支えるサービス の実施	高齢者 保健福祉	441-1	B	高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	59	57	60	56
		441-2	C	高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	55	58	56	54
		441-3	A	介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	56	56	50	58
	社会保障	442-1	B	市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	56	49	52	55
		442-2	C	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	66	65	65	65
		442-3	A	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	51	47	45	52
(5) 障がい者の生活 を支えるサービス の実施	障がい者 保健福祉	451-1	B	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	52	57	52	50
		451-2	C	障がいのある人となない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	57	56	53	55
(6) 人にやさしい 都市環境の整備	バリアフリー	461-1	A	公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっている。	53	53	53	53
(7) 地域防災体制 の充実	災害対策	471-1	B	防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	52	55	55	48
		471-2	C	災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	57	59	55	56
	自主防災	472-1	A	地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	55	54	52	54
		472-2	B	防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	52	53	53	49
	消防	473-1	C	市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	54	55	55	52
		473-2	A	消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	57	55	55	58
473-3		B	救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	51	44	52	50	
(8) 生活の安全の 確保	交通安全	481-1	C	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	52	53	53	51
	防犯・ 消費者保護	482-1	A	防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	55	54	51	56
		482-2	B	市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	52	47	49	51

**【生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度評価】**

- ・各項目の進捗度の得点を5つの「4年後のまち」の姿別にまとめると、『子育てしやすく、だれもが成長できるまち』が59点で最も高く、『地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち』が46点でもっとも低い。
- ・進捗度は全体的に増加しており、施策実施の効果が一定表れているものと捉えられる。

図 72 問 14 生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度【全体】



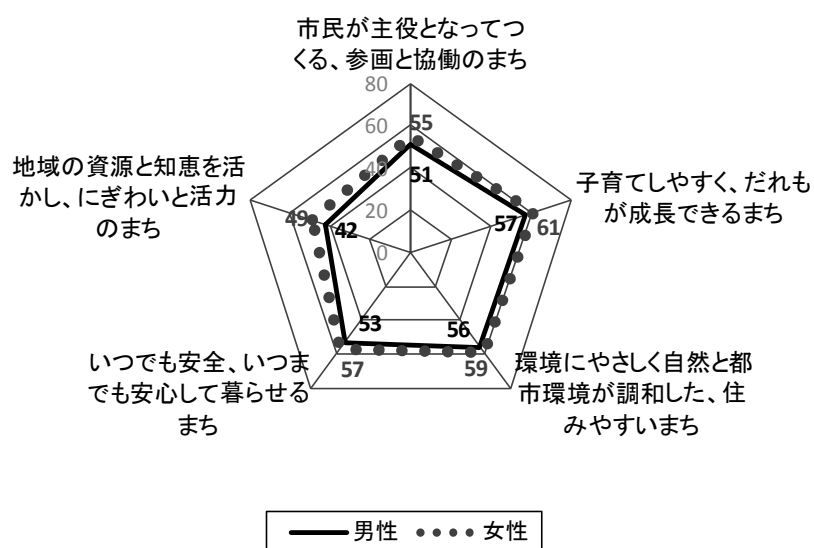
【性別の生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度評価】

- ・全ての「4年後のまち」の姿において女性の得点が高く、特に『地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち』では女性が7点高く、最も差が大きくなっている。

(単位:点)

生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	男性	女性
市民が主役となってつくる、参画と協働のまち	53	51	55
子育てしやすく、だれもが成長できるまち	59	57	61
環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち	58	56	59
いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち	55	53	57
地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち	46	42	49

図 73 問 14 生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度【性別】





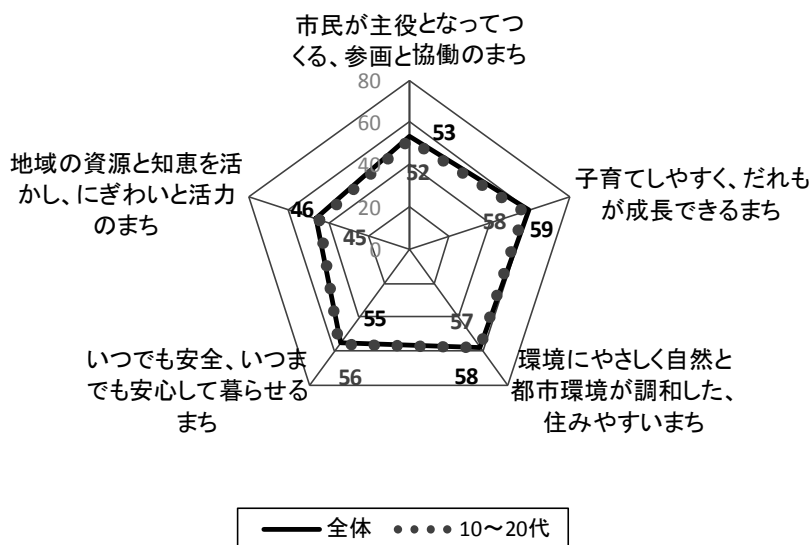
【年齢別の生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度評価】

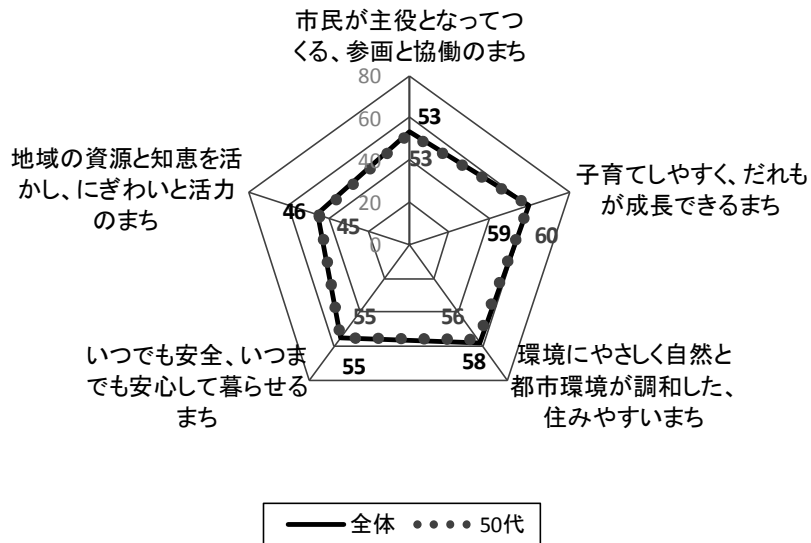
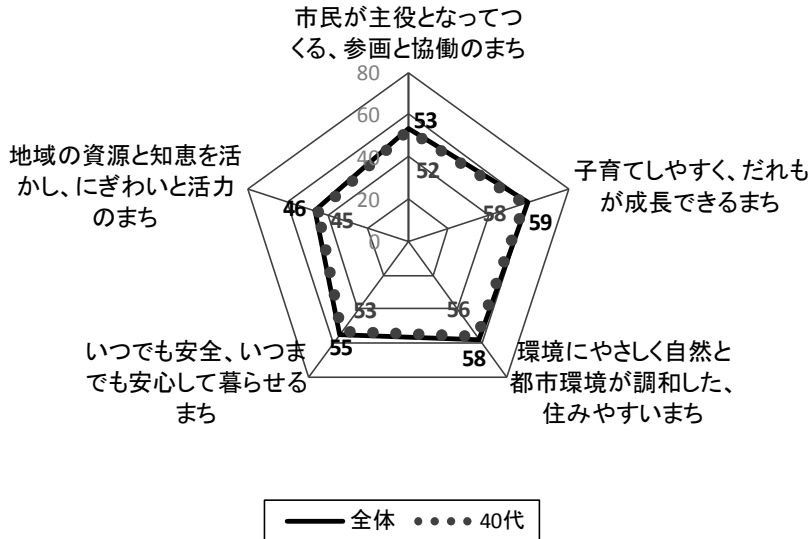
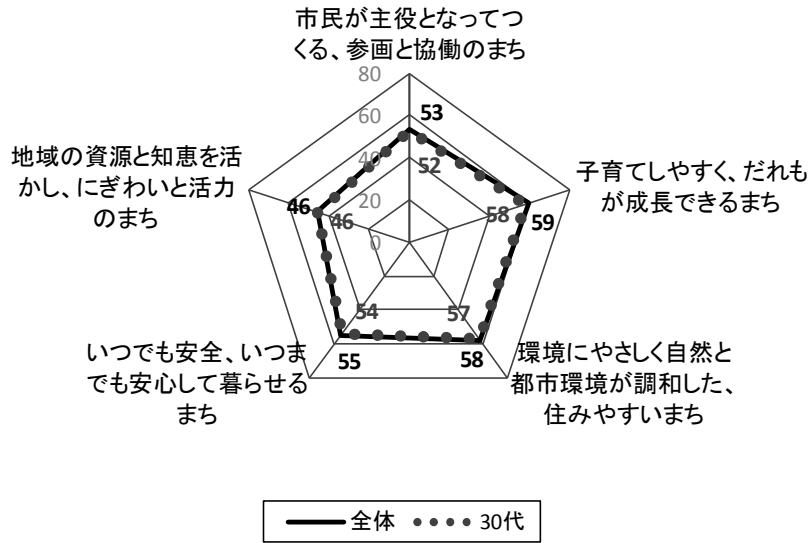
- ・40代では、すべての項目で全体値を下回っている。
- ・70代以上では、すべての項目で全体値を上回り、特に『いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち』では、70代以上で全体より3点高くなっている。

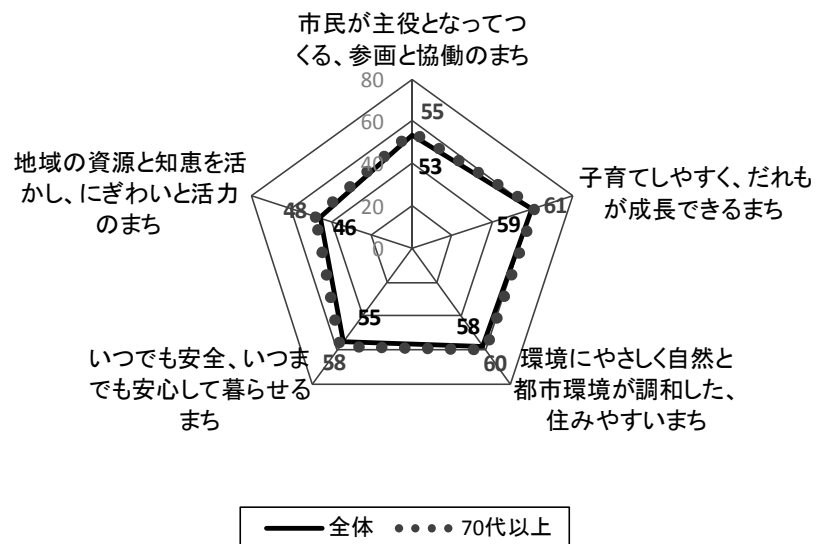
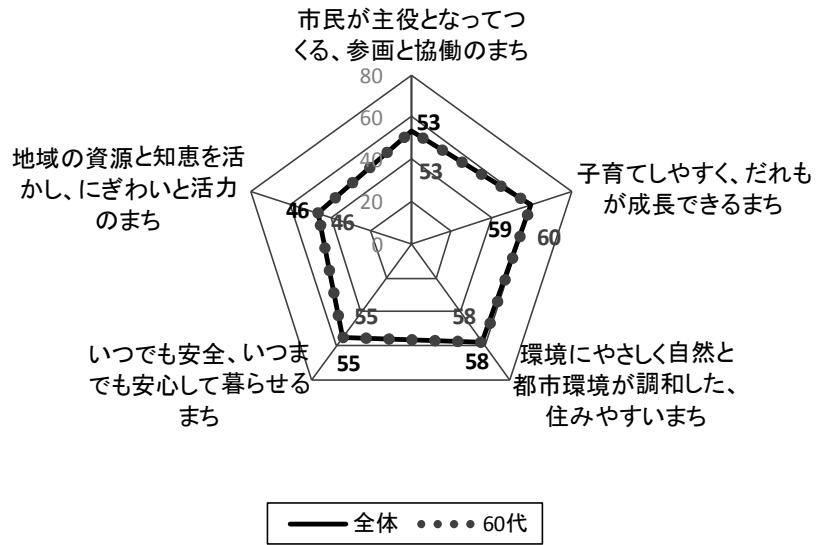
(単位:点)

生駒市が目指す「4年後のまち」の姿	全体	10～20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
市民が主役となってつくる、参画と協働のまち	53	52	52	52	53	53	55
子育てしやすく、だれもが成長できるまち	59	58	58	58	60	60	61
環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち	58	57	57	56	56	58	60
いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち	55	56	54	53	55	55	58
地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち	46	45	46	45	45	46	48

図 74 問 14 生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度【年齢別】







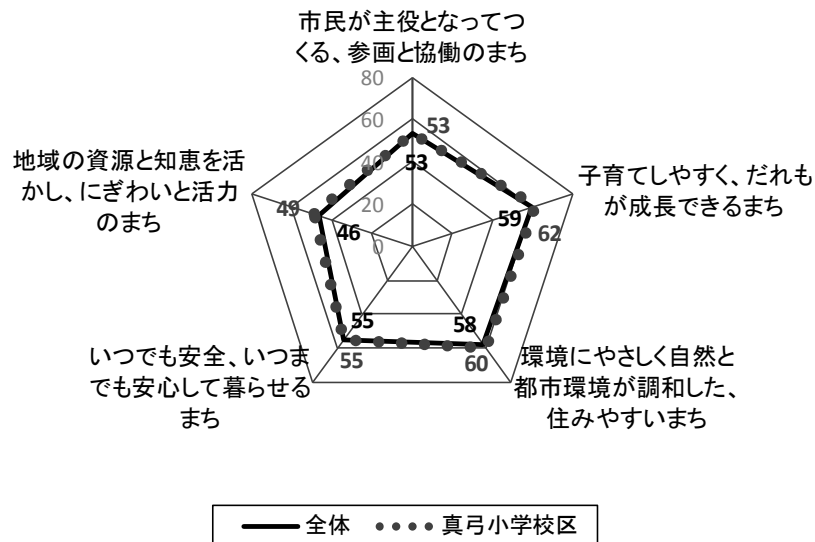
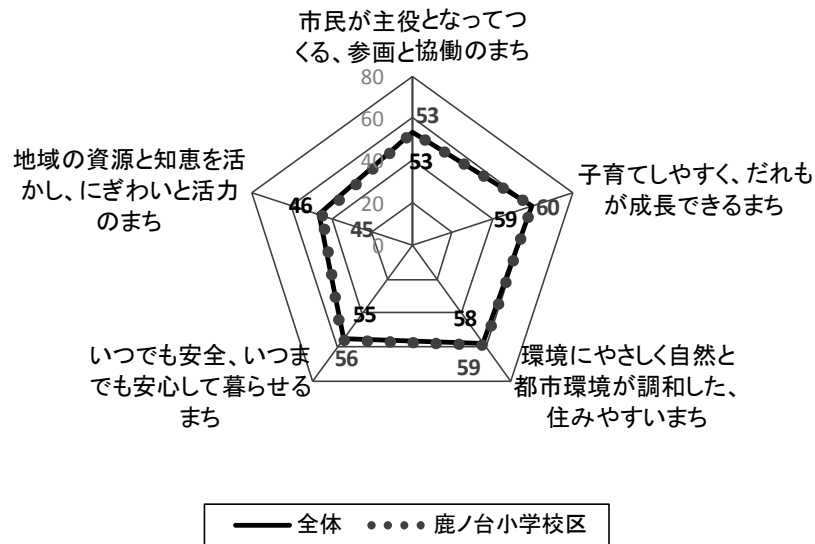
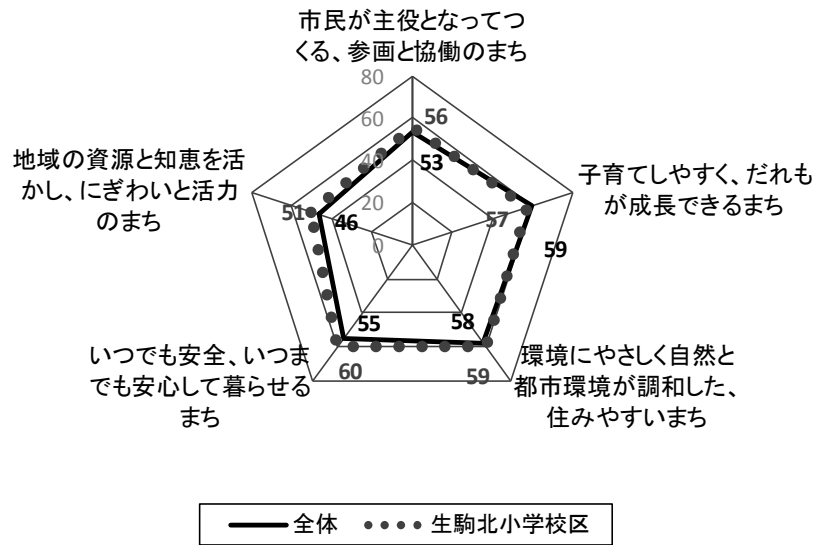
【小学校区別の生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度評価】

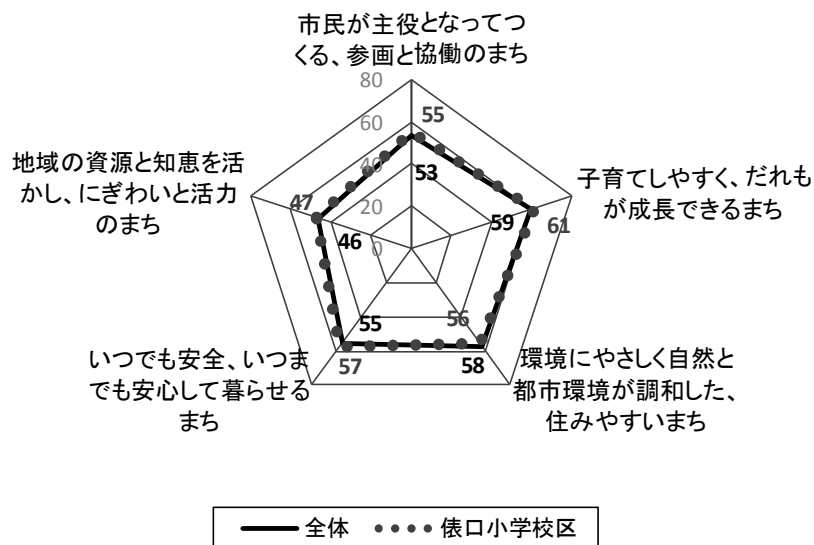
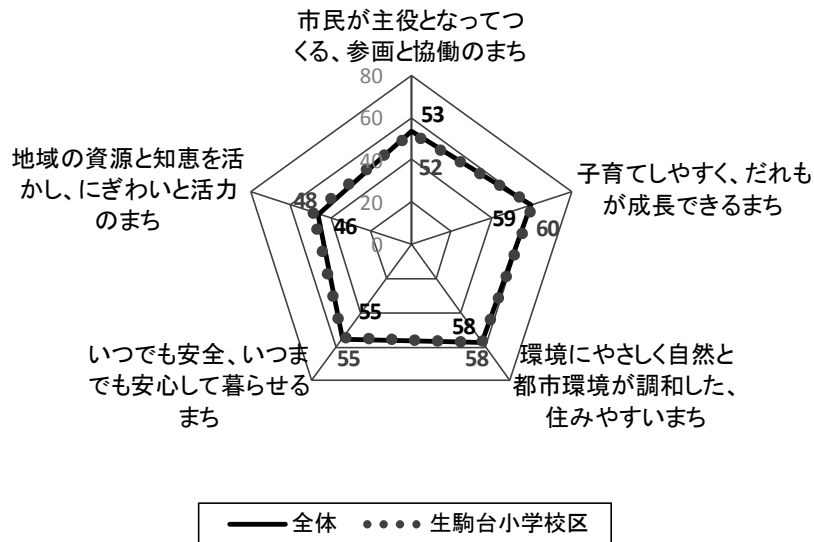
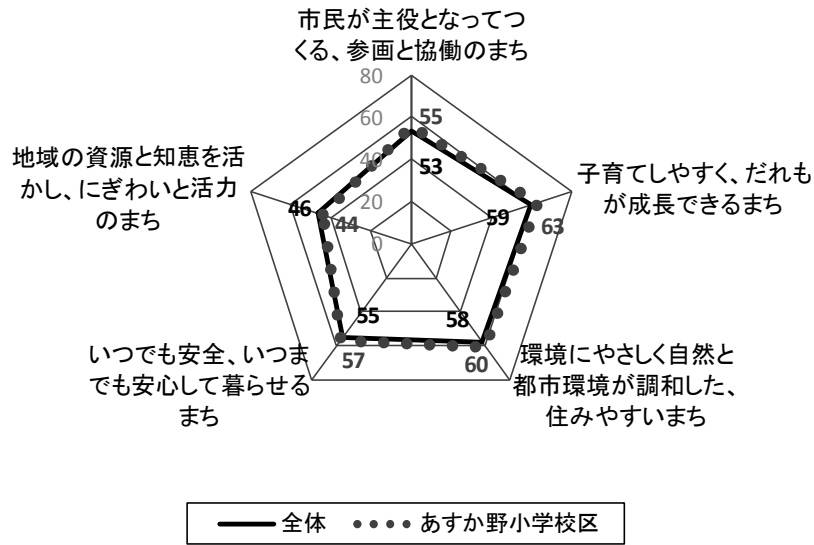
- 『市民が主役となってつくる、参画と協働のまち』では、生駒北小学校区（56点）が、全体（53点）より3点高く、桜ヶ丘小学校区（48点）が全体より5点低くなっている。
- 『子育てしやすく、だれもが成長できるまち』では、あすか野小学校区（63点）が、全体（59点）より4点高く、生駒南小学校区（55点）が全体より4点低くなっている。
- 『環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち』では、生駒南小学校区（52点）が、全体（58点）より6点低くなっている。
- 『いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち』では、生駒北小学校区（60点）が、全体（55点）より5点高く、生駒南小学校区（49点）が全体より6点低くなっている。
- 『地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち』では、生駒北小学校区（51点）が、全体（46点）より5点高く、生駒東小学校区（42点）が全体より4点低くなっている。

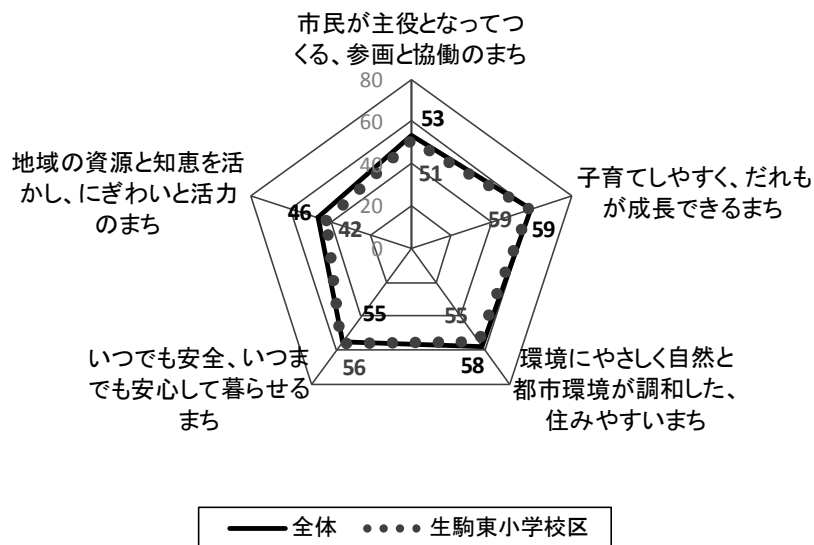
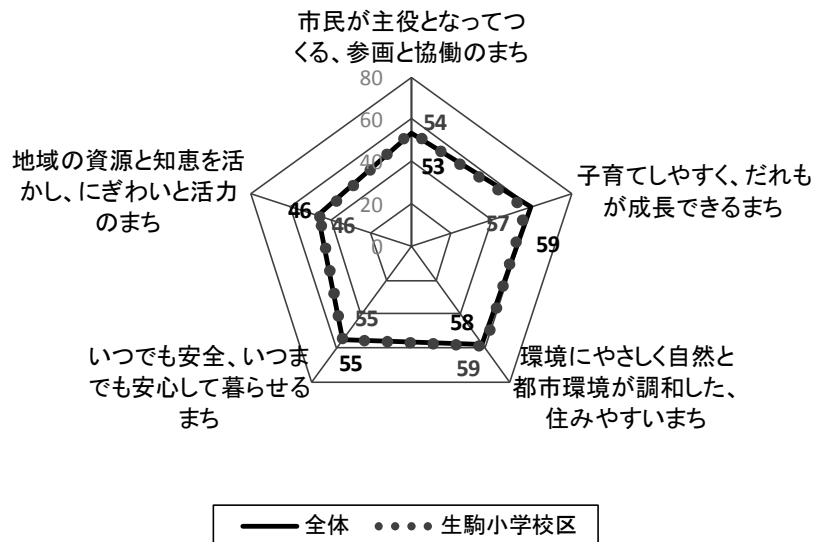
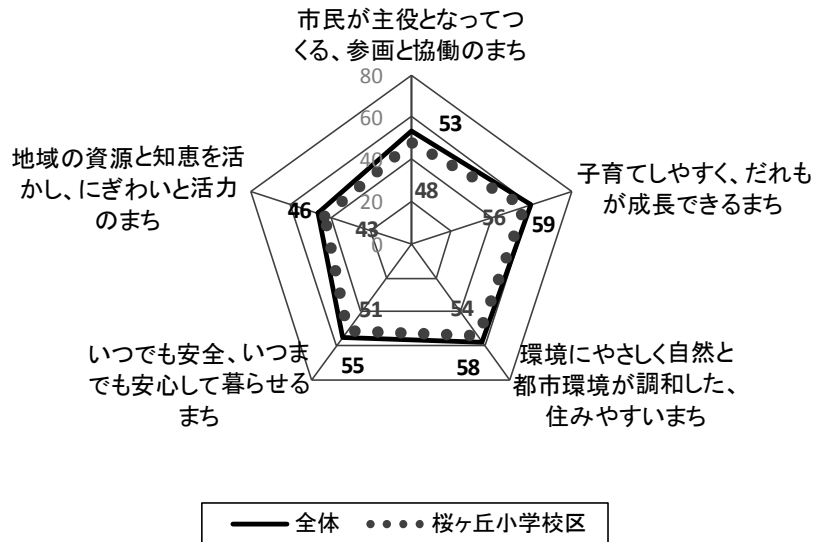
（単位：点）

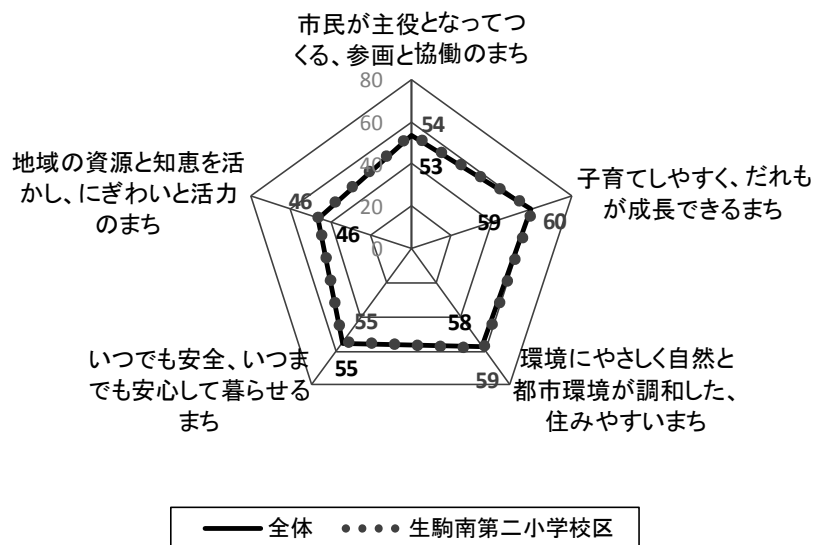
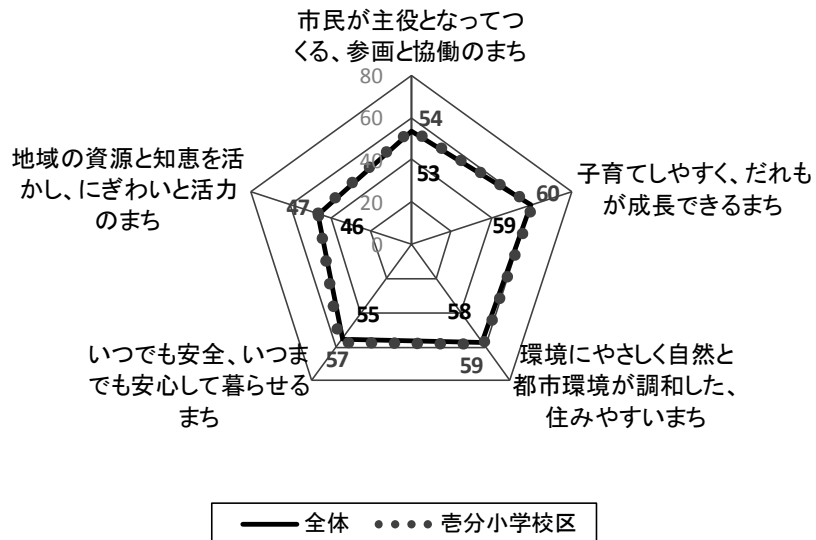
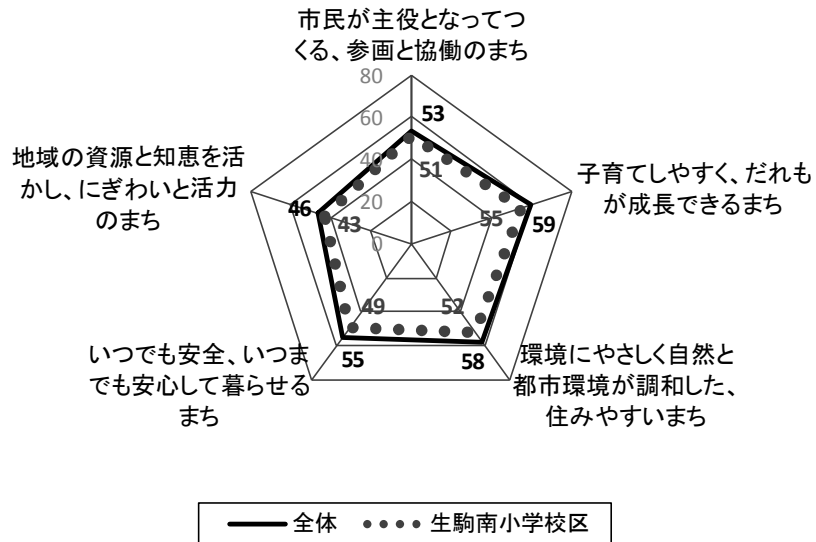
生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	全体	生駒北小学校区	鹿ノ台小学校区	真弓小学校区	あすか野小学校区	生駒台小学校区	俵口小学校区	桜ヶ丘小学校区	生駒小学校区	生駒東小学校区	生駒南小学校区	杏分小学校区	生駒南第二小学校区
市民が主役となってつくる、参画と協働のまち	53	56	53	53	55	52	55	48	54	51	51	54	54
子育てしやすく、だれもが成長できるまち	59	57	60	62	63	60	61	56	57	59	55	60	60
環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち	58	59	59	60	60	58	56	54	59	55	52	59	59
いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち	55	60	56	55	57	55	57	51	55	56	49	57	55
地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち	46	51	45	49	44	48	47	43	46	42	43	47	46

図 75 問 14 生駒市が目指す「4年後のまち」の姿の進捗度【小学校区別】











**【施策の重要度と4年後のまちの進捗実感度】**

・問13『施策の重要度』で算出した市民が重要と思う各項目の得点値と、これに対応する問14『4年後のまちの進捗度』の市民の実感度を表す得点値の関係を散布図で示すと次の通りである。

※散布図の中心点は全項目の平均値。

※問14については、問13に対応する項目ごとに、細項目の平均値を算出。

- ◆維持分野<領域A>：進捗実感度は高く、重要度が低いため、今後場合によっては他の項目へ優先順位をシフトしていくことを検討する必要がある項目
- ◆重点維持分野<領域B>：重要度も進捗実感度も高いため、継続して充実する必要がある項目
- ◆改善分野<領域C>：進捗実感度が低いものの重要度も低いため、ほかの項目の優先順位を勘案しながら、進捗実感度を向上していくべき項目
- ◆重点改善分野<領域D>：重要度が高いにもかかわらず、進捗の実感度が低く、優先して充実が求められる項目

図76 施策の重要度と「4年後のまち」の姿の進捗実感度【全体】

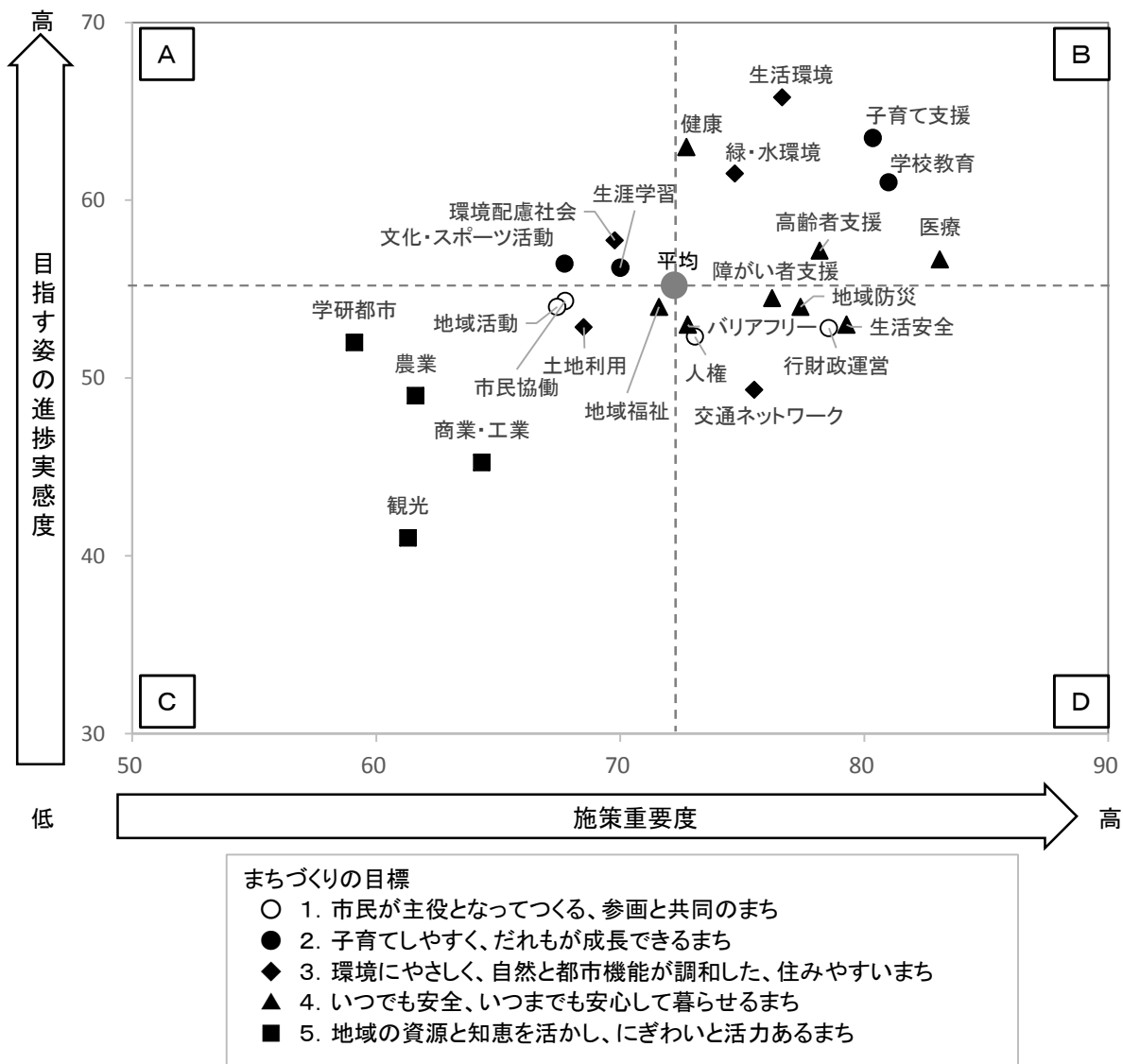


表 34 施策の重要度と「4年後のまち」の姿の実感度の一覧表

施策体系	グラフ中の表記	問13 (重要度)	問14 (実感度)	区分
まちづくりにおける市民の参画と協働	市民協働	67.73	54.24	C
地域活動・市民活動の活性化	地域活動	67.41	54.23	C
人権の尊重	人権	73.06	52.24	D
健全で効率的な行財政運営の推進	行財政運営	78.55	52.88	D
子育て支援の充実	子育て支援	80.35	63.55	B
学校教育の充実	学校教育	80.99	61.12	B
生涯学習の推進	生涯学習	70.00	56.25	A
文化・スポーツ活動の推進	文化・スポーツ活動	67.72	56.32	A
適切な土地利用の推進	土地利用	68.50	52.91	C
交通ネットワークの整備	交通ネットワーク	75.49	49.16	D
環境配慮社会の構築	環境配慮社会	69.77	57.77	A
生活環境の整備	生活環境	76.63	65.71	B
緑・水環境の保全と創出	緑・水環境	74.70	61.51	B
地域で助け合い、支え合う仕組みの整備	地域福祉	71.58	53.85	C
健康づくりの推進	健康	72.71	62.97	B
医療サービスの充実	医療	83.09	56.60	B
高齢者の生活を支えるサービスの実施	高齢者支援	78.17	57.01	B
障がい者の生活を支えるサービスの実施	障がい者支援	76.23	54.41	D
人にやさしい都市環境の整備	バリアフリー	72.77	53.13	D
地域防災体制の充実	地域防災	77.38	53.98	D
生活の安全の確保	生活安全	79.26	52.98	D
学研都市との連携	学研都市	59.10	52.17	C
農業の振興	農業	61.61	49.28	C
商業・工業の振興	商業・工業	64.32	45.30	C
観光と多様な交流の促進	観光	61.29	40.76	C
平均		72.34	54.81	
最大値		83.09	65.71	
最小値		59.10	40.76	

- ・重点改善分野として、特に今後の充実が望まれる項目は、重要度が高いにもかかわらず進捗実感度が平均を下回っている「生活の安全の確保」で、次いで「健全で効率的な行財政運営の推進」、「地域防災体制の充実」があげられる。「交通ネットワークの整備」についても重要度がやや下がるものの、領域Dにおいては進捗実感度がもっとも低いために施策の充実が望まれる。
- ・重点維持分野として今後も継続して充実が望まれる項目は、「生活環境の整備」、「子育て支援の充実」、「緑・水環境の保全と創出」、「学校教育の充実」があげられる。このほか、「医療サービスの充実」、「高齢者の生活を支えるサービスの実施」などについても重要度が高いものの進捗実感度は平均値近くとなっているために、今後とも継続しての施策の充実が望まれる。

## 8. 総合計画に示す市民の役割分担状況

問 15	<p>総合計画に示した市民の役割（一部抜粋）について、各分野における取組状況をおたずねします。次の 17 項目について、あなたの状況にもっとも近いものを<u>それぞれ1つ</u>選び、番号に○をつけてください。</p> <p>※調査票 A は 18 項目、調査票 B は 18 項目、調査票 C は 19 項目の計 53 項目</p>
------	---

- ・まちづくりの目標ごとに、『取り組んでいる』（「十分取り組んでいる」と「取り組んでいる」の合計）と『取り組んでいない』（「あまり取り組んでいない」と「全く取り組んでいない」の合計）を比較すると以下のとおりであった。

市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち	・『取り組んでいない計』が多い。
子育てしやすく、だれもが成長できるまち	・『取り組んでいない計』が多い。
環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち	・『取り組んでいる計』が多い。
いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち	・『取り組んでいる計』が多い。
地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち	・『取り組んでいる計』と『取り組んでいない計』が同程度

- ・『取り組んでいる』では、「481 交通ルール、交通マナーを守っている。」が 88.6%で最も高く、次いで「343 ごみのポイ捨てや不法投棄をしていない。」が 87.4%、「342 テレビやラジオ、ピアノなど、音量や時間帯により近隣に迷惑となる生活騒音を出していない。」が 86.3%と続いている。
- ・一方、『取り組んでいない』では、「511 奈良先端科学技術大学院大学などの学研都市関係機関が開催するセミナーなど、イベントに参加・協力している。」が 79.2%で最も高く、次いで「144 市職員の応対等に対する要望を伝えている。」が 79.0%、「243 積極的にスポーツイベントなどに参加している。」が 71.8%と続いている。

表 35 問 15-1【全体】

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち

施策体系	アンケート種類	市民一人のできること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働										
市民協働	111	A	生駒市の市政・まちづくりに関心を持っている。	2.2%	11.3%	32.7%	<b>34.2%</b>	17.4%		100.0%
情報提供・情報公開	112	B	広報紙などを通じて市政に関心を持ち、積極的に行事や市政に参加している。	4.3%	15.2%	31.7%	<b>32.7%</b>	15.2%		100.0%
(2) 地域活動・市民活動の活性化										
地域活動・市民活動	121	C	隣近所とのつながりを大切にし、地域活動(自治会活動など)にも積極的に参加している。	10.0%	24.5%	<b>33.9%</b>	20.3%	10.1%		100.0%
(3) 人権の尊重										
人権	131	A	人権尊重の精神に対する理解を深めている。	4.6%	15.7%	<b>32.4%</b>	30.2%	13.9%		100.0%
男女共同参画	132-1	A C	「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識に基づくことなく、平日においても、家事(育児・介護等を含めて)を行っている。	14.0%	<b>27.5%</b>	27.0%	16.6%	11.4%		100.0%
男女共同参画	132-2	B	「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識に基づく慣習、慣行、社会制度にとらわれないようにしている。	17.0%	<b>29.8%</b>	28.3%	15.5%	8.0%		100.0%
多文化共生	133	C	異文化に対する理解を深め、尊重する意識を高めている。	5.0%	12.9%	16.4%	<b>33.4%</b>	29.9%		100.0%
(4) 健全で効率的な行財政運営の推進										
行政経営	141	A	市のアンケートやパブリックコメントで意見・要望を述べている。	3.7%	8.0%	21.4%	30.2%	<b>33.8%</b>		100.0%
行政サービス	142	B	コンビニ交付や窓口専用端末機など利便性の高い行政サービスを利用している。	11.1%	22.7%	<b>24.4%</b>	17.4%	23.0%		100.0%
財政	143	C	法律・条例等のルールを守ることで、ルール違反に伴う事務や違反対策に係る無駄な行政コストを増やさないようにしている。	21.4%	<b>31.4%</b>	26.6%	9.2%	7.0%		100.0%
職員・行政組織	144	A	市職員の応対等に対する要望を伝えている。	1.1%	3.8%	13.0%	26.7%	<b>52.3%</b>		100.0%

[N:A: 547、B: 587、C: 542]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 36 問 15-2【全体】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

施策体系	アンケート種類	市民一人のできること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計	
(1) 子育て支援の充実											
母子保健	211	B	妊婦健康診査や乳幼児健康診査を受け、健康状態を把握している。	7.0%	6.6%	4.6%	1.7%	3.9%	53.0%	23.2%	100.0%
保育サービス	212	C	保育所、学童保育の利用に際して応分の保育料を負担している。	7.7%	3.3%	3.5%	1.3%	5.4%	64.2%	14.6%	100.0%
子育て支援	213	A	子育てについて近隣同士がお互いに関心を持ち合っている。	4.6%	13.0%	25.0%	25.2%	27.1%		5.1%	100.0%
(2) 学校教育の充実											
幼稚園教育	221	B	保護者は、自らの役割を自覚し、よりよい家庭教育を進めている。	6.0%	7.7%	6.0%	1.0%	2.6%	54.9%	22.0%	100.0%
学校教育	222	C	児童・生徒の登下校の時間に合わせた道路掃除、散歩、買い物等による子どもたちの見守り活動を行っている。	3.5%	7.7%	17.7%	23.1%	44.1%		3.9%	100.0%
特別支援教育	223	A	特別支援教育を理解し、その教育に協力している。	2.0%	7.3%	20.1%	26.1%	39.9%		4.6%	100.0%
(3) 生涯学習の推進											
生涯学習	231	B	生涯学習の必要性と目的を理解し、積極的に生涯学習活動を行っている。	3.9%	11.8%	15.8%	24.9%	41.6%		2.0%	100.0%
青少年	232	C	地域で子どもを育てようという意識を持っている。	5.5%	13.1%	27.9%	29.0%	20.7%		3.9%	100.0%
(4) 文化・スポーツ活動の推進											
文化活動	241	A	文化や芸術に関心を持っている。	6.9%	17.9%	28.2%	26.0%	18.3%		2.7%	100.0%
歴史・伝統文化	242	B	自分の住んでいる地域の歴史、伝統文化を知り、尊重している。	2.7%	13.3%	30.2%	35.6%	17.0%		1.2%	100.0%
スポーツ・レクリエーション	243	C	積極的にスポーツイベントなどに参加している。	3.3%	7.7%	14.6%	26.9%	44.8%		2.6%	100.0%

[N=A:547、B:587、C:542]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 37 問 15-3【全体】

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

施策体系	アンケート種類	市民一人のできること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計	
(1) 適切な土地利用の推進											
土地利用	311	A	地域のまちづくりに関心をもち、無理なくできることからまちづくり活動を始めている。	2.0%	5.3%	22.3%	33.5%	33.5%		3.5%	100.0%
住宅環境	312	B	災害に強い住宅についての情報収集を行っている。	4.8%	12.1%	29.1%	32.9%	19.8%		1.4%	100.0%
拠点整備	313	C	リニア中央新幹線駅の誘致について感心をもっている。	9.8%	11.1%	22.1%	21.0%	33.0%		3.0%	100.0%
(2) 交通ネットワークの整備											
道路	321	A	歩道上に自転車や不要なものを放置しないよう心がけている。	44.2%	30.5%	14.6%	4.4%	3.8%		2.4%	100.0%
公共交通	322	B	鉄道やバスなど公共交通機関を利用している。	34.6%	24.7%	20.4%	12.6%	6.6%		1.0%	100.0%
(3) 環境配慮社会の構築											
5R(リユース・リデュース・リサイクル・リフューニッシュ)	331	C	マイバッグを持参して買い物をし、レジ袋の排出抑制に努めている。	64.4%	18.5%	9.2%	3.5%	3.5%		0.9%	100.0%
環境保全活動	332	A	エネルギー効率の高い家電製品を使用するなどライフスタイルの省エネ化を進めている。	18.8%	30.7%	29.1%	11.3%	7.3%		2.7%	100.0%
(4) 生活環境の整備											
生活排水対策	341	B	家庭でできる生活排水対策を実践している。	24.5%	29.8%	29.6%	9.7%	5.3%		1.0%	100.0%
公害対策	342	C	テレビやラジオ、ピアノなど、音量や時間帯により近隣に迷惑となる生活騒音を出していない。	58.9%	27.5%	8.1%	2.6%	1.7%		1.3%	100.0%
地域美化・環境衛生	343	A	ごみのポイ捨てや不法投棄をしていない。	67.8%	19.6%	6.2%	1.6%	1.8%		2.9%	100.0%
上水道	344	B	水の大切さを理解し、日頃から節水や水の有効利用を心がけている。	24.9%	36.1%	29.8%	6.3%	1.9%		1.0%	100.0%
(5) 緑・水環境の保全と創出											
自然的資源	351	C	自然環境に対し関心、意識を持ち保全活動や清掃活動を行っている。	14.4%	22.3%	29.9%	20.8%	10.9%		1.7%	100.0%
公園・緑化	352	A	庭先や窓辺に植栽などの緑化を行っている。	40.2%	22.5%	18.3%	7.5%	8.6%		2.9%	100.0%

[N=A:547、B:587、C:542]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 38 問 15-4【全体】

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

施策体系	アンケート種類	市民一人でできること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計
(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備										
地域福祉活動	411 B	地域福祉活動へ積極的に参加している。	4.4%	7.0%	17.4%	29.1%	<b>40.4%</b>		1.7%	100.0%
(2) 健康づくりの推進										
健康づくり	421 C	健康や食、運動に関心を持っている。	31.7%	<b>35.8%</b>	21.2%	7.2%	2.6%		1.5%	100.0%
(3) 医療サービスの充実										
医療	431 A	かかりつけ医を持つなど、普段から健康管理を心がけている。	<b>33.3%</b>	31.4%	22.1%	7.5%	3.8%		1.8%	100.0%
(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施										
高齢者保健福祉	441 B	早い時期から健康づくり、生きがいづくり、介護予防に積極的に取り組んでいる。	6.6%	11.2%	19.9%	25.4%	<b>35.6%</b>		1.2%	100.0%
社会保障	442 C	20歳以上の市民は年金制度に加入し、年金保険料を納付している。	<b>51.5%</b>	7.9%	4.6%	1.3%	1.7%	24.9%	8.1%	100.0%
(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施										
障がい者保健福祉	451 A	障がい者や障がい特性について理解を深めている。	15.7%	26.1%	<b>32.0%</b>	15.9%	7.5%		2.7%	100.0%
(6) 人にやさしい都市環境の整備										
バリアフリー	461 B	歩道上に自転車や障がいとなるものを放置しない等、歩行者空間を妨げないよう心がけている。	30.0%	<b>31.0%</b>	23.3%	7.7%	6.3%		1.7%	100.0%
(7) 地域防災体制の充実										
災害対策	471 C	災害時に迅速に避難できるように、非常持ち出し品の準備や避難経路を確認するなど、日ごろから心がけている。	10.1%	19.9%	<b>33.4%</b>	25.1%	9.6%		1.8%	100.0%
自主防災	472-1 A	防災に対する意識を持ち、食料や飲料水、燃料などの非常持ち出し品を準備するなど、災害への備えを行っている。	11.3%	17.2%	<b>35.3%</b>	23.9%	9.9%		2.4%	100.0%
自主防災	472-2 B C	家庭内備蓄や家具転倒防止等、災害時に備えて何らかの対策を行っている。	12.9%	21.8%	<b>35.5%</b>	19.8%	8.8%		1.2%	100.0%
消防	473 B	住宅用火災警報器を設置している。	<b>44.5%</b>	22.3%	10.4%	8.9%	12.4%		1.5%	100.0%
(8) 生活の安全の確保										
交通安全	481 C	交通ルール、交通マナーを守っている。	<b>60.0%</b>	28.6%	8.7%	0.9%	0.6%		1.3%	100.0%
防犯・消費者保護	482 A	防犯意識を高め、戸締りを徹底し、外出時の声掛けを行っている。	21.2%	27.2%	<b>30.2%</b>	14.1%	4.9%		2.4%	100.0%

[N=A:547、B:587、C:542]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

表 39 問 15-5【全体】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

施策体系	アンケート種類	市民一人でできること	十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない	該当しない	無回答	総計
(1) 学研都市との連携										
学研都市	511 B	奈良先端科学技術大学院大学などの学研都市関係機関が開催するセミナーなど、イベントに参加・協力している。	0.9%	5.3%	13.6%	22.0%	<b>57.2%</b>		1.0%	100.0%
(2) 農業の振興										
農業	521 C	地場農産物に関心を持ち、購入している。	20.1%	24.0%	<b>28.4%</b>	15.9%	10.3%		1.3%	100.0%
(3) 商業・工業の振興										
企業立地	531 A	企業立地に対して理解を深めている。	3.3%	9.1%	20.8%	<b>32.7%</b>	30.7%		3.3%	100.0%
商工業	532 B	できる限り市内で商品を購入するようにしている。	16.5%	28.4%	<b>31.2%</b>	14.8%	8.2%		0.9%	100.0%
(4) 観光と多様な交流の促進										
観光・交流	541 C	友人・知人に生駒の魅力(観光地など)を伝えている。	9.2%	15.3%	<b>31.9%</b>	23.8%	18.6%		1.1%	100.0%

[N=A:547、B:587、C:542]

各項目のうちもっとも多いもの **太字**

## <得点化>

「十分取り組んでいる」を100点、「取り組んでいる」を75点、「少し取り組んでいる」を50点、「あまり取り組んでいない」を25点、「全く取り組んでいない」を0点として得点化。「該当しない」と「無回答」は除外している。

※回答者数 N=A:547、B:587、C:542

- ・「442 20歳以上の市民は年金制度に加入し、年金保険料を納付している。」(90点)が最も得点が高く、次いで「343 ごみのポイ捨てや不法投棄をしていない。」(89点)、「481 交通ルール、交通マナーを守っている。」(87点)、「342 テレビやラジオ、ピアノなど、音量や時間帯により近隣に迷惑となる生活騒音を出していない。」(85点)、「331 マイバッグを持参して買い物をし、レジ袋の排出抑制に努めている。」(84点)と続いている。

※得点値 = { (「十分取り組んでいる」の回答数×100) + (「取り組んでいる」の回答数×75) + (「少し取り組んでいる」の回答数×50) + (「あまり取り組んでいない」の回答数×25) + (「全く取り組んでいない」の回答数×0) } ÷ 「無回答」を除く回答数

## 【前回調査との比較】

- ・前回調査と比較すると、全項目の平均点は、今回が51.2点で、前回の52.4点から1.2点減少している。
- ・「133 異文化に対する理解を深め、尊重する意識を高めている。」(32点)は、前回調査(24点)より8点向上している(◎6)。
- ・一方、「351 自然環境に対し関心、意識を持ち保全活動や清掃活動を行っている。」(52点)は、前回調査(60点)より8点低下(◎7)、「311 地域のまちづくりに関心を持ち、無理なくできることからまちづくり活動を始めている。」(26点)は前回調査(33点)より7点低下(◎8)、「461 歩道上に自転車や障がいとなるものを放置しない等、歩行者空間を妨げないよう心がけている。」(68点)は、前回調査(75点)より7点低下している(◎9)。

図 77 問 15-1 (得点化)【全体】

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち

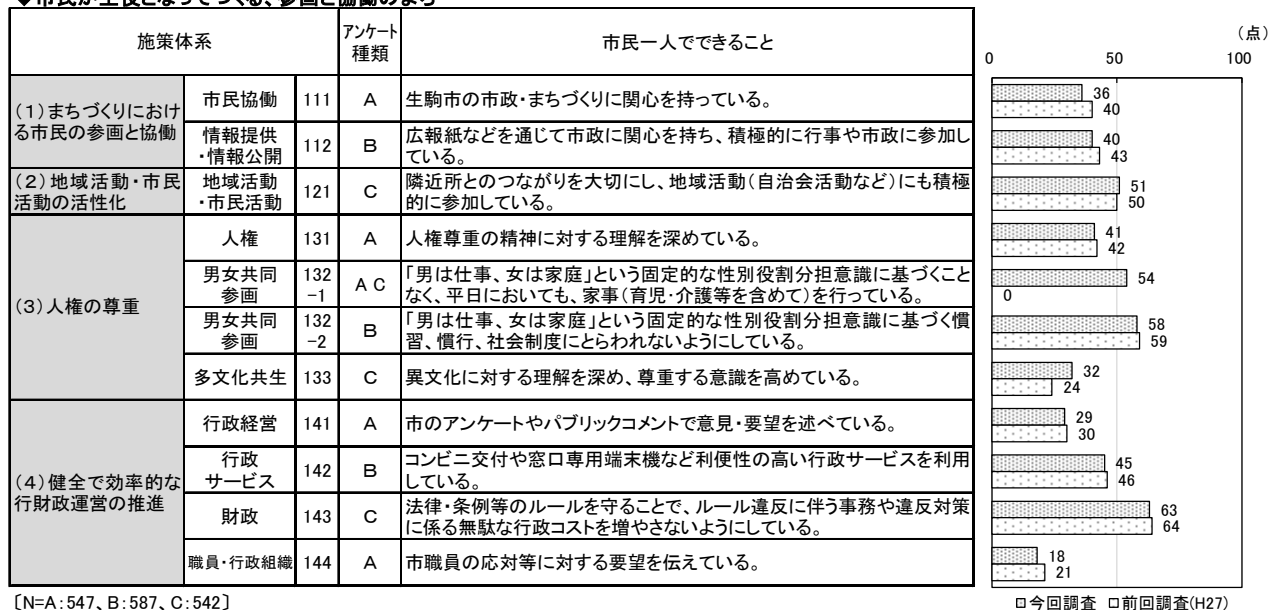


図 78 問 15-2 (得点化)【全体】

◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

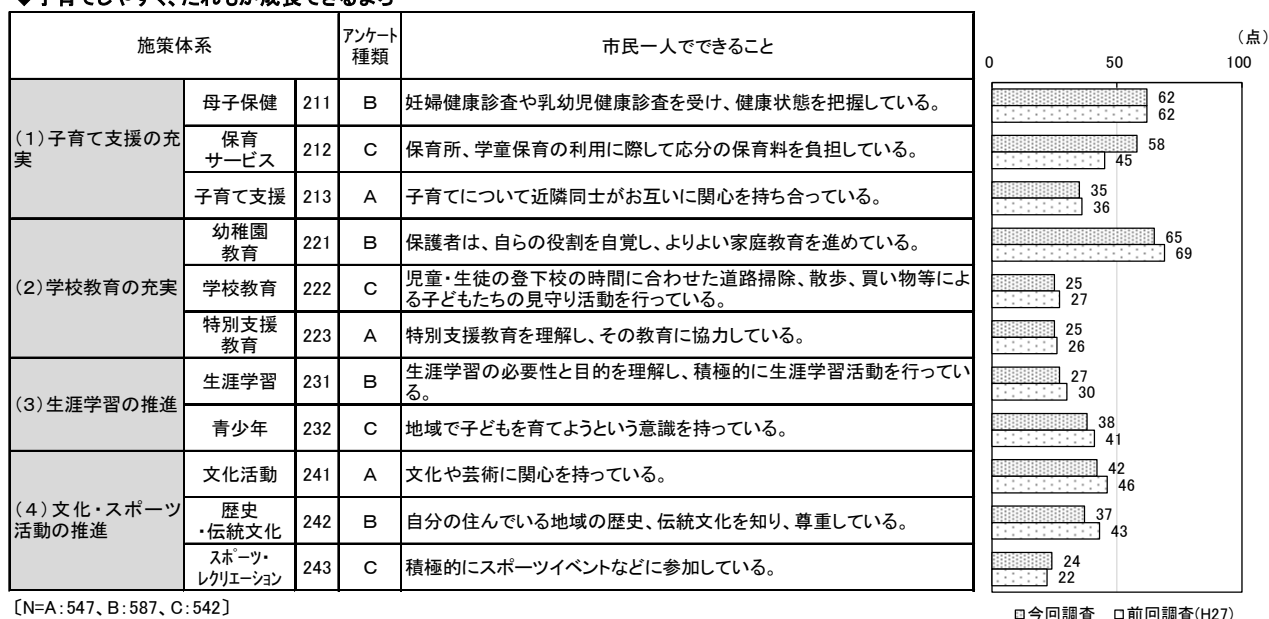




図 79 問 15-3 (得点化)【全体】

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

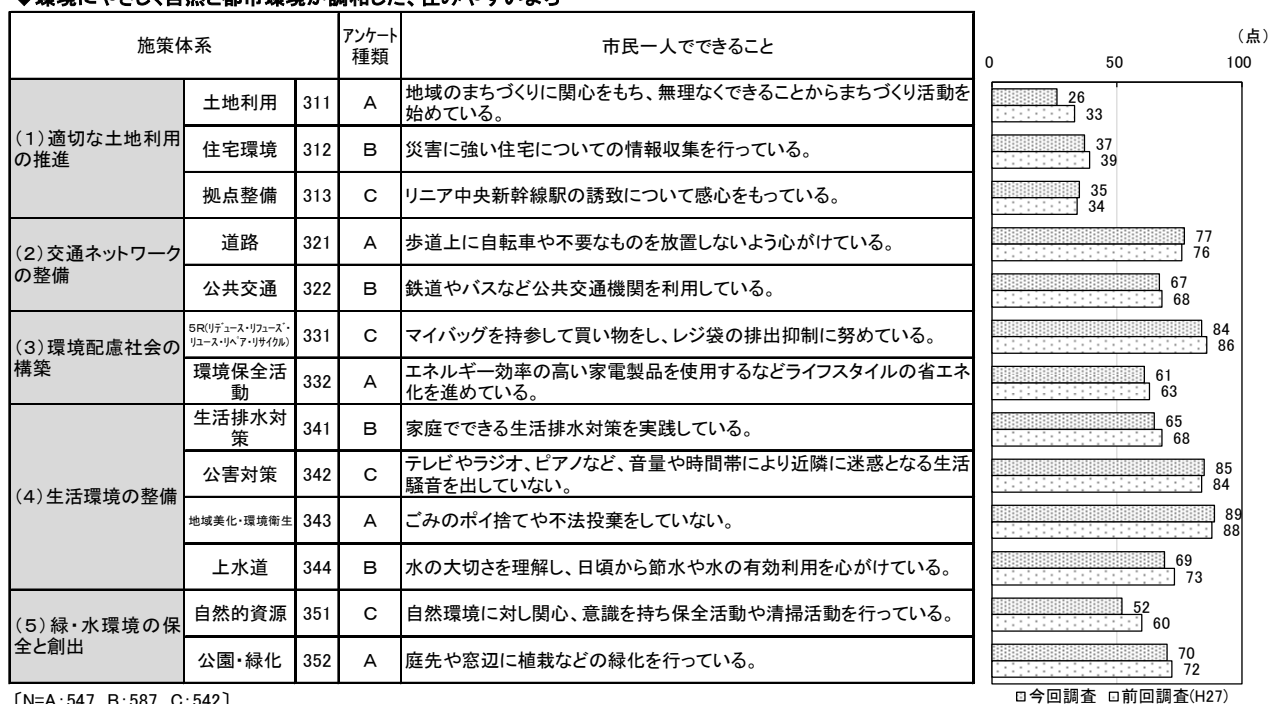


図 80 問 15-4 (得点化)【全体】

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

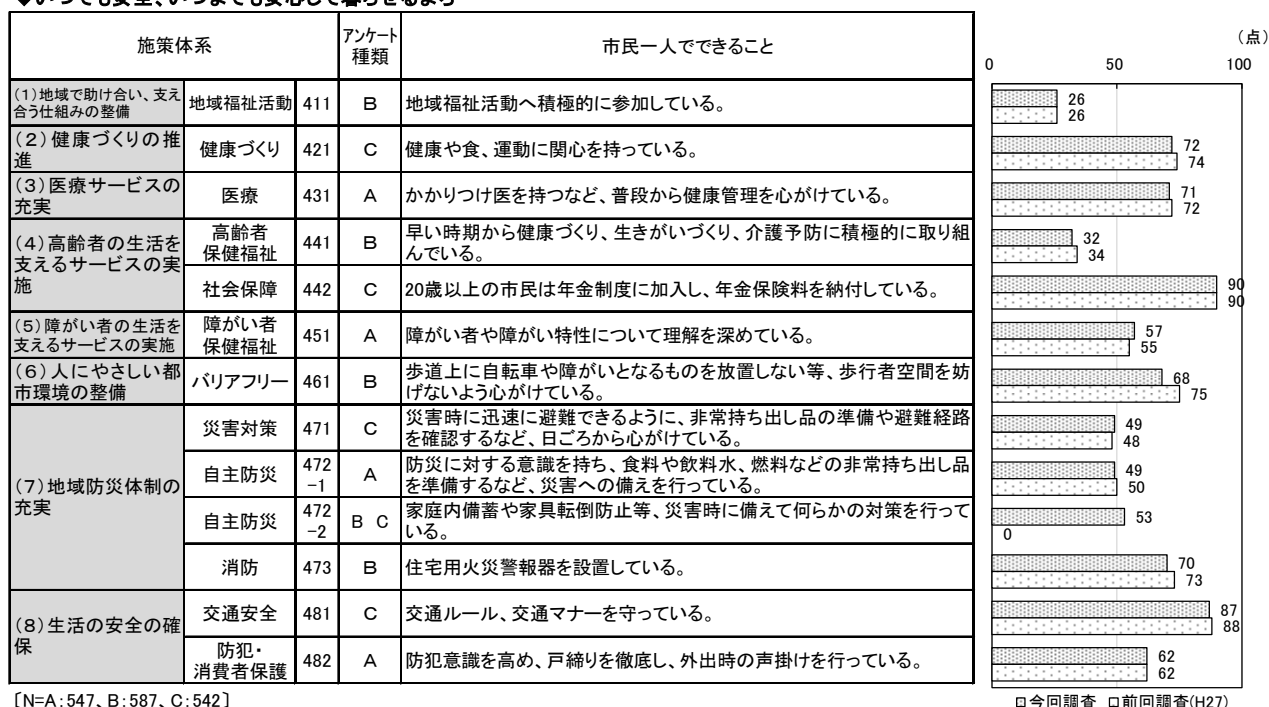
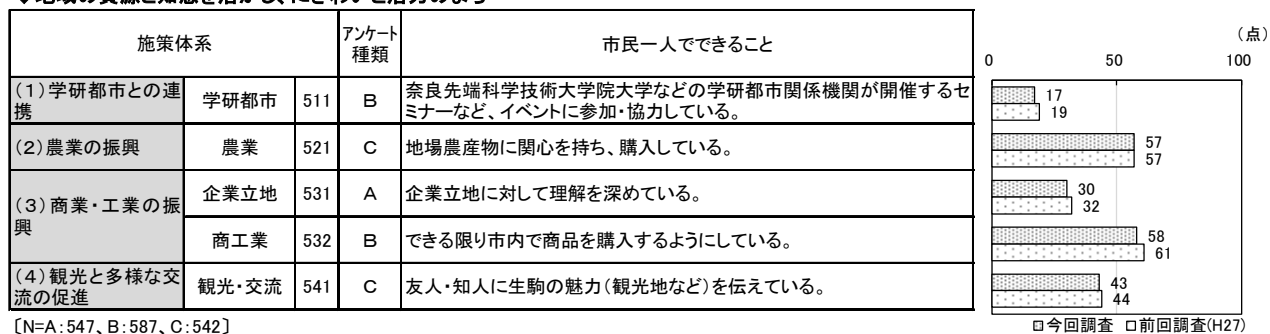


図 81 問 15-5 (得点化)【全体】

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち



[N=A:547、B:587、C:542]

## IV. 統計検定

---

### 有意差分析（総合計画に示す生駒市の4年後のまちの進捗度及び市民の役割分担の前回比較）

有意差検定とは、「アンケート結果から、ある2つの値の間に統計的に意味がある差があるのかどうかを判断するもの」である。検定に使用した下記の検定式は、2つの比率の差が統計的に有意であるかどうかを検定する式である。

その結果（Z値）が正規分布するものとして有意差があるかどうかを判断する。

(A) 選択肢ごとの検定については、以下の検定式を用いる。

$$Z = (p_1 - p_2) / \sqrt{\bar{p}(1 - \bar{p})(1/n_1 + 1/n_2)}$$

$p_1, p_2$  : サンプル 1, 2 における比率

$n_1, n_2$  : サンプル 1, 2 の数

$\bar{p}$  :  $p_1, p_2$  の加重平均

Z=1.960 以上のとき、有意水準 5% で有意となる項目に○を付している。

(B) 設問ごとの検定については、ノンパラメトリック（分布に依存しない）で対応のない2群の比較検定を行う場合に最もよく用いられる「ウィルコクソン順位和検定」により検定を行った。p の値が、 $0.01 \leq p < 0.05$  であれば「有意水準 5% において有意」で「\*」、 $0.001 \leq p < 0.01$  であれば、「有意水準 1% において有意」で「\*\*」と表記した。また、 $0.05 \leq p$  であれば、「差がない可能性が高い」とし、表記していない。

問 14：実現を目指す「4年後のまち」の姿

【市民が主役となってつくる、参画と協働のまち】

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)						
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿											
<b>(1) まちづくりにおける市民の参画と協働</b>															
市民協働	111-1	B-28	市民と市、市民同士が、互いに対等な立場で相互に補完し合い、協働によるまちづくりが進んでいる。	B-28	市民と市、市民同士が、互いに対等な立場で相互に補完し合い、協働によるまちづくりが進んでいる。	そう思う	4.6	3.2	1.201						
						どちらかというと思う	17.4	17.5	0.054						
						どちらとも言えない	37.8	38.9	0.371						
						どちらかというと思わない	11.1	12.3	0.638						
						そう思わない	4.9	6.6	1.192						
						判断できない	23.2	16.6	2.738	○					
						無回答	1.0	4.9	3.881	○					
						そう思う	9.2	5.6	2.268	○					
						どちらかというと思う	26.0	24.2	0.686						
						どちらとも言えない	34.9	34.3	0.197						
どちらかというと思わない	9.6	12.4	1.472												
そう思わない	4.6	7.1	1.739												
判断できない	14.4	12.2	1.058												
無回答	1.3	4.3	2.999	○											
情報提供 ・情報公開	112-1 「◎2」	C-28 「*」	市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	C-28	市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	そう思う	9.2	5.6	2.268	○					
						どちらかというと思う	26.0	24.2	0.686						
						どちらとも言えない	34.9	34.3	0.197						
						どちらかというと思わない	9.6	12.4	1.472						
						そう思わない	4.6	7.1	1.739						
						判断できない	14.4	12.2	1.058						
						無回答	1.3	4.3	2.999	○					
						そう思う	2.9	4.7	1.515						
						どちらかというと思う	25.4	23.4	0.763						
						どちらとも言えない	37.1	41.3	1.398						
どちらかというと思わない	11.5	11.4	0.060												
そう思わない	4.6	4.8	0.177												
判断できない	16.8	11.2	2.632	○											
無回答	1.6	3.1	1.564												
地域活動 ・市民活動	121-1	B-29	地域の連帯感や助け合いの意識が高まり、自発的な活動が進んでいる。	B-29	地域の連帯感や助け合いの意識が高まり、自発的な活動が進んでいる。	そう思う	5.3	4.3	0.765						
						どちらかというと思う	19.4	22.6	1.304						
						どちらとも言えない	40.9	39.6	0.438						
						どちらかというと思わない	11.4	12.5	0.559						
						そう思わない	5.8	4.9	0.661						
						判断できない	16.4	11.5	2.331	○					
						無回答	0.9	4.5	3.838	○					
						そう思う	6.5	3.6	2.142	○					
						どちらかというと思う	22.5	22.1	0.161						
						どちらとも言えない	38.4	41.4	1.013						
どちらかというと思わない	8.3	8.2	0.061												
そう思わない	3.5	5.8	1.788												
判断できない	19.6	15.0	1.976	○											
無回答	1.3	3.9	2.695	○											
121-2	C-29	様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。	C-29	様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。	そう思う	6.5	3.6	2.142	○						
					どちらかというと思う	22.5	22.1	0.161							
					どちらとも言えない	38.4	41.4	1.013							
					どちらかというと思わない	8.3	8.2	0.061							
					そう思わない	3.5	5.8	1.788							
					判断できない	19.6	15.0	1.976	○						
					無回答	1.3	3.9	2.695	○						
					人権	131-1	A-30	市民が人権について正しい知識や情報を持ち、お互いに理解し、尊重し合える人間関係を構築できるように、人権意識が高まっている。	A-30	市民が人権について正しい知識や情報を持ち、お互いに理解し、尊重し合える人間関係を構築できるように、人権意識が高まっている。	そう思う	2.9	3.9	0.877	
											どちらかというと思う	19.7	18.2	0.641	
											どちらとも言えない	41.5	43.4	0.627	
どちらかというと思わない	9.1	10.3	0.638												
そう思わない	5.1	4.5	0.471												
判断できない	20.3	16.7	1.506												
無回答	1.3	3.1	2.039	○											
そう思う	5.6	4.3	1.013												
どちらかというと思う	19.8	22.6	1.161												
どちらとも言えない	41.6	41.3	0.091												
どちらかというと思わない	8.2	9.1	0.549												
そう思わない	4.3	3.4	0.745												
判断できない	19.8	14.3	2.417	○											
無回答	0.9	4.9	4.115	○											
男女共同 参画	132-1	B-30	男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。	B-30	男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。	そう思う	5.6	4.3	1.013						
						どちらかというと思う	19.8	22.6	1.161						
						どちらとも言えない	41.6	41.3	0.091						
						どちらかというと思わない	8.2	9.1	0.549						
						そう思わない	4.3	3.4	0.745						
						判断できない	19.8	14.3	2.417	○					
						無回答	0.9	4.9	4.115	○					
						そう思う	4.6	3.0	1.381						
						どちらかというと思う	13.7	13.5	0.073						
						どちらとも言えない	39.5	40.3	0.274						
どちらかというと思わない	11.8	14.2	1.167												
そう思わない	5.2	7.1	1.323												
判断できない	24.0	18.2	2.325	○											
無回答	1.3	3.7	2.537	○											
多文化共生	133-1	C-30	市民一人ひとりが、地域社会の中で互いの多様性を認め合い、市民の主体的な国際交流・相互理解ができる環境の整備が進んでいる。	C-30	市民一人ひとりが、地域社会の中で互いの多様性を認め合い、市民の主体的な国際交流・相互理解ができる環境の整備が進んでいる。	そう思う	4.6	3.0	1.381						
						どちらかというと思う	13.7	13.5	0.073						
						どちらとも言えない	39.5	40.3	0.274						
						どちらかというと思わない	11.8	14.2	1.167						
						そう思わない	5.2	7.1	1.323						
						判断できない	24.0	18.2	2.325	○					
						無回答	1.3	3.7	2.537	○					

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿						
(4) 健全で効率的な行財政運営の推進										
行政経営	141-1	A-31	市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	A-31	市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	そう思う	3.1	4.5	1.189	
						どちらかというと思う	18.1	17.4	0.298	
						どちらとも言えない	45.7	41.1	1.513	
						どちらかというと思わない	9.0	10.3	0.742	
						そう思わない	6.4	8.3	1.189	
	判断できない	16.3	14.7	0.707						
	無回答	1.5	3.7	2.313	○					
	141-2	B-31	総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	B-31	総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	そう思う	3.6	3.0	0.539	
						どちらかというと思う	15.0	12.5	1.205	
						どちらとも言えない	36.8	40.0	1.099	
どちらかというと思わない						7.3	9.8	1.481		
そう思わない						4.6	5.1	0.389		
判断できない	31.5	25.1	2.373	○						
無回答	1.2	4.5	3.368	○						
行政サービス	142-1	C-31 「*」	行政サービスの向上がより一層図られ、親切、丁寧で、質が高く、市民の目線に立ったサービスが提供されている。	C-31	行政サービスの向上がより一層図られ、親切、丁寧で、質が高く、市民の目線に立ったサービスが提供されている。	そう思う	7.4	6.6	0.502	
						どちらかというと思う	26.8	22.3	1.697	
						どちらとも言えない	36.3	36.0	0.118	
						どちらかというと思わない	10.0	12.9	1.514	
						そう思わない	5.7	8.2	1.600	
	判断できない	12.4	10.7	0.853						
	無回答	1.5	3.4	2.049	○					
	142-2	A-32	質の高い公共施設の管理運営が、安定的に行われている。	A-32	質の高い公共施設の管理運営が、安定的に行われている。	そう思う	4.6	5.4	0.622	
						どちらかというと思う	26.9	20.7	2.360	○
						どちらとも言えない	35.6	38.6	0.996	
						どちらかというと思わない	9.9	9.3	0.316	
						そう思わない	5.3	6.8	1.026	
	判断できない	15.2	15.5	0.148						
	無回答	2.6	3.7	1.070						
	142-3	B-32	市民の情報通信技術を活用した行政サービスの利用が広がっている。	B-32	市民の情報通信技術を活用した行政サービスの利用が広がっている。	そう思う	6.0	4.2	1.334	
どちらかというと思う						24.7	26.8	0.801		
どちらとも言えない						32.0	31.9	0.046		
どちらかというと思わない						8.9	10.2	0.764		
そう思わない						4.8	5.3	0.405		
判断できない	22.3	16.8	2.315	○						
無回答	1.4	4.9	3.438	○						
財政	143-1	C-32	社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賄える強い財政運営が確立されている。	C-32	社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賄える強い財政運営が確立されている。	そう思う	5.4	3.9	1.132	
						どちらかというと思う	10.7	9.6	0.598	
						どちらとも言えない	36.5	32.6	1.356	
						どちらかというと思わない	11.4	15.9	2.131	○
						そう思わない	6.3	10.5	2.503	○
	判断できない	28.2	23.0	1.964	○					
	無回答	1.5	4.5	2.918	○					
	143-2	A-33	財政指標が健全な状態である。	A-33	財政指標が健全な状態である。	そう思う	4.8	7.6	1.933	
						どちらかというと思う	25.2	20.7	1.753	
						どちらとも言えない	28.9	31.2	0.823	
						どちらかというと思わない	6.9	8.1	0.713	
						そう思わない	4.8	4.3	0.355	
判断できない	27.8	24.6	1.181							
無回答	1.6	3.5	1.919							
143-3	B-33	現在必要な事業は確実に執行しつつも、将来世代への借金が極力抑制されている。	B-33	現在必要な事業は確実に執行しつつも、将来世代への借金が極力抑制されている。	そう思う	4.4	5.3	0.677		
					どちらかというと思う	16.2	14.5	0.779		
					どちらとも言えない	32.2	34.5	0.815		
					どちらかというと思わない	9.9	10.9	0.558		
					そう思わない	5.6	7.0	0.948		
判断できない	30.7	23.0	2.880	○						
無回答	1.0	4.7	3.742	○						
職員・行政組織	144-1	C-33	少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	C-33	少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	そう思う	5.2	3.2	1.609	
						どちらかというと思う	10.1	8.8	0.755	
						どちらとも言えない	32.7	33.7	0.363	
						どちらかというと思わない	12.2	12.4	0.111	
						そう思わない	5.5	10.1	2.792	○
	判断できない	32.7	27.3	1.917						
	無回答	1.7	4.5	2.700	○					
	144-2	A-34	職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。	A-34	職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。	そう思う	4.6	6.4	1.312	
						どちらかというと思う	21.8	17.8	1.616	
						どちらとも言えない	33.6	38.0	1.483	
						どちらかというと思わない	7.5	8.5	0.604	
						そう思わない	6.9	6.2	0.491	
判断できない	24.3	19.8	1.772							
無回答	1.3	3.3	2.215	○						
144-3 「◎3」	B-34 「*」	市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	B-34	市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	そう思う	5.5	4.3	0.890		
					どちらかというと思う	22.0	17.2	2.004	○	
					どちらとも言えない	35.4	35.8	0.127		
					どちらかというと思わない	9.4	10.8	0.794		
					そう思わない	6.8	11.1	2.519	○	
判断できない	19.9	16.2	1.615							
無回答	1.0	4.5	3.599	○						

【子育てしやすく、だれもが成長できるまち】

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿						
(1)子育て支援の充実										
母子保健	211-1	A-1	パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	A-1	パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	そう思う	7.9	6.8	0.663	
						どちらかというと思う	24.7	24.8	0.045	
						どちらとも言えない	28.2	28.1	0.019	
						どちらかというと思わない	6.2	8.1	1.193	
						そう思わない	3.8	5.0	0.922	
	判断できない	27.2	22.3	1.863						
	無回答	2.0	4.8	2.520	○					
	211-2	B-1	健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	B-1	健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	そう思う	15.2	16.6	0.657	
						どちらかというと思う	37.8	36.8	0.352	
						どちらとも言えない	21.5	22.1	0.257	
どちらかというと思わない						2.9	2.8	0.096		
そう思わない						0.7	1.5	1.328		
判断できない	21.0	16.6	1.856							
無回答	1.0	3.6	2.904	○						
保育サービス	212-1	C-1	子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	C-1	子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	そう思う	15.1	14.2	0.431	
						どちらかというと思う	23.2	20.6	1.049	
						どちらとも言えない	26.8	26.6	0.057	
						どちらかというと思わない	8.9	13.1	2.228	○
						そう思わない	4.2	5.4	0.886	
	判断できない	21.0	16.7	1.816						
	無回答	0.7	3.4	3.074	○					
	212-2	A-2	保育サービスが充実し、必要ときに必要なサービスが受けられている。	A-2	保育サービスが充実し、必要ときに必要なサービスが受けられている。	そう思う	9.0	7.0	1.176	
						どちらかというと思う	27.4	25.8	0.598	
						どちらとも言えない	24.7	26.9	0.827	
どちらかというと思わない						6.9	9.7	1.628		
そう思わない						3.5	6.4	2.210	○	
判断できない	26.3	19.8	2.521	○						
無回答	2.2	4.5	2.100	○						
子育て支援	213-1	B-2	地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	B-2	地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	そう思う	10.6	11.9	0.708	
						どちらかというと思う	28.4	26.0	0.918	
						どちらとも言えない	31.7	29.2	0.901	
						どちらかというと思わない	6.6	8.3	1.054	
						そう思わない	1.2	3.0	2.129	○
	判断できない	20.6	17.0	1.540						
	無回答	0.9	4.5	3.838	○					
	213-2	C-2	家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	C-2	家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることにより、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	そう思う	15.1	13.9	0.572	
						どちらかというと思う	30.3	31.8	0.547	
						どちらとも言えない	27.7	26.0	0.620	
どちらかというと思わない						3.9	6.9	2.200	○	
そう思わない						2.8	3.9	1.035		
判断できない	19.6	13.9	2.485	○						
無回答	0.7	3.6	3.230	○						

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿						
<b>(2) 学校教育の充実</b>										
幼稚園 教育	221-1	A-3	幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。	A-3	幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特性を活かした就学前教育が進んでいる。	そう思う	6.2	7.0	0.515	
						どちらかというと思う	25.8	19.8	2.319	○
						どちらとも言えない	26.0	31.2	1.892	
						どちらかというと思わない	8.0	9.7	0.950	
						そう思わない	3.1	5.2	1.715	
	判断できない	28.9	22.3	2.456	○					
	無回答	2.0	4.8	2.520	○					
	221-2	B-3	幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	B-3	幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	そう思う	11.8	13.6	0.927	
						どちらかというと思う	34.4	30.0	1.574	
						どちらとも言えない	27.6	26.8	0.299	
どちらかというと思わない						5.3	6.0	0.521		
そう思わない						1.5	3.8	2.373	○	
判断できない	18.4	15.1	1.471							
無回答	1.0	4.7	3.742	○						
学校教育	222-1	C-3	児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	C-3	児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	そう思う	14.6	14.0	0.270	
						どちらかというと思う	32.7	32.0	0.230	
						どちらとも言えない	26.0	21.9	1.581	
						どちらかというと思わない	3.7	7.3	2.601	○
						そう思わない	2.8	3.7	0.865	
	判断できない	19.6	16.1	1.481						
	無回答	0.7	4.9	4.135	○					
	222-2	A-4	子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識をばくくみ、心の教育が充実している。	A-4	子どもの個性や自己有用感、自他の生命を尊重する意識をばくくみ、心の教育が充実している。	そう思う	5.1	4.7	0.316	
						どちらかというと思う	18.8	16.7	0.907	
						どちらとも言えない	32.9	36.6	1.264	
						どちらかというと思わない	7.1	6.8	0.211	
						そう思わない	2.4	5.0	2.280	○
	判断できない	31.6	25.4	2.245	○					
	無回答	2.0	4.8	2.520	○					
	222-3	B-4	市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	B-4	市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	そう思う	9.4	8.5	0.508	
どちらかというと思う						26.1	23.0	1.187		
どちらとも言えない						30.0	31.9	0.692		
どちらかというと思わない						6.5	9.2	1.700		
そう思わない						2.2	3.2	1.018		
判断できない	24.9	19.4	2.195	○						
無回答	1.0	4.7	3.742	○						
特別支援 教育	223-1	C-4	教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	C-4	教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	そう思う	10.0	7.1	1.680	
						どちらかというと思う	19.2	17.6	0.672	
						どちらとも言えない	28.4	30.3	0.680	
						どちらかというと思わない	9.2	9.7	0.266	
						そう思わない	3.7	6.6	2.163	○
	判断できない	28.6	23.4	1.943						
	無回答	0.9	5.2	4.083	○					
	223-2	A-5	読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	A-5	読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。	そう思う	7.1	6.2	0.607	
						どちらかというと思う	19.7	13.0	2.963	○
						どちらとも言えない	25.8	35.3	3.374	○
						どちらかというと思わない	5.1	6.4	0.897	
						そう思わない	1.5	3.3	1.975	○
判断できない	39.1	31.0	2.772	○						
無回答	1.6	4.8	2.931	○						
223-3	B-5	特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	B-5	特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	そう思う	8.5	7.2	0.816		
					どちらかというと思う	19.4	20.0	0.243		
					どちらとも言えない	27.6	24.7	1.100		
					どちらかというと思わない	4.8	6.6	1.324		
					そう思わない	1.5	2.1	0.711		
判断できない	37.1	35.3	0.638							
無回答	1.0	4.2	3.377	○						

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿					
(3)生涯学習の推進									
生涯学習	231-1	C-5 「*」	だれでも自由に学習 できる環境が整備さ れ、生きがいや楽し みを感じている市民が増 えている。	C-5 だれでも自由に学習 できる環境が整備さ れ、生きがいや楽し みを感じている市民が増 えている。	そう思う	10.5	8.8	0.953	
					どちらかというと思う	27.3	23.0	1.627	
					どちらとも言えない	29.7	31.3	0.568	
					どちらかというと思わない	7.4	9.2	1.083	
					そう思わない	4.1	6.9	2.049	○
					判断できない	20.1	15.7	1.886	
					無回答	0.9	5.1	4.019	○
	231-2	A-6	生涯学習の成果が地 域社会に還元される 機会が増えている。	A-6 生涯学習の成果が地 域社会に還元される 機会が増えている。	そう思う	4.4	3.7	0.568	
					どちらかというと思う	20.8	18.0	1.169	
					どちらとも言えない	34.4	37.0	0.895	
					どちらかというと思わない	7.5	9.3	1.062	
					そう思わない	3.3	4.5	1.021	
					判断できない	28.0	22.7	1.973	○
					無回答	1.6	4.8	2.931	○
青少年	232-1	B-6	地域、学校、家庭の連 携のもと、青少年が 「生きる力」と「心豊か な人間性」を身につ け、健やかに成長して いる。	B-6 地域、学校、家庭の連 携のもと、青少年が 「生きる力」と「心豊か な人間性」を身につ け、健やかに成長して いる。	そう思う	7.3	6.6	0.475	
					どちらかというと思う	23.5	20.2	1.335	
					どちらとも言えない	35.4	37.7	0.785	
					どちらかというと思わない	5.1	6.6	1.062	
					そう思わない	2.6	2.5	0.059	
					判断できない	25.0	22.1	1.156	
					無回答	1.0	4.3	3.452	○
	232-2	C-6	子どもたちが安全・安 心に遊べて、地域の 人々と交流する場が 整えられている。	C-6 子どもたちが安全・安 心に遊べて、地域の 人々と交流する場が 整えられている。	そう思う	11.6	9.6	1.077	
					どちらかというと思う	23.6	21.9	0.671	
					どちらとも言えない	31.0	29.4	0.570	
					どちらかというと思わない	11.1	14.0	1.452	
					そう思わない	5.4	7.5	1.439	
					判断できない	17.0	12.5	2.069	○
					無回答	0.4	5.1	4.773	○
232-3	A-7	地域社会の中でリー ダーとして積極的に活 動できる青少年の育 成が進んでいる。	A-7 地域社会の中でリー ダーとして積極的に活 動できる青少年の育 成が進んでいる。	そう思う	2.2	2.7	0.535		
				どちらかというと思う	10.8	10.5	0.151		
				どちらとも言えない	37.5	36.0	0.499		
				どちらかというと思わない	11.7	14.5	1.354		
				そう思わない	4.0	7.0	2.135	○	
				判断できない	32.0	24.0	2.897	○	
				無回答	1.8	5.2	3.004	○	



施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)		
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿							
(4)文化・スポーツ活動の推進											
文化活動	241-1	B-7	文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	B-7	文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	そう思う	7.2	6.8	0.232		
						どちらかというと思う	25.6	23.2	0.914		
						どちらとも言えない	31.3	36.2	1.714		
							どちらかというと思わない	10.2	8.7	0.866	
							そう思わない	3.6	3.0	0.539	
							判断できない	21.0	17.7	1.373	
							無回答	1.2	4.3	3.219	○
	241-2	C-7	市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	C-7	市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	そう思う	8.5	6.0	1.573		
						どちらかというと思う	18.6	19.1	0.195		
どちらとも言えない						38.4	36.0	0.806			
						どちらかというと思わない	10.9	10.5	0.205		
						そう思わない	5.0	8.8	2.475	○	
						判断できない	18.3	14.8	1.530		
						無回答	0.4	4.9	4.654	○	
241-3	A-8	生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	A-8	生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	そう思う	5.1	3.9	0.955			
					どちらかというと思う	28.5	29.5	0.352			
					どちらとも言えない	31.8	31.6	0.073			
						どちらかというと思わない	6.8	9.5	1.635		
						そう思わない	1.8	4.7	2.650	○	
						判断できない	24.1	16.3	3.171	○	
						無回答	1.8	4.7	2.650	○	
歴史・伝統文化	242-1	B-8	住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	B-8	住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	そう思う	9.2	9.2	0.000		
						どちらかというと思う	32.7	31.9	0.289		
						どちらとも言えない	28.6	31.5	1.049		
							どちらかというと思わない	5.6	4.2	1.094	
							そう思わない	2.9	3.2	0.295	
							判断できない	19.9	16.0	1.706	
							無回答	1.0	4.0	3.224	○
	242-2	C-8	市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	C-8	市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	そう思う	4.8	4.9	0.079		
						どちらかというと思う	14.6	13.1	0.701		
どちらとも言えない						38.2	36.1	0.710			
						どちらかというと思わない	14.0	16.3	1.042		
						そう思わない	8.7	10.1	0.804		
						判断できない	19.2	14.8	1.915		
						無回答	0.6	4.7	4.264	○	
スポーツ・レクリエーション	243-1	A-9	体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	A-9	体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	そう思う	5.7	6.2	0.368		
						どちらかというと思う	34.4	28.9	1.915		
						どちらとも言えない	28.9	31.2	0.823		
							どちらかというと思わない	5.1	9.1	2.534	○
							そう思わない	1.8	2.9	1.153	
							判断できない	22.3	17.1	2.129	○
							無回答	1.8	4.7	2.650	○
	243-2	B-9	子どもの体力・運動能力が向上している。	B-9	子どもの体力・運動能力が向上している。	そう思う	5.6	4.7	0.694		
						どちらかというと思う	13.8	12.3	0.742		
どちらとも言えない						33.0	33.8	0.266			
						どちらかというと思わない	11.6	12.3	0.369		
						そう思わない	6.1	8.1	1.281		
						判断できない	28.8	24.7	1.540		
						無回答	1.0	4.2	3.377	○	

【環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち】

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)		
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿							
<b>(1) 適切な土地利用の推進</b>											
土地利用	311-1	C-17	適切な土地の有効利用により、良好な都市環境の形成と秩序あるまちづくりが進んでいる。	C-17	適切な土地の有効利用により、良好な都市環境の形成と秩序あるまちづくりが進んでいる。	そう思う	7.6	6.7	0.551		
						どちらかというと思う	21.0	23.2	0.856		
						どちらとも言えない	38.7	33.3	1.860		
						どちらかというと思わない	11.3	13.5	1.119		
						そう思わない	6.6	9.0	1.441		
						判断できない	14.2	9.6	2.332	○	
						無回答	0.6	4.7	4.264	○	
	311-2	A-18	市民主体の地域・地区レベルのまちづくりが推進されている。	A-18	市民主体の地域・地区レベルのまちづくりが推進されている。	そう思う	5.1	5.4	0.205		
						どちらかというと思う	24.7	22.3	0.914		
						どちらとも言えない	41.0	39.1	0.615		
						どちらかというと思わない	8.2	10.9	1.484		
						そう思わない	5.1	5.2	0.060		
						判断できない	15.2	13.2	0.921		
						無回答	0.7	3.9	3.467	○	
住宅環境	312-1	B-18	良好な市街地環境が維持され、災害に強い住宅の建築が進み、市民が安心して快適に生活している。	B-18	良好な市街地環境が維持され、災害に強い住宅の建築が進み、市民が安心して快適に生活している。	そう思う	7.5	7.0	0.319		
						どちらかというと思う	25.4	26.8	0.539		
						どちらとも言えない	38.7	35.3	1.165		
						どちらかというと思わない	7.8	9.1	0.759		
						そう思わない	4.6	5.5	0.688		
						判断できない	15.3	13.2	1.016		
						無回答	0.7	3.2	3.098	○	
	312-2	C-18	高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境の整備が進んでいる。	C-18	高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境の整備が進んでいる。	そう思う	8.7	6.0	1.680		
						どちらかというと思う	14.4	14.0	0.184		
						どちらとも言えない	37.1	37.5	0.141		
						どちらかというと思わない	15.1	15.4	0.124		
						そう思わない	7.7	9.4	0.967		
						判断できない	16.4	13.5	1.343		
						無回答	0.6	4.3	4.004	○	
拠点整備	313-1	A-19	広域的なにぎわいと風格のある、生駒の個性や魅力あふれる都市拠点の形成が進んでいる。	A-19	広域的なにぎわいと風格のある、生駒の個性や魅力あふれる都市拠点の形成が進んでいる。	そう思う	4.0	5.4	1.062		
						どちらかというと思う	23.8	23.6	0.064		
						どちらとも言えない	41.1	35.7	1.820		
						どちらかというと思わない	9.7	13.0	1.704		
						そう思わない	6.0	6.4	0.248		
						判断できない	14.8	12.2	1.242		
						無回答	0.5	3.7	3.600	○	
	313-2	B-19	地域の顔となり身近な生活や交流を支援する機能が集約された地域拠点の形成が進んでいる。	B-19	地域の顔となり身近な生活や交流を支援する機能が集約された地域拠点の形成が進んでいる。	そう思う	4.9	4.0	0.758		
						どちらかというと思う	21.0	19.1	0.772		
						どちらとも言えない	40.4	40.6	0.077		
						どちらかというと思わない	10.7	11.1	0.197		
						そう思わない	4.6	4.0	0.493		
						判断できない	17.9	17.5	0.169		
						無回答	0.5	3.8	3.854	○	
313-3	C-19	学研高山地区第2工区でリニア中央新幹線新駅を見据えた新たなまちづくりの実現に向けた取り組みが進められている。	C-19	学研高山地区第2工区でリニア中央新幹線新駅を見据えた新たなまちづくりの実現に向けた取り組みが進められている。	そう思う	7.0	4.5	1.767			
					どちらかというと思う	14.0	12.0	0.986			
					どちらとも言えない	27.7	27.5	0.064			
					どちらかというと思わない	12.4	15.5	1.487			
					そう思わない	10.0	10.9	0.503			
					判断できない	27.5	24.7	1.042			
					無回答	1.5	4.9	3.203	○		
<b>(2) 交通ネットワークの整備</b>											
道路	321-1	A-20	安心で安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	A-20	安心で安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	そう思う	4.9	8.1	2.096	○	
						どちらかというと思う	32.2	24.4	2.810	○	
						どちらとも言えない	35.3	35.9	0.210		
						どちらかというと思わない	9.0	13.0	2.112	○	
						そう思わない	8.2	6.8	0.881		
						判断できない	9.9	8.9	0.543		
						無回答	0.5	2.9	2.973	○	
	公共交通	322-1	B-20	誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	B-20	誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	そう思う	7.2	6.6	0.366	
							どちらかというと思う	32.0	28.3	1.354	
							どちらとも言えない	32.4	31.7	0.239	
							どちらかというと思わない	11.6	14.7	1.543	
							そう思わない	8.3	7.7	0.397	
							判断できない	7.8	7.7	0.085	
							無回答	0.7	3.2	3.098	○
322-2	C-20	マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	C-20	マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	そう思う	7.4	6.7	0.436			
					どちらかというと思う	10.1	11.6	0.765			
					どちらとも言えない	26.2	22.3	1.492			
					どちらかというと思わない	22.0	24.2	0.874			
					そう思わない	22.9	21.0	0.744			
					判断できない	10.7	9.9	0.432			
					無回答	0.7	4.3	3.738	○		

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿						
<b>(3)環境配慮社会の構築</b>										
5R(リデュース・ リユース・リサイ クル)	331-1	A-21	5Rの意識が、市民や 事業者に浸透してい る。	A-21	5Rの意識が、市民や 事業者に浸透してい る。	そう思う	7.9	6.6	0.792	
						どちらかというと思う	32.5	33.9	0.470	
						どちらとも言えない	30.0	27.7	0.820	
						どちらかというと思わない	8.0	9.7	0.950	
						そう思わない	5.5	5.4	0.061	
						判断できない	14.6	12.8	0.864	
						無回答	1.5	3.9	2.475	○
	331-2	B-21	ごみ排出のルールが 守られ、資源化による 燃やすごみの減量化 が一層進んでいる。	B-21	ごみ排出のルールが 守られ、資源化による 燃やすごみの減量化 が一層進んでいる。	そう思う	14.7	15.7	0.488	
						どちらかというと思う	44.3	42.8	0.502	
						どちらとも言えない	23.3	19.6	1.517	
						どちらかというと思わない	7.0	7.0	0.010	
						そう思わない	4.4	7.4	2.114	○
						判断できない	5.8	5.1	0.508	
						無回答	0.5	2.5	2.772	○
環境保全 活動	332-1	C-21	市民・事業者・行政の 協働により、環境負荷 の少ないまちづくりが 進んでいる。	C-21	市民・事業者・行政の 協働により、環境負荷 の少ないまちづくりが 進んでいる。	そう思う	5.0	4.1	0.694	
						どちらかというと思う	15.5	17.2	0.755	
						どちらとも言えない	40.6	37.8	0.937	
						どちらかというと思わない	11.4	11.8	0.185	
						そう思わない	6.6	9.4	1.666	
						判断できない	19.6	14.4	2.252	○
						無回答	1.3	5.2	3.625	○
	332-2	A-22	環境活動に参加する など環境に配慮して生 活する市民が増えて いる。	A-22	環境活動に参加する など環境に配慮して生 活する市民が増えて いる。	そう思う	6.0	5.4	0.444	
						どちらかというと思う	28.0	31.6	1.294	
						どちらとも言えない	36.9	33.1	1.307	
						どちらかというと思わない	8.0	9.5	0.840	
						そう思わない	4.8	4.3	0.355	
						判断できない	15.5	13.0	1.182	
						無回答	0.7	3.1	2.841	○
<b>(4)生活環境の整備</b>										
生活排水 対策	341-1	B-22	下水道や合併処理浄 化槽の普及が進み、 生活排水や事業所排 水が適正に処理され ている。	B-22	下水道や合併処理浄 化槽の普及が進み、 生活排水や事業所排 水が適正に処理され ている。	そう思う	12.9	9.8	1.649	
						どちらかというと思う	34.9	34.5	0.148	
						どちらとも言えない	21.8	23.4	0.637	
						どちらかというと思わない	8.2	5.8	1.550	
						そう思わない	5.1	8.1	2.019	○
						判断できない	16.4	14.9	0.668	
						無回答	0.7	3.4	3.264	○
公害対策	342-1	C-22	生活環境が保全され、 公害が一層少ないま ちとなっている。	C-22	生活環境が保全され、 公害が一層少ないま ちとなっている。	そう思う	9.8	8.1	0.965	
						どちらかというと思う	30.6	31.5	0.309	
						どちらとも言えない	34.3	31.6	0.948	
						どちらかというと思わない	5.9	9.4	2.159	○
						そう思わない	4.4	5.2	0.592	
						判断できない	13.7	10.1	1.800	
						無回答	1.3	4.1	2.849	○
地域美化 ・環境衛生	343-1	A-23	環境美化の取組が進 み、より一層きれいな まちになっている。	A-23	環境美化の取組が進 み、より一層きれいな まちになっている。	そう思う	9.3	10.5	0.642	
						どちらかというと思う	39.9	41.1	0.414	
						どちらとも言えない	32.9	30.6	0.807	
						どちらかというと思わない	5.3	6.6	0.896	
						そう思わない	3.5	4.1	0.535	
						判断できない	7.3	5.0	1.564	
						無回答	1.8	2.1	0.320	
上水道	344-1	B-23	安全で安心できる水 道水を安定して供給し ている。	B-23	安全で安心できる水 道水を安定して供給し ている。	そう思う	27.3	28.9	0.610	
						どちらかというと思う	48.4	44.5	1.299	
						どちらとも言えない	15.3	14.9	0.201	
						どちらかというと思わない	1.0	2.5	1.895	
						そう思わない	1.0	0.8	0.389	
						判断できない	6.6	4.9	1.244	
						無回答	0.3	3.6	3.997	○
	344-2 「◎1」	C-23 「**」	上水道について健全 で効率的な事業経営 を継続している。	C-23	上水道について健全 で効率的な事業経営 を継続している。	そう思う	14.8	8.6	3.143	○
						どちらかというと思う	33.8	35.2	0.496	
						どちらとも言えない	28.2	25.3	1.085	
						どちらかというと思わない	3.1	8.2	3.597	○
						そう思わない	3.7	6.7	2.227	○
						判断できない	16.1	11.0	2.421	○
						無回答	0.4	4.9	4.654	○

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿						
<b>(5) 緑・水環境の保全と創出</b>										
自然的資源	351-1	A-24	豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	A-24	豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	そう思う	11.9	12.0	0.059	
						どちらかというと思う	43.9	45.2	0.434	
						どちらとも言えない	28.0	26.0	0.723	
						どちらかというと思わない	6.2	6.2	0.011	
						そう思わない	2.9	3.5	0.532	
						判断できない	5.9	4.7	0.837	
						無回答	1.3	2.5	1.467	
	351-2	B-24	市民・事業者・行政が協働して、周辺の山並みなど自然環境を後世に残していくための取組が進んでいる。	B-24	市民・事業者・行政が協働して、周辺の山並みなど自然環境を後世に残していくための取組が進んでいる。	そう思う	8.9	9.1	0.141	
						どちらかというと思う	28.6	28.7	0.029	
						どちらとも言えない	35.9	31.1	1.711	
						どちらかというと思わない	6.6	7.2	0.366	
						そう思わない	4.4	6.0	1.183	
						判断できない	14.5	14.3	0.086	
						無回答	1.0	3.6	2.904	○
公園・緑化	352-1	C-24 「*」	公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	C-24	公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	そう思う	11.6	9.0	1.414	
						どちらかというと思う	30.4	29.4	0.373	
						どちらとも言えない	32.3	30.9	0.490	
						どちらかというと思わない	10.1	10.7	0.297	
						そう思わない	5.4	7.5	1.439	
						判断できない	9.6	8.1	0.863	
						無回答	0.6	4.5	4.136	○
	352-2	A-25	花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	A-25	花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	そう思う	9.5	12.2	1.413	
						どちらかというと思う	40.0	40.1	0.021	
						どちらとも言えない	30.9	30.2	0.246	
						どちらかというと思わない	7.5	6.4	0.701	
						そう思わない	2.6	2.9	0.341	
						判断できない	7.9	5.6	1.467	
						無回答	1.6	2.5	0.980	

**【いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち】**

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿						
<b>(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備</b>										
地域福祉活動	411-1	C-9	住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	C-9	住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	そう思う	7.4	5.8	1.044	
						どちらかというと思う	21.6	21.0	0.235	
						どちらとも言えない	39.7	37.6	0.697	
						どちらかというと思わない	12.0	12.4	0.204	
						そう思わない	5.5	7.7	1.429	
						判断できない	12.9	10.7	1.125	
						無回答	0.9	4.9	3.890	○
<b>(2) 健康づくりの推進</b>										
健康づくり	421-1	A-10	健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。	A-10	健診や地域の活動により、生活習慣病の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。	そう思う	9.0	7.9	0.620	
						どちらかというと思う	34.7	35.9	0.397	
						どちらとも言えない	32.0	32.4	0.142	
						どちらかというと思わない	4.6	5.2	0.476	
						そう思わない	2.6	4.3	1.564	
						判断できない	16.5	11.8	2.173	○
						無回答	0.7	2.5	2.304	○
<b>(3) 医療サービスの充実</b>										
医療	431-1	B-10 「*」	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	B-10	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	そう思う	9.0	12.1	1.673	
						どちらかというと思う	35.4	37.2	0.613	
						どちらとも言えない	28.4	30.2	0.642	
						どちらかというと思わない	10.2	8.1	1.224	
						そう思わない	5.8	3.8	1.548	
						判断できない	10.2	6.0	2.565	○
						無回答	0.9	2.6	2.269	○
	431-2	C-10 「*」	緊急時、災害時に於いて迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	C-10	緊急時、災害時に於いて迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	そう思う	12.2	9.9	1.191	
						どちらかというと思う	21.6	19.3	0.930	
						どちらとも言えない	34.9	33.0	0.648	
						どちらかというと思わない	10.1	13.3	1.608	
						そう思わない	4.1	6.7	1.921	
						判断できない	16.6	12.5	1.908	
						無回答	0.6	5.2	4.572	○
	431-3	A-11	市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	A-11	市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	そう思う	7.7	10.5	1.603	
						どちらかというと思う	23.8	28.7	1.829	
						どちらとも言えない	30.9	28.3	0.926	
						どちらかというと思わない	10.2	5.4	2.924	○
						そう思わない	10.2	4.7	3.416	○
						判断できない	16.6	19.8	1.337	
						無回答	0.5	2.7	2.800	○

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)		
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿							
<b>(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施</b>											
高齢者 保健福祉	441-1	B-11	高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	B-11	高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	そう思う	8.9	6.4	1.540		
						どちらかというと思う	26.7	24.9	0.704		
						どちらとも言えない	31.2	38.7	2.637	○	
							どちらかというと思う	7.3	7.9	0.362	
							どちらかというと思う	4.9	3.2	1.462	
							判断できない	20.4	16.0	1.916	
							無回答	0.5	2.8	3.047	○
	441-2	C-11 「*」	高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	C-11	高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	そう思う	10.5	8.1	1.364		
						どちらかというと思う	20.3	17.4	1.214		
どちらとも言えない						34.1	33.7	0.150			
どちらかというと思う						12.0	14.0	0.979			
そう思わない						5.9	8.8	1.821			
判断できない						16.6	13.5	1.424			
						無回答	0.6	4.5	4.136	○	
441-3	A-12	介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	A-12	介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	そう思う	6.8	6.2	0.373			
					どちらかというと思う	19.6	19.4	0.066			
					どちらとも言えない	30.2	33.3	1.098			
					どちらかというと思う	8.0	7.9	0.087			
					そう思わない	4.6	6.0	1.043			
					判断できない	30.0	24.4	2.042	○		
						無回答	0.9	2.7	2.200	○	
社会保障	442-1	B-12	市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	B-12	市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	そう思う	10.6	10.0	0.309		
						どちらかというと思う	19.6	17.2	1.029		
						どちらとも言えない	29.6	28.1	0.568		
							どちらかというと思う	10.7	11.7	0.512	
							そう思わない	6.1	8.7	1.642	
							判断できない	22.1	20.6	0.629	
							無回答	1.2	3.8	2.826	○
	442-2	C-12	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	C-12	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	そう思う	18.6	13.5	2.292	○	
						どちらかというと思う	29.9	33.0	1.099		
どちらとも言えない						27.5	25.1	0.891			
どちらかというと思う						6.6	8.8	1.327			
そう思わない						3.1	4.9	1.474			
判断できない						13.7	9.9	1.909			
						無回答	0.6	4.9	4.390	○	
442-3	A-13	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	A-13	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	そう思う	3.3	1.9	1.420			
					どちらかというと思う	12.8	9.9	1.486			
					どちらとも言えない	28.3	31.2	1.021			
					どちらかというと思う	9.1	9.9	0.422			
					そう思わない	4.2	6.6	1.732			
					判断できない	41.7	36.8	1.629			
						無回答	0.5	3.7	3.600	○	
<b>(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施</b>											
障がい者 保健福祉	451-1	B-13	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	B-13	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	そう思う	4.8	4.5	0.214		
						どちらかというと思う	14.3	14.2	0.053		
						どちらとも言えない	31.2	32.5	0.475		
							どちらかというと思う	9.5	10.9	0.750	
							そう思わない	4.3	5.3	0.817	
							判断できない	35.4	29.2	2.222	○
							無回答	0.5	3.4	3.548	○
	451-2 「◎4」	C-13 「*」	障がいのある人とな人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	C-13	障がいのある人とな人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	そう思う	9.4	6.0	2.095	○	
						どちらかというと思う	20.1	18.5	0.669		
どちらとも言えない						36.9	35.8	0.375			
どちらかというと思う						8.1	10.7	1.451			
そう思わない						5.0	6.9	1.332			
判断できない						19.7	16.5	1.380			
						無回答	0.7	5.6	4.565	○	
<b>(6) 人にやさしい都市環境の整備</b>											
バリアフリー	461-1	A-14	公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっている。	A-14	公共施設や道路等のバリアフリー化が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっている。	そう思う	6.8	6.0	0.509		
						どちらかというと思う	26.3	22.9	1.295		
						どちらとも言えない	29.4	35.5	2.113	○	
						どちらかというと思う	12.2	13.2	0.465		
						そう思わない	8.6	7.6	0.592		
						判断できない	15.9	12.2	1.734		
						無回答	0.7	2.7	2.491	○	

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿						
<b>(7) 地域防災体制の充実</b>										
災害対策	471-1	B-14	防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	B-14	防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	そう思う	7.3	6.0	0.885	
						どちらかというと思う	19.8	23.4	1.478	
						どちらとも言えない	29.6	33.2	1.280	
						どちらかというと思わない	16.5	12.1	2.102	○
						そう思わない	5.6	4.0	1.260	
						判断できない	20.4	17.7	1.164	
						無回答	0.7	3.6	3.424	○
	471-2 「◎5」	C-14 「*」	災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	C-14	災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	そう思う	12.2	9.2	1.580	
						どちらかというと思う	21.4	18.4	1.233	
						どちらとも言えない	33.6	35.0	0.491	
						どちらかというと思わない	11.3	14.0	1.356	
						そう思わない	5.0	8.1	2.070	○
						判断できない	15.7	10.7	2.413	○
						無回答	0.9	4.7	3.757	○
自主防災	472-1	A-15	地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	A-15	地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	そう思う	6.2	6.4	0.124	
						どちらかというと思う	26.9	25.2	0.621	
						どちらとも言えない	33.8	33.7	0.042	
						どちらかというと思わない	9.5	11.4	1.010	
						そう思わない	7.1	7.0	0.083	
						判断できない	15.4	12.8	1.196	
						無回答	1.1	3.5	2.633	○
	472-2	B-15	防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	B-15	防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	そう思う	7.7	5.8	1.239	
						どちらかというと思う	18.1	25.3	2.942	○
						どちらとも言えない	36.5	36.4	0.020	
						どちらかというと思わない	15.8	12.8	1.447	
						そう思わない	5.8	4.7	0.815	
						判断できない	15.7	11.7	1.923	
						無回答	0.5	3.2	3.387	○
消防	473-1	C-15	市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	C-15	市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	そう思う	9.2	7.1	1.272	
						どちらかというと思う	19.4	19.9	0.218	
						どちらとも言えない	35.6	33.7	0.658	
						どちらかというと思わない	14.9	14.2	0.346	
						そう思わない	5.4	9.4	2.543	○
						判断できない	14.9	11.0	1.925	
						無回答	0.6	4.7	4.264	○
	473-2	A-16	消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	A-16	消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	そう思う	5.1	7.8	1.782	
						どちらかというと思う	23.2	22.5	0.278	
						どちらとも言えない	38.2	36.6	0.542	
						どちらかというと思わない	4.8	7.4	1.811	
						そう思わない	3.8	4.7	0.695	
						判断できない	23.8	17.4	2.561	○
						無回答	1.1	3.7	2.794	○
	473-3	B-16	救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	B-16	救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	そう思う	6.1	5.3	0.598	
						どちらかというと思う	14.7	17.9	1.472	
						どちらとも言えない	32.5	31.3	0.443	
						どちらかというと思わない	10.4	10.4	0.004	
						そう思わない	6.3	5.3	0.715	
						判断できない	29.5	26.6	1.066	
						無回答	0.5	3.2	3.387	○
<b>(8) 生活の安全の確保</b>										
交通安全	481-1	C-16	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	C-16	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	そう思う	11.8	9.4	1.282	
						どちらかというと思う	21.0	20.6	0.175	
						どちらとも言えない	32.8	31.6	0.436	
						どちらかというと思わない	16.8	16.5	0.128	
						そう思わない	9.6	11.2	0.863	
						判断できない	7.4	6.4	0.634	
						無回答	0.6	4.3	4.004	○
防犯・消費者保護	482-1	A-17	防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	A-17	防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	そう思う	7.3	7.0	0.198	
						どちらかというと思う	23.8	21.7	0.803	
						どちらとも言えない	38.0	35.9	0.717	
						どちらかというと思わない	8.0	13.4	2.830	○
						そう思わない	6.8	6.6	0.107	
						判断できない	15.0	12.0	1.424	
						無回答	1.1	3.5	2.633	○
	482-2	B-17	市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	B-17	市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	そう思う	4.8	4.0	0.626	
						どちらかというと思う	14.0	16.8	1.312	
						どちらとも言えない	36.6	36.8	0.060	
						どちらかというと思わない	9.9	11.1	0.665	
						そう思わない	4.6	3.2	1.201	
						判断できない	29.6	24.7	1.851	
						無回答	0.5	3.4	3.548	○

【地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち】

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿	アンケート 種類	生駒市が目指す 「4年後のまち」の姿						
<b>(1) 学研都市との連携</b>										
学研都市	511-1	B-25	学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。	B-25	学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。	そう思う	5.5	4.3	0.890	
						どちらかというと思う	19.6	22.3	1.112	
						どちらとも言えない	29.6	27.5	0.791	
						どちらかというと思わない	11.6	8.9	1.473	
						そう思わない	6.3	6.6	0.202	
						判断できない	26.6	26.6	0.009	
無回答	0.9	3.8	3.317	○						
<b>(2) 農業の振興</b>										
農業	521-1	C-25	市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	C-25	市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	そう思う	4.2	3.6	0.544	
						どちらかというと思う	10.1	10.1	0.026	
						どちらとも言えない	26.6	27.7	0.417	
						どちらかというと思わない	12.9	14.6	0.802	
						そう思わない	7.4	7.9	0.321	
						判断できない	37.8	32.4	1.863	
	無回答	0.9	3.7	3.038	○					
	521-2	A-26 「*」	地産地消と人に優しい農業を推進し、市民と育む農のあるまちづくりが進んでいる。	A-26	地産地消と人に優しい農業を推進し、市民と育む農のあるまちづくりが進んでいる。	そう思う	2.6	4.3	1.564	
						どちらかというと思う	23.8	24.4	0.242	
						どちらとも言えない	35.1	38.8	1.249	
						どちらかというと思わない	9.5	9.7	0.107	
						そう思わない	6.2	7.6	0.891	
判断できない						21.0	12.6	3.660	○	
無回答	1.8	2.7	0.958							
<b>(3) 商業・工業の振興</b>										
企業立地	531-1	B-26	自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。	B-26	自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。	そう思う	4.1	3.2	0.789	
						どちらかというと思う	16.7	14.3	1.103	
						どちらとも言えない	31.7	33.4	0.611	
						どちらかというと思わない	15.8	12.5	1.596	
						そう思わない	7.5	8.9	0.856	
						判断できない	23.3	23.6	0.103	
	無回答	0.9	4.2	3.621	○					
	531-2	C-26	工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	C-26	工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	そう思う	4.2	2.6	1.482	
						どちらかというと思う	7.0	5.4	1.095	
						どちらとも言えない	27.3	28.5	0.437	
						どちらかというと思わない	14.8	16.7	0.874	
						そう思わない	8.1	10.7	1.451	
判断できない						37.5	31.6	2.019	○	
無回答	1.1	4.5	3.378	○						
商工業	532-1	A-27	魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	A-27	魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	そう思う	3.1	3.7	0.533	
						どちらかというと思う	16.1	16.1	0.005	
						どちらとも言えない	36.0	33.9	0.722	
						どちらかというと思わない	18.5	23.3	1.941	
						そう思わない	9.9	10.1	0.124	
						判断できない	14.6	10.1	2.235	○
無回答	1.8	2.9	1.153							
532-2	B-27	商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。	B-27	商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。	そう思う	4.4	2.5	1.749		
					どちらかというと思う	8.5	8.3	0.131		
					どちらとも言えない	33.2	34.2	0.346		
					どちらかというと思わない	16.5	14.2	1.074		
					そう思わない	8.7	11.3	1.458		
					判断できない	27.9	25.5	0.919		
無回答	0.7	4.2	3.876	○						
<b>(4) 観光と多様な交流の促進</b>										
観光・交流	541-1	C-27	本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	C-27	本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	そう思う	3.3	2.4	0.906	
						どちらかというと思う	6.1	7.3	0.795	
						どちらとも言えない	27.1	23.4	1.405	
						どちらかというと思わない	21.2	21.2	0.007	
						そう思わない	15.3	17.6	1.012	
						判断できない	25.8	24.5	0.503	
	無回答	1.1	3.6	2.702	○					
	541-2	A-28	本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	A-28	本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	そう思う	3.5	3.5	0.024	
						どちらかというと思う	17.7	15.3	1.067	
						どちらとも言えない	33.5	36.4	1.007	
						どちらかというと思わない	17.4	19.8	1.020	
						そう思わない	12.2	9.7	1.327	
判断できない						14.3	11.8	1.189		
無回答	1.5	3.5	2.147	○						

問 15：市民の役割分担（市民1人でできること）

【市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち】

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	市民一人 でできること	アンケート 種類	市民一人 でできること						
<b>(1) まちづくりにおける市民の参画と協働</b>										
市民協働	111	A-1	生駒市の市政・まちづくりに関心を持っている。	A-1	生駒市の市政・まちづくりに関心を持っている。	十分取り組んでいる	2.2	3.3	1.106	
						取り組んでいる	11.3	14.0	1.308	
						少し取り組んでいる	32.7	32.4	0.113	
						あまり取り組んでいない	34.2	33.7	0.167	
						全く取り組んでいない	17.4	13.4	1.789	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	2.2	3.3	1.106	
情報提供 ・情報公開	112	B-1	広報紙などを通じて市政に関心を持ち、積極的に行事や市政に参加している。	B-1	広報紙などを通じて市政に関心を持ち、積極的に行事や市政に参加している。	十分取り組んでいる	4.3	4.0	0.217	
						取り組んでいる	15.2	18.5	1.492	
						少し取り組んでいる	31.7	30.8	0.319	
						あまり取り組んでいない	32.7	30.4	0.829	
						全く取り組んでいない	15.2	10.9	2.105	○
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	1.0	5.5	4.281	○
<b>(2) 地域活動・市民活動の活性化</b>										
地域活動 ・市民活動	121	C-1	隣近所とのつながりを大切にし、地域活動（自治会活動など）にも積極的に参加している。	C-1	隣近所とのつながりを大切にし、地域活動（自治会活動など）にも積極的に参加している。	十分取り組んでいる	10.0	5.4	2.807	○
						取り組んでいる	24.5	27.3	1.034	
						少し取り組んでいる	33.9	32.6	0.469	
						あまり取り組んでいない	20.3	18.7	0.660	
						全く取り組んでいない	10.1	10.7	0.297	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	1.1	5.2	3.850	○
<b>(3) 人権の尊重</b>										
人権	131	A-2	人権尊重の精神に対する理解を深めている。	A-2	人権尊重の精神に対する理解を深めている。	十分取り組んでいる	4.6	3.9	0.542	
						取り組んでいる	15.7	17.8	0.907	
						少し取り組んでいる	32.4	30.6	0.617	
						あまり取り組んでいない	30.2	30.6	0.154	
						全く取り組んでいない	13.9	13.2	0.330	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	3.3	3.9	0.534	
男女共同 参画	132-1	A-3 C-2	「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識に基づくことなく、平日においても、家事（育児・介護等を含めて）を行っている。	-	-	十分取り組んでいる	14.0	-	-	-
						取り組んでいる	27.5	-	-	-
						少し取り組んでいる	27.0	-	-	-
						あまり取り組んでいない	16.6	-	-	-
						全く取り組んでいない	11.4	-	-	-
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	3.5	-	-	-
男女共同 参画	132-2	B-2	「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識に基づく慣習、慣行、社会制度にとられないようにしている。	B-2	「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識に基づく慣習、慣行、社会制度にとられないようにしている。	十分取り組んでいる	17.0	15.7	0.602	
						取り組んでいる	29.8	30.9	0.395	
						少し取り組んでいる	28.3	24.7	1.352	
						あまり取り組んでいない	15.5	16.2	0.319	
						全く取り組んでいない	8.0	5.8	1.447	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	1.4	6.6	4.544	○
多文化共生 「◎6」	133	C-3 「* *」	異文化に対する理解を深め、尊重する意識を高めている。	C-2	異文化に対する理解を深め、尊重する意識を高めている。	十分取り組んでいる	5.0	2.2	2.448	○
						取り組んでいる	12.9	5.2	4.403	○
						少し取り組んでいる	16.4	13.3	1.438	
						あまり取り組んでいない	33.4	37.6	1.441	
						全く取り組んでいない	29.9	35.0	1.791	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	2.4	6.6	3.330	○
<b>(4) 健全で効率的な行政運営の推進</b>										
行政経営	141	A-4	市のアンケートやパブリックコメントで意見・要望を述べている。	A-3	市のアンケートやパブリックコメントで意見・要望を述べている。	十分取り組んでいる	3.7	1.9	1.734	
						取り組んでいる	8.0	9.1	0.615	
						少し取り組んでいる	21.4	24.0	1.016	
						あまり取り組んでいない	30.2	33.7	1.236	
						全く取り組んでいない	33.8	27.1	2.377	○
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	2.9	4.1	1.042	
行政 サービス	142	B-3	コンビニ交付や窓口専用端末機など利便性の高い行政サービスを利用している。	B-3	コンビニ交付や窓口専用端末機など利便性の高い行政サービスを利用している。	十分取り組んでいる	11.1	12.3	0.638	
						取り組んでいる	22.7	23.0	0.136	
						少し取り組んでいる	24.4	17.5	2.806	○
						あまり取り組んでいない	17.4	18.9	0.660	
						全く取り組んでいない	23.0	22.6	0.158	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	1.5	5.7	3.778	○
財政	143	C-4	法律・条例等のルールを守ることで、ルール違反に伴う事務や違反対策に係る無駄な行政コストを増やさないようにしている。	C-3	法律・条例等のルールを守ることで、ルール違反に伴う事務や違反対策に係る無駄な行政コストを増やさないようにしている。	十分取り組んでいる	21.4	21.9	0.198	
						取り組んでいる	31.4	33.1	0.609	
						少し取り組んでいる	26.6	17.8	3.459	○
						あまり取り組んでいない	9.2	12.2	1.578	
						全く取り組んでいない	7.0	7.1	0.057	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	4.4	7.9	2.370	○
職員 ・行政組織	144	A-5	市職員の対応等に対する要望を伝えている。	A-4	市職員の対応等に対する要望を伝えている。	十分取り組んでいる	1.1	2.3	1.525	
						取り組んでいる	3.8	5.0	0.922	
						少し取り組んでいる	13.0	11.8	0.583	
						あまり取り組んでいない	26.7	33.1	2.283	○
						全く取り組んでいない	52.3	43.4	2.898	○
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	3.1	4.3	1.031	



【子育てしやすく、だれもが成長できるまち】

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	市民一人ができること	アンケート 種類	市民一人ができること						
<b>(1) 子育て支援の充実</b>										
母子保健	211	B-4 「**」	妊婦健康診査や乳幼児健康診査を受け、健康状態を把握している。	B-4	妊婦健康診査や乳幼児健康診査を受け、健康状態を把握している。	十分取り組んでいる	7.0	7.4	0.268	
						取り組んでいる	6.6	7.0	0.236	
						少し取り組んでいる	4.6	3.2	1.201	
						あまり取り組んでいない	1.7	2.3	0.713	
						全く取り組んでいない	3.9	3.6	0.279	
						該当しない	53.0	69.8	5.754	○
保育サービス	212	C-5	保育所、学童保育の利用に際して応分の保育料を負担している。	C-4	保育所、学童保育の利用に際して応分の保育料を負担している。	十分取り組んでいる	7.7	5.2	1.698	
						取り組んでいる	3.3	2.8	0.496	
						少し取り組んでいる	3.5	2.6	0.863	
						あまり取り組んでいない	1.3	3.0	1.937	
						全く取り組んでいない	5.4	7.3	1.314	
						該当しない	64.2	72.3	2.851	○
子育て支援	213	A-6	子育てについて近隣同士がお互いに関心を持ち合っている。	A-5	子育てについて近隣同士がお互いに関心を持ち合っている。	十分取り組んでいる	4.6	4.5	0.055	
						取り組んでいる	13.0	13.8	0.393	
						少し取り組んでいる	25.0	28.3	1.200	
						あまり取り組んでいない	25.2	21.9	1.277	
						全く取り組んでいない	27.1	26.2	0.316	
						該当しない	-	-	-	-
<b>(2) 学校教育の充実</b>										
幼稚園教育	221	B-5 「**」	保護者は、自らの役割を自覚し、よりよい家庭教育を進めている。	B-5	保護者は、自らの役割を自覚し、よりよい家庭教育を進めている。	十分取り組んでいる	6.0	6.8	0.573	
						取り組んでいる	7.7	9.1	0.865	
						少し取り組んでいる	6.0	6.4	0.303	
						あまり取り組んでいない	1.0	0.4	1.222	
						全く取り組んでいない	2.6	1.5	1.242	
						該当しない	54.9	67.7	4.394	○
学校教育	222	C-6	児童・生徒の登下校の時間に合わせた道路掃除、散歩、買い物等による子どもたちの見守り活動を行っている。	C-5	児童・生徒の登下校の時間に合わせた道路掃除、散歩、買い物等による子どもたちの見守り活動を行っている。	十分取り組んでいる	3.5	5.1	1.290	
						取り組んでいる	7.7	8.2	0.273	
						少し取り組んでいる	17.7	17.6	0.048	
						あまり取り組んでいない	23.1	20.8	0.897	
						全く取り組んでいない	44.1	40.8	1.094	
						該当しない	-	-	-	-
特別支援教育	223	A-7	特別支援教育を理解し、その教育に協力している。	A-6	特別支援教育を理解し、その教育に協力している。	十分取り組んでいる	2.0	2.3	0.325	
						取り組んでいる	7.3	7.6	0.178	
						少し取り組んでいる	20.1	19.6	0.208	
						あまり取り組んでいない	26.1	29.7	1.293	
						全く取り組んでいない	39.9	36.2	1.226	
						該当しない	-	-	-	-
<b>(3) 生涯学習の推進</b>										
生涯学習	231	B-6	生涯学習の必要性と目的を理解し、積極的に生涯学習活動を行っている。	B-6	生涯学習の必要性と目的を理解し、積極的に生涯学習活動を行っている。	十分取り組んでいる	3.9	4.3	0.321	
						取り組んでいる	11.8	11.3	0.238	
						少し取り組んでいる	15.8	17.7	0.830	
						あまり取り組んでいない	24.9	24.3	0.222	
						全く取り組んでいない	41.6	33.8	2.672	○
						該当しない	-	-	-	-
青少年	232	C-7	地域で子どもを育てようという意識を持っている。	C-6	地域で子どもを育てようという意識を持っている。	十分取り組んでいる	2.0	8.5	4.894	○
						取り組んでいる	5.5	7.3	1.182	
						少し取り組んでいる	13.1	11.6	0.747	
						あまり取り組んでいない	27.9	31.5	1.307	
						全く取り組んでいない	29.0	24.7	1.579	
						該当しない	20.7	17.2	1.450	
<b>(3) 生涯学習の推進</b>										
青少年	232	C-7	地域で子どもを育てようという意識を持っている。	C-6	地域で子どもを育てようという意識を持っている。	十分取り組んでいる	3.9	7.7	2.690	○
						取り組んでいる	5.5	7.3	1.182	
						少し取り組んでいる	13.1	11.6	0.747	
						あまり取り組んでいない	27.9	31.5	1.307	
						全く取り組んでいない	29.0	24.7	1.579	
						該当しない	20.7	17.2	1.450	

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	市民一人でできること	アンケート 種類	市民の役割						
<b>(4)文化・スポーツ活動の推進</b>										
文化活動	241	A-8 「*」	文化や芸術に関心を 持っている。	A-7	文化や芸術に関心を 持っている。	十分取り組んでいる	6.9	6.6	0.225	
						取り組んでいる	17.9	22.5	1.863	
						少し取り組んでいる	28.2	30.2	0.734	
						あまり取り組んでいない	26.0	25.2	0.284	
						全く取り組んでいない	18.3	12.0	2.849	○
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	2.7	3.5	0.711	
歴史・ 伝統文化	242	B-7	自分の住んでいる地 域の歴史、伝統文化 を知り、尊重している。	B-7	自分の住んでいる地 域の歴史、伝統文化 を知り、尊重している。	十分取り組んでいる	2.7	5.1	2.059	○
						取り組んでいる	13.3	16.4	1.464	
						少し取り組んでいる	30.2	31.9	0.630	
						あまり取り組んでいない	35.6	27.0	3.091	○
						全く取り組んでいない	17.0	12.8	1.978	○
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	1.2	6.8	4.862	○
スポーツ・ レクリエー ション	243	C-8	積極的にスポーツイベ ントなどに参加してい る。	C-7	積極的にスポーツイベ ントなどに参加してい る。	十分取り組んでいる	3.3	1.7	1.697	
						取り組んでいる	7.7	6.7	0.664	
						少し取り組んでいる	14.6	13.5	0.508	
						あまり取り組んでいない	26.9	28.8	0.681	
						全く取り組んでいない	44.8	42.3	0.838	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	2.6	6.9	3.337	○

**【環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち】**

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	市民一人でできること	アンケート 種類	市民一人でできること						
<b>(1)適切な土地利用の推進</b>										
土地利用 「◎8」	311	A-9 「**」	地域のまちづくりに関 心をもち、無理なくで ることからまちづくり活 動を始めている。	A-8	地域のまちづくりに関 心をもち、無理なくで ることからまちづくり活 動を始めている。	十分取り組んでいる	2.0	3.1	1.128	
						取り組んでいる	5.3	9.7	2.732	○
						少し取り組んでいる	22.3	30.0	2.858	○
						あまり取り組んでいない	33.5	27.3	2.179	○
						全く取り組んでいない	33.5	26.2	2.581	○
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	3.5	3.7	0.199	
住宅環境	312	B-8	災害に強い住宅につ いての情報収集を 行っている。	B-8	災害に強い住宅につ いての情報収集を 行っている。	十分取り組んでいる	4.8	4.7	0.055	
						取り組んでいる	12.1	11.9	0.100	
						少し取り組んでいる	29.1	32.3	1.147	
						あまり取り組んでいない	32.9	25.1	2.856	○
						全く取り組んでいない	19.8	19.2	0.237	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	1.4	6.8	4.663	○
拠点整備	313	C-9	リニア中央新幹線駅 の誘致について感心 をもっている。	C-8	リニア中央新幹線駅 の誘致について感心 をもっている。	十分取り組んでいる	9.8	6.7	1.835	
						取り組んでいる	11.1	13.1	1.022	
						少し取り組んでいる	22.1	18.2	1.610	
						あまり取り組んでいない	21.0	22.7	0.661	
						全く取り組んでいない	33.0	32.6	0.149	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	3.0	6.7	2.872	○
<b>(2)交通ネットワークの整備</b>										
道路	321	A-10	歩道上に自転車や不 要なものを放置しない よう心がけている。	A-9	歩道上に自転車や不 要なものを放置しない よう心がけている。	十分取り組んでいる	44.2	41.9	0.770	
						取り組んでいる	30.5	29.3	0.438	
						少し取り組んでいる	14.6	17.2	1.148	
						あまり取り組んでいない	4.4	4.1	0.232	
						全く取り組んでいない	3.8	4.1	0.218	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	2.4	3.5	1.087	
公共交通	322	B-9	鉄道やバスなど公共 交通機関を利用してい る。	B-9	鉄道やバスなど公共 交通機関を利用してい る。	十分取り組んでいる	34.6	33.0	0.558	
						取り組んでいる	24.7	25.3	0.231	
						少し取り組んでいる	20.4	16.6	1.648	
						あまり取り組んでいない	12.6	13.0	0.197	
						全く取り組んでいない	6.6	5.8	0.582	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	1.0	6.2	4.716	○

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	市民一人でできること	アンケート 種類	市民一人でできること						
<b>(3)環境配慮社会の構築</b>										
5R(リデュース・ リファース・リユース・ リペア・リサイ クル)	331	C-10	マイバッグを持参して 買い物をし、レジ袋の 排出抑制に努めている。	C-9	マイバッグを持参して 買い物をし、レジ袋の 排出抑制に努めている。	十分取り組んでいる	64.4	63.3	0.372	
						取り組んでいる	18.5	18.2	0.106	
						少し取り組んでいる	9.2	7.7	0.898	
						あまり取り組んでいない	3.5	3.4	0.095	
						全く取り組んでいない	3.5	2.8	0.662	
						該当しない	-	-	-	-
無回答	0.9	4.7	3.757	○						
環境保全 活動	332	A-11	エネルギー効率の高い 家電製品を使用する などライフスタイル の省エネ化を進めて いる。	A-10	エネルギー効率の高い 家電製品を使用する などライフスタイル の省エネ化を進めて いる。	十分取り組んでいる	18.8	20.0	0.482	
						取り組んでいる	30.7	32.0	0.452	
						少し取り組んでいる	29.1	28.3	0.277	
						あまり取り組んでいない	11.3	11.8	0.237	
						全く取り組んでいない	7.3	4.8	1.712	
						該当しない	-	-	-	-
無回答	2.7	3.1	0.346							
<b>(4)生活環境の整備</b>										
生活排水 対策	341	B-10	家庭でできる生活排 水対策を実践してい る。	B-10	家庭でできる生活排 水対策を実践してい る。	十分取り組んでいる	24.5	26.8	0.867	
						取り組んでいる	29.8	28.3	0.556	
						少し取り組んでいる	29.6	26.0	1.355	
						あまり取り組んでいない	9.7	9.6	0.062	
						全く取り組んでいない	5.3	3.0	1.898	
						該当しない	-	-	-	-
無回答	1.0	6.2	4.716	○						
公害対策	342	C-11	テレビやラジオ、ピアノ など、音量や時間帯に より近隣に迷惑となる 生活騒音を出してい ない。	C-10	テレビやラジオ、ピアノ など、音量や時間帯に より近隣に迷惑となる 生活騒音を出してい ない。	十分取り組んでいる	58.9	56.6	0.749	
						取り組んでいる	27.5	23.4	1.540	
						少し取り組んでいる	8.1	10.3	1.238	
						あまり取り組んでいない	2.6	1.7	1.000	
						全く取り組んでいない	1.7	2.4	0.861	
						該当しない	-	-	-	-
無回答	1.3	5.6	3.883	○						
地域美化 ・環境衛生	343	A-12	ごみのポイ捨てや不法 投棄をしていない。	A-11	ごみのポイ捨てや不法 投棄をしていない。	十分取り組んでいる	67.8	65.3	0.872	
						取り組んでいる	19.6	20.9	0.543	
						少し取り組んでいる	6.2	7.4	0.767	
						あまり取り組んでいない	1.6	2.3	0.769	
						全く取り組んでいない	1.8	1.2	0.836	
						該当しない	-	-	-	-
無回答	2.9	2.9	0.024							
上水道	344	B-11	水の大切さを理解し、 日頃から節水や水の 有効利用を心がけて いる。	B-11	水の大切さを理解し、 日頃から節水や水の 有効利用を心がけて いる。	十分取り組んでいる	24.9	29.8	1.848	
						取り組んでいる	36.1	35.1	0.354	
						少し取り組んでいる	29.8	23.0	2.574	○
						あまり取り組んでいない	6.3	4.9	1.015	
						全く取り組んでいない	1.9	1.3	0.763	
						該当しない	-	-	-	-
無回答	1.0	5.8	4.471	○						
<b>(5)緑・水環境の保全と創出</b>										
自然的資源 「◎7」	351	C-13 「**」	自然環境に対し関心、 意識を持ち保全活動 や清掃活動を行って いる。	C-11	自然環境に対し関心、 意識を持ち保全活動 や清掃活動を行って いる。	十分取り組んでいる	14.4	21.7	3.119	○
						取り組んでいる	22.3	21.7	0.247	
						少し取り組んでいる	29.9	30.9	0.360	
						あまり取り組んでいない	20.8	12.2	3.816	○
						全く取り組んでいない	10.9	7.5	1.921	
						該当しない	-	-	-	-
無回答	1.7	6.0	3.716	○						
公園・緑化	352	A-13	庭先や窓辺に植栽な どの緑化を行っている。	A-12	庭先や窓辺に植栽な どの緑化を行っている。	十分取り組んでいる	40.2	39.7	0.173	
						取り組んでいる	22.5	25.2	1.038	
						少し取り組んでいる	18.3	18.8	0.217	
						あまり取り組んでいない	7.5	7.4	0.059	
						全く取り組んでいない	8.6	5.8	1.756	
						該当しない	-	-	-	-
無回答	2.9	3.1	0.167							

【いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち】

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	市民一人でできること	アンケート 種類	市民一人でできること						
<b>(1) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備</b>										
地域福祉 活動	411	B-12	地域福祉活動へ積極的に参加している。	B-12	地域福祉活動へ積極的に参加している。	十分取り組んでいる	4.4	3.6	0.703	
						取り組んでいる	7.0	8.1	0.706	
						少し取り組んでいる	17.4	15.7	0.752	
						あまり取り組んでいない	29.1	28.3	0.307	
						全く取り組んでいない	40.4	37.7	0.915	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	1.7	6.6	4.157	○
<b>(2) 健康づくりの推進</b>										
健康づくり	421	C-14	健康や食、運動に関心を持っている。	C-12	健康や食、運動に関心を持っている。	十分取り組んでいる	31.7	34.6	0.998	
						取り組んでいる	35.8	33.1	0.930	
						少し取り組んでいる	21.2	20.4	0.330	
						あまり取り組んでいない	7.2	4.1	2.197	○
						全く取り組んでいない	2.6	3.0	0.415	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	1.5	4.7	3.062	○
<b>(3) 医療サービスの充実</b>										
医療	431	A-14	かかりつけ医を持つなど、普段から健康管理を心がけている。	A-13	かかりつけ医を持つなど、普段から健康管理を心がけている。	十分取り組んでいる	33.3	34.1	0.285	
						取り組んでいる	31.4	30.4	0.368	
						少し取り組んでいる	22.1	24.0	0.727	
						あまり取り組んでいない	7.5	6.0	0.970	
						全く取り組んでいない	3.8	3.5	0.294	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	1.8	1.9	0.087	
<b>(4) 高齢者の生活を支えるサービスの実施</b>										
高齢者 保健福祉	441	B-13	早い時期から健康づくり、生きがいづくり、介護予防に積極的に取り組んでいる。	B-13	早い時期から健康づくり、生きがいづくり、介護予防に積極的に取り組んでいる。	十分取り組んでいる	6.6	6.8	0.104	
						取り組んでいる	11.2	14.2	1.484	
						少し取り組んでいる	19.9	16.4	1.526	
						あまり取り組んでいない	25.4	26.4	0.387	
						全く取り組んでいない	35.6	29.6	2.135	○
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	1.2	6.6	4.745	○
社会保障	442	C-15	20歳以上の市民は年金制度に加入し、年金保険料を納付している。	C-13	20歳以上の市民は年金制度に加入し、年金保険料を納付している。	十分取り組んでいる	51.5	53.3	0.599	
						取り組んでいる	7.9	9.4	0.855	
						少し取り組んでいる	4.6	3.2	1.195	
						あまり取り組んでいない	1.3	1.3	0.012	
						全く取り組んでいない	1.7	1.5	0.211	
						該当しない	24.9	25.5	0.224	
						無回答	8.1	5.8	1.493	
<b>(5) 障がい者の生活を支えるサービスの実施</b>										
障がい者 保健福祉	451	A-15	障がい者や障がい特性について理解を深めている。	A-14	障がい者や障がい特性について理解を深めている。	十分取り組んでいる	15.7	16.3	0.257	
						取り組んでいる	26.1	22.7	1.305	
						少し取り組んでいる	32.0	31.8	0.067	
						あまり取り組んでいない	15.9	16.3	0.175	
						全く取り組んでいない	7.5	9.9	1.393	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	2.7	3.1	0.346	

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)
	アンケート 種類	市民一人でできること	アンケート 種類	市民一人でできること					
<b>(6) 人にやさしい都市環境の整備</b>									
バリアフリー 461 「◎9」	B-14 「*」	歩道上に自転車や障がいとなるものを放置しない等、歩行者空間を妨げないよう心がけている。	B-14	歩道上に自転車や障がいとなるものを放置しない等、歩行者空間を妨げないよう心がけている。	十分取り組んでいる	30.0	37.4	2.623	○
					取り組んでいる	31.0	31.9	0.322	
					少し取り組んでいる	23.3	13.8	4.073	○
					あまり取り組んでいない	7.7	6.0	1.099	
					全く取り組んでいない	6.3	4.0	1.730	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	1.7	7.0	4.398	○					
<b>(7) 地域防災体制の充実</b>									
災害対策 471	C-16	災害時に迅速に避難できるように、非常持ち出し品の準備や避難経路を確認するなど、日ごろから心がけている。	C-14	災害時に迅速に避難できるように、非常持ち出し品の準備や避難経路を確認するなど、日ごろから心がけている。	十分取り組んでいる	10.1	9.2	0.526	
					取り組んでいる	19.9	18.4	0.636	
					少し取り組んでいる	33.4	33.3	0.033	
					あまり取り組んでいない	25.1	24.9	0.073	
					全く取り組んでいない	9.6	9.0	0.335	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	1.8	5.2	2.990	○					
自主防災 472-1	A-16	防災に対する意識を持ち、食料や飲料水、燃料などの非常持ち出し品を準備するなど、災害への備えを行っている。	A-15	防災に対する意識を持ち、食料や飲料水、燃料などの非常持ち出し品を準備するなど、災害への備えを行っている。	十分取り組んでいる	11.3	10.7	0.330	
					取り組んでいる	17.2	20.5	1.383	
					少し取り組んでいる	35.3	33.9	0.474	
					あまり取り組んでいない	23.9	23.4	0.210	
					全く取り組んでいない	9.9	8.9	0.543	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	2.4	2.5	0.130						
自主防災 472-2	B-15 C-12	家庭内備蓄や家具転倒防止等、災害時に備えて何らかの対策を行っている。	-	-	十分取り組んでいる	12.9	-	-	-
					取り組んでいる	21.8	-	-	-
					少し取り組んでいる	35.5	-	-	-
					あまり取り組んでいない	19.8	-	-	-
					全く取り組んでいない	8.8	-	-	-
					該当しない	-	-	-	-
無回答	1.2	-	-	-					
消防 473	B-16	住宅用火災警報器を設置している。	B-15	住宅用火災警報器を設置している。	十分取り組んでいる	44.5	44.9	0.147	
					取り組んでいる	22.3	21.7	0.248	
					少し取り組んでいる	10.4	10.2	0.105	
					あまり取り組んでいない	8.9	8.1	0.454	
					全く取り組んでいない	12.4	9.1	1.790	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	1.5	6.0	3.974	○					
<b>(8) 生活の安全の確保</b>									
交通安全 481	C-17	交通ルール、交通マナーを守っている。	C-15	交通ルール、交通マナーを守っている。	十分取り組んでいる	60.0	59.7	0.088	
					取り組んでいる	28.6	28.3	0.108	
					少し取り組んでいる	8.7	5.6	1.956	
					あまり取り組んでいない	0.9	1.1	0.291	
					全く取り組んでいない	0.6	0.7	0.305	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	1.3	4.5	3.144	○					
防犯・ 消費者保護 482	A-17	防犯意識を高め、戸締りを徹底し、外出時の声掛けを行っている。	A-16	防犯意識を高め、戸締りを徹底し、外出時の声掛けを行っている。	十分取り組んでいる	21.2	20.2	0.405	
					取り組んでいる	27.2	27.5	0.095	
					少し取り組んでいる	30.2	33.5	1.167	
					あまり取り組んでいない	14.1	11.2	1.409	
					全く取り組んでいない	4.9	4.8	0.103	
					該当しない	-	-	-	-
無回答	2.4	2.7	0.335						

【地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち】

施策体系	平成29年の項目		平成27年の項目		区分	市民 H29調査 (%)	市民 H27調査 (%)	検定値	有意差 の有無 (信頼度95%)	
	アンケート 種類	市民一人のできること	アンケート 種類	市民一人のできること						
(1) 学研都市との連携										
学研都市	511	B-17	奈良先端科学技術大 学院大学などの学研 都市関係機関が開催 するセミナーなど、イ ベントに参加・協力し ている。	B-16	奈良先端科学技術大 学院大学などの学研 都市関係機関が開催 するセミナーなど、イ ベントに参加・協力し ている。	十分取り組んでいる	0.9	1.7	1.272	
						取り組んでいる	5.3	5.5	0.162	
						少し取り組んでいる	13.6	12.5	0.558	
						あまり取り組んでいない	22.0	21.3	0.274	
						全く取り組んでいない	57.2	52.5	1.590	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	1.0	6.6	4.952	○
(2) 農業の振興										
農業	521	C-18	地場農産物に関心を 持ち、購入している。	C-16	地場農産物に関心を 持ち、購入している。	十分取り組んでいる	20.1	17.0	1.312	
						取り組んでいる	24.0	27.2	1.208	
						少し取り組んでいる	28.4	27.3	0.407	
						あまり取り組んでいない	15.9	12.4	1.632	
						全く取り組んでいない	10.3	11.2	0.459	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	1.3	4.9	3.424	○
(3) 商業・工業の振興										
企業立地	531	A-18	企業立地に対して理 解を深めている。	A-17	企業立地に対して理 解を深めている。	十分取り組んでいる	3.3	4.5	1.021	
						取り組んでいる	9.1	8.7	0.252	
						少し取り組んでいる	20.8	26.2	2.061	○
						あまり取り組んでいない	32.7	27.9	1.709	
						全く取り組んでいない	30.7	28.7	0.718	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	3.3	4.1	0.700	
商工業	532	B-18	できる限り市内で商品 を購入するようにして いる。	B-17	できる限り市内で商品 を購入するようにして いる。	十分取り組んでいる	16.5	20.4	1.670	
						取り組んでいる	28.4	28.7	0.092	
						少し取り組んでいる	31.2	25.3	2.175	○
						あまり取り組んでいない	14.8	13.2	0.779	
						全く取り組んでいない	8.2	7.0	0.741	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	0.9	5.5	4.506	○
(4) 観光と多様な交流の促進										
観光・交流	541	C-19	友人・知人に生駒の 魅力(観光地など)を 伝えている。	C-17	友人・知人に生駒の 魅力(観光地など)を 伝えている。	十分取り組んでいる	9.2	9.0	0.128	
						取り組んでいる	15.3	15.2	0.052	
						少し取り組んでいる	31.9	30.1	0.645	
						あまり取り組んでいない	23.8	26.0	0.834	
						全く取り組んでいない	18.6	15.0	1.593	
						該当しない	-	-	-	-
						無回答	1.1	4.7	3.517	○

## V. 調査票

### 1. 調査協力依頼状

## ～ 市民満足度調査へのご協力をお願いします ～

市民のみなさまには、日頃から市政の推進にご理解、ご協力をいただき、ありがとうございます。

本市では、計画年度を平成30年とするまちづくりの基本指針となる第5次生駒市総合計画を策定し、進行管理をしています。本計画では、それぞれの分野において目指す指標を設定しております。

つきましては、その指標の動向について、市民のみなさまのご意見を今後の本市の取り組むべき方向性に反映し、計画の実現に役立てるため、平成27年度に引き続き、市民満足度調査を実施することになりました。

調査対象には、生駒市にお住まいの18歳以上の方を無作為に選ばせていただき、アンケートをお願いしています。

この調査の結果は統計的に処理し、調査目的以外には利用しませんので、回答者の方々にご迷惑をおかけすることは一切ありません。

お忙しいこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成29年5月



生駒市長 小紫 雅史

### ご記入にあたって

- ※ ご回答は、あて名のご本人にご記入をお願いいたします。
- ※ ご回答は、当てはまる番号に○印をつけてください。回答する○の数は設問によって、異なりますので、その指示にしたがってご回答ください。
- ※ 「その他」にあてはまる場合は、( ) 内になるべく具体的にご記入ください。
- ※ ご記入いただいたアンケートは、同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らず、平成29年5月22日(月)までにご投函ください。

なお、このアンケートのお問い合わせは、下記までお願いします。

生駒市役所 市長公室 政策企画推進課

電話 0743-74-1111 (内線213・214)

ファックス 0743-74-9100

注) 第5次生駒市総合計画について

詳細な内容は、市のホームページ (<http://www.city.koma.lg.jp/0000000296.html>) および市役所(市政情報コーナー)・たけまるホール・コミュニティセンター・北コミュニティセンターISTA はばたき・南コミュニティセンターせせらぎ・図書館・鹿ノ台ふれあいホールでご覧いただけます。

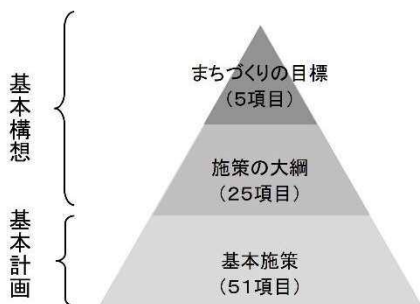
※調査票の間13をご回答いただく際は、以下を参考にご回答ください。

◆総合計画とは

第5次生駒市総合計画は、平成21年度から30年度までの10年間、計画的にまちづくりを進めるための基本指針となるものです。第5次総合計画では、生駒市が目指す将来都市像「市民が創るぬくもりと活力あふれるまち・生駒」の実現に向けて、市民、事業者、行政それぞれが担う役割が掲げられています。

◆総合計画の基本構成

総合計画の構成は、下図のとおりです。



◆まちづくりの目標

本市の総合計画では、以下のようなまちづくりの目標を定めています。

- I 市民が主役となってつくる、参画と協働のまち
- II 子育てしやすく、だれもが成長できるまち
- III 環境にやさしく、自然と都市機能が調和した、住みやすいまち
- IV いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち
- V 地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のあるまち

◆施策の大綱

まちづくりの目標を基に、施策の大綱を25項目設定しています。

**I 市民が主役となってつくる、参画と協働のまち**

<p style="text-align: center;"><b>1. まちづくりにおける市民の参画と協働</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●市民参画の機会を確保し、市民との協働によるまちづくりを推進します。</li> <li>●情報公開の推進により、透明性の高い行政運営を行います。</li> </ul> <p>&lt;基本施策&gt; (1)市民協働 (2)情報提供・情報公開</p>	<p style="text-align: center;"><b>2. 地域活動・市民活動の活性化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●自治会をはじめとした地域コミュニティ活動の促進と、ボランティア、NPO団体などの多様な市民活動を支援します。</li> </ul> <p>&lt;基本施策&gt; (3)地域活動・市民活動</p>
<p style="text-align: center;"><b>3. 人権の尊重</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●人権教育、啓発、人権相談などの充実を図ります。</li> <li>●家庭や地域、職場等における男女共同参画を推進します。</li> <li>●多文化が共生できる環境を整備します。</li> </ul> <p>&lt;基本施策&gt; (4)人権 (5)男女共同参画 (6)多文化共生</p>	<p style="text-align: center;"><b>4. 健全で効率的な行財政運営の推進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●行財政改革を進め、健全で計画的・効率的な行財政運営を行います。</li> <li>●施策の成果を意識した行政サービスを提供します。</li> </ul> <p>&lt;基本施策&gt; (7)行政経営 (8)行政サービス (9)財政 (10)職員・行政組織</p>



## Ⅱ 子育てしやすく、だれもが成長できるまち

### 5. 子育て支援の充実

- 母子保健医療サービス、保育サービス等を充実させます。
- 子育て力を高めるため、相談事業等を実施します。

<基本施策>

(11)母子保健 (12)保育サービス (13)子育て支援

### 6. 学校教育の充実

- 家庭や地域の住民・団体との連携を図りつつ、学校教育（幼稚園・小学校・中学校・特別支援教育）の充実を図ります。

<基本施策>

(14)幼稚園教育 (15)学校教育  
(16)特別支援教育

### 7. 生涯学習の推進

- 市民が生涯を通じて学び、成長できるよう、活動の基盤となる公共施設の利便性を高めます。
- 学習事業の充実、市民の自発的な学習活動を支援します。

<基本施策>

(17)生涯学習 (18)青少年

### 8. 文化・スポーツ活動の推進

- 市民のニーズに応じた多様な文化活動の支援、文化財などの伝統文化の継承を図ります。
- 市民が生涯健康で活力ある生活が送れるよう、スポーツ・レクリエーション活動を振興します。

<基本施策>

(19)文化活動 (20)歴史・伝統文化  
(21)スポーツ・レクリエーション

## Ⅲ 環境にやさしく、自然と都市機能が調和した、住みやすいまち

### 9. 適切な土地利用の推進

- 適切な土地利用を進め、良好な住環境の維持・形成を図ります。
- 生駒駅前等の利便性の高い地区については、土地の高度利用を図ります。
- 学研高山地区第2工区については、適切な土地利用の配置・誘導に努めます。

<基本施策>

(22)土地利用 (23)住宅環境 (24)拠点整備

### 10. 交通ネットワークの整備

- バス等の公共交通機関の充実を進めます。
- 身近な生活道路の整備を進め、市民の利便性の向上を図ります。

<基本施策>

(25)道路 (26)公共交通

### 11. 環境配慮社会の構築

- 環境への影響を配慮した資源循環型社会の構築を目指します。
- 廃棄物の減量化・再使用・再資源化を進めます。

<基本施策>

(27)5R(リデュース・リユース・リサイクル)  
(28)環境保全活動

### 12. 生活環境の整備

- 汚水処理施設の計画的な整備、生活排水対策による河川の水質改善を図ります。
- 公害対策や美化の推進を図ります。
- 水道事業の健全かつ効率的な経営を行います。

<基本施策>

(29)生活排水対策 (30)公害対策  
(31)地域美化・環境衛生 (32)上水道

### 13. 緑・水環境の保全と創出

- 山地や樹林、河川などの自然的資源を保全・活用し、次世代に引き継ぎます。
- 市民と行政の協働により花と緑と自然のまちづくりを進めます。

<基本施策>

(33)自然的資源 (34)公園・緑化

#### Ⅳ いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

##### 14. 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備

- 地域内のコミュニケーションを活発化し、地域福祉基盤を強化します。

<基本施策>  
(35) 地域福祉活動

##### 15. 健康づくりの推進

- 各年齢層に応じた健康づくり活動や健康診査など疾病予防対策の充実を図ります。

<基本施策>  
(36) 健康づくり

##### 16. 医療サービスの充実

- 政策医療を担う地域の中核的な病院の設置、医療機関等の連携体制の強化を図ります。

<基本施策>  
(37) 医療

##### 17. 高齢者の生活を支えるサービスの実施

- 介護保険などの社会保障制度に基づく様々なサービスを実施し、持続可能な保健福祉サービスの運用を行います。

<基本施策>  
(38) 高齢者保健福祉 (39) 社会保障

##### 18. 障がい者の生活を支えるサービスの実施

- 障がい者（児）保健福祉サービスを実施するとともに、様々な社会活動への参画機会の充実を図ります。

<基本施策>  
(40) 障がい者保健福祉

##### 19. 人にやさしい都市環境の整備

- すべての人にやさしいまちをつくるため、公共施設、道路、公共交通機関などにおけるバリアフリー化等を推進します。

<基本施策>  
(41) バリアフリー

##### 20. 地域防災体制の充実

- 公共施設の耐震化等により災害に強いまちづくりを推進します。
- 広域的な消防体制の確保を図りつつ、自主防災会などの地域住民と防災関係機関の連携による地域防災体制を構築します。

<基本施策>  
(42) 災害対策 (43) 自主防災 (44) 消防

##### 21. 生活の安全の確保

- 交通安全対策、地域防犯対策、通学安全対策の充実を図ります。
- 消費者の暮らしを守るための施策等を推進します。

<基本施策>  
(45) 交通安全 (46) 防犯・消費者保護

#### Ⅴ 地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のあるまち

##### 22. 学研都市との連携

- 学研都市の地区があるという本市の特性を活かし、奈良先端科学技術大学院大学や研究機関と連携しつつ、知的資源を活かした特色あるまちづくりを推進します。

<基本施策>  
(47) 学研都市

##### 23. 農業の振興

- 「地産地消」の推進などによって特色ある農業の振興を進めます。

<基本施策>  
(48) 農業

##### 24. 商業・工業の振興

- 企業の積極的な誘致を推進します。
- 既存工業の活性化、商業の振興に取り組みます。

<基本施策>  
(49) 企業立地 (50) 商工業

##### 25. 観光と多様な交流の促進

- 様々な歴史文化資源や自然に恵まれた環境を活用し、観光の振興と市民レベルの多様な交流を促進します。

<基本施策>  
(51) 観光・交流

## 2. 調査表 A

# 平成29年度 生駒市市民満足度調査

### 市内での定住意向や暮らしの満足度

問1 あなたは今後も現在のところに住みつづけたいと思われませんか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 現在のところにずっと住みつづけたい
2. 当分の間は住みつづけたい
3. 市内のどこか他のところへ移りたい
4. 市外へ移りたい
5. どちらともいえない

住みつづけたいと思う理由を、次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

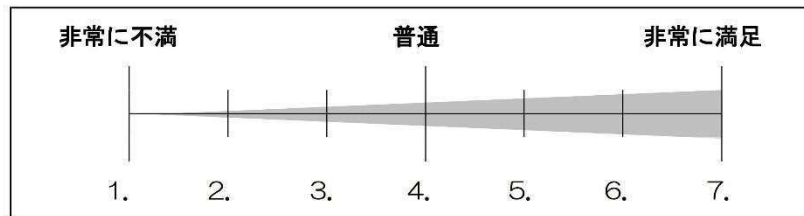
1. 自然環境が豊かである
2. 買い物など日常生活が便利である
3. 公園や道路など都市基盤が充実している
4. 歴史や伝統文化を感じるまちなみがある
5. 閑静な住宅地である
6. 親と同居している、あるいは親が近くに住んでいる
7. 友人・知人が市内あるいは周辺に数多く住んでいる
8. 通勤・通学が便利である
9. 保健、医療、福祉の施設・サービスが充実している
10. 子育てがしやすい
11. 自分のふるさとである
12. いまの住居に満足している
13. その他  
(具体的に )

移りたいと思う理由を、次の中からあてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. まわりに自然が少ない
2. 買い物など日常生活が不便である
3. 公園や道路など都市基盤が不十分である
4. 歴史や伝統文化を感じるまちなみがない
5. まちの騒々しさが気になる
6. 親の住居と離れている
7. 友人・知人が市内あるいは周辺に少ない
8. 通勤・通学が不便である
9. 保健、医療、福祉の施設・サービスが不十分である
10. 子育てがしにくい
11. 自分のふるさとではない
12. いまの住居に不満
13. その他  
(具体的に )



問2 毎日の暮らしを総合的に考えた場合、現在住んでいる地域の住みやすさについて、どの程度満足されていますか。  
「非常に満足」を7、「非常に不満」を1. と考え、あてはまる番号を1つ選び、○をつけてください。



問3 毎日の暮らしを総合的に考えた場合、生駒市への居住を知人にどの程度薦めたいと思いますか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 強く薦めたい
2. ある程度薦めたい
3. どちらでもない
4. あまり薦めたくない
5. 全く薦めたくない

問4 現在の生駒市は、どのようなまちだと思われませんか。あてはまるものを2つ選び、番号に○をつけてください。

1. 市民参加が盛んなまち
2. 市民が強い連帯感をもち、まちづくりに積極的に取り組むまち
3. 情報公開が進んだまち
4. 外国人との交流や国際的なイベントが盛んに行われるまち
5. 子育てがしやすいまち
6. 学校教育が充実したまち
7. 学習・文化活動が盛んなまち
8. 音楽活動が盛んなまち
9. スポーツ・レクリエーション活動が盛んなまち
10. 道路・交通機関の発達した便利なまち
11. 環境にやさしいまち
12. 自然や緑の豊かな住宅街が広がるまち
13. 高齢者や障がい者がいきいきと暮らせる福祉のまち
14. 災害や犯罪に対し、安心・安全に暮らせるまち
15. 医療サービスが充実したまち
16. 科学や先端技術などの研究が活発なまち
17. 商業・サービス業の発達したにぎわいのあるまち
18. 自然や歴史資産を活かした観光のまち
19. その他（具体的に）
20. わからない

問5 問4のような生駒市に住んでいることに、どの程度誇りを持っていますか？あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 強い誇りを持っている
2. ある程度誇りを持っている
3. どちらでもない
4. あまり誇りを持っていない
5. 全く誇りを持っていない

### 市民の市政参加

問6 あなたは、まちや地域をより良くしていくために、活動したいとどの程度思いますか？あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 強く思う
2. ある程度思う
3. どちらでもない
4. あまり思わない
5. 全く思わない

問7 あなたは現在、まちや地域をより良くしていくため、どのような活動に参加していますか。また今後の参加の予定はいかがですか。(1)～(11)の項目に対し、あてはまるものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

活 動	参加の状況	よく参加している	時々参加している	現在は参加していないが、今後参加してみたい	現在は参加していません
(1) 自治会の活動		1	2	3	4
(2) 子ども会など青少年育成活動やPTA活動		1	2	3	4
(3) 青年団体、老人クラブ、女性団体などの活動		1	2	3	4
(4) スポーツ・文化・音楽などのクラブ活動		1	2	3	4
(5) 地域の清掃・美化活動、リサイクル活動		1	2	3	4
(6) 自然環境保護などの住民活動		1	2	3	4
(7) 地域の祭り・伝統芸能などの保全継承		1	2	3	4
(8) 福祉、子育て、観光など各種ボランティア活動		1	2	3	4
(9) 地域の防災・防犯のための活動		1	2	3	4
(10) 国際交流や多文化共生のための活動		1	2	3	4
(11) その他(具体的に )		1	2	3	4

### 市内の施設やサービスに関する満足度

問8 生駒市における次の施設について、現状の「満足度」(施設の数や近くにあるかどうかなど)をおたずねします。次の(1)～(19)の各項目について、あなたの思いにもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

施設の満足度		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
福祉・健康	(1) 病院・診療所	1	2	3	4	5	6
	(2) 福祉センターなど社会福祉施設	1	2	3	4	5	6
	(3) 特別養護老人ホームなどの介護施設	1	2	3	4	5	6
子育て	(4) 幼稚園・保育園・こども園	1	2	3	4	5	6
	(5) 子どもの遊び場、公園	1	2	3	4	5	6
教育	(6) 小学校・中学校	1	2	3	4	5	6
	(7) 市民ホールなどの文化施設	1	2	3	4	5	6
	(8) コミュニティセンターなどの生涯学習施設	1	2	3	4	5	6
	(9) 図書館	1	2	3	4	5	6
	(10) 体育館などのスポーツ・レクリエーション施設	1	2	3	4	5	6
安心・安全	(11) 防犯灯などの防犯施設	1	2	3	4	5	6
	(12) 歩道や歩行者専用道路の整備	1	2	3	4	5	6
	(13) 消防署・避難所などの防災施設	1	2	3	4	5	6
	(14) 信号や横断歩道などの交通安全施設	1	2	3	4	5	6
都市基盤	(15) 日常生活に利用する生活道路	1	2	3	4	5	6
	(16) 国道や県道などの幹線道路	1	2	3	4	5	6
	(17) 駐輪場・駐車場	1	2	3	4	5	6
	(18) 公営住宅	1	2	3	4	5	6
	(19) 鉄道やバスなどの公共交通機関	1	2	3	4	5	6

問9 生駒市が実施している取組やサービス（内容や質）について、現状の「満足度」をおたずねします。次の(1)～(24)の各項目について、あなたの思いにもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

取組やサービスの満足度		満足	やや満足	普通	やや不満	不満	わからない
市民活動	(1) 市民活動や地域活動の支援	1	2	3	4	5	6
福祉・健康	(2) 一般の医療サービス	1	2	3	4	5	6
	(3) 休日・夜間医療サービス	1	2	3	4	5	6
	(4) 救急医療サービス	1	2	3	4	5	6
	(5) 健康診査・健康教育などの保健サービス	1	2	3	4	5	6
	(6) 高齢者の生きがい活動	1	2	3	4	5	6
	(7) ホームヘルパーなどの居宅介護サービス	1	2	3	4	5	6
	(8) 障がい者の福祉サービス	1	2	3	4	5	6
子育て	(9) 延長保育などの保育サービス	1	2	3	4	5	6
	(10) ファミリーサポート事業などの子育て支援サービス	1	2	3	4	5	6
教育	(11) 学校教育	1	2	3	4	5	6
	(12) 青少年の健全育成	1	2	3	4	5	6
安心・安全	(13) 子どもの安全対策	1	2	3	4	5	6
	(14) 防災訓練などの防災対策	1	2	3	4	5	6
	(15) 地域防犯活動などの防犯対策	1	2	3	4	5	6
	(16) 交通安全教育などの交通安全対策	1	2	3	4	5	6
	(17) 消費者相談などの消費者保護対策	1	2	3	4	5	6
都市基盤	(18) 上水道（水道事業）	1	2	3	4	5	6
	(19) 下水道（下水道事業）	1	2	3	4	5	6
産業	(20) 市内の産業振興・企業誘致	1	2	3	4	5	6
環境	(21) 環境教育	1	2	3	4	5	6
	(22) ごみの減量や分別収集	1	2	3	4	5	6
緑化	(23) 緑化の推進	1	2	3	4	5	6
情報公開	(24) 情報公開	1	2	3	4	5	6



## ひらかれた市政の実現

問 10 あなたは生駒市の市政について、どの程度関心をお持ちですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大いに関心がある</li> <li>2. ある程度関心がある</li> <li>3. あまり関心がない</li> <li>4. 全く関心がない</li> <li>5. わからない</li> </ol>	<p style="text-align: center;">市政に関心がない理由を1つ選び、番号に○をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日中は仕事や学校でほとんど市外に出ているから</li> <li>2. 忙しくて市政のことを考える時間がないから</li> <li>3. 市政に関する情報が不足しており、市政についてよくわからないから</li> <li>4. 今の市政がうまくいっていると思うから</li> <li>5. その他 (具体的に )</li> </ol>
--	--

問 11 現在の市政には、市民の意向がどの程度反映されているとお考えですか。あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 十分反映されている</li> <li>2. ある程度反映されている</li> <li>3. あまり反映されていない</li> <li>4. ほとんど反映されていない</li> <li>5. わからない</li> </ol>	<p style="text-align: center;">市民の意向が反映されていないと考える理由について、あてはまるものを1つ選び、番号に○をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民の意見や要望の把握が不十分であるから</li> <li>2. 市民が市に意見や要望を伝えても、対応が不十分であるから</li> <li>3. 市に意見や要望を伝えている市民層が限られているから</li> <li>4. 市は、法制度上、対応力に限界があるから</li> <li>5. 市は、財政面や人材面などで対応力に限界があるから</li> <li>6. その他 (具体的に )</li> </ol>
---	---

問 12 市民の意向をより市政に反映させるため、市政にかかる情報提供や市民と行政との対話について、どのような取組を強化すべきと考えますか。重要と考えるものをすべて選び、番号に○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 紙媒体によるアンケート調査を実施する</li> <li>2. 市のホームページを活用したアンケート調査を実施する</li> <li>3. 審議会、委員会の委員として幅広い市民の参加を促進する</li> <li>4. 住民説明会など、重要事項に関する直接的な対話機会を充実する</li> <li>5. 市長によるタウンミーティングや懇談会、市長へのダイレクトメールなど、気軽に市長と対話できる機会を充実する</li> <li>6. シンポジウムなど、興味を持てるような交流イベントの開催機会を充実する</li> <li>7. 市の広報紙、回覧板等による情報提供と意見募集の機会を充実する</li> <li>8. 市のホームページによる情報提供と意見募集の機会を充実する</li> <li>9. わからない</li> <li>10. その他(具体的に )</li> </ol>	)
--	---



## 施策の重要度について

問 13 生駒市では、つぎのような各分野の施策に取り組んでいます。次の(1)～(25)の各分野の重要性について、あなたの思いにもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

分 野	重要	やや重要	普通	やや重要でない	重要でない
(1) まちづくりにおける市民の参画と協働	1	2	3	4	5
(2) 地域活動・市民活動の活性化	1	2	3	4	5
(3) 人権の尊重	1	2	3	4	5
(4) 健全で効率的な行財政運営の推進	1	2	3	4	5
(5) 子育て支援の充実	1	2	3	4	5
(6) 学校教育の充実	1	2	3	4	5
(7) 生涯学習の推進	1	2	3	4	5
(8) 文化・スポーツ活動の推進	1	2	3	4	5
(9) 適切な土地利用の推進	1	2	3	4	5
(10) 交通ネットワークの整備	1	2	3	4	5
(11) 環境配慮社会の構築	1	2	3	4	5
(12) 生活環境の整備	1	2	3	4	5
(13) 緑・水環境の保全と創出	1	2	3	4	5
(14) 地域で助け合い、支え合う仕組みの整備	1	2	3	4	5
(15) 健康づくりの推進	1	2	3	4	5
(16) 医療サービスの充実	1	2	3	4	5
(17) 高齢者の生活を支えるサービスの実施	1	2	3	4	5
(18) 障がい者の生活を支えるサービスの実施	1	2	3	4	5
(19) 人にやさしい都市環境の整備	1	2	3	4	5
(20) 地域防災体制の充実	1	2	3	4	5
(21) 生活の安全の確保	1	2	3	4	5
(22) 学研都市との連携	1	2	3	4	5
(23) 農業の振興	1	2	3	4	5
(24) 商業・工業の振興	1	2	3	4	5
(25) 観光と多様な交流の促進	1	2	3	4	5

※上記の項目は、第5次生駒市総合計画の施策の大綱に掲げられている政策です。各施策の説明については、別紙依頼文書の2～4ページをご覧ください。

## 実現を目指す「4年後のまち」の姿

第5次生駒市総合計画では、「市民が創る ぬくもりと活力あふれるまち・生駒」を、市が目指すまちの姿と掲げ、これを実現するために5つのまちづくりの目標を定めています。

- ◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち
- ◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち
- ◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち
- ◆市民が主役となってつくる、参画と協働のまち
- ◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

問 14 生駒市が実現を目指す「4年後のまち」の姿に対し、市の現状をどのように感じておられるかをおたずねします。次の1～34の各項目について、あなたの実感にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

※ どうしても判断することができない場合のみ「判断できない」を選択してください。

### ◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

生駒市の現状		生駒市が目指す「4年後のまち」の姿					判断できない
		そう思う	どちらかというように思う	言えない	どちらかというように思わない	そう思わない	
1	パートナーや家族の妊娠・出産に対する理解が広がり、安心して妊娠・出産にのぞめる妊婦が増えている。	1	2	3	4	5	6
2	保育サービスが充実し、必要なときに必要なサービスが受けられている。	1	2	3	4	5	6
3	幼稚園、保育園、学校、家庭及び地域の連携のもと、幼児一人ひとりの発達の特徴を活かした就学前教育が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
4	子どもの個性や自己有用感*、自他の生命を尊重する意識をはぐくみ、心の教育が充実している。 <small>※自分は役に立っている、自分は必要な人間であると感じることで、自分の存在感を認識すること。</small>	1	2	3	4	5	6
5	読み書きやコミュニケーション等で困っている幼児・児童・保護者に通級指導**等を実施し、通級者の社会適応能力が高まっている。 <small>※小中学校の通常の学級に在籍している軽度の障がいがある児童生徒に対し、各教科等の指導は通常の学級で行いつつ、個々の障がいに応じた特別指導(自立活動・各教科の補充指導)を通級指導教室で行う教育形態。</small>	1	2	3	4	5	6
6	生涯学習の成果が地域社会に還元される機会が増えている。	1	2	3	4	5	6
7	地域社会の中でリーダーとして積極的に活動できる青少年の育成が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
8	生涯学習施設で様々な文化・芸術に触れ合える機会が増えている。	1	2	3	4	5	6
9	体力や年齢に関わらず、技術、興味、目的に応じて、生涯スポーツに親しむ市民が増えている。	1	2	3	4	5	6

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

生駒市の現状		そう思う	どちらかといえば思う	言えない	どちらかといえば思わない	そう思わない	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿							
10	健診や地域の活動により、生活習慣病*の予防、改善が進み、元気で生きがいを持った市民が増えている。 *食習慣、運動習慣、休養、喫煙、飲酒等の生活習慣が、その発症、進行に関与する疾患群。	1	2	3	4	5	6
11	市立病院が開院され、市民への医療サービスが充実しているとともに、健全な病院経営が行われている。	1	2	3	4	5	6
12	介護保険制度の運営が健全に維持され、個々の状態に応じた適正なサービスが提供されている。	1	2	3	4	5	6
13	生活保護制度が適正に運用され、生活に困窮している方の自立支援、就労支援が行われている。	1	2	3	4	5	6
14	公共施設や道路等のバリアフリー化*が一層進められ、高齢者や障がい者をはじめ、安心して利用できるようになっている。 *高齢者や障がい者などが社会生活をしていく上で、障壁(バリア)となるものを取り除くこと。	1	2	3	4	5	6
15	地域で自主防災会の結成が進み、防災訓練の実施が活発になっている。	1	2	3	4	5	6
16	消防力が強化され、速やかな消火、救急体制が整備されている。	1	2	3	4	5	6
17	防犯意識が高まり、地域内のコミュニケーションが活発で互いの助け合いが広がっている。	1	2	3	4	5	6

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

生駒市の現状		そう思う	どちらかといえば思う	言えない	どちらかといえば思わない	そう思わない	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿							
18	市民主体の地域・地区レベルのまちづくりが推進されている。	1	2	3	4	5	6
19	広域的なにぎわいと風格のある、生駒の個性や魅力あふれる都市拠点の形成が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
20	安心で安全な暮らしを支える道づくりが進んでいる。	1	2	3	4	5	6
21	5R*の意識が、市民や事業者に浸透している。 *Reduce(リデュース=発生抑制)、Refuse(リフューズ=拒否)、Reuse(リユース=再利用)、Repair(リペア=修理)、Recycle(リサイクル=再生利用)の5つの頭文字のRからなる言葉。廃棄物をできるだけ出さない社会をつくるための基本的な考え方のこと。	1	2	3	4	5	6
22	環境活動に参加するなど環境に配慮して生活する市民が増えている。	1	2	3	4	5	6



生駒市の現状		そう思う	そう思う とどちらか に近い	言えない	どちらか に近い と そう 思わ ない	そう 思わ ない	判断 でき ない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿							
23	環境美化の取組が進み、より一層きれいなまちになっている。	1	2	3	4	5	6
24	豊かな自然環境に恵まれた生活が維持されている。	1	2	3	4	5	6
25	花と緑であふれるまちに向けて、着実に取組が進んでいる。	1	2	3	4	5	6

◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

生駒市の現状		そう思う	そう思う とどちらか に近い	言えない	どちらか に近い と そう 思わ ない	そう 思わ ない	判断 でき ない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿							
26	地産地消*と人に優しい農業を推進し、市民と育む農のあるまちづくりが進んでいる。 ※「地元生産ー地元消費」を略した言葉で、地元で生産されたものを、地元で消費すること。	1	2	3	4	5	6
27	魅力ある商業機能が整い、市内での消費が拡大されている。	1	2	3	4	5	6
28	本市の新しい特産品やお土産等の開発・PRを進めるなど、訪れた観光客や市民の満足度が高まる取組が行われている。	1	2	3	4	5	6

◆市民が主役となってつくる、参画と協働のまち

生駒市の現状		そう思う	そう思う とどちらか に近い	言えない	どちらか に近い と そう 思わ ない	そう 思わ ない	判断 でき ない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿							
29	市が発信している情報を市民等がより一層有効に活用している。	1	2	3	4	5	6
30	市民が人権について正しい知識や情報を持ち、お互いに理解し、尊重し合える人間関係を構築できるように、人権意識が高まっている。	1	2	3	4	5	6
31	市民ニーズに基づく行政運営が行われ、市政に対する市民の満足度が高まっている。	1	2	3	4	5	6
32	質の高い公共施設の管理運営が、安定的に行われている。	1	2	3	4	5	6
33	財政指標*が健全な状態である。 ※市町村の財政状況を表すもので、主なものに、①経常収支比率、②財政力指数、③実質公債費比率、④将来負担比率がある。平成27年度の本市の指標(カッコ内は全国平均)は、①88.1(90.0)、②0.80(0.50)、③0.7(7.4)、④△77.6(38.9)。 ①③④は低いほど良く、②は高いほど良い。	1	2	3	4	5	6
34	職員が能力を向上・発揮して業務を遂行している。	1	2	3	4	5	6

## 市民の役割分担（市民1人でできること）

第5次生駒市総合計画では、目指す「4年後のまち」の姿を実現するために、行政だけでなく市民や地域活動、事業者がそれぞれ担う役割を示しています。

問 15 総合計画に示した市民の役割（一部抜粋）について、各分野における取組状況をおたずねします。次の 18 項目について、あなたの状況にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

	分野	市民1人でできること	1	2	3	4	5
1	市民協働	生駒市の市政・まちづくりに関心を持っている。	1	2	3	4	5
2	人権	人権尊重の精神に対する理解を深めている。	1	2	3	4	5
3	男女共同参画	「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識※に基づくことなく、平日においても、家事（育児・介護等を含めて）を行っている。 ※男である、女であるという性別観により、「男は仕事、女は家庭」、「男は主、女は従」という、性別によって役割を固定する考え方や意識のこと。	1	2	3	4	5
4	行政経営	市のアンケートやパブリックコメント※で意見・要望を述べている。 ※市の基本的な計画や条例等の策定にあたり、その趣旨・目的・内容を公表し、それに対する市民からの意見・情報を受け、出された意見の概要と市の考え方を公表する制度。	1	2	3	4	5
5	職員・行政組織	市職員の対応等に対する要望を伝えている。 [例:ききみみポスト、市長へのメールなど]	1	2	3	4	5
6	子育て支援	子育てについて近隣同士がお互いに関心を持ち合っている。	1	2	3	4	5
7	特別支援教育	特別支援教育※を理解し、その教育に協力している。 ※障がいのある児童、生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援する視点で、個々の教育的ニーズを把握し、持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善・克服するため、適切な指導と支援を行うこと。	1	2	3	4	5
8	文化活動	文化や芸術に関心を持っている。	1	2	3	4	5
9	土地利用	地域のまちづくりに関心を持ち、無理なくできることからまちづくり活動を始めている。	1	2	3	4	5
10	道路	歩道上に自転車や不要なものを放置しないよう心がけている。	1	2	3	4	5
11	環境保全活動	エネルギー効率の高い家電製品を使用するなどライフスタイルの省エネを進めている。	1	2	3	4	5
12	地域美化環境衛生	ごみのポイ捨てや不法投棄をしていない。	1	2	3	4	5
13	公園・緑化	庭先や窓辺に植栽などの緑化を行っている。	1	2	3	4	5
14	医療	かかりつけ医を持つなど、普段から健康管理を心がけている。	1	2	3	4	5
15	障がい者保健福祉	障がい者や障がい特性について理解を深めている。	1	2	3	4	5
16	自主防災	防災に対する意識を持ち、食料や飲料水、燃料などの非常持ち出し品を準備するなど、災害への備えを行っている。	1	2	3	4	5
17	防犯・消費者保護	防犯意識を高め、戸締りを徹底し、外出時の声掛けを行っている。	1	2	3	4	5
18	企業立地	企業立地に対して理解を深めている。	1	2	3	4	5

## あなた自身のことについておたずねします

質問は以上で終わりですが、調査結果を統計的に分析するために、あなたご自身についておきかせください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

問1 あなたの性別は。

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問2 あなたの年齢は。

1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代	5. 50代	6. 60代	7. 70代以上
--------	--------	--------	--------	--------	--------	----------

問3 あなたがお住まいの地区はどこですか。(〇〇町〇丁目までをご記入ください)

生駒市 ( )
---------

問4 あなたの主なご職業は、次のうちどれにあたりますか。

1. 自営業・自由業 (商工業・サービス業などの自営、又は医師、弁護士など専門的職業)	
2. 会社員・公務員などの給与所得者	3. 農林水産業
4. パートタイマー・アルバイト・内職	5. 家事(主婦・夫、家事手伝いなど)
6. 学生	7. 無職
8. その他(具体的に )	

問5 生駒市でのあなたの居住の状況は、次のどれにあたりますか。

1. 生まれてからずっと市内の同じ場所に住んでいる
2. 生まれてからずっと市内に住んでいるが、市内での移転経験がある
3. 市外で居住したことがある(出身は生駒市であり、市外での居住経験がある)
4. 他の市町村より転入してきた(出身は生駒市以外)
※ 4 を選択した方のみお答え下さい ⇒ 生駒市での居住年数は 1. 3年未満 2. 3~4年 3. 5~9年 4. 10~19年 5. 20~29年 6. 30年以上

問6 あなたの家族の状況は、次のどれにあたりますか。あたるもの全てに○をつけてください。

1. 就学前の子どもがいる ※ 1 を選択した方のみお答え下さい ⇒ 就学前の子どもが通っているのは 1. 公立幼稚園 2. 私立幼稚園 3. 公立保育園 4. 私立保育園 5. 公立こども園 6. 私立こども園 7. その他
2. 小・中学生の子どもがいる
3. 自分以外に65歳以上の家族がいる
4. 上記1~3のいずれにもあたらない

～ 以上、ご協力ありがとうございました。～

ご記入いただいたアンケートは、お手数ですが同封の返信用封筒に入れ、無記名のまま切手を貼らず、平成29年5月22日(月)までにご投函ください。



### 3. 調査表B

(問1～13は調査票A、Cと同内容)

#### 実現を目指す「4年後のまち」の姿

第5次生駒市総合計画では、「市民が創るぬくもりと活力あふれるまち・生駒」を、市が目指すまちの姿と掲げ、これを実現するために5つのまちづくりの目標を定めています。

- ◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち
- ◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち
- ◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち
- ◆市民が主役となってつくる、参画と協働のまち
- ◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

問14 生駒市が実現を目指す「4年後のまち」の姿に対し、市の現状をどのように感じておられるかをおたずねします。次の1～34の各項目について、あなたの実感にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。

※ どうしても判断することができない場合のみ「判断できない」を選択してください。

#### ◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

生駒市の現状		生駒市が目指す「4年後のまち」の姿					判断しづらい
		そう思う	そう思う かたがた	まあまあ いい	そう思わ ない	そう思わ ない	
1	健診等の制度や地域の活動を利用することで、子どもがより一層健康で、すくすくと育っている。	1	2	3	4	5	6
2	地域や社会が保護者に寄り添い、親の成長を支援することにより、子どものより良い育ちを実現している。	1	2	3	4	5	6
3	幼児たちがのびのびと学び育つ安全・安心な環境が整えられている。	1	2	3	4	5	6
4	市民・地域・事業者・行政が連携して、開かれた学校づくりが進んでいる。	1	2	3	4	5	6
5	特別な支援を要する幼児・児童・生徒の保護者に対して、専門的な相談員等による教育相談が行われている。	1	2	3	4	5	6
6	地域、学校、家庭の連携のもと、青少年が「生きる力」と「心豊かな人間性」を身につけ、健やかに成長している。	1	2	3	4	5	6
7	文化活動に活発に参加する市民が増え、豊かな感性が育っている。	1	2	3	4	5	6
8	住んでいる地域・地区に愛着を持つ市民が増えている。	1	2	3	4	5	6
9	子どもの体力・運動能力が向上している。	1	2	3	4	5	6

◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

生駒市の現状		その思い	その思いが実現している	言葉なき思い	その思いが実現している	その思いが実現している	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		その思い	その思いが実現している	言葉なき思い	その思いが実現している	その思いが実現している	判断できない
10	地域の医療機関が連携し、市民が安心して暮らせる医療体制の整備が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
11	高齢者が介護予防への取り組みや社会参加を通じて、健康で生きがいを持って生活している。	1	2	3	4	5	6
12	市民が国民年金の制度を理解し、年金保険料を支払っている。	1	2	3	4	5	6
13	障がい者が住み慣れた地域の中で、自立して生活している。	1	2	3	4	5	6
14	防災・減災のため、耐震化などの予防対策が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
15	防災・減災に対する意識が高まり、各家庭で災害への備えに取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6
16	救急現場に居合わせた人が、救命処置を実施することにより、救命率が向上している。	1	2	3	4	5	6
17	市民の消費生活に関する意識・知識が高まり、消費者トラブルにも適切に対応できている。	1	2	3	4	5	6

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

生駒市の現状		その思い	その思いが実現している	言葉なき思い	その思いが実現している	その思いが実現している	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		その思い	その思いが実現している	言葉なき思い	その思いが実現している	その思いが実現している	判断できない
18	良好な市街地環境が維持され、災害に強い住宅の建築が進み、市民が安心して快適に生活している。	1	2	3	4	5	6
19	地域の顔となり身近な生活や交流を支援する機能が集約された地域拠点の形成が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
20	誰もが円滑に移動できる機能的な公共交通網の整備が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
21	ごみ排出のルールが守られ、資源化による燃やすごみの減量化が一層進んでいる。	1	2	3	4	5	6
22	下水道や合併処理浄化槽*の普及が進み、生活排水や事業所排水が適正に処理されている。 *台所やお風呂、洗濯などの生活雑排水を、し尿と合わせて処理できる浄化槽。	1	2	3	4	5	6
23	安全で安心できる水道水を安定して供給している。	1	2	3	4	5	6
24	市民・事業者・行政が協働して、周辺の山並みなど自然環境を後世に残していくための取組が進んでいる。	1	2	3	4	5	6



◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		1	2	3	4	5	判断できない
25	学研都市に立地している奈良先端科学技術大学院大学や民間企業との地域交流が盛んに行われている。	1	2	3	4	5	6
26	自然環境と調和した良好な工業団地が形成され、職住近接の住みやすいまちになっている。	1	2	3	4	5	6
27	商工業者の経営が安定し、市内での企業活動が一層活発になっている。	1	2	3	4	5	6

◆市民が主役となつてつくる、参画と協働のまち

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		1	2	3	4	5	判断できない
28	市民と市、市民同士が、互いに対等な立場で相互に補完し合い、協働*によるまちづくりが進んでいる。 ※行政職員と市民など、異なった立場の人が目的や課題を共有し、目的達成や課題解決に向けて、活動を積みかさねていくこと。	1	2	3	4	5	6
29	地域の連帯感や助け合いの意識が高まり、自発的な活動が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
30	男女がお互いに相手を思いやり、尊重し、自分らしい生き方ができるように取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6
31	総合計画の進行管理が適切に行われ、計画の目標が達成されている。	1	2	3	4	5	6
32	市民の情報通信技術を活用した行政サービスの利用が広がっている。	1	2	3	4	5	6
33	現在必要な事業は確実に執行しつつも、将来世代への借金が極力抑制されている。	1	2	3	4	5	6
34	市役所は社会情勢に合った柔軟な組織になっている。	1	2	3	4	5	6

## 市民の役割分担（市民1人でできること）

第5次生駒市総合計画では、目指す「4年後のまち」の姿を実現するために、行政だけでなく市民や地域活動、事業者がそれぞれ担う役割を示しています。

**問 15 総合計画に示した市民の役割（一部抜粋）について、各分野における取組状況をおたずねします。次の 18 項目について、あなたの状況にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。**

※ 項目によっては、設問の内容に該当されない場合がありますので、その場合は、「該当しない」に☑チェックしてください。

分野	市民1人でできること	取組状況					
		1 十分 取組 んでいる	2 取組 んでいる	3 少し 取組 んでいる	4 あまり 取組 んでいない	5 全く 取組 んでいない	
1	情報提供 情報公開	広報紙などを通じて市政に関心を持ち、積極的に行事や市政に参加している。	1	2	3	4	5
2	男女共同 参画	「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識*に基づく慣習、慣行、社会制度にとらわれないようにしている。 *男である、女であるという性別観により、「男は仕事、女は家庭」、「男は主、女は従」という、性別によって役割を固定する考え方や意識のこと。	1	2	3	4	5
3	行政サービス	コンビニ交付や窓口専用端末機など利便性の高い行政サービスを利用している。	1	2	3	4	5
4	母子保健	妊婦健康診査や乳幼児健康診査を受け、健康状態を把握している。	1	2	3	4	5
		☐ 該当しない					
5	幼稚園教育	保護者は、自らの役割を自覚し、よりよい家庭教育を進めている。	1	2	3	4	5
		☐ 該当しない					
6	生涯学習	生涯学習の必要性と目的を理解し、積極的に生涯学習活動を行っている。 [例:生涯学習まちづくり人材バンク、いこま寿大学など]	1	2	3	4	5
7	歴史・ 伝統文化	自分の住んでいる地域の歴史、伝統文化を知り、尊重している。	1	2	3	4	5
8	住宅環境	災害に強い住宅についての情報収集を行っている。	1	2	3	4	5
9	公共交通	鉄道やバスなど公共交通機関を利用している。	1	2	3	4	5
10	生活排水 対策	家庭でできる生活排水対策を実践している。 [例:洗濯や風呂の洗剤は適量を使う。風呂の残り湯は掃除や洗濯等に使う。食用油は使い切るか、少量の使い終わった油や汚れた食器は紙や布で拭き取る。浄化槽は定期的に保守点検を行う。]	1	2	3	4	5
11	上水道	水の大切さを理解し、日頃から節水や水の有効利用を心がけている。	1	2	3	4	5
12	地域福祉 活動	地域福祉活動へ積極的に参加している。 [例:地域ボランティア講座、高齢者サロンなど]	1	2	3	4	5
13	高齢者 保健福祉	早い時期から健康づくり、生きがいづくり、介護予防に積極的に取り組んでいる。 [例:のびのびサロンや介護予防教室への参加など]	1	2	3	4	5
14	バリアフリー	歩道の上に自転車や障がいとなるものを放置しない等、歩行者空間を妨げないよう心がけている。	1	2	3	4	5
15	自主防災	家庭内備蓄や家具転倒防止等、災害時に備えて何らかの対策を行っている。	1	2	3	4	5
16	消防	住宅用火災警報器を設置している。	1	2	3	4	5
17	学研都市	奈良先端科学技術大学院大学などの学研都市関係機関が開催するセミナーなど、イベントに参加・協力している。 [例:高山サイエンスタウンフェスティバルなど]	1	2	3	4	5
18	商工業	できる限り市内で商品を購入するようにしている。	1	2	3	4	5

## 4. 調査表 C

(問 1～13 は調査票 A、B と同内容)

### 実現を目指す「4年後のまち」の姿

第5次生駒市総合計画では、「市民が創る ぬくもりと活力あふれるまち・生駒」を、市が目指すまちの姿と掲げ、これを実現するために5つのまちづくりの目標を定めています。

- ◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち
- ◆地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち
- ◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち
- ◆市民が主役となってつくる、参画と協働のまち
- ◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

問 14 生駒市が実現を目指す「4年後のまち」の姿に対し、市の現状をどのように感じておられるかをたずねします。次の 1～33 の各項目について、あなたの実感にもっとも近いものをそれぞれ 1 つ選び、番号に○をつけてください。

※ どうしても判断することができない場合のみ「判断できない」を選択してください。

#### ◆子育てしやすく、だれもが成長できるまち

生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		生駒市の現状					
		そう思う	そう思う ところがある	言えない ところも	そう思わない ところがある	そう思わない	判断できない
1	子どもの安全が確保され、子育てと仕事を両立させたい家庭やひとり親家庭が安心して就労できる環境が整えられている。	1	2	3	4	5	6
2	家庭、学校、地域、関係機関が連携し、子どもと子育ての環境を守ることで、子育て家庭が安全に安心して暮らしている。	1	2	3	4	5	6
3	児童生徒が安心して楽しく学ぶことができる環境が整えられている。	1	2	3	4	5	6
4	教育支援体制の充実により一人ひとりの発達段階に応じた教育が行われている。	1	2	3	4	5	6
5	だれでも自由に学習できる環境が整備され、生きがいや楽しさを感じている市民が増えている。	1	2	3	4	5	6
6	子どもたちが安全・安心に遊べて、地域の人たちと交流する場が整えられている。	1	2	3	4	5	6
7	市民と行政が協働し、生駒らしい魅力ある文化の創造が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
8	市民が生駒市の歴史文化に興味を持ち、文化の担い手となっている。	1	2	3	4	5	6



◆いつでも安全、いつまでも安心して暮らせるまち

生駒市の現状		そう思う	そう思うけど若干不安	言えない	そう思わない	そう思わない	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿							
9	住民が地域福祉活動に参加しやすい環境が整い、住民同士の支え合いが広がっている。	1	2	3	4	5	6
10	緊急時、災害時において迅速かつ効率的な救急救命活動を行う体制が整っている。	1	2	3	4	5	6
11	高齢者が安心して、住み慣れた地域で暮らせる見守り体制が整っている。	1	2	3	4	5	6
12	国民健康保険制度等の健全な運営が図られ、誰もが安心して医療を受けている。	1	2	3	4	5	6
13	障がいのある人とない人が、互いに理解し、尊重し合う考えが広がっている。	1	2	3	4	5	6
14	災害発生時に安全に避難できる体制が整っている。	1	2	3	4	5	6
15	市民に火災予防の意識が浸透し、各自が防火対策を行っている。	1	2	3	4	5	6
16	歩行者も交通用具利用者もみんなが、交通ルール・交通マナーを守る意識が高まり、安全に道路が利用されている。	1	2	3	4	5	6

◆環境にやさしく自然と都市環境が調和した、住みやすいまち

生駒市の現状		そう思う	そう思うけど若干不安	言えない	そう思わない	そう思わない	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿							
17	適切な土地の有効利用により、良好な都市環境の形成と秩序あるまちづくりが進んでいる。	1	2	3	4	5	6
18	高齢者や障がい者など住生活に対する弱者が、安心して楽しく暮らせる住宅環境の整備が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
19	学研高山地区第2工区でリニア中央新幹線新駅を見据えた新たなまちづくりの実現に向けた取り組みが進められている。	1	2	3	4	5	6
20	マイカーで出かける割合が減り、公共交通を利用する市民の割合が高くなっている。	1	2	3	4	5	6
21	市民・事業者・行政の協働により、環境負荷の少ないまちづくりが進んでいる。	1	2	3	4	5	6
22	生活環境が保全され、公害が一層少ないまちとなっている。	1	2	3	4	5	6
23	上水道について健全で効率的な事業経営を継続している。	1	2	3	4	5	6
24	公園がレクリエーションや憩いの場として安心して利用されている。	1	2	3	4	5	6

◆【地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のまち】

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		1	2	3	4	5	判断できない
25	市民全体により遊休農地の解消が進められ、新規就農者への支援及び農業基盤の整備が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
26	工業団地内の立地環境の整備にあわせ、企業立地が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
27	本市の地域資源を活かした取組が進められ、観光地など本市へ来訪者が訪れている。	1	2	3	4	5	6

◆【市民が主役となってつくる、参画と協働のまち】

生駒市の現状		1	2	3	4	5	判断できない
生駒市が目指す「4年後のまち」の姿		1	2	3	4	5	判断できない
28	市民が知りたい地域や市の情報を早く・簡単・正確に入手している。	1	2	3	4	5	6
29	様々な分野で市民活動団体の活動が広がり、連携してまちづくりに取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6
30	市民一人ひとりが、地域社会の中で互いの多様性を認め合い、市民の主体的な国際交流・相互理解ができる環境の整備が進んでいる。	1	2	3	4	5	6
31	行政サービスの向上がより一層図られ、親切、丁寧で、質が高く、市民の目線に立ったサービスが提供されている。	1	2	3	4	5	6
32	社会保障費増大に対応し、かつ投資的経費も賄える強い財政運営が確立されている。	1	2	3	4	5	6
33	少数精鋭で効率的・効果的な組織体制となっている。	1	2	3	4	5	6

## 市民の役割分担（市民1人でできること）

第5次生駒市総合計画では、目指す「4年後のまち」の姿を実現するために、行政だけでなく市民や地域活動、事業者がそれぞれ担う役割を示しています。

**問 15 総合計画に示した市民の役割（一部抜粋）について、各分野における取組状況をおたずねします。次の 19 項目について、あなたの状況にもっとも近いものをそれぞれ1つ選び、番号に○をつけてください。**

※ 項目によっては、設問の内容に該当されない場合がありますので、その場合は、「該当しない」に☑チェックしてください。

	分野	市民1人でできること	で十分取り組んでいる	取り組んでいる	少し取り組んでいる	あまり取り組んでいない	全く取り組んでいない
1	地域活動 市民活動	隣近所とのつながりを大切にし、地域活動（自治会活動など）にも積極的に参加している。	1	2	3	4	5
2	男女共同 参画	「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識 <sup>※</sup> に基づくことなく、平日においても、家事（育児・介護等を含めて）を行っている。 <small>※男である、女であるという性別観により、「男は仕事、女は家庭」、「男は主、女は従」という、性別によって役割を固定する考え方や意識のこと。</small>	1	2	3	4	5
3	多文化共生	異文化に対する理解を深め、尊重する意識を高めている。 <small>[例:国際交流の集い「わいわいワールド」に参加するなど]</small>	1	2	3	4	5
4	財政	法律・条例等のルールを守ることで、ルール違反に伴う事務や違反対策に係る無駄な行政コストを増やさないようにしている。	1	2	3	4	5
5	保育 サービス	保育所、学童保育の利用に際して応分の保育料を負担している。	1	2	3	4	5
			☐ 該当しない				
6	学校教育	児童・生徒の登下校の時間に合わせた道路掃除、散歩、買い物等による子どもたちの見守り活動を行っている。	1	2	3	4	5
7	青少年	地域で子どもを育てようという意識を持っている。	1	2	3	4	5
8	スポーツレクリ エーション	積極的にスポーツイベントなどに参加している。	1	2	3	4	5
9	拠点整備	リニア中央新幹線駅の誘致について感心をもっている。	1	2	3	4	5
10	リデュース・ リユース・リサイクル	マイバッグを持参して買い物をし、レジ袋の排出抑制に努めている。	1	2	3	4	5
11	公害対策	テレビやラジオ、ピアノなど、音量や時間帯により近隣に迷惑となる生活騒音を出していない。	1	2	3	4	5
12	自主防災	家庭内備蓄や家具転倒防止等、災害時に備えて何らかの対策を行っている。	1	2	3	4	5
13	自然的資源	自然環境に対し関心、意識を持ち保全活動や清掃活動を行っている。	1	2	3	4	5
14	健康づくり	健康や食、運動に関心を持っている。	1	2	3	4	5
15	社会保障	20歳以上の市民は年金制度に加入し、年金保険料を納付している。	1	2	3	4	5
			☐ 該当しない				
16	災害対策	災害時に迅速に避難できるように、非常持ち出し品の準備や避難経路を確認するなど、日ごろから心がけている。	1	2	3	4	5
17	交通安全	交通ルール、交通マナーを守っている。	1	2	3	4	5
18	農業	地場農産物に関心を持ち、購入している。	1	2	3	4	5
19	観光・交流	友人・知人に生駒の魅力（観光地など）を伝えている。	1	2	3	4	5

■平成29年度生駒市市民満足度調査結果報告書

(平成29年10月)

編集・発行 生駒市 市長公室 政策企画推進課

〒630-0288 生駒市東新町8番38号

電話：0743-74-1111（代表）

.....  
公式ホームページ <http://www.city.ikoma.lg.jp/>